佐 倉 市 民 体 育 館 改 修 機 械 設 備 工 事

一連番号	図面番号	図 面 名 称	一連番号	図面番号	図 面 名 称	一連番号	図面番号	図 面 名 称	一連番号	図面番号	図 面 名 称
	M － 00	図面リスト		M － 50	自動制御設備　１階平面図　（撤去図）		P － 01	衛生設備　外構平面図		－	
	M － 01	特記仕様書（１）		M － 51	自動制御設備　２階平面図　（撤去図）		P － 02	衛生設備　系統図　（改修図）		－	
	M － 02	特記仕様書（２）		M － 52	自動制御設備　３階平面図　（撤去図）		P － 03	衛生設備　機器表・器具表　（改修図）		－	
	M － 03	特記仕様書（３）		M － 53	自動制御設備　４階平面図　（撤去図）		P － 04	衛生設備　１階平面図　（改修図）		－	
	M － 04	配置案内図		M － 54	自動制御設備　R階平面図　（撤去図）		P － 05	衛生設備　２階平面図　（改修図）		－	
	M － 05	空調換気設備　系統図　（改修図）		M － 55	輻射冷暖房　輻射詳細図		P － 06	衛生設備　３階平面図　（改修図）		－	
	M － 06	空調換気設備　機器表（１）　（改修図）		M － 56	輻射冷暖房　輻射平面図		P － 07	衛生設備　４階平面図　（改修図）		－	
	M － 07	空調換気設備　機器表（２）　（改修図）		－			P － 08	衛生設備　R階平面図　（改修図）		－	
	M － 08	空調換気設備　機器表（３）　（改修図）		－			P － 09	衛生設備　系統図　（撤去図）		－	
	M － 09	空調換気設備　機器表（４）　（改修図）		－			P － 10	衛生設備　機器表・器具表　（撤去図）		－	
	M － 10	空調換気設備　１階ダクト平面図　（改修図）		－			P － 11	衛生設備　１階平面図　（撤去図）		－	
	M － 11	空調換気設備　２階ダクト平面図　（改修図）		－			P － 12	衛生設備　２階平面図　（撤去図）		－	
	M － 12	空調換気設備　３階ダクト平面図　（改修図）		－			P － 13	衛生設備　３階平面図　（撤去図）		－	
	M － 13	空調換気設備　４階ダクト平面図　（改修図）		－			P － 14	衛生設備　４階平面図　（撤去図）		－	
	M － 14	空調換気設備　１階空調機械室ダクト詳細図　（改修図）		－			P － 15	衛生設備　R階平面図　（撤去図）		－	
	M － 15	空調換気設備　４階ファンルームダクト詳細図（１）　（改修図）		－			P － 16	衛生設備　１階詳細図（１）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 16	空調換気設備　４階ファンルームダクト詳細図（２）　（改修図）		－			P － 17	衛生設備　１階詳細図（２）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 17	空調換気設備　１階配管平面図　（改修図）		－			P － 18	衛生設備　１階詳細図（３）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 18	空調換気設備　２階配管平面図　（改修図）		－			P － 19	衛生設備　２階詳細図（１）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 19	空調換気設備　３階配管平面図　（改修図）		－			P － 20	衛生設備　２階詳細図（２）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 20	空調換気設備　４階配管平面図　（改修図）		－			P － 21	衛生設備　２階詳細図（３）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 21	空調換気設備　R階配管平面図　（改修図）		－			P － 22	衛生設備　２階詳細図（４）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 22	自動制御設備　計装図（１）　（改修図）		－			P － 23	衛生設備　３階詳細図（１）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 23	自動制御設備　計装図（２），機器表，盤寸法表，系統図　（改修図）		－			P － 24	衛生設備　３階詳細図（２）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 24	自動制御設備　中央監視システム図　（改修図）		－			P － 25	衛生設備　３階詳細図（３）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 25	自動制御設備　１階平面図　（改修図）		－			P － 26	衛生設備　３階詳細図（４）　（撤去図・改修図）		－	
	M － 26	自動制御設備　２階平面図　（改修図）		－			P － 27	衛生設備　４階詳細図　（撤去図・改修図）		－	
	M － 27	自動制御設備　３階平面図　（改修図）		－			P － 28	衛生設備　R階詳細図　（撤去図・改修図）		－	
	M － 28	自動制御設備　４階平面図　（改修図）		－			－			－	
	M － 29	自動制御設備　R階平面図　（改修図）		－			－			－	
	M － 30	空調換気設備　系統図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 31	空調換気設備　機器表（１）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 32	空調換気設備　機器表（２）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 33	空調換気設備　機器表（３）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 34	空調換気設備　機器表（４）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 35	空調換気設備　１階ダクト平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 36	空調換気設備　２階ダクト平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 37	空調換気設備　３階ダクト平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 38	空調換気設備　４階ダクト平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 39	空調換気設備　1階空調機械室ダクト詳細図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 40	空調換気設備　４階ファンルームダクト詳細図（１）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 41	空調換気設備　４階ファンルームダクト詳細図（２）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 42	空調換気設備　１階配管平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 43	空調換気設備　２階配管平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 44	空調換気設備　３階配管平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 45	空調換気設備　４階配管平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 46	空調換気設備　R階配管平面図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 47	自動制御設備　計装図（１）　（撤去図）		－			－			－	
	M － 48	自動制御設備　計装図（２），機器表，盤寸法表，系統図　（撤去図）		－			－			－	
	M － 49	自動制御設備　中央監視システム図　（撤去図）		－			－			－	

株式会社　丸川建築設計事務所

一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号

一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-00
図面名称：図面リスト	作図：2026.05	

工事名称　佐倉市民体育館改修機械設備工事

Ⅰ.工事概要　市民体育館改修工事にともなう空調・設備換気設備・給排水衛生設備の改修工事

1.工事場所　千葉県佐倉市宮小路町３番地

2.建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (m2)	消防法施行令別表第一	施設の分類	備考
市民体育館	ＲＣ、Ｓ造	地上４階	6,829.83	15項		

3.工事種目（●印の付いたものを適用する。）

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別						
	屋内						屋外
● 空気調和設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
● 換気設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 排煙設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 自動制御設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 衛生器具設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 給水設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 排水設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
● 給湯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
● 消火設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
○ 厨房設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● ガス設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
○ 排水処理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雨水利用設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 撤去工事	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	● 一式
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○

4.指定部分　○ 無　○有 対象部分（　　　）
指定部分工期　令和　年　月　日

5.設備概要（●印の付いたものを適用する。）

方式及び種類	設備概要
● 空調方式	● 空冷ヒートポンプ方式空調機
● 主要熱源機器	● ガスヒートポンプ・電気式ヒートポンプ
● 自動制御方式	○ 電気式　● 電子式　● デジタル式
● 給水方式	○ 高置タンク方式　● ポンプ直送方式　○ 水道直結方式
● 排水方式	建物内の汚水と雑排水（ ○ 合流式 ● 分流式 ） ポンプ排水 ○ 有（ ○ 汚物 ○ 雑排水 ○ 湧水 ） ●無 建物外放流先 (1) 汚水 ● 直放流下水管 ○ (2) 雑排水 ● 直放流下水管 ○
● 消火設備の種類	● 屋内消火栓設備　○ スプリンクラー設備　○ 泡消火設備 ○ 連結散水設備　○ 連結送水管　○ 不活性ガス消火設備（ ○ ）

6.建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）に定める対象建設工事
● 該当する　○ 該当しない

Ⅱ.工事仕様

1.共通仕様
(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修の下記仕様書等のうち、●印の付いたものを適用する。
● 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和 7 年版）（以下「標準仕様書」という。）
● 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和 7 年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
● 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和 7 年版）（以下「標準図」という。）
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。
なお、電気設備工事の特記仕様書は（ / ）図、建築工事の特記仕様書は（ / ）図による。

2.提出様式
本工事で用いる提出書類の様式は、工事受注者提出書類(下記URL)によるほか、監督職員の指示による。
https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/shisetsuhozenka/index.html

3.特記仕様
章、項目及び特記事項共に、●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。

章	項目	特記事項

● 一般共通事項

● 材料・機材の品質等
(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
(2) 別表－１に機材等名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
①品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
②生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
③安定的な供給が可能であること。
④法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。なお、システムとして機能するものにあっては、システムの構築能力があり、現場での施工体制が整えられていること。

● 環境への配慮
(1) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律に基づく特定調達物品等に関する判断の基準は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和7年1月28日変更閣議決定)」による。
(2) 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料および機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負荷低減に配慮されていること。」)に留意すること。
(3) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
②接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
(4) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは、次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
①建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
②建築基準法施行令第２０条の７第４項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③建築基準法施行令第２０条の７第１項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④建築基準法施行令第２０条の７第３項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

○ 室内空気中の化学物質の濃度測定
室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン(用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを含む)の濃度を測定し、監督職員に報告すること。
測定はパッシブ型採集機器により行う。
測定時期　○ 工事着手前　○ 施工終了時
測定対象室　○ 図示　○（　　）
測定箇所数　○ 図示　○（　　）

○ 電気保安技術者
電気保安技術者は、監督職員の指示に従い、電気工作物の保安業務を行うものとする。

○ 技能士の適用
○ 配管施工(配管工事)　○ 建築板金施工(ダクト製作及び取付け)
○ 熱絶縁施工(保温工事)　○ 冷凍空気調和機器施工(冷凍空調機器の据付)

● 監督職員事務所
● 設けない　○ 設ける

● 工事用電力・水・その他
● 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続等の費用はすべて受注者の負担とする。
工事用水　構内の施設　○ 利用できない　● 利用できる（ ● 有償 ○ 無償 ）
工事電力　構内の施設　● 利用できない　○ 利用できる（ ● 有償 ○ 無償 ）

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 足場その他
● 別契約の関係受注者が定置したものは、無償で使用できる。
（ ● 建築工事　○ 電気設備工事　で設置する。）
● 本工事で設置とする。
「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における２の(1)手すり据置方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。
● 内部足場（ ● 1 種 ○ 種 ○ 種 ）枠組足場
○ 外部足場（ ○ 種 ○ 種 ○ 種 ○ 種 ）

● 建設副産物の処理等
1 共通事項
1)「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(コブリス・プラス)」により作成し、施工計画書に含め各１部提出すること。
また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各１部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
◎作成対象工事
「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額額 100 万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。
2)「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」 に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」 を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を１部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。
建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提示し確認を受けること。
3)建設副産物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票の D 票及び E 票の写しを提示すること。
また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を提示すること。

2 建設発生土
1)指定(A)(工事間利用)の場合
本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、工事間流用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。
ア　搬出先(相手先工事名、場所等)　　工事　　市　　町地先
イ　土質及び処理量　　第　種建設発生土　　m3
ウ　搬出時期　　年　月 ～　年　月
なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。
2)指定(A)(その他)の場合
建設発生土(　　m3)は、　　地先に搬出するものとする。
なお、詳細については監督職員の指示によるものとすること。
3)指定(B)の場合
建設発生土(　　m3)は、片道運搬距離　　kmに搬出するものとする。

3 路盤廃材
本工事により発生する
路盤廃材(　　t)は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
に運搬し、処理するものとする。

4 建設廃棄物
本工事により発生する
1)アスコン塊(　　t)は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
2)コンクリート塊(　　t)は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
3)建設発生木材(　　t)は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
4)建設汚泥(　　t)は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
5)ガラスくず及び陶器くず（　　m3）は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
6)金属くず（　　m3）は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
7)廃プラスチック（　　m3）は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
8)混合廃棄物（　　m3）は　　市　　町地先、片道運搬距離　　kmの
（※ 中間処理場 ・ 最終処分場）　　に運搬し、処理するものとする。
なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、事情により上記の指定処理により難い場合は、監督職員と協議するものとする。

5 再生処理土
1)指定(A)(工事間利用)の場合
本工事により再生処理した処理土のうち、下記に示す処理土については、工事間流用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。
ア　搬出先(相手先工事名、場所等)　　工事　　市　　町地先
イ　土質及び処理量　　第　種建設発生土　　m3
ウ　搬出時期　　年　月 ～　年　月
なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。また、建設汚泥の再生利用に当たっては、平成18年6月12日付国土交通事務次官通知「建設汚泥の再生利用に関するガイドライン」等に基づき、適正に処理すること。

留意事項
1 利用先の確保
建設発生土情報交換システム(コブリス・プラス)を活用して、建設発生土と同様、積極的に工事間利用により利用先の確保に努める。
2 中間処理施設の選定
中間処理施設の選定に当たっては、利用先の品質要件にあう発生処理土を確保するため、他の残土と混ざらないようにいかに再生処理できるかが大きな要素となる。このため、経済性を含めて、総合的に判断する必要がある。
また、リサイクル原則化ルールに基づき、建設副産物情報交換システム(コブリス・プラス)の登録処理業者を活用して、50km範囲で検索する。
3 品質・安全性の確保
処理土の品質・安全性を確認するため、土質試験、土壌分析試験などを行う。
4 一時保管
利用先との工程調整のため一時保管する場合には廃棄物処理法等の手続きが必要となるので注意する。

● 建設発生土の処理
● 埋め戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
○

● 埋め戻し土・盛土
● 根切り土の中の良質土　● 山砂の類

● 引渡しを要するもの
● 下表による

名称	仕様等	備考
工具・鍵	機器・器具・部材に付属するもの	適切な容器に集約
取扱説明書　等	機器・器具・部材に付属するもの	冊子に集約

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領（令和 5 年版）」による。

● 設計図CADデータ
・設計図CADデータ ： ● 貸与する　○ 貸与しない
貸与する設計図CADデータを当該工事の施工図または完成図の作成以外の目的に使用してはならない。

● デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する)とすることができる。
対象工事では、以下の（１）から（４）の全てを実施することとする。
(1) 対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降「使用機器」と称する）については、営繕工事写真撮影要領2.(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト）」（URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」）に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。
(2) デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、（１）の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(3)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
(3) 小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、（２）に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。
(4) 小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、（２）に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者は
URL（http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html）のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

○ 電子納品
1 本工事は、電子納品の対象工事である。
電子納品は、「千葉県営繕事業に係る電子納品運用ガイドライン【営繕工事編】令和４年１月」（以下、「ガイドライン」という。）に基づいて行う。
2 工事完成検査時には、（公財）千葉県建設技術センター（以下、センターという。）から発行される「千葉県電子媒体（副本）納品事前受付書」を、携行すること。
3 工事完成検査後は、速やかに電子媒体の１部と「千葉県電子媒体（副本）納品事前受付書」をセンターに送付すること。その後、センターから発行される「千葉県電子媒体（副本）受領書」を監督職員に提出すること。なお、電子成果品は工事請負契約書第45条の対象とし、電子データに不備が確認された場合は、受注者は修正作業を行わなければならない。
4「ガイドライン」の解釈に疑義がある場合は、監督職員と協議の上で決定すること。

● 完成時の提出図書等
工事完成時の提出図書等は以下のものとする。

提出図書等	仕様			部数
● 完成図面	○ 図面（A1版）折りたたみ製本 ● 図面　見開き製本	サイズ	● A4版 ● A2版	● 3部 ● 1部
● 工事関係図書	本工事中に作成した工事関係書類等をまとめたもの			● 1部 ○ 部
○ 完成写真	○ キャビネ版 ○	撮影箇所	○ 箇所 ○ 箇所	○ 1部 ○ 部
● 保全に関する資料	● 建築物等の利用に関する説明書 ● 機器性能試験成績書 ● 総合試運転調整報告書 建築物等の利用に関する説明書は「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」に基づき作成すること。	● 機器取扱い説明書 ● 官公署届出書類		● 2部 ○ 部
○ 電子成果品	電子納品による			○ 2部 ○ 部

○ 運転操作説明板
系統図、機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を記載したアクリル樹脂製の板を機械室に設ける。
説明板の大きさは約＿＿m2とする。

● 機材の承諾図
機械設備工事機材承諾図様式集(令和 7 年版)によるほか、監督職員との協議による。

● 総合試運転調整
● 本工事　○ 別途
調整項目（測定箇所等は監督職員の指示による。）
● 風量調整　● 水量調整　● 室内外空気の温湿度の測定　● 騒音の測定
○ 室内気流及びじんあいの測定　○ 飲料水の水質の測定　○ 雑用水の水質の測定

● 電動機
換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。

● 容量等の表示
1)機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
2)電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。

● 耐震措置
耐震措置の計算及び施工方法は次によるほか、建築設備耐震設計・施工指針2014年版（独立行政法人建築研究所監修）による。
(1) 機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の質量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	● 特定の施設		○ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・１階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
・水槽類にはオイルタンクを含む。
・重要機器は次のものを示す。
● 給水機器（　　）
○ 排水機器（　　）
○ 換気機器　○ 空調機器　○ 熱源機器　○ 防災設備
○ 監視制御設備　○ 危険物貯蔵装置　○ 火を使用する設備　○ 避難経路上に設置する機器
(2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１／２とする。

● 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
● 風圧力　風速（Vo= 36 m/s）
地表面粗度区分（ ○Ⅰ ● Ⅱ ● Ⅲ ○ Ⅳ ）
● 積雪荷重　建設省告示第1455号における区域　別表（第２４号）

○ 配管
(1) ステンレス鋼管の接合は、下記による。
○ 呼び径６０Ｓｕ以下（　ＳＡＳ３２２を満足した継手。 ）
○ 呼び径７５Ｓｕ以上（　　）
(2) 建築物導入部の変位吸収方法は、標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）による。
○（ａ）　○（ｂ）　○（ｃ）　○（ｄ）　○（ｅ）
(3) 溶接部の非破壊検査　○ 不要　○ 要
（抜取率 ○ 標準仕様書(機械設備工事編)による。　○　％ ）

○ 絶縁継手
「機器と配管接続部」取り付け箇所は図示による。

● 地中埋設標等
(1) 地中埋設標　○ 要（図示による。）　● 不要
(2) 埋設表示用テープ　● 要（排水管を除く）　○ 不要

● 保温
● 別表－２　保温工事仕様による。
○ 屋外露出部（ ○ 下記の機器類 ○ 給水管 ○ 消火管 ○ 膨張管 ○ ドレン管（配管類には弁類を含む））は ○ 防凍保温 ○ 凍結防止ヒーター）を行う。
（対象機器：　　）
防凍保温は、厚さを配管の呼び径25以下は50㎜、呼び径32以上は40㎜とし、保温を施す。
凍結防止ヒーターは、自己サーモ式とし、保温を施すものとする。
○ 共同溝、トレンチの保温は（標準仕様書第２編の施工箇所　　）を適用する。
○ 多湿箇所は下記の場所とする。（天井内共多湿箇所とする。）
（○ 浴室（ユニットは除く）　○ 脱衣室　○　○　）
○ 屋内露出（ ○ 実験室 ○ ）の保温外装は（ ○ ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ ○ ）とする。
○ 合成樹脂製カバーは下記による。
○ １シートタイプ　○ ２ジャケットタイプ　○３保温化粧カバータイプ

● 塗装、仕上げ
露出機材の塗装仕上げは下記による。
○ 屋外　○ ドレン管（○ 指定色塗装 ○　）
○ 金属電線管（○ 溶融亜鉛メッキ仕上げ［付着量300g/㎡以上］○ 指定色塗装 ）
● 屋内　○　（● 指定色塗装 ○　）

● はつり
既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターを用いる。

● 電線類
電線及びケーブルの規格は標準仕様書第４編 1.5.1 表 4.1.11 による。

○ 天井仕上区分
（　　）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。

● 吊り及び支持金物
（ ○ 槽内 ● ピット内 ）の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製(SUS304)とする。

● 施工調査
○ 下記によるほか、改修標準仕様書第１編1.5.1及び1.5.2による。
調査項目 ● 既存資料調査
調査範囲 ○ 図示 ○
調査方法 ○ 図示 ○
● はつり及び穿孔作業を行う場合、事前に走査式埋設物調査を行い報告すること。
○ 石綿含有分析調査 ○

● 試験
既設配管を含む部分の試験 ● 要 （方法及び圧力：発注者との協議による ） ○ 不要

● 既存躯体への穿孔
穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工する。

● 他工事との取り合い
別表－３　工事区分表による。

● 環境対策
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

● 工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
(1) 不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
(1) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
(2) さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
(3) 過積載車輌、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等過積載を助長することのないようにすること。
(4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
(5) 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
(6) 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
また、発注者で組織する安全対策委員会が行う安全審査、施工条件検討、安全点検等に協力すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
(1) 被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
(2) 保険金額　請負代金全額
(3) 保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

● 法定外保険
法定外の労災保険に加入し、工事着手までに保険証券の写し又はこれに代わるものを提出すること。

● 施設点検
本工事完成(「工事目的物の引渡し」を行った日)後、１年目及び２年目に関係者(発注課、工事監理事務所、施設管理者、受注者)による施設点検(不具合の有無を確認し、その処理について協議)を行うので、当課からの依頼により、施設点検に立会い協力するものとする。

● 工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が、500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(コリンズ)に基づき工事実績データを作成する。また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
(1) 工事受注時　契約締結後10日以内
(2) 登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
(3) 工事完成時　工事完成後10日以内

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

● 官公署その他への届出手続等
工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署などへの必要な手続等は受注者が代行し、遅滞なく行う。

● 施工図等の取扱
施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

● 中間検査
1 通常工事時
中間検査を実施する（ 回数 3 回 、 実施時期 監督員と協議 ）
中間検査の範囲（ 監督員と協議 ）
2 低入札価格調査制度調査対象工事時
佐倉市工事検査要綱(検査の区分を規定)および佐倉市工事中間検査基準(中間検査実施区分を規定)の定めに関わらず中間検査の指定対象工事として、中間検査を実施する。
(1) 調査対象工事の中間検査の実施は、「佐倉市工事中間検査基準」に関わらず原則として2ケ月に1回、隔月ごと、及び主要工種を考慮し施工上の変化点等で行うが、実施時期は監督職員が指定する。
なお、検査日及び検査監氏名は別途通知する。
(2) 中間検査は、通知日までに完了した出来形部分の出来形確認及び技術的確認等を行うが、給付の対象とはしない。

○ ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち（24時間以内）」に回答するよう対応することである。
ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者に確認の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうちに」することとする。
１）受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施工すること。
２）受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じる恐れがある場合は、原因を究明するとともに速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

照査	管理	主任	担当

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事		M-01
図面名称	作図	
機械設備工事特記仕様書（１）	2026.05	

章	項目	特記事項

● 一般共通事項

● 条件明示項目

● 猛暑による作業不能日数
● 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。
ｉ）作業不能日数：２０日間（工期の始期は令和８年１０月２４日【着手期限】で算定）
ⅱ）上記ｉ）は、環境省が公表する関東地方_千葉県_佐倉地点におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去５年分（2020年～2024年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（３日）を除く。）において、８時から１７時の間にWBGT値が３１以上となった時間を算定し、日数に換算したもの５年分を平均したもの。
ⅲ）気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する関東地方_千葉県_佐倉地点におけるWBGT値が３１以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））がｉ）の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

○ 施工可能期間
月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所　（　　　）

● 週休２日工事
○【単独】本工事は、週休２日工事である。
(1) 受注者は、現場閉所による週休２日工事として取り組むこと。なお、予定価格には４週８休（対象期間中の現場閉所率が２８．５%以上の場合をいう。）達成相当の経費を補正している。
(2) その他週休２日工事の施工に当たっては、「佐倉市週休２日工事実施要領」の規定に基づき行うこと。
●【分離】本工事は、週休２日工事である。
(1) 受注者は、現場閉所による週休２日工事として取り組むこと。なお、予定価格には４週８休（対象期間中の現場閉所率が２８．５%以上の場合をいう。）達成相当の経費を補正している。
(2) 受注者は、分離発注工事である改修建築工事、改修電気設備工事の受注者と協力し、工事の進捗に影響が出ないよう現場閉所の予定日を調整しなければならない。
(3) その他週休２日工事の施工に当たっては、「佐倉市週休２日工事実施要領」の規定に基づき行うこと。

● アスベスト飛散対策

吹付材、保温材、板材、塗材、ダクト、保温材、パッキン等はアスベスト含有のため、手ばらし及びダイヤモンドカッター穴明け、配管支持用アンカー打設等作業に当たっては、剥離剤及び集塵機装置併用手工具ケレン工法などによる飛散防止措置を定めた作業基準を作成の上実施するとともに、作業記録を書面で報告すること。
（該当箇所は別途図示　　　）

● 石綿含有の調査

調査
● 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査と報告をを行う。
貸与資料　（事前調査資料）
○ 分析による石綿含有建材の調査
分析対象　アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1)または(JIS A 1481-2)	定量分析方法 (JIS A 1481-3)、(JIS A 1481-4)または(JIS A 1481-5)
＿＿＿	○＿＿（箇所）	○＿＿（箇所）
＿＿＿	○＿＿（箇所）	○＿＿（箇所）
＿＿＿	○＿＿（箇所）	○＿＿（箇所）

サンプル数　1箇所あたり３サンプル
採取箇所　○図示による　○＿＿＿＿＿

● 空気調和設備

● 設計用温湿度

● 下表による。　○（　　　）の温度条件による。

	外気 温度(DB)	外気 湿度(RH)	屋内（調整目標）一般系統 温度(DB)	一般系統 湿度(RH)	第一競技場系統 温度(DB)	第一競技場系統 湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏期	34.8 ℃	67.4 %	26.0 ℃	50 %	28.0 ℃	50 %	℃	%
冬期	2.2 ℃	44.8 %	22.0 ℃	40 %	20.0 ℃	40 %	℃	%

○ 鋼板製煙道

伸縮継手、掃除口及びばいじん量測定口の位置は図示による。
鋼板厚　（○ 3.2mm　○ 4.5mm）

● ダクト

● 低圧ダクト（● コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）● アングルフランジ工法　● スパイラルダクト　）とする。
○ 高圧1ダクトの適用範囲は図示による。
○ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

● 風量測定口

取り付け箇所は図示による。

● チャンバー

(1) 内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。
(2) 空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設け、点検口の大きさは図示による。
(3) ガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。

● ダンパー

(1) 防煙ダンパー　復帰方式（○ 遠隔　● 手元式　）定格入力はDC24V、0.7A以下とする。
(2) ピストンダンパー　復帰方式（○ 遠隔　○　　）

● 配管材料

(1) 冷温水管　○
(2) 冷却水管　○
(3) 油　管　○
(4) 蒸気管　給気管　○
　還　管　○
(5) 高温水管　○
(6) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管　○
(7) ドレン管　○
(8) 冷媒管　● 保温被覆付き銅管

○ 弁類

JIS 又は JV（○ 5K　○ 10K(図示部分)）
○ 65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。
○ 鋼管用伸縮継手の種類は図示による。
○ ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。
○ ファンコイルユニットと冷温水管の接続部（往・還）には、ボール弁を取付ける。
○ ファンコイルユニットには、　○ 流量調整弁　○ 定流量弁　を設置する。

● 温度計

取付け箇所は図示による。

○ 圧力計

取付け箇所は図示による。

○ 瞬間流量計

取付け箇所は図示による。
なお、瞬間流量計（○ 固定型　○ 着脱型）はピトー管方式とし、止水コック付とする。

○ 油面制御装置

制御盤には、（○ 給油ポンプ制御　○ 満油警報　○ 遠隔警報　○ 漏えい検知警報　○ 返油ポンプ制御　○ 減油警報　○　　）の端子を設ける。
なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管・配線は製造者の標準仕様とする。

● 絶縁継手

図示の位置に取付ける。

● 保温及び消音内貼り

● 還りダクトの保温　範囲は（● 図示による　○　　）
● 外気ダクトの保温　範囲は（● 図示による　○　　）
○ 膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第２編 3.1.4 の温水管の項による。
○ 建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第２編 3.1.4 温水管の項による。（エア抜き弁以降の配管は、除く）
● 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第２編 3.1.5 の排水管の項による。
● 冷媒管の保温外装は別表ー２による。

● 換気設備

● ダクト

● 低圧ダクト（● コーナーボルト工法（長辺の長さが 1500 mm以下の部分）● アングルフランジ工法　● スパイラルダクト　）とする。
○ 高圧1ダクトの適用範囲は図示による。
○ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。
○ 厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書より1番手厚いものを使用する。

● 風量測定口

取付箇所は図示による。

● ダンパー

空気調和設備の当該項目による。

● 排気ダクトのシール

● 浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統　○ 厨房系統　○　　●
高圧2ダクトのシール　長方形ダクト　○ N＋Aシール　○ Bシール
　円形ダクト　○ A，Bシール　○ Cシール

● チャンバー

空気調和設備の当該項目による。

● 保温

● 全熱交換ユニット用の外気取入れダクト
（● 保温範囲及び仕様は図示による。　○　　）
● 全熱交換ユニット用の排気用ダクト
（● 保温範囲及び仕様は図示による。　○　　）
○（○ 厨房　○ 湯沸室　○　　）の隠ぺいダクト（仕様はh・(ｲ)・Ⅸ）とし、範囲は図示による。

○ 排煙設備

○ ダクト

○ 亜鉛鉄板　○ 普通鋼板（厚1.6mm）

○ 排煙口の形式

○ 図示による。

○ 排煙口手動開放装置（開放及び復帰方式）

○ ワイヤー式　○ 電気式（遠隔操作　○ 要　○ 不要）

○ 排煙風量測定

建築設備定期検査業務基準書(2023年版)（(一財) 日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。

● 自動制御設備

● 中央監視制御装置

● 有り（● 新設　○ 既設）　○ 無し

● システム構成・機能

図示による。

● 電気計装用配線

使用する電線及びケーブルは、原則としてＥＭ電線又はＥＭケーブルとする。
屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。
天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。

● 衛生器具設備

● 自動洗浄装置及びその組み込み小便器

洗浄水量は２Ｌ/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。
● 個別感知ﾌﾗｯｼｭ方式（一体型）　制御盤（○ 要　○ 不要　）

● 洗面器

手洗器は止水栓付とする。

○ 標記板

○ 要　材質（○　　）（○ 大便器　○ 小便器）　○ 不要

● 自動水栓の電源供給方式

● ＡＣ電源　○ 自己発電　○

● 衛生器具ユニット

ユニットの配管材料は、図示による。

○ 洋風便器

タンク式は６．５Ｌ/回以下とする。

○ 浴室ユニット

仕様は別図による。

● 既存便器

既設タンク式洋便器は、一時撤去保管し場内で再設置するものが有る。

● 給水設備

● 配管材料

(1) 一般配管　● 塩化ビニールライニング鋼管
(2) 地中埋設配管　○
(3) 水道直結配管　○ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中配管は、（○　　）とし、他の部分は(1)による。

● 水栓

○ 台所流し用の水栓は泡沫式とする。
○ 水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
（○ ただし、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。）

○ 量水器

○ 親メーター（貸与品）（○ 直読式　○ パルス式）
○ 子メーター（買い取り）（○ 直読式　○ パルス式）

○ 量水器桝

○ 水道事業者指定品（○ 貸与品　○ 買取り）　○ 標準図 MC 形

● 絶縁継手

図示の位置に取付ける。

● 弁類

JIS 又は JV　● 水道直結部分（● 10K　○　）
　● その他の部分（● 5K　○　）
● ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

○ 管の地中埋設深さ

○ 管の上端より原則として、一般敷地は（　cm）構内道路は（　cm）以上とする。

○ 水栓柱

○ 合成樹脂製　○ アルミニウム合金製　○ 人造石とぎ出し製　○ ステンレス製

○ 建物導入部配管

標準図（建物導入部の変位吸収配管要領）の（○ (a)　○ (b)　○ (c)　○ (d)　○ (e)）による。

○ 引込納付金等

○ 要（○ 別途工事　○ 本工事）　○ 不要

● 排水設備

● 配管材料

(1) 屋内　汚水管　● 塩化ビニール管　○
　雑排水管　● 塩化ビニール管　○
　通気管　● 塩化ビニール管
　ポンプアップ排水管　○
(2) 屋外　第一桝まで　● 塩化ビニール管
　○
　桝間　○
　○

● 洗面器等の排水管

洗面器に直結する排水管は、器具トラップより１サイズアップとする。
台所流し等の床上露出部分の配管は、ビニル管 (RF-VP) でもよい。
大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管は、ビニル管 (RF-VP) でもよい。

● 満水試験継手

● 標準仕様書第２編 2.4.8(5)による。　○ 図示の箇所に取り付ける。

○ インバート桝・ため桝

○ プラスチック桝（○ 標準図による。　○　）
○ コンクリート桝（○ 標準図による。　○ 本図面の施工要領図による。　○　）
○

○ 放流納付金等

○ 要（○ 別途工事　○ 本工事）　○ 不要

● 給湯設備

● 配管材料

● 耐熱塩化ビニールライニング鋼管

● 弁類

JIS 又は JV（● 5K　○ 10K（図示部分））
○ ステンレス配管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。

● 保温

湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第２編 3.1.5表 2.3.5のｈ・（イ）・Ⅸとする。

● 消火設備

● 配管材料

(1) 屋内消火栓　一般　● 配管用炭素鋼鋼管（白）
　地中　○
(2) 連結送水管　一般　○
　地中　○
(3)　○
　○

● 屋内消火栓種別

● 易操作性１号消火栓　○ ２号消火栓　○ 広範囲型２号消火栓　○

● 屋内消火栓開閉弁

● １０ｋ

○ 保温

屋外露出配管は標準仕様書第２編 3.1.5　e2・(ハ)・Ⅶによる保温を行う。

○ 建物導入部配管

標準図(建物導入部の変位吸収配管要領)（○ (a)　○ (b)　○ (c)）による。

○ 不活性ｶﾞｽ消火設備

別図による。

○ 泡消火設備

別図による。

○ 厨房設備

○ システム

○ ドライシステム　○

○ 厨房用熱源

図示による。

○ 機器の機能等

図示による。

● ガス設備

● ガス種別

● 都市ガス　（供給者名：東京ガス　発熱量　４５ MJ/m3 (N)）
● 液化石油ガス

● 配管材料

● 都市ガス　ガス事業者の供給規定による。
● 液化石油ガス　(1) 一般　● ポリエチレン被覆鋼管
　(2) 地中　● ポリエチレン被覆鋼管

● 充てん容器

別途（● 50kg　○　○　）×　４ 本

● 集合装置

● 標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による　４ 本組。

● 転倒防止等

● 標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）（● (a)　○ (b)）による。

● メーター

● 親メーター（貸与品）（○ 直読式　● パルス式（パルス発信器は ○ 買い取り））
○ 子メーター（買い取り）（○ 直読式　○ パルス式）

● ガス漏れ警報器

○ 本工事（図示による）　● 別途工事
外部警報端子（○ 無　○ 有）

○ 漏洩検知装置

○ 要　○ 不要

● 電気防食

● 要　○ 不要

● 引込負担金等

○ 要（○ 別途工事　○ 本工事）　● 不要

○ バルク貯槽

○ 横型　○ 竪型　（液化石油ガス貯蔵能力　ｋｇ）

○ 排水処理設備

○ 仕様等

別図による。

○ 設備方式

○ 排水再利用　○ 浄化槽　○ 厨房除害

○ 雨水利用設備

○ 仕様等

別図による。

● 撤去工事

● 撤去内容

● 図示による。
○

● 保温材

保温材は、配管・ダクト等より分離する。

● 支持金物等

ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。

● 石綿含有品

撤去方法　○ 図示による　● 監督員と協議による

● 発生材の処理

● 金属類（● 機器類　● ダクト　● 配管　● その他金属類）の処理は
（● 構外搬出適切処理　○　）とする。
● 特別管理産業廃棄物（○　○　）の処理は
（● 構外搬出適切処理　○ 別途　）とする。
● 石綿含有産業廃棄物（○ 配管用成形保温材　● フランジ用ガスケット　）の処理は
（● 構外搬出適切処理　○ 別途　）とする。
● 上記以外のもの（○　○　）の処理は
（● 構外搬出適切処理　○ 別途　）とする。
● 建設リサイクル法における再資源化等を行なう特定建設資材の構外搬出処理を本工事とする。

● 冷媒（フロン類）の回収

● 本工事　○ 別途
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第３編２．４．３により、次の書類を監督職員に提出する。
● フロン回収行程管理表の写し
○ 特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し

○ その他

○ 上ガス対策

○ なし
○ あり（○ 自然換気口　○ ガス抜き管　○ 強制換気装置　○ ガス検知器
○ その他（　　））
○ 施工にあたって、防災上必要な措置を講じること。

照査	管理	主任	担当		工事名称	縮尺	図面番号
				佐倉市　資産経営部　施設保全課	佐倉市民体育館改修機械設備工事		M-02
					図面名称：機械設備工事特記仕様書（２）	作図：2026.05	

別表－2

保温工事仕様

＊　適用する保温区分　（ ● 印の付いたものを適用し、○ 印のものは適用しない。）

区分	項目	施工箇所	保温材 GW	保温材 RW	保温材 PSF	保温仕様	外装材 カラー	外装材 SUS	外装材 AL
給排水衛生設備配管 給水管 排水管 （屋外露出、床下、暗渠内は除く。） （空調機等の排水管含む。） 通気管 （屋外露出、床下、暗渠内は除く。） （排水管の分岐点より100mm以下の部分） 消火管 （屋外露出部分のみ） 給湯管 （膨張管含む）	給水管	屋内露出（一般居室、廊下）	○	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋合成樹脂製カバー	—	—	—
	排水管・通気管		○	○	○		—	—	—
	給湯管		○	○	—		—	—	—
	給水管	機械室、書庫、倉庫	●	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋原紙＋アルミガラスクロス	—	—	—
	排水管・通気管		○	○	○		—	—	—
	給湯管		○	○	—		—	—	—
	給水管	天井内、パイプシャフト内、空隙壁中	●	○	○	アルミガラスクロス化粧保温筒＋アルミガラスクロス粘着テープ	—	—	—
	排水管・通気管		●	○	○		—	—	—
	給湯管		●	○	—		—	—	—
	給水管・消火管	屋外露出（バルコニー、開放廊下含む）	○	○	●	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋外装材	○	○	●
	給湯管	浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）	●	○	—		○	○	●
	給水管	暗渠内（ピット内含む）	●	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス	—	—	—
	給湯管		○	○	—		—	—	—
	保温厚	グラスウール保温筒（GW） ロックウール保温筒（RW） ポリスチレンフォーム保温筒（PSF）	80A以下：20mm、100A～150A：25mm、200A以上：40mm 80A以下：20mm、100A 以上：25mm						
給排水衛生設備機器 鋼製タンク 排気筒 貯湯タンク	鋼製タンク	屋内	○	○	○	紙（PSFの場合紙又は接着剤）＋保温板（厚さ25mm）＋ポリスチレンフィルム＋鉄線＋外装材	○	—	—
		屋外	○	○	○		—	○	—
	貯湯タンク	屋内	○	○	—	紙＋保温板（厚さ25mm）＋鉄線＋外装材	○	—	—
		屋外	○	○	—		—	○	—
	排気筒	隠ぺい箇所	—	○	—	保温帯（厚さ50mm）＋鉄線＋アルミガラスクロス＋金網	—	—	—
空気調和設備配管 温水管 （膨張管含む） 蒸気管 （低圧（0.1MPa未満）の蒸気）	温水管	屋内露出（一般居室、廊下）	○	○	—	保温筒＋鉄線＋合成樹脂製カバー	—	—	—
	蒸気管		○	○	—				
	温水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	—	保温筒＋鉄線＋原紙＋アルミガラスクロス	—	—	—
	蒸気管		○	○	—				
	温水管	天井内、パイプシャフト内、空隙壁中	○	○	—	アルミガラスクロス化粧保温筒＋アルミガラスクロス粘着テープ	—	—	—
	蒸気管		○	○	—				
	温水管	屋外露出（バルコニー、開放廊下含む）	○	○	—	保温筒＋鉄線＋外装材	○	○	○
	蒸気管	浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）	○	○	—		○	○	○
	温水管	暗渠内（ピット内含む）	○	○	—	保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス	—	—	—
	蒸気管		○	○	—				
	保温厚	グラスウール保温筒（GW） ロックウール保温筒（RW）	温水管 蒸気管			80A以下：20mm、100A～150A：25mm、200A以上：40mm 25A以下：20mm、32A～50A：30mm、65A 以上：40mm			
冷水管 冷温水管 （膨張管含む） 冷媒管 ブライン管	冷水管	屋内露出（一般居室、廊下）	○	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋合成樹脂製カバー	—	—	—
	冷温水管		○	○	○		—	—	—
	冷媒管		○	○	—		—	—	—
	ブライン管		—	—	○		—	—	—
	冷水管	機械室、書庫、倉庫	○	○	○	保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋原紙＋アルミガラスクロス	—	—	—
	冷温水管		○	○	○		—	—	—
	冷媒管		○	○	—		—	—	—
	ブライン管		—	—	○	保温筒＋粘着テープ＋ポリエチレンフィルム＋アルミガラスクロス	—	—	—
	冷水管（水温度2～4℃）		—	—	○		—	—	—
	冷水管	天井内、パイプシャフト内、空隙壁中	○	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋アルミガラスクロス	—	—	—
	冷温水管		○	○	○		—	—	—
	冷媒管		○	○	—		—	—	—
	ブライン管		—	—	○		—	—	—
	冷水管（水温度2～4℃）	天井内、パイプシャフト内	—	—	○		—	—	—
	冷水管	屋外露出（バルコニー、開放廊下含む）	○	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋外装材	○	○	○
	冷温水管		○	○	○		○	○	○
	冷媒管	浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）	○	○	—		○	○	○
	ブライン管		—	—	○		○	○	○
	冷水管	暗渠内（ピット内含む）	○	○	○	保温筒＋鉄線（PSFの場合粘着テープ）＋ポリエチレンフィルム＋着色アルミガラスクロス	—	—	—
	冷温水管		○	○	○		—	—	—
	冷媒管		○	○	—		—	—	—
	ブライン管		—	—	○		—	—	—
	保温厚	グラスウール保温筒（GW） ロックウール保温筒（RW）	25A以下：30mm、32A～200A：40mm、250A 以上：50mm						
		ポリスチレンフォーム保温筒（PSF） 冷水管・冷温水管	25A以下：30mm、32A～200A：40mm、250A 以上：50mm						
		冷水管（水温度2～4℃）	20A以下：30mm、25A～100A：40mm、125A 以上：50mm						
		ブライン管	25A以下：40mm、25A～ 80A：50mm、100A 以上：65mm						
冷媒管 （断熱材被覆銅管）	ガス管保温厚	20mm以上	液管保温厚 10mm以上						
	外装材	屋内露出（一般居室、廊下）	● 合成樹脂カバー　○ 保温化粧ケース（ ○ 　製 ）						
		機械室、書庫、倉庫	● 合成樹脂カバー　○ 保温化粧ケース（ ○ 　製 ）						
		屋外露出	● ステンレス鋼板　○ ○ 保温化粧ケース（ ○ 樹脂製　○ 　製 ）						
空気調和設備機器 冷温水ヘッダー 冷水ヘッダー 冷温水タンク 冷水タンク 温水ヘッダー 蒸気ヘッダー 蒸気ヘッダー 温水タンク 還水タンク 還水タンク 熱交換器 膨張タンク	冷温水ヘッダー 冷水ヘッダー	屋内	○	○	○	紙（PSFの場合紙又は接着剤）＋保温板（厚さ50mm）＋ポリスチレンフィルム＋鉄線＋外装材	○	—	—
	冷温水タンク 冷水タンク	屋外	○	○	○		—	○	—
	温水ヘッダー 蒸気ヘッダー	屋内	○	○	—	紙＋保温板（厚さ50mm）＋鉄線＋外装材	○	—	—
	還水タンク 熱交換器	屋外	○	○	—		—	○	—
	膨張タンク	屋内	○	○	—	紙＋保温板（厚さ25mm）＋鉄線＋外装材	○	—	—
		屋外	○	○	—		—	○	—
空気調和設備ダクト	長方形ダクト（全熱交換器用ダクトは、保温厚25mmとする）	屋内露出（一般居室、廊下）	○	○	—	紙＋保温板（厚さ50mm）＋外装材	○	—	—
		機械室、書庫、倉庫、屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	●	○	—	紙＋アルミガラスクロス化粧保温板（厚さ25mm）＋アルミガラスクロス粘着テープ	—	—	—
		屋外露出（バルコニー、開放廊下含む）浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）	○	○	—	紙＋保温板（厚さ50mm）＋ポリスチレンフィルム＋鉄線＋外装材	○	○	○
	スパイラルダクト（全熱交換器用ダクトは、保温厚25mmとする）	屋内露出（一般居室、廊下）	●	○	—	保温板（厚さ50mm）＋外装材	●	—	—
		機械室、書庫、倉庫、屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	●	○	—	アルミガラスクロス化粧保温板（厚さ25mm）＋アルミガラスクロス粘着テープ	—	—	—
		屋外露出（バルコニー、開放廊下含む）浴室、厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）	○	○	—	保温板（厚さ50mm）＋ポリスチレンフィルム＋鉄線＋外装材	○	○	○
消音内張り	サブライチャンバー		●	○	—	紙＋保温板（厚さ50mm）＋ガラスクロス＋鋼きっ甲金網	—	—	—
	消音チャンバー・消音エルボ		○	○	—	紙＋保温板（厚さ25mm）＋ガラスクロス	—	—	—
排煙ダクト	長方形	屋内隠ぺい	○	○	—	紙＋アルミガラスクロス化粧保温板（厚さ25mm）＋アルミガラスクロス粘着テープ＋きっ甲金網	—	—	—
	円　形	屋内隠ぺい	○	○	—	アルミガラスクロス化粧保温帯（厚さ25mm）＋アルミガラスクロス粘着テープ＋きっ甲金網	—	—	—
煙道	長方形		—	○	—	ブランケット（厚さ75mm）＋鉄線＋外装材	○	○	—
	円　形		—	○	—		○	○	—

※ 凡例　保温材　GW ：グラスウール保温材　RW ：ロックウール保温材　PSF：ポリスチレンホーム保温材
外装材　カラ：塗装亜鉛系めっき鋼板　SUS：ステンレス鋼板　AL ：溶融アルミニウム－亜鉛鉄板

※　不燃材以外の配管が建築基準法施行令第112条第20項に規定する準耐火構造等の防火区画を貫通する場合貫通部より 1m 以上はロックウール保温材を使用すること

※　配管の保温は、継手及び弁類を含む。図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、標準仕様書による。

別表－3

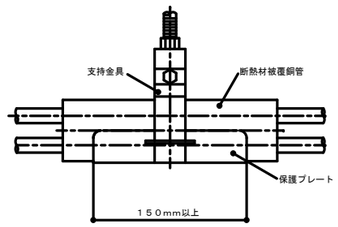
工事区分表

工事内容				施工区分 建築	施工区分 電気	施工区分 機械	
開口部	はり、床、壁貫通部		鉄筋補強	⊙	・	・	・
			スリーブ、型枠	・	⊙	⊙	・
	埋込形（分電盤、端子盤、プルボックス）、風道		鉄筋補強	⊙	・	・	・
	埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口、換気扇、大便器等		スリーブ、型枠	・	⊙	⊙	・
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込み		補強とも	⊙	・	・	・
			補強のない場合	・	⊙	⊙	・
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め			⊙	⊙	⊙	・
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ（工場加工）			⊙	・	・	・
基礎	屋内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル	躯体と一体のもの	⊙	・	・	・
		受水槽、サービスタンク	上記以外	・	⊙	⊙	・
	屋外	配電盤、制御盤、キュービクル	鉄筋基礎	・	⊙	⊙	・
		受水槽、消火水槽	無筋基礎	・	・	・	・
	屋上	テレビアンテナ、避雷針	躯体と一体のもの	⊙	・	・	・
		高架水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	上記以外	・	⊙	⊙	・
	架台、アンカーボルト			・	⊙	⊙	・
				・	・	・	・
点検口	床、天井、壁			⊙	・	・	・
				・	・	・	・
	配線ピット、トレンチピット			⊙	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
配管配線	機器付属の制御盤　（接地とも）		一次側	・	⊙	・	・
			二次側	⊙	⊙	⊙	・
	制御盤と動力盤の間　（接地とも）		電源供給	・	⊙	・	・
			操作　配管	・	・	・	・
			回路　配線（　）	・	・	・	・
	天井吊り形FCU及び全熱交換形換気扇　（接地とも）		電源供給	・	⊙	・	・
			操作　配管	・	・	⊙	・
			回路　配線（　）	・	・	⊙	・
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線			・	・	・	・
防油堤				⊙	・	・	・
インサート、吊りボルト				⊙	⊙	⊙	・
換気扇枠				・	・	⊙	・
外部取り付けガラリ（ダクト、チャンバー接続用フランジを含む）				⊙	・	・	・
換気扇取付パネル				◉	●	●	・
換気扇跡塞ぎパネル				◉	●	◉	・
サッシ内換気扇取付用パネル				◉	●	●	・
配筋・配管レントゲン探査				◉	◉	◉	・
コアあけ周囲モルタル埋め、下地調整				●	◉	◉	・
便所鏡				◉	●	●	・
トイレ手摺（L型・小便器用・可動式等）				◉	●	●	・
おむつ替えシート・ベビーチェアー				◉	●	●	・
ユニットシャワー				◉	●	●	・
ユニットシャワー等の排水接続・電気接続				●	◉	◉	・
和・用便器・手洗器の撤去（造作手洗いは除く）				●	●	◉	・
和便器廻りコンクリートのはつり及び復旧				◉	●	●	・
手摺の下地補強				◉	●	●	・
衛生器具の下地補強				◉	●	●	・
紙巻器				●	●	◉	・
外部足場（共通）				◉	●	●	・
外部足場（専用）				◉	●	●	・
				●	●	●	・
外構工事				◉	●	●	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・
				・	・	・	・

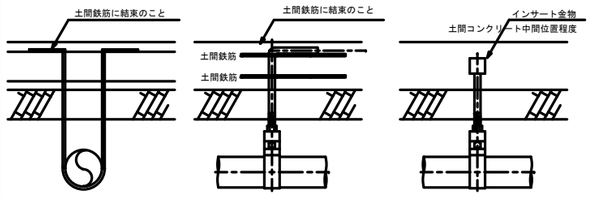
別表－1

機材等	

冷媒配管支持要領



土間下配管詳細図

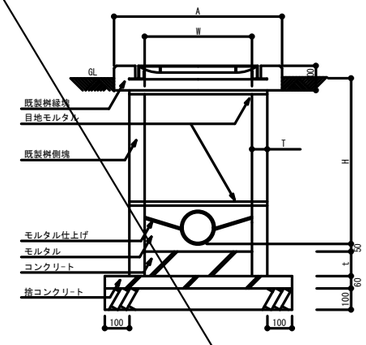


土間下地中配管は、9φ鉄筋（タールエポキシ塗り）にて、U字型支持のこと。
支持間隔は、仕様による。

吊りバンド、棒鋼はステンレス製とする。
棒鋼を土間鉄筋に結束する場合は、直接、接しないよう電触防止策を施すこと。
支持間隔は、仕様による。

吊りバンド、棒鋼はステンレス製とする。
棒鋼を土間鉄筋に仮止めする場合は、直接、接しないよう電触防止策を施すこと。
支持間隔は、仕様による。

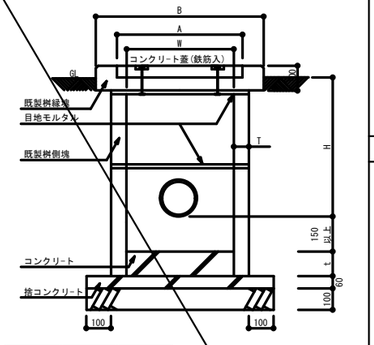
インバート桝 施工要領図　S-1 ・ S-2



深さ / 寸法	H=600以下 S-1	H=600超 S-2
W	450×450	600×600
T	45	50
t	100	120
A	700	850

1. 蓋は鋳鉄製防臭蓋とする。（鎖付き、汚水マーク入り）
2. 既製桝側塊、縁塊は、すべて鉄筋入りとする。
3. 既製桝側塊、縁塊は、ズレを防止する構造とする。

ため桝 施工要領図　R-1 ・ R-2



深さ / 寸法	H=600以下 R-1	H=600超 R-2
W	450×450	600×600
A	520×520	670×670
B	650×650	800×800
T	45	50
t	100	120

1. コンクリート蓋は、既製桝用とし、鉄筋入とする。
2. 既製桝側塊、縁塊は、すべて鉄筋入りとする。
3. 鋳鉄蓋を使用する場合は汚水桝に準ずる。

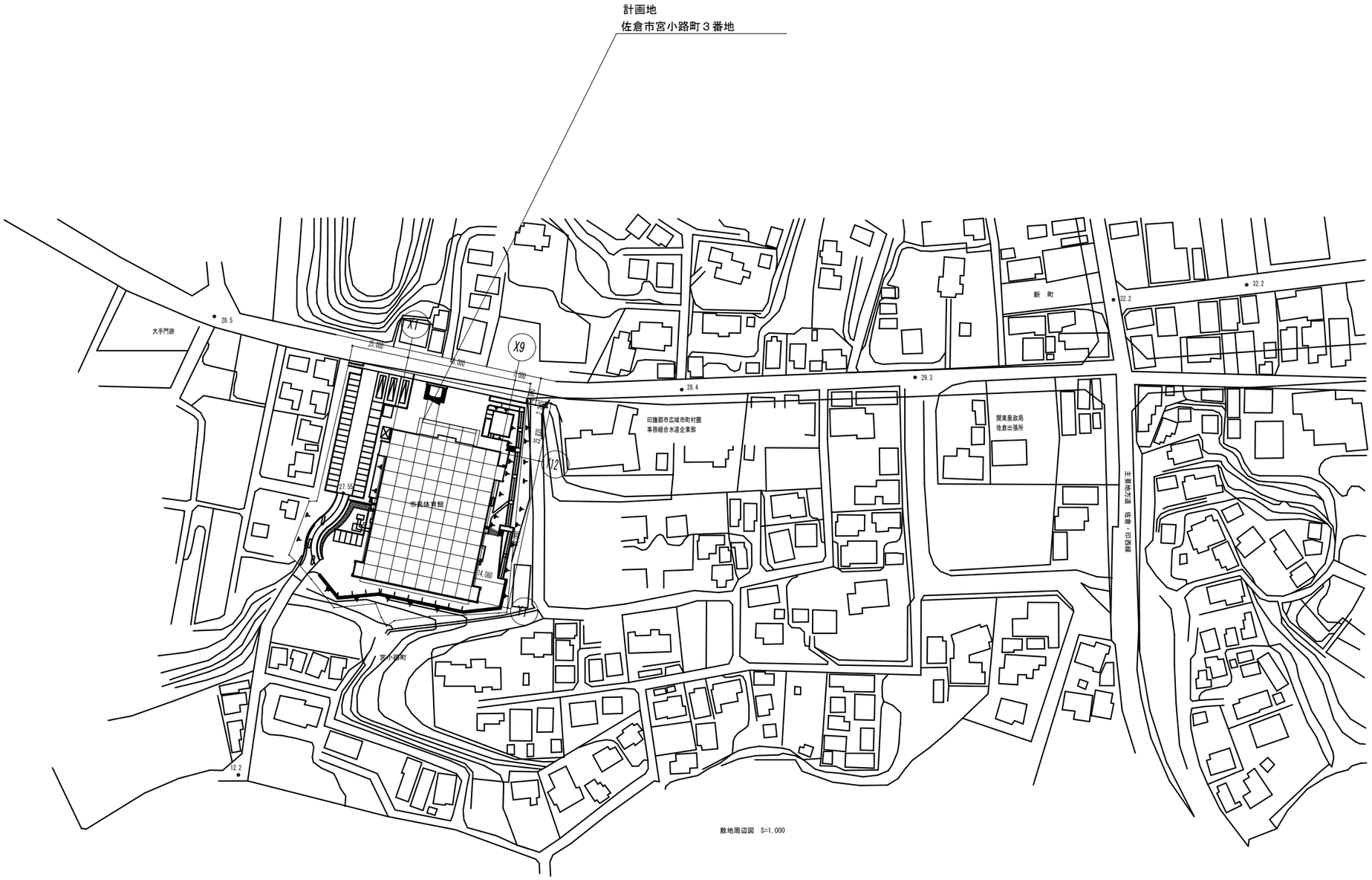
桝蓋仕様

名称	記号	実内径	受枠	安全荷重	備考
防臭中耐蓋	MHA-45	450φ	560	1500kg以上	
防臭中耐蓋	MHA-60	600φ	710	1500kg以上	
防臭重耐蓋	MHD-45	450φ	560	5000kg以上	
防臭重耐蓋	MHD-60	600φ	710	5000kg以上	

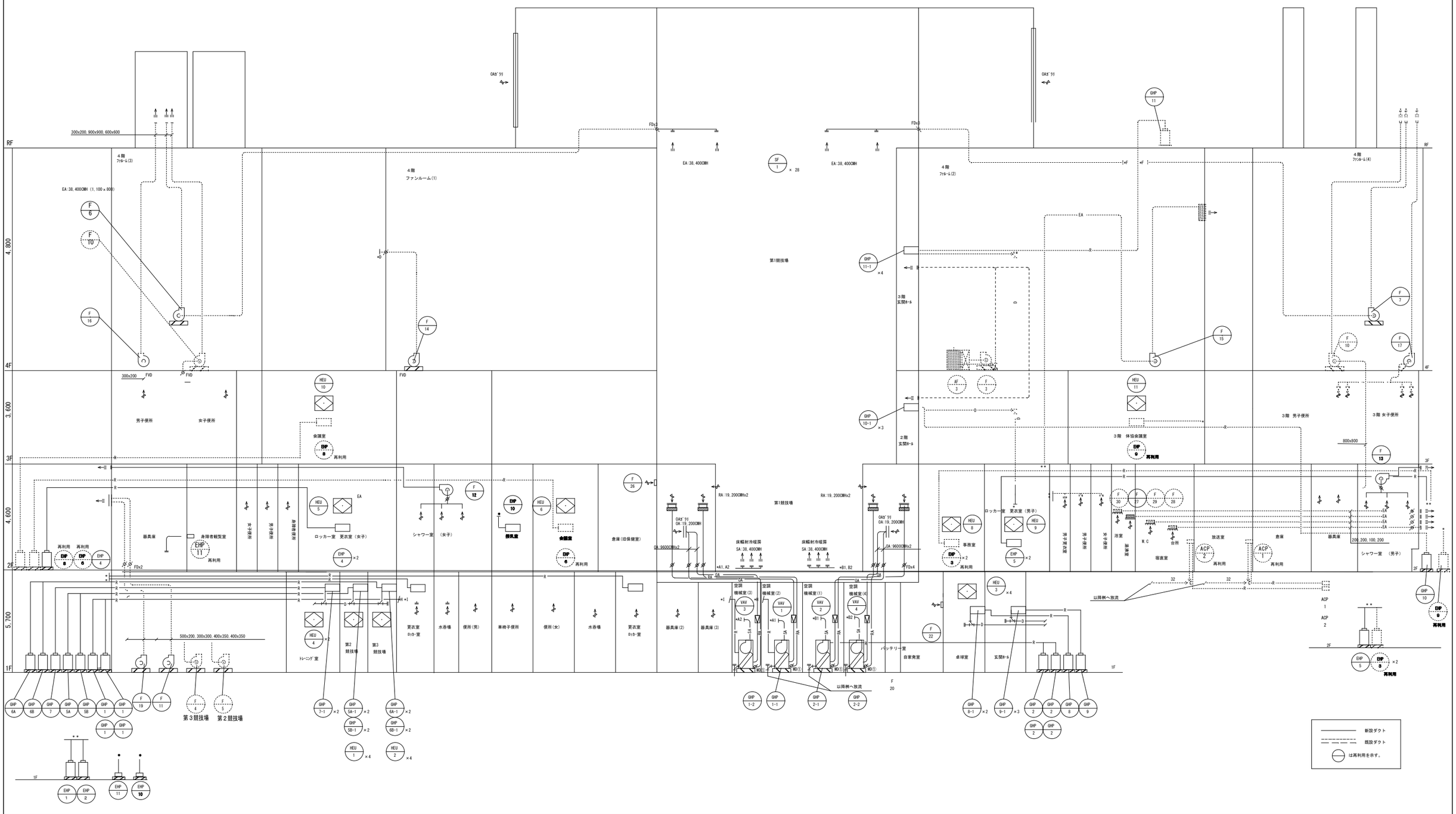
桝標準構成表

W	H	側塊 150H	側塊 300H	側塊 450H	側塊 600H	側塊	既製縁塊
450	250 ～ 400				1		1
450	400 ～ 550	1			1		1
450	560 ～ 700		1		1		1
450	710 ～ 850			1	1		1
600	530 ～ 680		1		1		1
600	690 ～ 830	1	1		1		1
600	840 ～ 980				2		1
600	990 ～ 1130	1			2		1
600	1140 ～ 1280		1		2		1
600	1290 ～ 1430	1	1		2		1

照査	管理	主任	担当	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺	図面番号
					図面名称 機械設備工事特記仕様書（３）	作図 2026.05	M-03



	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:1000	図面番号 M-04
			図面名称 配置図案内図	作図 2026.05	



株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 M-05
		図面名称 空調換気設備　系統図（改修図）	作図 2026.05	

機器表(1)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-1	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	4	3	200	消費電力:1.06		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410C
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　56.0　kW				運転電流:3.6A					(20HP,560型)
		暖房能力 :　63.0　kW				Fan :0.321x1 0.431x1					燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 :　13 A　(低圧)									・ガスコックを更新
		ガス消費量:　冷房時　49.4　kW									
		暖房時　44.6　kW									
GHP-1-1	パッケージ形空調機	型　式 :　床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(2)	(40HP,1120型)
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　112.0　kW　送風機		3	200	7.5					・外部信号接点付
		暖房能力 :　125.0　kW									(発停、冷暖送風切替)
		風　量 :　19,200　m^3/h									・機外静圧変更
		機外静圧 :　480　Pa									
		加 湿 量 :　15.0　kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 :　リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-1-2	パッケージ形空調機	型　式 :　床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(4)	(40HP,1120型)
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　112.0　kW　送風機		3	200	7.5					・外部信号接点付
		暖房能力 :　125.0　kW									(発停、冷暖送風切替)
		風　量 :　19,200　m^3/h									・機外静圧変更
		機外静圧 :　480　Pa									
		加 湿 量 :　15.0　kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 :　リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-2	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	4	3	200	消費電力:1.06		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R410A
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　56.0　kW				運転電流:3.6A					(20HP,560型)
		暖房能力 :　63.0　kW				Fan :0.321x1 0.431x1					燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 :　13 A　(低圧)									・ガスコックを更新
		ガス消費量:　冷房時　49.4　kW									
		暖房時　44.6　kW									
GHP-2-1	パッケージ形空調機	型　式 :　床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(1)	(40HP,1120型)
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　112.0　kW　送風機		3	200	7.5					・外部信号接点付
		暖房能力 :　125.0　kW									(発停、冷暖送風切替)
		風　量 :　19,200　m^3/h									・機外静圧変更
		機外静圧 :　480　Pa									
		加 湿 量 :　15.0　kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 :　リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-2-2	パッケージ形空調機	型　式 :　床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(3)	(40HP,1120型)
	(第1競技場系統)	冷房能力 :　112.0　kW　送風機		3	200	7.5					・外部信号接点付
		暖房能力 :　125.0　kW									(発停、冷暖送風切替)
		風　量 :　19,200　m^3/h									・機外静圧変更
		機外静圧 :　480　Pa									
		加 湿 量 :　15.0　kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 :　リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-5A	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410A
	(第2競技場系統)	冷房能力 :　35.5　kW									(13HP,355型)
		暖房能力 :　40.0　kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 :　13 A　(低圧)									・ガスコックを更新
		ガス消費量:　冷房時　32.0　kW									
		暖房時　29.8　kW									
GHP-5A-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形(ビルトインタイプ)	2	1	200	0.35			1	第2競技場	(5HP,140型)
	(第2競技場系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　16.0　kW									
		風　量 :　2,160　m^3/h									
		機外静圧 :　100　Pa(最大静圧210pa)									
		付 属 品 :　フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-5B	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410A
	(第2競技場系統)	冷房能力 :　35.5　kW									(13HP,355型)
		暖房能力 :　40.0　kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 :　13 A　(低圧)									・ガスコックを更新
		ガス消費量:　冷房時　32.0　kW									
		暖房時　29.8　kW									
GHP-5B-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形(ビルトインタイプ)	2	1	200	0.35			1	第2競技場	(5HP,140型)
	(第2競技場系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　16.0　kW									
		風　量 :　2,160　m^3/h									
		機外静圧 :　100　Pa(最大静圧210pa)									
		付 属 品 :　フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-6A	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410A
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　35.5　kW									(13HP,355型)
		暖房能力 :　40.0　kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量:　冷房時　32.0　kW									
		暖房時　29.8　kW									
GHP-6A-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形(ビルトインタイプ)	2	1	200	0.35			1	第3競技場	(5HP,140型)
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　16.0　kW									
		風　量 :　2,160　m^3/h									
		機外静圧 :　100　Pa(最大静圧210pa)									
		付 属 品 :　フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ									

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械工事	縮尺 NO SCALE
		図面名称 空調換気設備 機器表(1)　(改修図)	作図 2026.03
			図面番号 M-06

機器表(2)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-6B	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410C
	(第３競技場系統)	冷房能力 ： 35.5 kW									(13HP,355型)
		暖房能力 ： 40.0 kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									・ガスコックは更新
		ガス消費量： 冷房時　32.0 kW									
		暖房時　29.8 kW									
GHP-6B-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（ビルトインタイプ）	2	1	200	0.35			1	第3競技場	(5HP,140型)
	(第３競技場系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 16.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 100 Pa（最大静圧210pa）									
		付 属 品 ： フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ　17.0									
GHP-7	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R410A
	(ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室系統)	冷房能力 ： 28.0 kW									(10HP,280型)
		暖房能力 ： 35.0 kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									・ガスコックは更新
		ガス消費量： 冷房時　29.5 kW									
		暖房時　25.1 kW									
GHP-7-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形(ビルトインタイプ)	2	1	200	0.27			1	トレーニング室	(4HP,112型)
	(ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 16.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 100 Pa（最大静圧210pa）									
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-8	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R410A
	(卓球室系統)	冷房能力 ： 28.0 kW									(10HP,280型)
		暖房能力 ： 35.0 kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									・ガスコックは更新
		ガス消費量： 冷房時　29.5 kW									
		暖房時　25.1 kW									
GHP-8-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（ビルトインタイプ）	2	1	200	0.35			1	卓球室	(5HP,140型)
	(卓球室系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 16.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 100 Pa（最大静圧210pa）									
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-9	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R410A
	(1階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 28.0 kW									(10HP,280型)
		暖房能力 ： 35.0 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　29.5 kW									
		暖房時　25.1 kW									
GHP-9-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（ビルトインタイプ）	2	1	200	0.27			1	玄関ホール	(3.2HP,90型)
	(1階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 16.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 70 Pa（最大静圧200pa）									
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,ドレンアップ									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-10	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	2	東側屋外	冷媒　R410A
	(2階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 45.0 kW									(16HP,450型)
		暖房能力 ： 50.0 kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									・ガスコックは更新
		ガス消費量： 冷房時　37.6 kW									
		暖房時　34.8 kW									
GHP-10-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（ビルトインタイプ）	3	1	200	0.35			2	玄関ホール	(5HP,140型)
	(2階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 16.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 100 Pa（最大静圧210pa）									
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-11	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	R	屋上	冷媒　R410A
	(3階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 45.0 kW									(16HP,450型)
		暖房能力 ： 50.0 kW									燃料ガス用ガスホース
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									・ガスコックは更新
		ガス消費量： 冷房時　37.6 kW									
		暖房時　34.8 kW									
GHP-11-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形	4	1	200	0.27			3	玄関ホール	(4HP,112型)
	(3階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 ： 11.2 kW									
		暖房能力 ： 12.5 kW									
		風　量 ： 1,920 m^3/h									
		機外静圧 ： 100 Pa（最大静圧210pa）									
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,ドレンアップ									
ACP-1	パッケージ形空調機	型　式 ： ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	200	2.41		防振パット	2	放送室	冷媒　R410A
	(再利用)	冷房能力 ： 5.0 kW						(室外機)			一時撤去・保管
		暖房能力 ： 6.3 kW									
		付 属 品 ： 屋外ユニット架台（防振ゴム付）									
		空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
ACP-2	パッケージ形空調機	型　式 ： ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	100	1.195		防振パット	2	宿直室	冷媒　R410A
	(再利用)	冷房能力 ： 2.8 kW						(室外機)			一時撤去・保管
		暖房能力 ： 3.6 kW									
		付 属 品 ： 屋外ユニット架台（防振ゴム付）									
		空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
RC-1	集中コントローラ	型　式 ： システムコントローラ(1対1押しボタン・LED表示)	1	1	100	0.01			2	事務室	GHP-5A～11用
		接続台数 ： 室外９台、室内機22台									
		機　能 ： 一括運転・停止、個別運転・停止									
		週間プログラム運転（タイマー接続必要）									

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-07
図面名称：空調換気設備 機器表(2)　(改修図)	作図：2026.05	

機器表(3)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量（50Hz） φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
EHP-1	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（ツイン同時）	1	3	200	1.29 (Comp)			1	屋外	冷媒　R32
		冷房能力 ： 7.1 kW				0.084 (Fan)					防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 8.0 kW				運転電流：5.4A/5.9A					
		消費電力 ： 冷房時 1.80 kW									
		暖房時 1.99 kW									
EHP-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井カセット形　(2方向)	2			0.046x2 (Fan)			1	更衣室	冷媒　R32
		冷房能力 ： 3.6 kW								ロッカー室（男）	冷媒用遮断弁
		暖房能力 ： 4.0 kW									
		付 属 品 ： プレフィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-2	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（ツイン同時）	1	3	200	1.29 (Comp)			1	屋外	冷媒　R32
		冷房能力 ： 7.1 kW				0.084 (Fan)					防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 8.0 kW				運転電流：5.4A/5.9A					
		消費電力 ： 冷房時 1.80 kW									
		暖房時 1.99 kW									
EHP-2	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井カセット形　(2方向)	2	1	200	0.046x2 (Fan)			1	更衣室	冷媒　R32
		冷房能力 ： 3.6 kW								ロッカー室（女）	冷媒用遮断弁
		暖房能力 ： 4.0 kW									
		付 属 品 ： プレフィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-4	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（マルチ個別）	1	3	200	1.79 (Comp)			1	屋外	冷媒　R32
		冷房能力 ： 10.0 kW				0.11+0.11 (Fan)					防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 11.2 kW				運転電流：8.3A/9.1A					
		消費電力 ： **冷房時** 3.20 kW									
		暖房時 2.86 kW									
EHP-4-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井カセット形　(2方向)	2	1	200	0.46 (Fan)			2	更衣室	冷媒　R32
		冷房能力 ： 5.6 kW								ロッカー室（男）	冷媒用遮断弁
		暖房能力 ： 6.3 kW									
		付 属 品 ： プレフィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-5	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（ツイン同時）	1	3	200	1.79 (Comp)			1	屋外	冷媒　R32
		冷房能力 ： 10.0 kW				0.11+0.11 (Fan)					防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 11.2 kW				運転電流：8.3A/9.1A					
		消費電力 ： **冷房時** 3.20 kW									
		暖房時 2.86 kW									
EHP-5-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井カセット形　(2方向)	2			0.46 (Fan)			2	更衣室	冷媒　R32
		冷房能力 ： 5.6 kW								ロッカー室（女）	冷媒用遮断弁
		暖房能力 ： 6.3 kW									
(EHP-7)	（欠番）								2	（倉庫）	
EHP-10	パッケージ形空調機	型　式 ： ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	100	0.715			2	授乳室	冷媒　R32
		冷房能力 ： 2.8 kW									防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 3.6 kW									
		付 属 品 ： 屋外ユニット架台（防振ゴム付）									
		空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-11	パッケージ形空調機	型　式 ： ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	100	0.715			2	身障者観覧席	冷媒　R32
		冷房能力 ： 2.8 kW									防振ゴム付架台共
		暖房能力 ： 3.6 kW									
		付 属 品 ： 屋外ユニット架台（防振ゴム付）									
		空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量（50Hz）	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
EHP-3A	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ　壁掛け型	1	3	200	4.60 (Comp)			2	屋外	冷媒　R32　防振ゴム付架台共
	(※再利用)	冷房能力 ： 10.0 kW				0.26 (Fan)				事務室	一時撤去・再取り付け
	(旧呼称PAC-1')	暖房能力 ： 11.2 kW				運転電流：13.9A/9.14.8A					
		消費電力 ： 冷房時 4.35 kW　暖房時 5.20 kW									
		付 属 品 ： ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-3B	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ　壁掛け型	1	3	200	4.60 (Comp)			2	屋外	冷媒　R32　防振ゴム付架台共
	(※再利用)	冷房能力 ： 10.0 kW				0.26 (Fan)				事務室	一時撤去・再取り付け
	(旧呼称PAC-1')	暖房能力 ： 11.2 kW				運転電流：13.9A/9.14.8A					
		消費電力 ： 冷房時 4.35 kW　暖房時 5.20 kW									
		付 属 品 ： ワイヤードリモコンスイッチ									
				φ							
EHP-6	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（壁掛け型）	1	3	200	1.79 (Comp)			GL	屋外	冷媒　R32
	(再利用)	冷房能力 ： 7.1 kW				0.11+0.11 (Fan)			2	会議室	防振ゴム付架台共
	(旧呼称PAC-3')	暖房能力 ： 8.0 kW				運転電流：8.3A/9.1A					一時撤去・再取り付け
		消費電力 ： **冷房時** 3.20 kW									
		暖房時 2.86 kW									
		付 属 品 ： ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-8	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（壁掛け形）	1	3	200	1.79 (Comp)			GL	屋外	冷媒　R32
	(再利用)	冷房能力 ： 7.1 kW				0.11+0.11 (Fan)			3	会議室	防振ゴム付架台共
	(旧呼称PAC-4')	暖房能力 ： 8.0 kW				運転電流：8.3A/9.1A					一時撤去・再取り付け
		消費電力 ： **冷房時** 3.20 kW　**暖房時** 2.86 kW									
		付 属 品 ： プレフィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									
EHP-9	パッケージ形空調機	型　式 ： ヒートポンプ式パッケージ（ツイン同時）	1	3	200	1.79 (Comp)			GL	屋外	冷媒　R32
	(再利用)	冷房能力 ： 10.0 kW				0.11+0.11 (Fan)			3	体協会議室	防振ゴム付架台共
	(旧呼称PAC-5')	暖房能力 ： 11.2 kW				運転電流：8.3A/9.1A					一時撤去・再取り付け
		消費電力 ： **冷房時** 3.20 kW									
		暖房時 2.86 kW									

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称：佐倉市民体育館改修機械設備工事 図面名称：空調換気設備 機器表（３）（改修図）	縮尺：NO SCALE 作図：2026.05 図面番号：M-08

機器表(4)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
HEU-1	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	4	1	100	0.153			1	第2競技場	
		仕　様 ：150φ x 250m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-2	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	4	1	100	0.153			1	第3競技場	
		仕　様 ：150φ x 250m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-3	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	4	1	100	0.153			1	卓球室	
		仕　様 ：150φ x 250m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-4	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	2	1	100	0.153			1	トレーニング室	
		仕　様 ：150φ x 250m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-5	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	1	1	100	0.195			2	更衣室	
		仕　様 ：200φ x 500m3/h x 100pa								ロッカー室（女）	
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-6	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	1	1	100	0.195			2	会議室	
		仕　様 ：200φ x 500m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
(HEU-7)	(欠番)									倉庫	
HEU-8	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	2	1	100	0.153			2	事務室	
		仕　様 ：150φ x 300m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-9	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	1	1	100	0.195			2	更衣室	
		仕　様 ：200φ x 500m3/h x 100pa								ロッカー室（男）	
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-10	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	1	1	100	0.195			3	会議室	
		仕　様 ：200φ x 500m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									
HEU-11	全熱交換器	型　式 ： 天井カセット形	1	1	100	0.195			3	体協部屋	
		仕　様 ：200φ x 500m3/h x 100pa									
		付属品 ： 防振吊金具、液晶リモコン、標準付属品一式									
		：標準付属品一式									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
F-6	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	1	3	200	11.0		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(4)	
	（アリーナ）	仕　様 ： 6 # × 38,400 m3/h × 290 Pa								（旧番号）	
F-7	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	1	3	200	2.2		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)	
	（アリーナ）	仕　様 ： 6 # × 38,400 m3/h × 290 Pa								（旧番号）	
F-11	排風機	型　式 ： ストレートシロッコファン､天吊形	1	3	200	0.074			1	1階ファンルーム	VC,FD付
	（更衣室）	仕　様 ： 2 # × 2700 m3/h × 250 Pa									
F-14	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	1.5		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)	
	（2階西側便所）	仕　様 ： 1 3/4 # × 1,725 m3/h × 210 Pa								（旧番号）	
F-15	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.75		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(2)	
	（2階東側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,075 m3/h × 210 Pa								（旧番号）	
F-16	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.4		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)	
	（3階西側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 900 m3/h × 180 Pa								（旧番号）	
F-17	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.4		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(4)	
	（3階東側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,125 m3/h × 180 Pa								（旧番号）	
F-19	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	1.5		防振架台	1	ﾌｧﾝﾙｰﾑ	
	（1階便所）	仕　様 ： 1 3/4 # × 1,620 m3/h × 200 Pa								（旧番号）	
F-20	換気扇	型　式 ： 換気扇	1	1	100	0.031			1	ﾊﾞｯﾃﾘｰ室	ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰFD付
	（ﾊﾞｯﾃﾘｰ室）	仕　様 ： 300φ × 1,140 m3/h								（旧番号）	
F-22	換気扇	型　式 ： 換気扇	1	1	100	0.024			1	自家発電室	ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰFD付
	（自家発電室）	仕　様 ： 300φ × 900 m3/h								（旧番号）	
F-24	換気扇	型　式 ： 換気扇	1	1	100	0.035			1	器具庫(1)	ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰFD付
	（器具庫(1)）	仕　様 ： 200φ × 480 m3/h								（旧番号）	
F-25	換気扇	型　式 ： 換気扇	1	1	100	0.035			1	器具庫(2)	ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰFD付
	（器具庫(2)）	仕　様 ： 200φ × 430 m3/h								（旧番号）	
F-26	換気扇	型　式 ： 壁付け有圧換気扇　30cm　格子形　電気式シャッター	1	1	100	0.06			2	倉庫（旧保健室）	
	（2F倉庫 3F廊下）	仕　様 ： 30cm × 600 m3/h × 50 Pa　SUS製フード・防虫網とも	2	1	100	0.06			3	（旧ﾗﾝﾆﾝｸﾞｺｰｽ）	
F-27	換気扇	型　式 ： レンジフード	1	1	100	0.1			2	湯沸室	VC,FD付
	（湯沸室）	仕　様 ： 500 m3/h × 100 Pa								（旧番号）	
F-28	換気扇	型　式 ： 有圧換気扇	1	1	100	0.088			2	宿直室台所	ｳｪｻﾞｰｶﾊﾞｰFD付
(※再利用)	（宿直室台所）	仕　様 ： 1,300 m3/h × 50 Pa								（旧番号）	
F-29	換気扇	型　式 ： 天井換気扇	1	1	100	0.045			2	宿直室WC	VC,FD付
(※再利用)	（宿直室WC）	仕　様 ： 45 m3/h × 100 Pa								（旧番号）	
F-30	換気扇	型　式 ： 天井換気扇	1	1	100	0.01			2	浴室	VC,FD付
(※再利用)	（浴室）	仕　様 ： 200 m3/h × 100 Pa								（旧番号）	

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-09
図面名称：空調換気設備 機器表（4）（改修図）	作図：2026.05	

トレーニング室		
吹出口	SA	4
VHS	700 × 200	
Q=	870m³/h	
BOX	850 × 375 × 350	

(消音内貼25t)

トレーニング室		
吸込口	RA	4
GVS(フィルター付)	400 × 400	
Q=	870m³/h	
BOX	500 × 500 × 350	

(消音内貼25t)

トレーニング室		
SAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	1740m³/h	

(消音内貼50t)

トレーニング室		
吸込口	EA	2
GVS	200 × 200	
Q=	210m³/h	
BOX	350 × 350 × 350	

(消音内貼25t)

トレーニング室		
RAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	1740m³/h	

(消音内貼25t)

第2競技場		
吹出口	SA	8
VHS	850 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	1000 × 450 × 650	

(消音内貼25t)

第2競技場		
吸込口	RA	8
GVS	900 × 500	
Q=	1080m³/h	
BOX	1200 × 800 × 600	

(消音内貼25t)

第2競技場		
SAチャンバー		4
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	

(消音内貼50t)

第2競技場		
吹出口	OA	1
ﾊﾞｽﾞﾙ(VD,ｺｰﾝ付)	150φ	
Q=	58l/s	

第2競技場		
吸込口	RA	8
クリップ金網	1000 × 400	
Q=	1080m³/h	

第2競技場		
吸込口	RA	4
クリップ金網	945 × 320	
Q=	2160m³/h	

第3競技場		
吹出口	SA	8
VHS	850 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	1000 × 450 × 650	

(消音内貼25t)

第3競技場		
吸込口	RA	8
GVS	900 × 500	
Q=	1080m³/h	
BOX	1200 × 800 × 600	

(消音内貼25t)

第3競技場		
SAチャンバー		4
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	

(消音内貼50t)

第3競技場		
吹出口	OA	1
ﾊﾞｽﾞﾙ(VD,ｺｰﾝ付)	150φ	
Q=	58l/s	

第3競技場		
吸込口	RA	8
クリップ金網	1000 × 400	
Q=	1080m³/h	

第3競技場		
吸込口	RA	4
クリップ金網	945 × 320	
Q=	2160m³/h	

卓球室		
吹出口	SA	4
VHS	700 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	850 × 375 × 350	

(消音内貼25t)

卓球室		
吸込口	RA	4
GVS(フィルター付)	400 × 400	
Q=	1080m³/h	
BOX	500 × 500 × 350	

(消音内貼25t)

卓球室		
SAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	

(消音内貼50t)

玄関ホール		
吹出口	SA	6
C2	#20	
Q=	500m³/h	
BOX	450 × 450 × 400	

(消音内貼25t)

玄関ホール		
吸込口	RA	3
GVS(フィルター付)	1500 × 200	
Q=	1740m³/h	
BOX	1650 × 350 × 450	

(消音内貼25t)

玄関ホール		
SAチャンバー		3
1050 × 350 × 450		
Q=	1740m³/h	

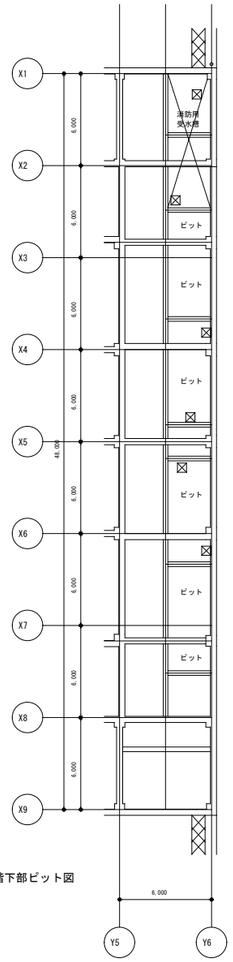
(消音内貼50t)

玄関ホール		
吹出口	SA	2
BL-D	2000L	
Q=	740m³/h	
BOX	2150 × 250 × 400	

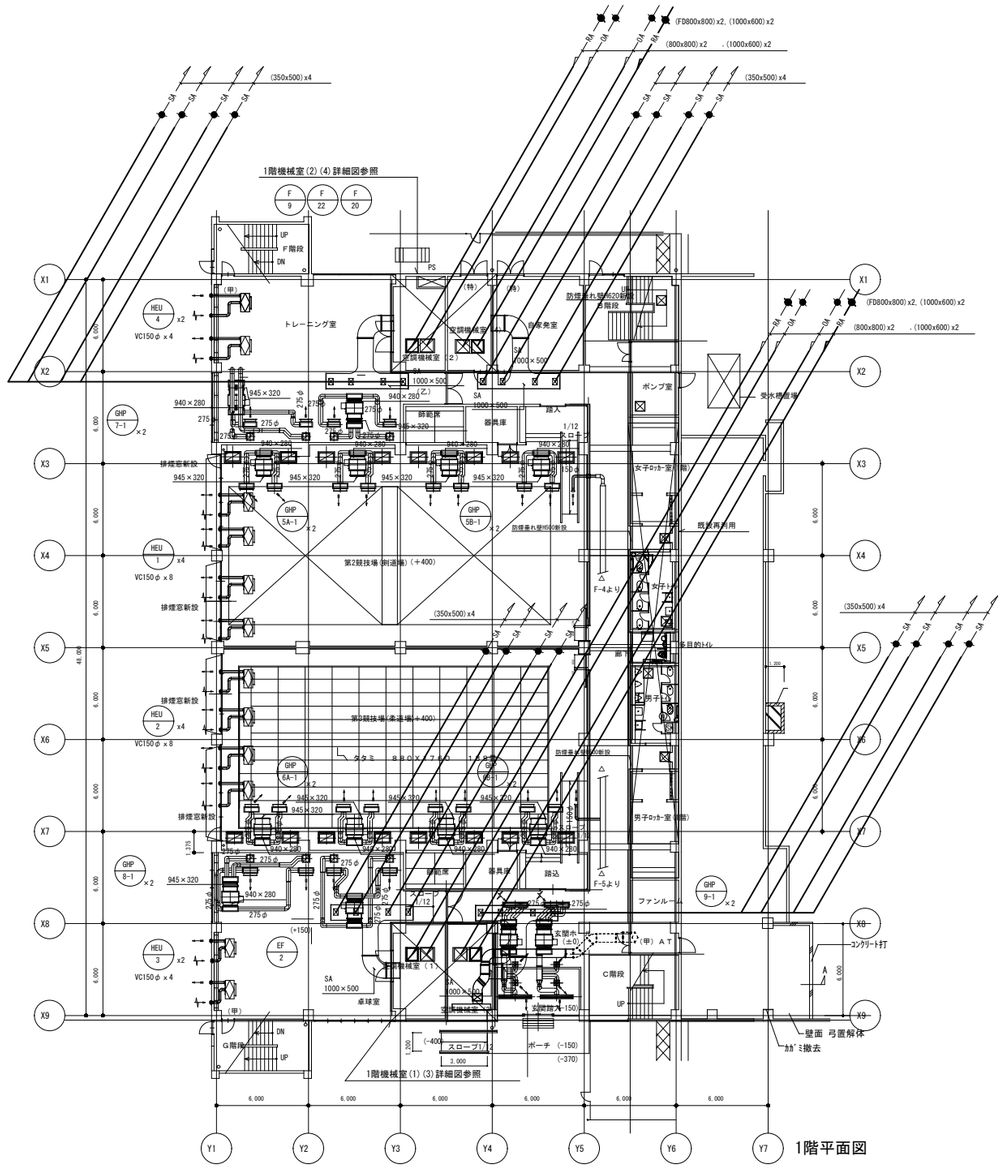
(消音内貼25t)

玄関ホール		
RAチャンバー		2
1050 × 350 × 450		
Q=	1740m³/h	

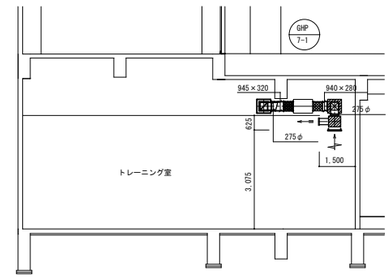
(消音内貼25t)



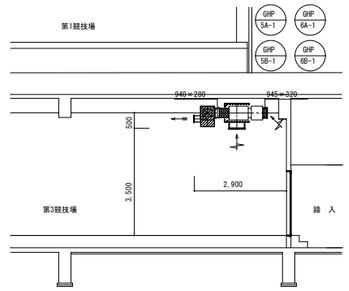
1階下部ピット図



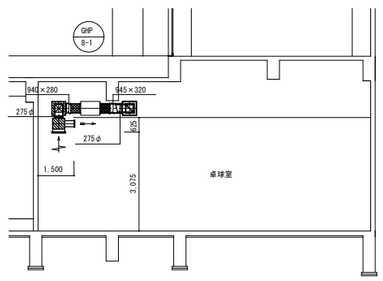
1階平面図



トレーニング室　断面図　S=1/100



第2・第3競技場　断面図　S=1/100

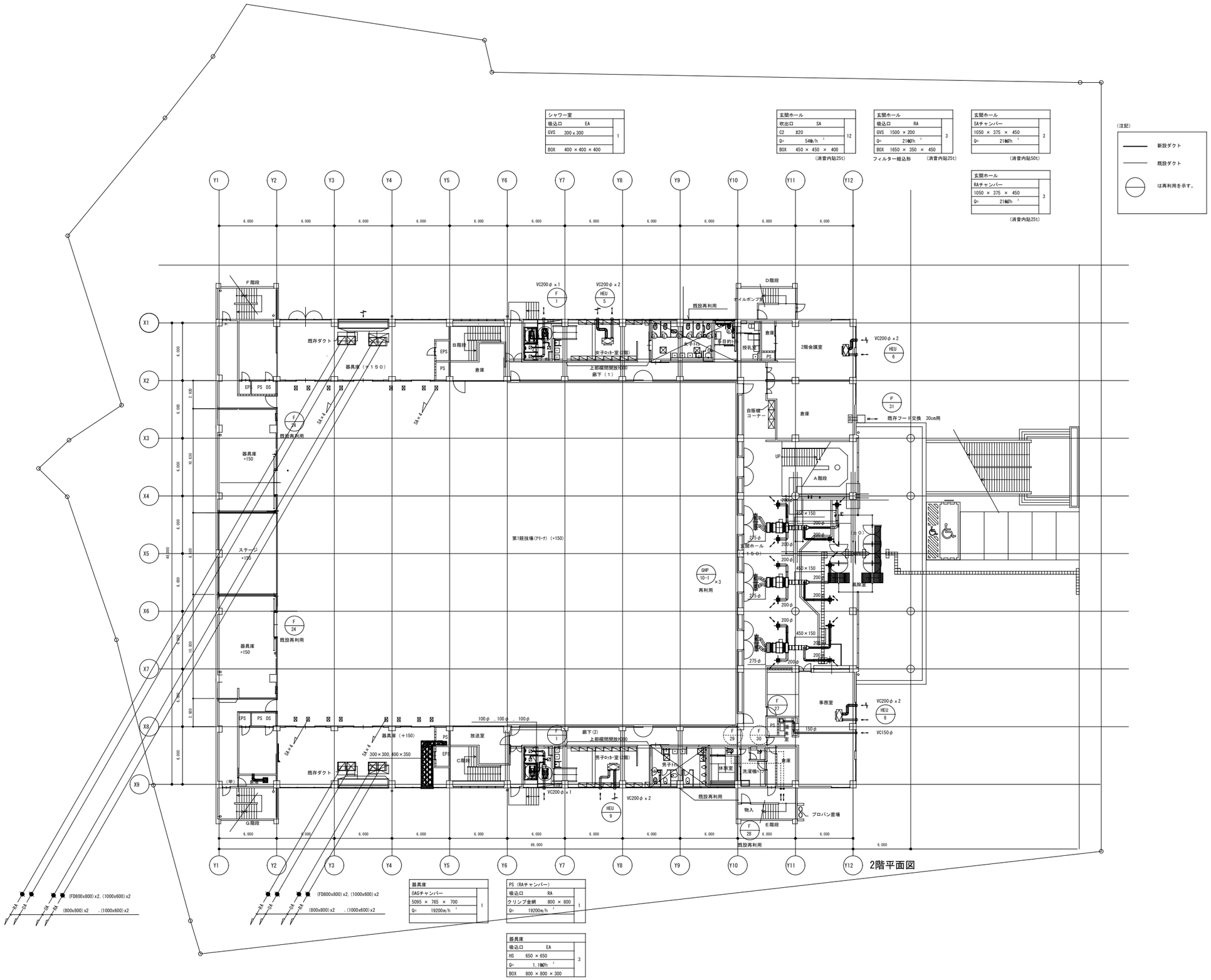


卓球室　断面図　S=1/100

(注記)

- 新設ダクト
- 既設ダクト
- は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-10
		図面名称 空調換気設備 1階ダクト平面図（改修図）	作図 2026.03	



	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-11
			図面名称 空調換気設備 2階ダクト平面図（改修図）	作図 2026.03	

玄関ホール	
吹出口　SA	12
ﾉｽﾞﾙ(ｺｰﾝ付)　300φ	
Q=　580m³/h	
BOX　450 × 450 × 450	

(消音内貼25t)

玄関ホール	
吸込口　RA	4
GVS(フィルター付)　850 × 350	
Q=　1740m³/h	
BOX　1000 × 500 × 450	

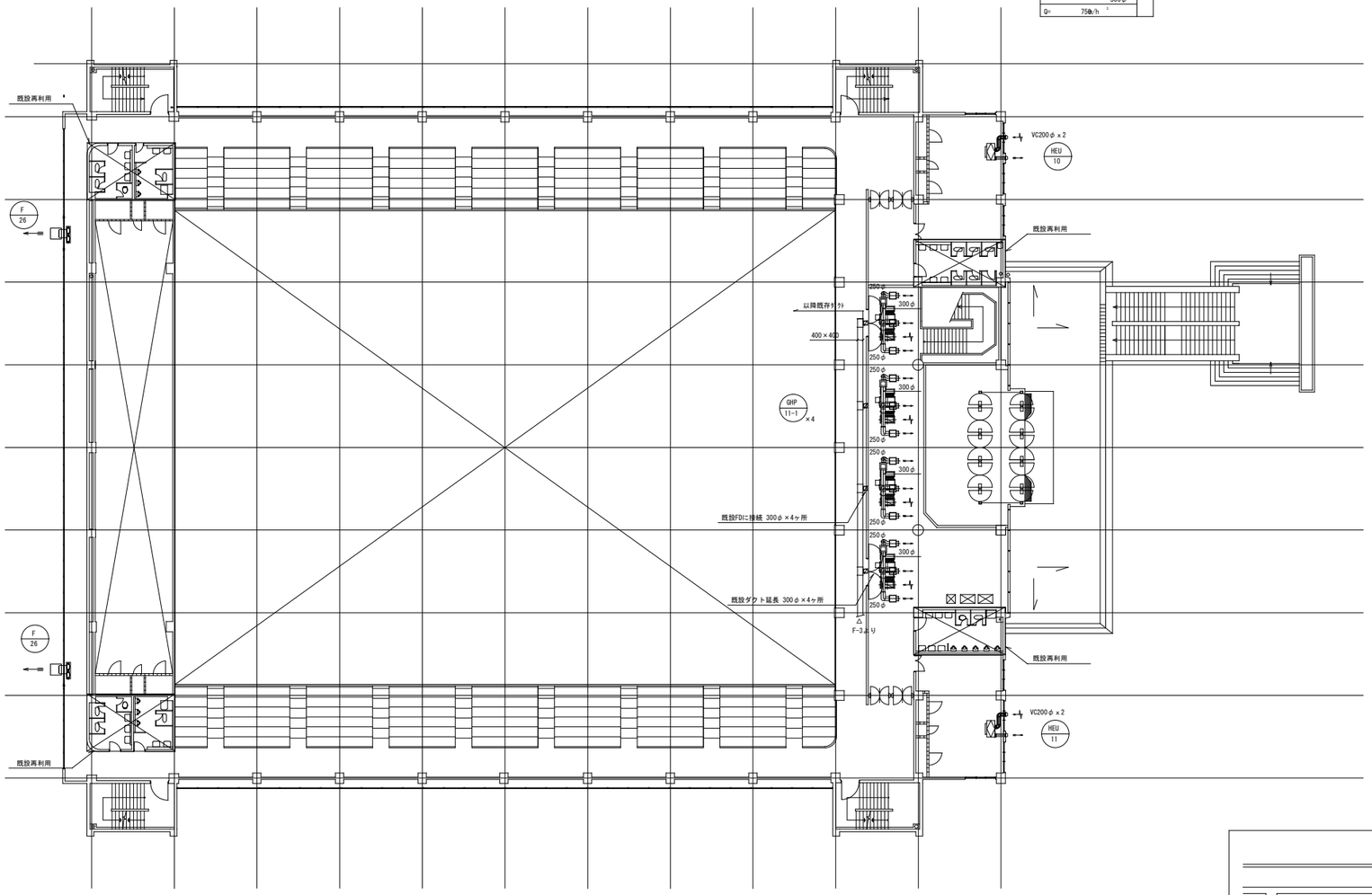
(消音内貼25t)

玄関ホール	
SAチャンバー	4
1000 × 450 × 450	
Q=　1740m³/h	

(消音内貼50t)

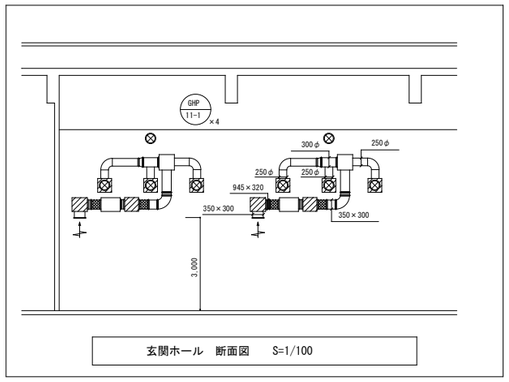
玄関ホール	
SAチャンバー	4
500 × 500 × 500	
Q=　1740m³/h	

玄関ホール	
吹出口　OA	4
ノズル(コーン付)	
300φ	
Q=　750m³/h	



(注記)

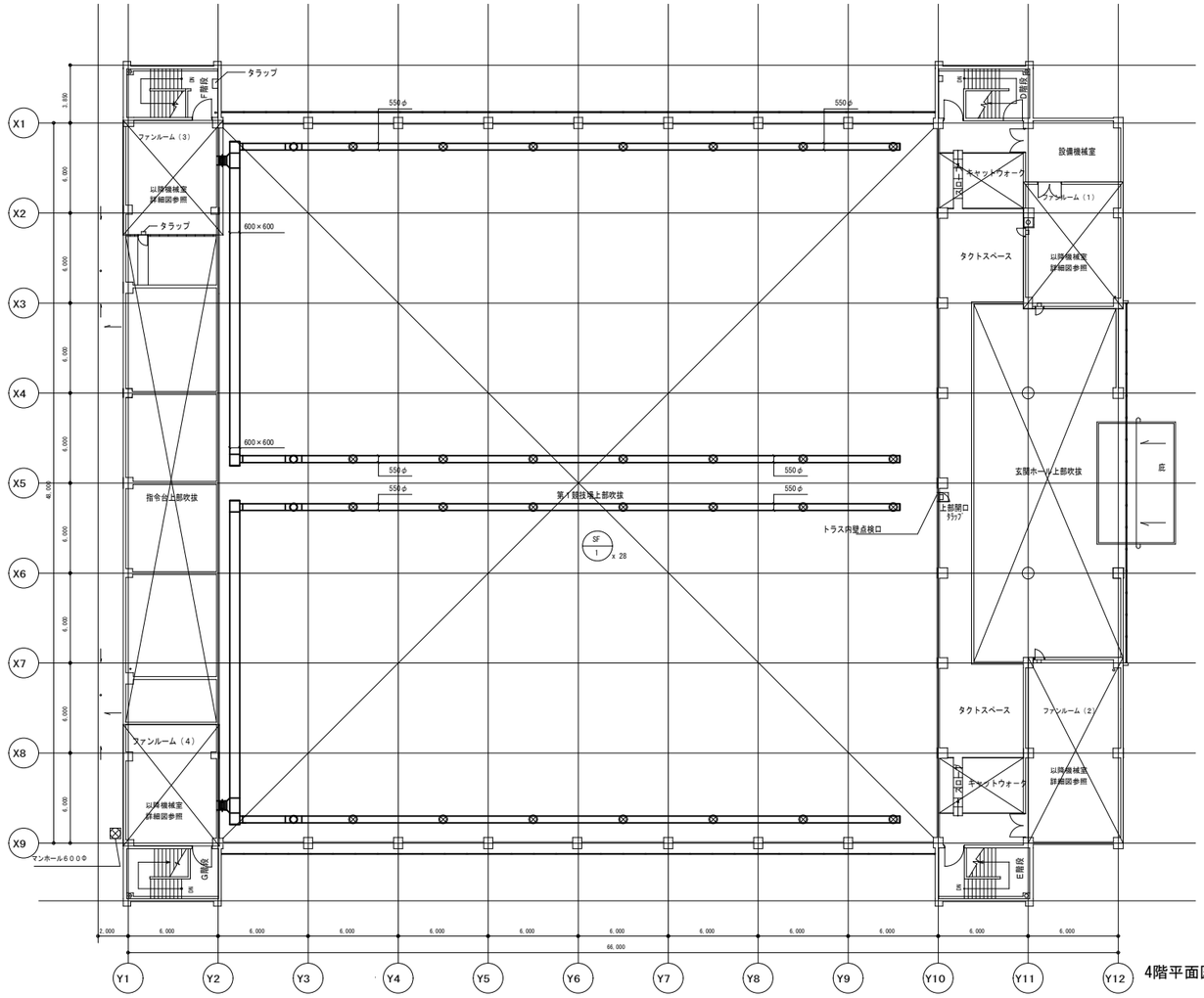
- 新設ダクト
- 既設ダクト
- は再利用を示す。



玄関ホール　断面図　S=1/100

※屋外露出ダクトの外装はカラーステンレス仕上げとする。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-12
		図面名称 空調換気設備 3階ダクト平面図（改修図）	作図 2026.03	



4階平面図

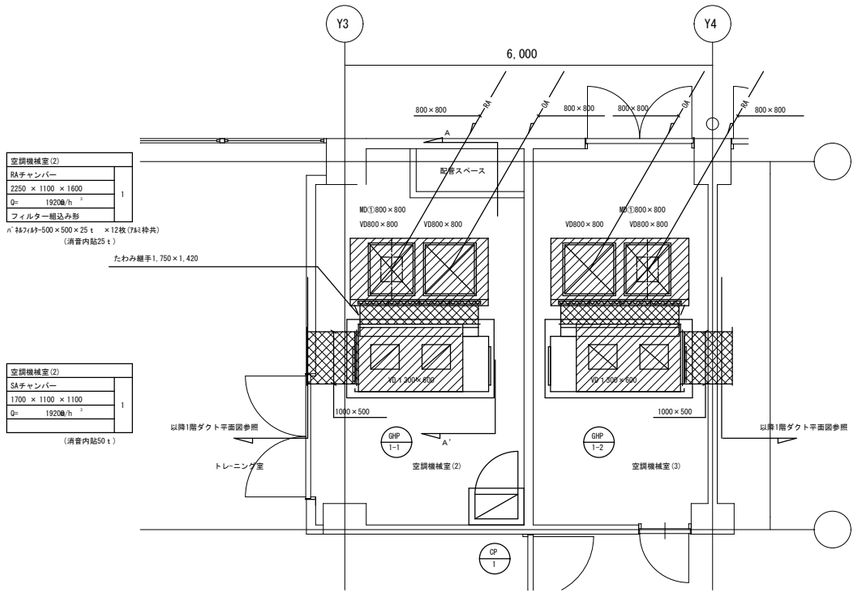
（注記）

新設ダクト

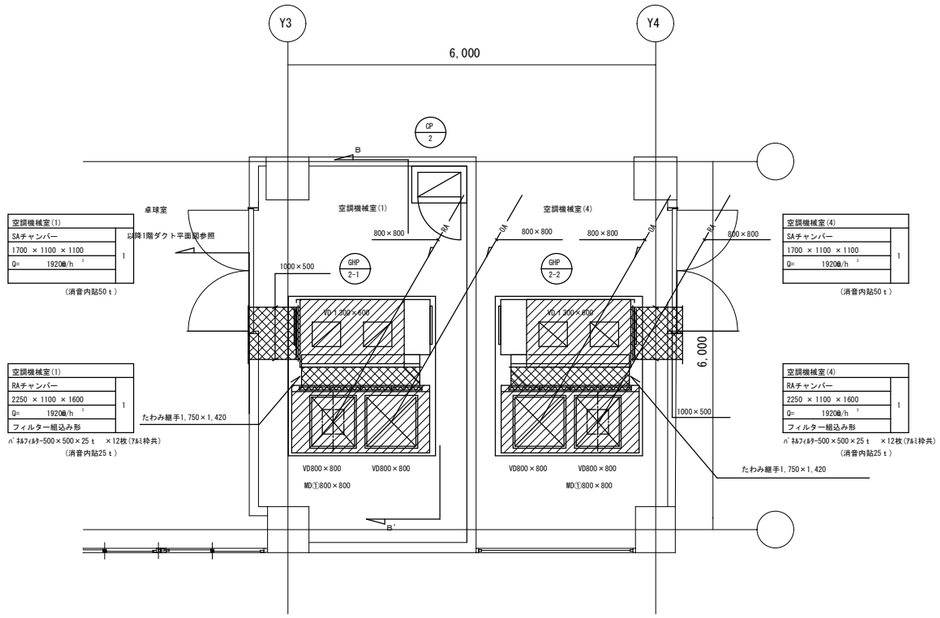
既設ダクト

は再利用を示す。

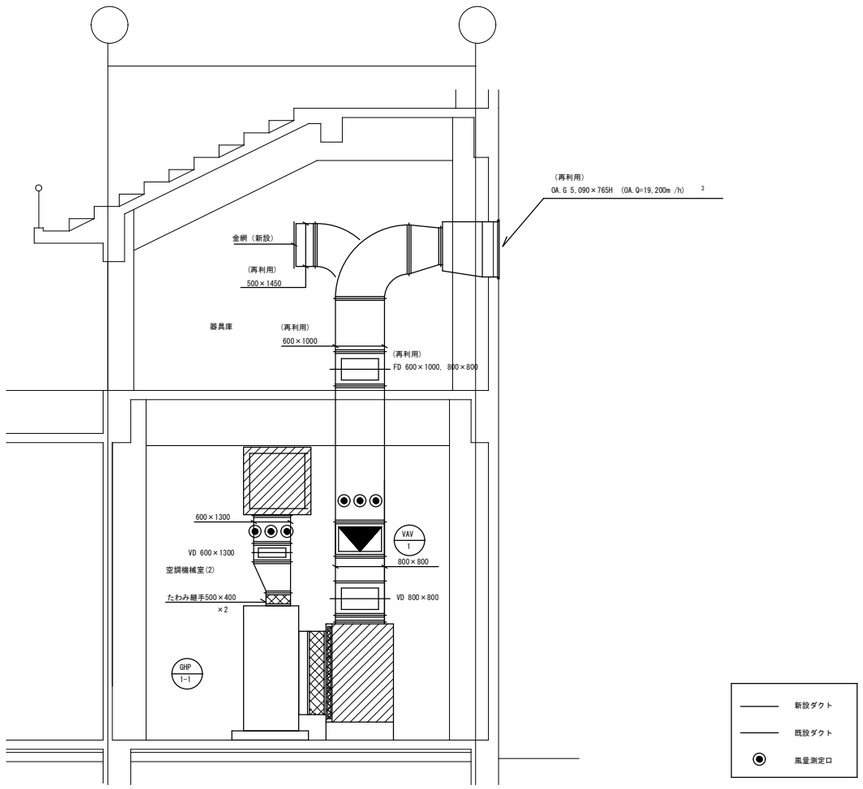
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-13
		図面名称 空調換気設備 4階ダクト平面図（改修図）	作図 2026.03	



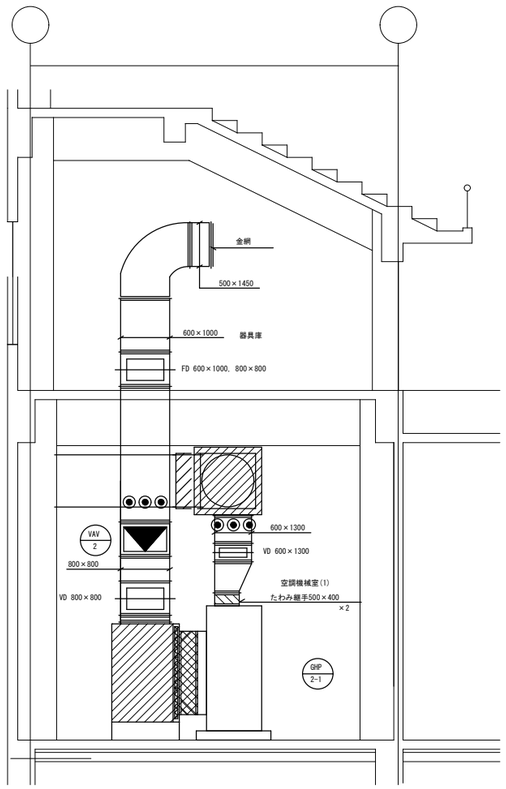
空調機械室(2)詳細図 S=1：50



空調機械室(1)詳細図 S=1：50

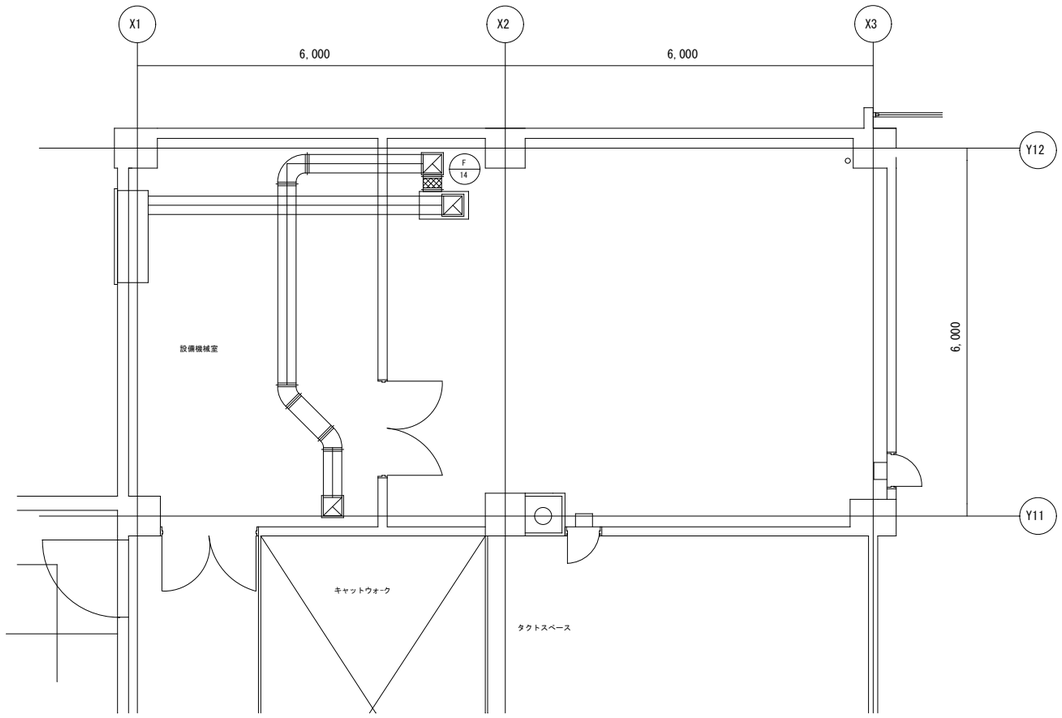


A-A' 断面図 S=1：50

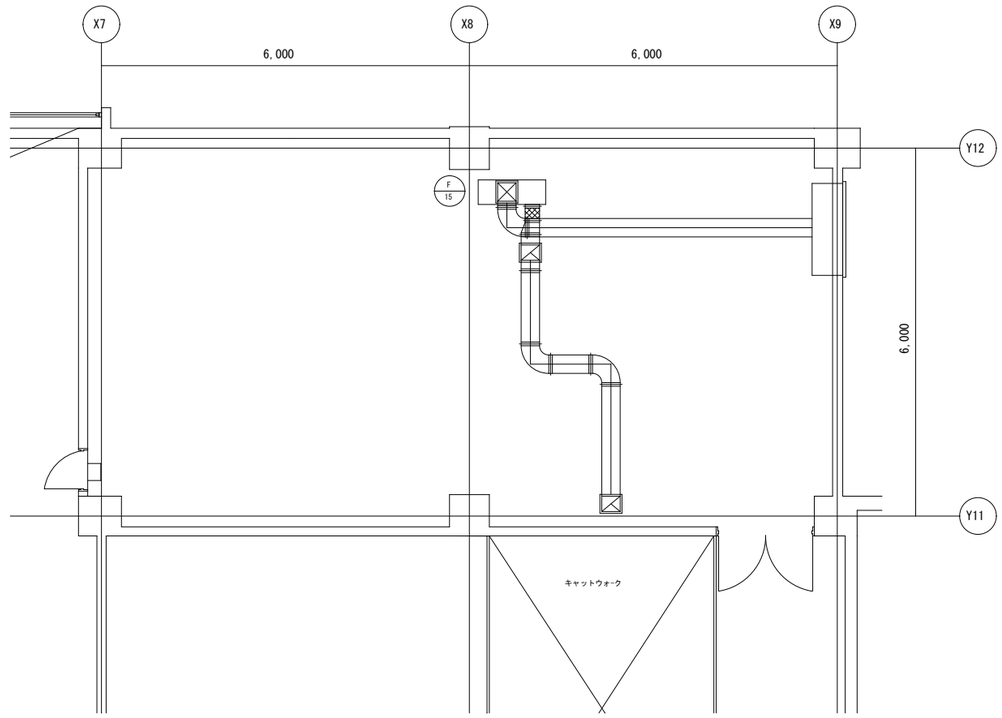


B-B' 断面図 S=1：50

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:50	図面番号 M-14
		図面名称 空調換気設備 1階空調機械室ダクト詳細図（改修図）	作図 2026.03	



4階ファンルーム（1）詳細図



4階ファンルーム（2）詳細図

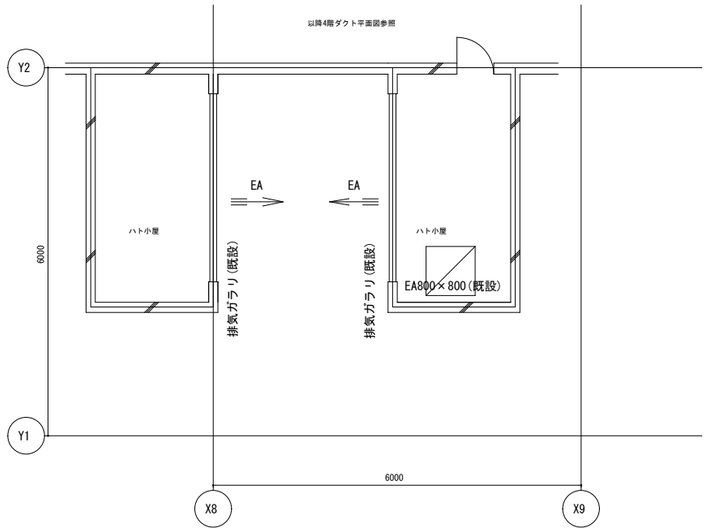
（注記）

新設ダクト

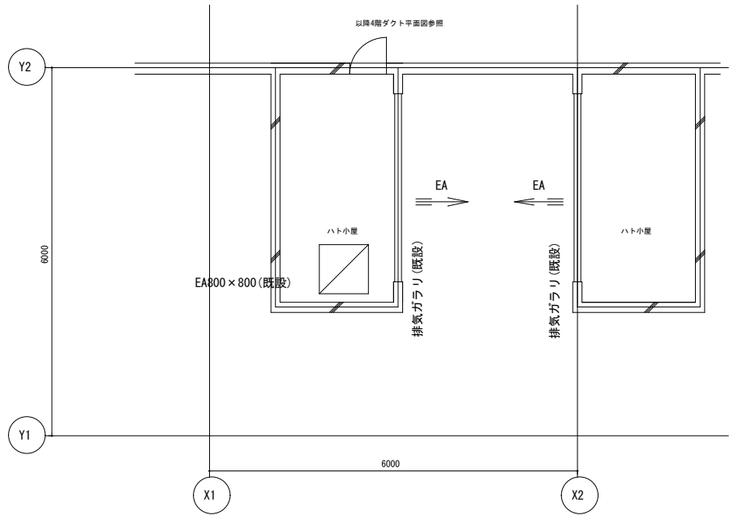
既設ダクト

は再利用を示す。

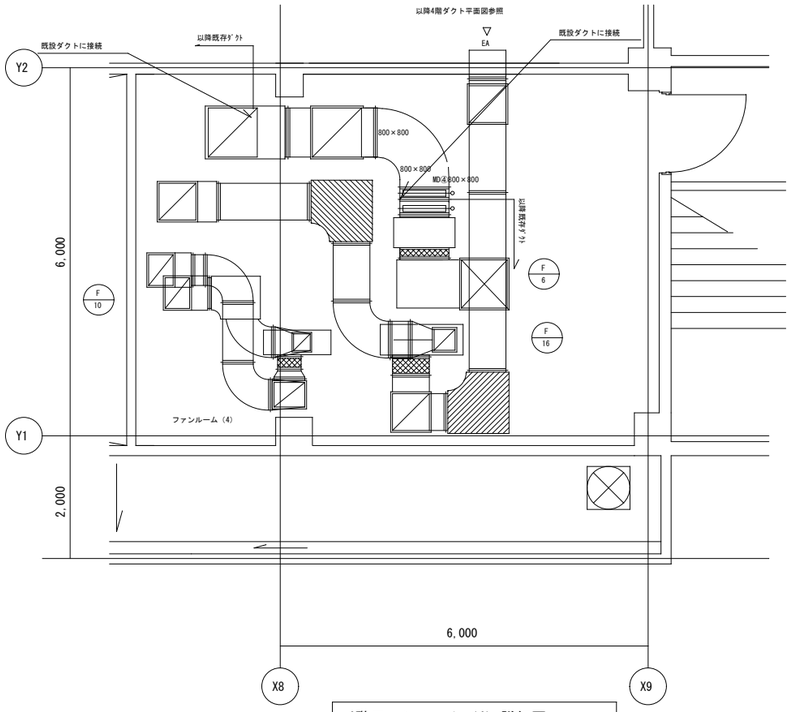
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市	資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:50	図面番号 M-15
			図面名称　空調換気設備 4階ファンルームダクト詳細図（1）（改修図）	作図 2026.03	



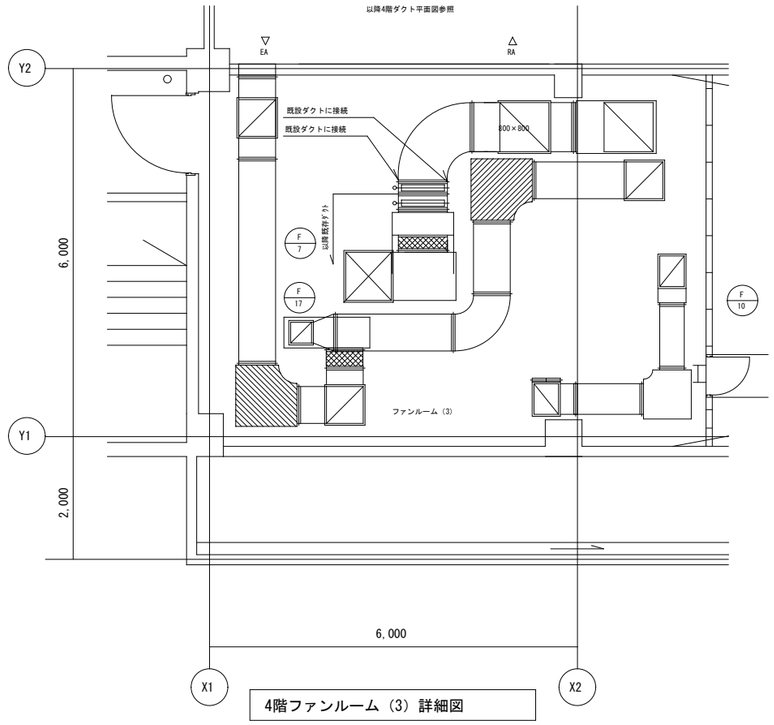
屋上階東側ハト小屋内ダクト詳細図



屋上階西側ハト小屋内ダクト詳細図



4階ファンルーム（4）詳細図



4階ファンルーム（3）詳細図

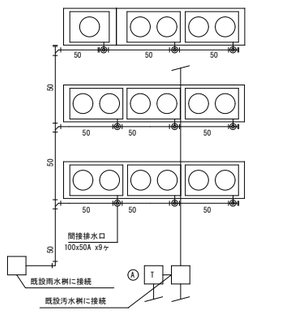
（注記）

新設ダクト

既設ダクト

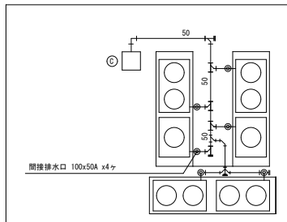
は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:50	図面番号 M-16
		図面名称　空調換気設備 4階ファンルームダクト詳細図（２）（改修図）	作図 2026.03	



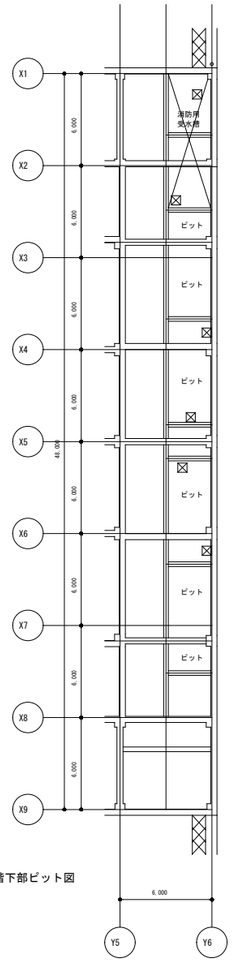
室外機廻りドレン配管詳細図（西側）　S＝1:100

※機器コンクリート基礎は建築工事

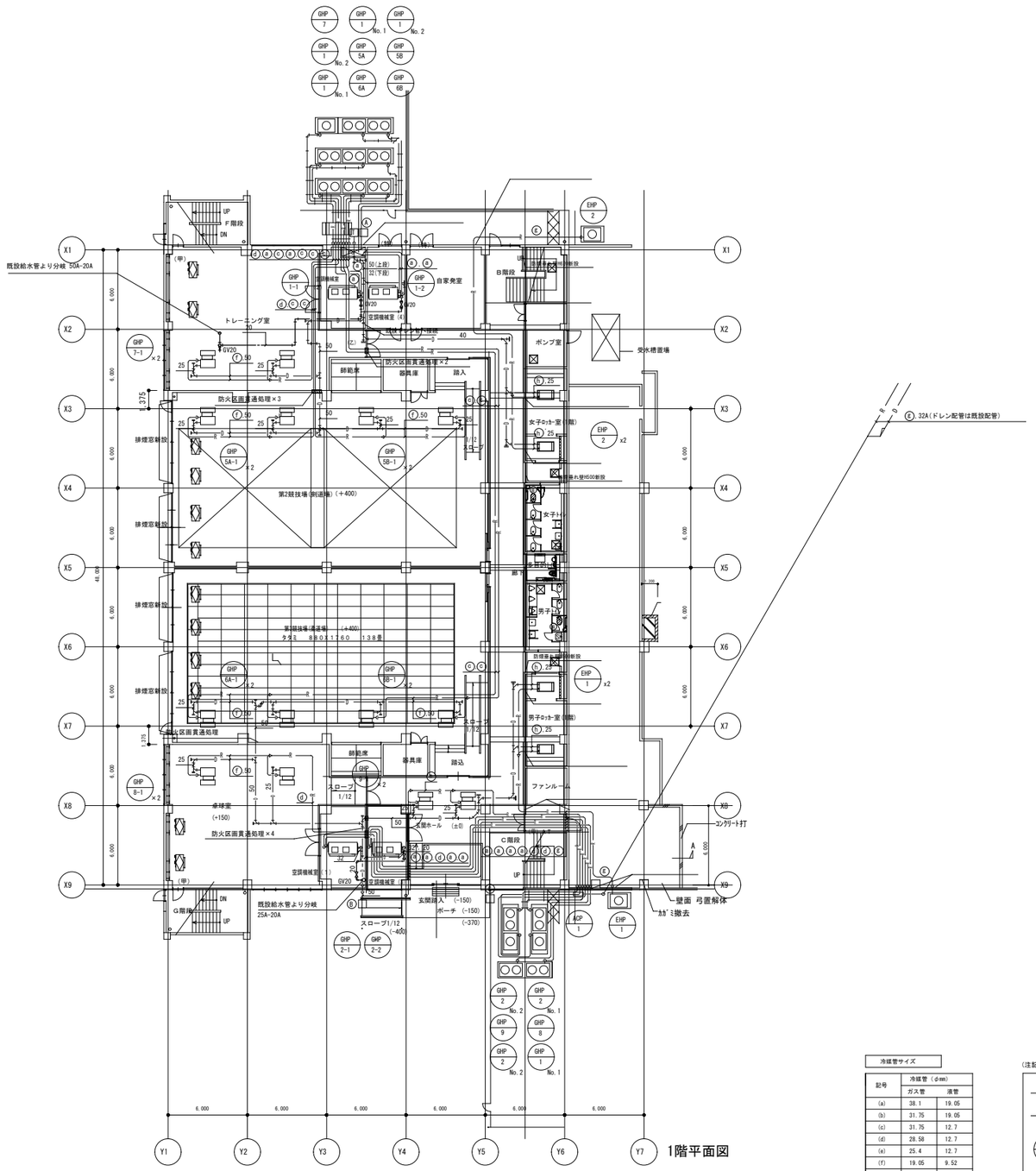


室外機廻りドレン配管詳細図（東側）　S＝1:100

※機器コンクリート基礎は建築工事



1階下部ピット図



1階平面図

冷媒管サイズ		
記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

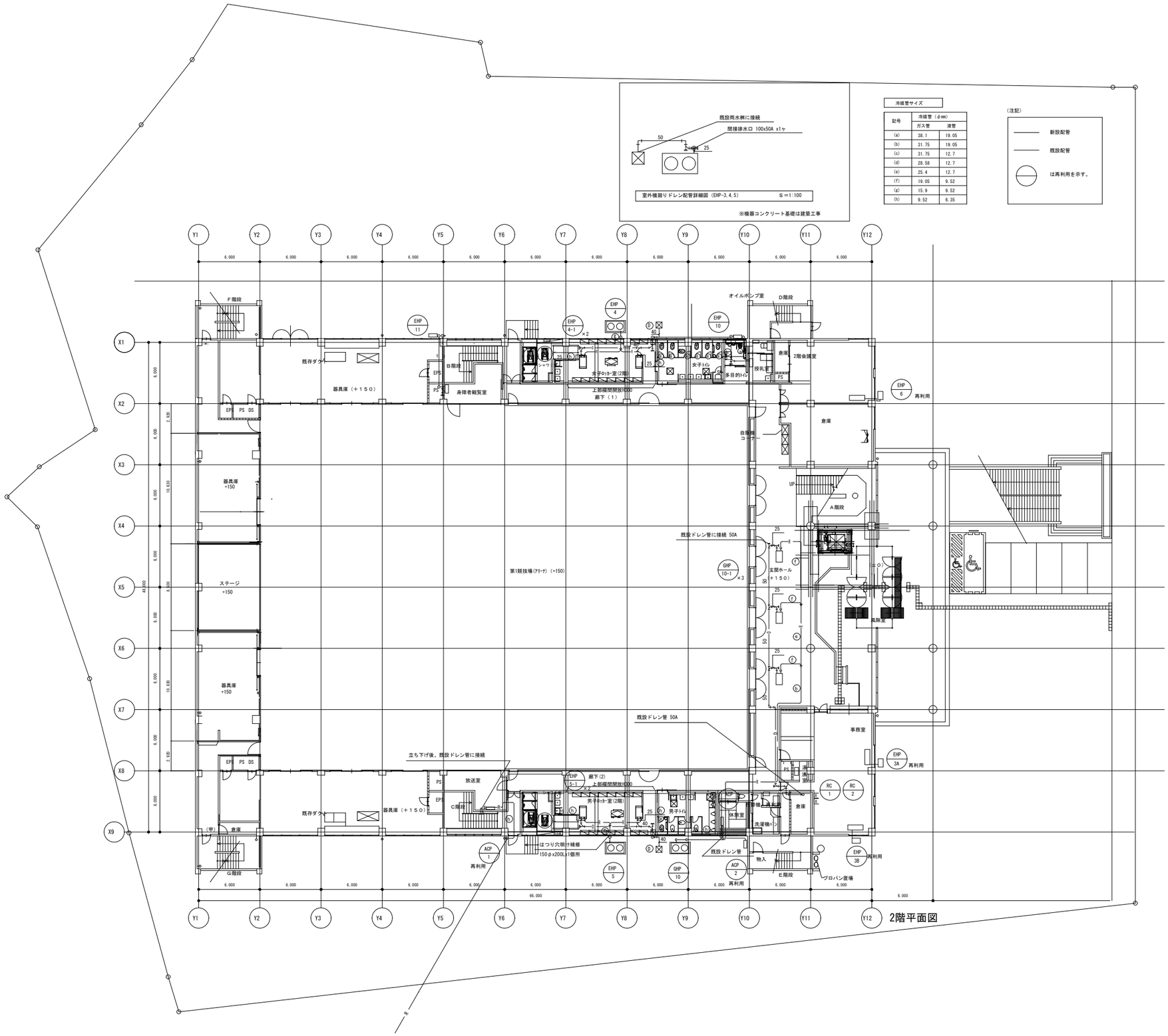
（注記）

新設配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市	資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-17
			図面名称 空調換気設備１階配管平面図（改修図）	作図 2026.03	



2階平面図

室外機廻りドレン配管詳細図（EHP-3,4,5）　S＝1:100

※機器コンクリート基礎は建築工事

冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm） ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

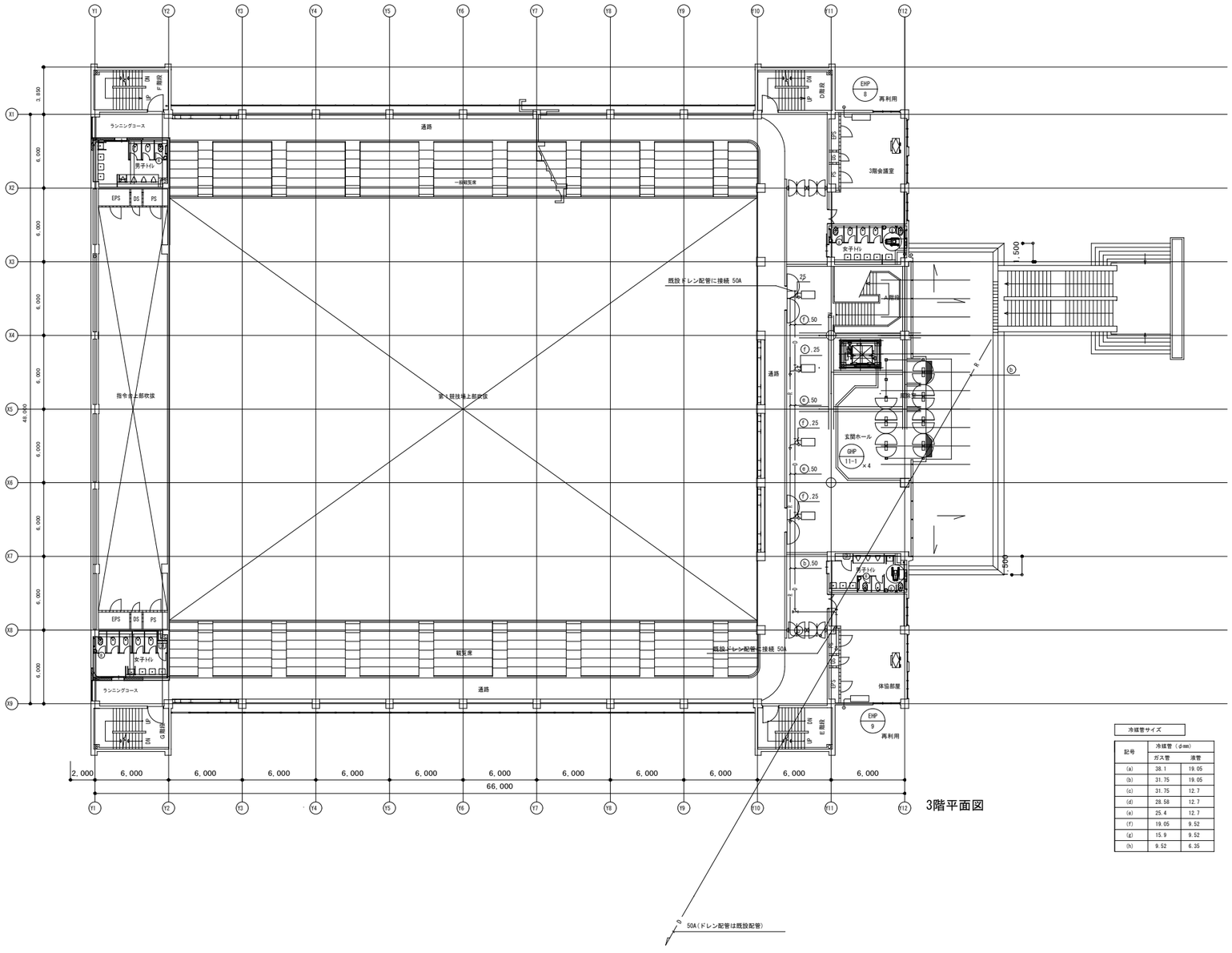
（注記）

新設配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-18
		図面名称 空調換気設備２階配管平面図（改修図）	作図 2026.03	



3階平面図

冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

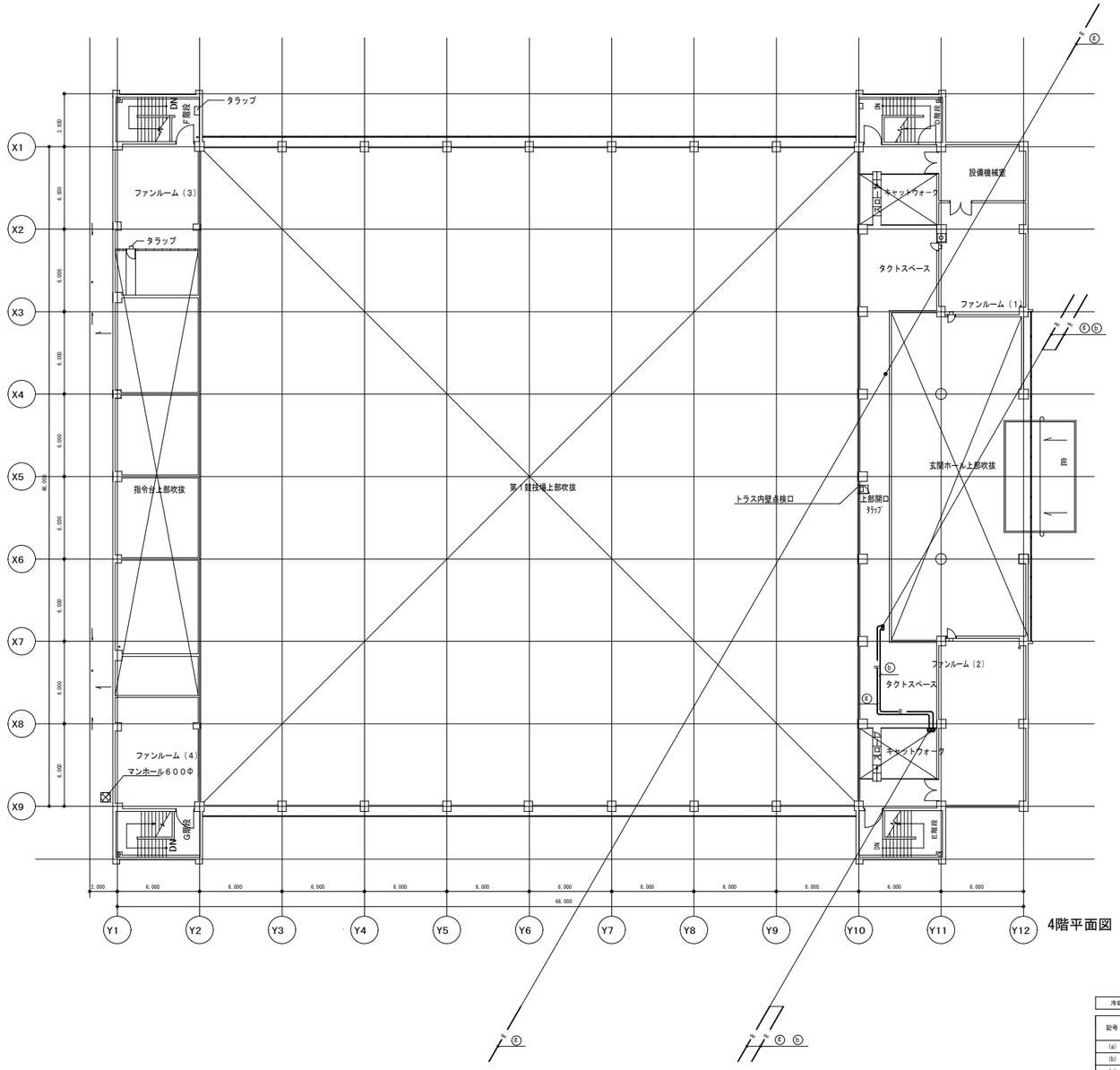
(注記)

新設配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-19
		図面名称 空調換気設備３階配管平面図（改修図）	作図 2026.03	



4階平面図

冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

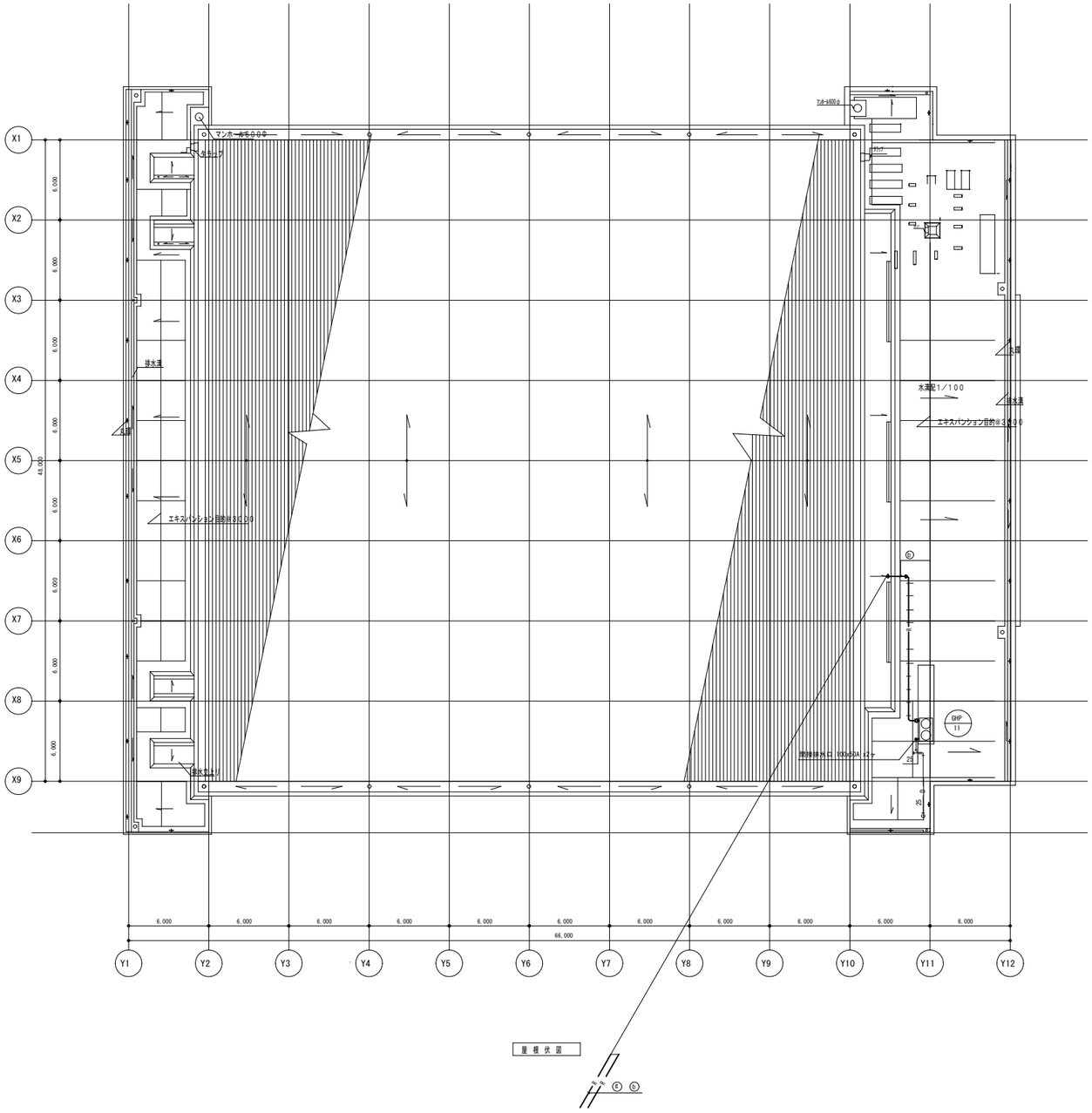
（注記）

新設配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-20
		図面名称 空調換気設備４階配管平面図（改修図）	作図 2026.03	



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

※防火区画貫通処理は国土交通大臣認定品とする。

（注記）

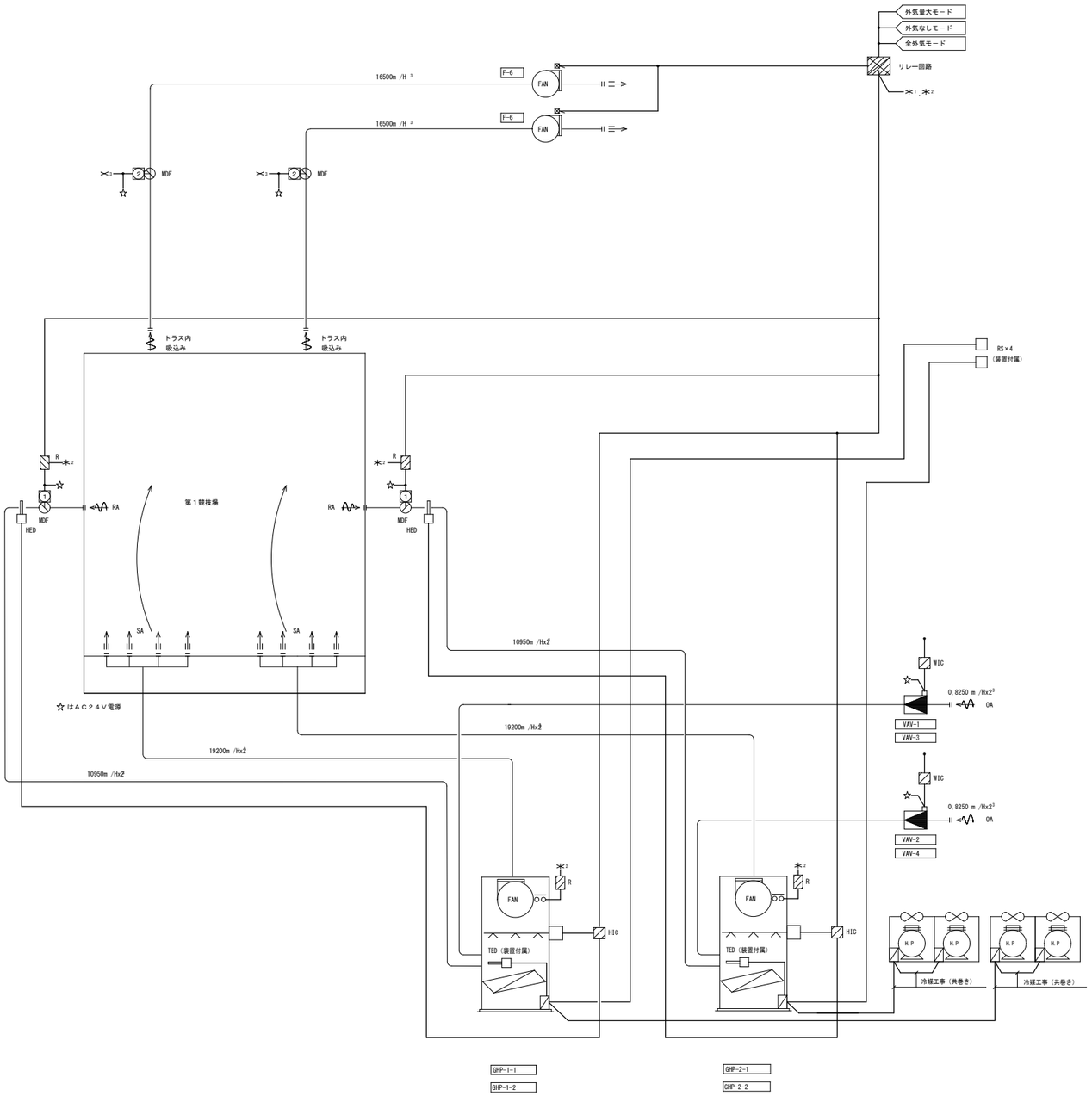
新設配管

既設配管

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-21
		図面名称 空調換気設備R階配管平面図（改修図）	作図 2026.03	

1　パッケージ制御　2sets

第１競技場



モード切替	運転台数	GHP-1-1 GHP-1-2	GHP-2-1 GHP-2-2	F-6	VAV(1F)	MDF ①	MDF ②	備考
集中操作盤にて操作	運転概要	ＲＳにて操作	ＲＳにて操作	全外気モード時 GHP(1F東)運転と GHP(1F西)運転の AND回路でＯＮ	GHP(1F東西)と インターロック 但し、外気なし モード時、強制閉	GHP(1F東西)と インターロック 但し、全外気 モード時、強制閉	GHP(1F東西)と インターロック 但し、全外気 モード時、強制閉	
外気なし モード	GHP(1F東)2台 及び GHP(1F西)２台 運転	冷暖共通 SA 76800m3/h RA 76800m3/h OA 0m3/h	冷暖共通 SA 76800m3/h RA 76800m3/h OA 0m3/h	停止	CLS	OPN	CLS	
全外気 モード	GHP(1F東)2台 及び GHP(1F西)２台 運転	送風運転 SA 76800m3/h RA 0m3/h OA 76800m3/h	送風運転 SA 76800m3/h RA 0m3/h OA 76800m3/h	運転 76800m3/h	OPN 768000m3/h	CLS	CLS	
通常 モード	GHP(1F東)2台 及び GHP(1F西)２台 運転	冷暖共通 SA76800m3/h RA43800m3/h OA33000m3/h	冷暖共通 SA76800m3/h RA43800m3/h OA33000m3/h	運転 33000m3/h	OPN 33000m3/h	CLS	CLS	

制御項目

１．温度制御
　ＧＨＰ本体の機能により温度制御を行います。
　又、設定はＲＳにて行います。

３．湿度制御
　ＧＨＰ換気ダクトに取付けた湿度発信器（ＨＥＤ）にて
　検出した湿度が設定値になるように加湿器のＯＮ／ＯＦＦ
　制御を行います。
　又、設定はＣＰ盤ＨＩＣにて行います。

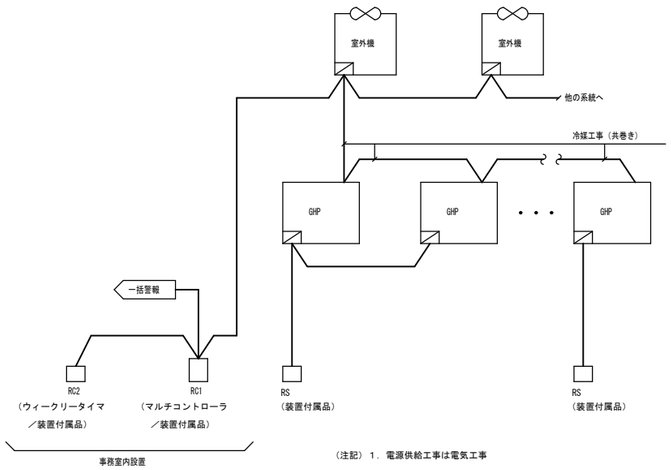
３．冷暖切換・送風運転
　ＧＨＰ本体の機能により切換を行います。
　又、操作はＲＳにて行います。
　（冷房モード、暖房モード、送風モードの選択をＲＳにて
　変更）

４．外気モード
　ＧＨＰ運転時の外気モードを集中操作盤（スマートタッチ）
　にて行います。各機器の動作内容は表の通りです。
　又、ＧＨＰの冷暖切換及び送風運転の選択は前述の通り
　ＲＳにて行います。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=N:S	図面番号 M-22
		図面名称 自動制御設備 計装図（1）（改修図）	作図 2026.03	

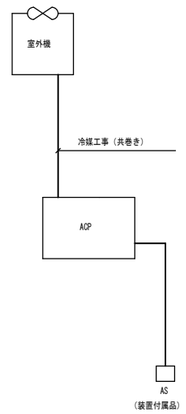
2　ＰＡＣ渡り配線工事

機器番号 (GHP-＊-＊)	系統名	台数	ＲＳ	備考
5A-1	第２競技場	2	1	
5B-1	第２競技場	2	1	
6A-1	第３競技場	2	1	
6B-1	第３競技場	2	1	
7-1	１Ｆトレーニング室	2	1	
8-1	１Ｆ卓球室	2	1	
9-1	１Ｆ玄関ホール	3	1	
10-1	２Ｆ玄関ホール	3	1	
11-1	３Ｆ玄関ホール	4	1	



（注記）１．電源供給工事は電気工事

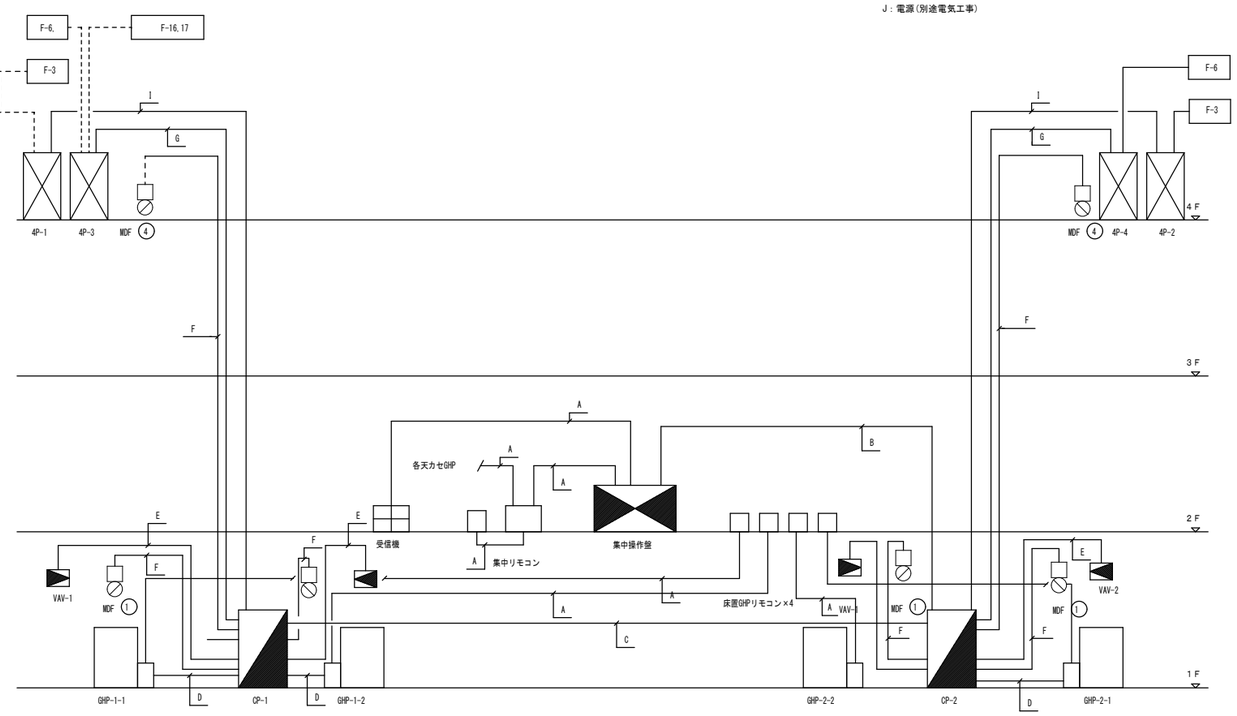
3　ＥＨＰ配線工事



（注記）１．電源は電気工事区分

システム系統表

Ａ：ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ
Ｂ：ＥＭ－ＣＰＥＥＳ１．２－３０Ｐ
Ｃ：ＥＭ－ＣＰＥＥＳ１．２－２０Ｐ
　ＥＭ－ＣＥＥ２－８Ｃ
Ｄ：ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－３Ｐ（ＧＨＰ状態他）
　ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ（２線式ＨＥＤ）
　ＥＭ－ＣＥＥ２－２Ｃ（加湿器）
　ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－３Ｃ（ＭＤＦ）
Ｅ：ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－６Ｃ（電源、全閉信号）
　ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ（開度信号）
Ｆ：ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－３Ｃ
Ｇ：ＥＭ－ＣＥＥ２－１０Ｃ（発停）
　ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－１０Ｐ（状態・故障）
Ｈ：ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－１５Ｐ（発停・状態・故障）
Ｉ：ＥＭ－ＣＥＥ２－２Ｃ（発停）
　ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－２Ｐ（状態・故障）
Ｊ：電源(別途電気工事)



VAV-1　　MDF ①

自動制御機器表

記　号	名　　称	参 考 形 番	備　　考
HIC	湿度指示調節器	R15	
HED	湿度検出器	HY7803D	高分子素子
MDF	ダンパ操作器	MY6040A	
RS	リモコンスイッチ	－	装置付属品
R	補助リレー	－	
TED	温度検出器	－	装置付属品
WIC	風量指示調節計	R36	

盤寸法表

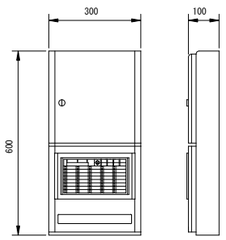
盤　名	形　状	参考寸法 W	参考寸法 H	参考寸法 D	収納系統名	設置場所
CP-1	自　立	700	1800 (内600架台)	250	パッケージ制御 （ＧＨＰ－１－１，１－２）	１Ｆ 空調機械室（２） 空調機械室（３）
CP-2	自　立	700	1800 (内400架台)	250	パッケージ制御 （ＧＨＰ－２－１，２－２）	１Ｆ 空調機械室（１） 空調機械室（４）

凡例

～	ＡＣ１００Ｖ　ｏｒ　２００Ｖ
○○	ファンインターロック
▨	現場盤内取付機器
⬅	監視盤との信号受渡し

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=N:S	図面番号 M-23
		図面名称　自動制御設備計装図（2） 機器表，盤寸法表，系統図（改修図）	作図 2026.03	

参考姿図



集中管理システム機能

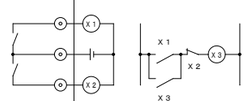
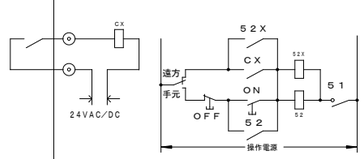
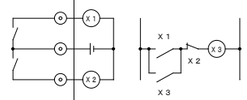
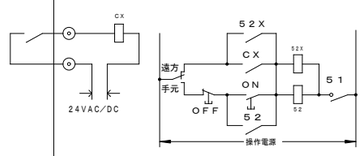
機器名称	システム機能	機器仕様
集中管理 システム	１．発停（切換）操作 ２．警報検出 ３．状態変化検出 ４．スケジュール制御（週間スケジュール２パターン／点，年間スケジュール 最大３０日間の休日等の設定と設定月日におけるスケジュール一括 １パターン／点） ５．スケジュールコピー機能 ６．簡易表示部に、時刻（年・月・日／時刻），スケジュール時刻，積算計量値 等を表示 ７．発停・状態・警報点の状態の常時表示 ８．警報発生時，警報ブザーの鳴動 （ブザーは連続鳴動／一定時間鳴動の選択ができる） ９．一括警報出力 １０．一括外部ブザー出力 １１．自己診断（バッテリー充電状態異常）結果表示 １２．個別連動出力機能	最大管理点数：４０点（発停出力は２０点まで） 接地条件　：Ｄ種接地 供給電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ，５０／６０Ｈｚ 最大５０ＶＡ 電源断保護：停電後１００時間のデータメモリ及びカレンダ動作 周囲条件　：５～４０℃，２０～８０％ＲＨ 表示部　：７セグメント，６桁 操作部　：ランプテスト等 スケジュール時刻変更 常時表示部：ＬＥＤ２灯（赤／緑）／点 自己診断結果表示部（故障表示） ：ＬＥＤの表示 ・バッテリー充電状態異常　　点灯

集中管理システム入出力一覧表

ＣＯＳ監視：発停指令と現場の運転状態が異なった時に発報する。

記　号	名　　称	信号取合先	発停対象点の入出力				状態監視・警報監視 計量積算対象点の 入力							備　考
			発停	出力	入力									
			発停	切換	状態	ＣＯＳ監視	状態	トリップ故障	警報	計量				
	外気モード（外気量大）	CP-2	○		○	○								
	外気モード（全外気）	CP-2	○		○	○								
F-6	アリーナ排風機（西）	4P-3					○	○						
F-6	アリーナ排風機（東）	4P-4					○	○						
	火報信号	既存火報盤							○					F-6停止、VAV-1～4閉
F-3	3F玄関ホール送風機	4P-2	○		○	○								
F-12,13	2F更衣室排風機（一括）	4P-1	○		○	○								
F-14,15	2-3F便所排風機（一括）	4P-1	○		○	○								
F-16,17	2-3F便所排風機（一括）	4P-3	○		○	○								
管理点合計			6				6	2	1					

取合回路図

表　記	入出力項目	集中管理システム	外部配線	現　場　側　機　器 （受変電盤，動力盤，分電盤，ボイラ盤，機器付属盤，他）	特　記　事　項
発　停	瞬時接点出力				・ＣＸリレーには適当なスパークキラーを 取り付けること ・商用停電時、出力はＯＦＦとなる。
発　停 状　態	接点入力				・ＣＸリレーには適当なスパークキラーを 取り付けること ・商用停電時、出力はＯＦＦとなる。 ・入力は無電圧ａ接点連続出力又は、ＤＣ１２Ｖ８ｍＡ オープンコレクタ出力を使用すること
	瞬時接点出力				
状　態 又　は、 警　報	接点入力				・入力は無電圧ａ接点連続出力又は、ＤＣ１２Ｖ８ｍＡ オープンコレクタ出力を使用すること ・液面上下限などのように波動等で信号がばたつく特性 を持ったものについては、タイマーを入れて入力を 平滑化すること

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=N:S	M-24
図面名称：自動制御設備　中央監視システム図（改修図）	作図：2026.03	

機器凡例

シンボル	記号	配線		配管 屋内	配管 屋外
○	RS	EM-YTW-V	x 1	(MMA)	
○	AS	EM-YTW-V	x 1	(MMA)	
□―	HED	EM-YTW-V	x 1	(E25)	
	MDF	EM-CEE1.25□ − 3C	x 1	(E25)	
⊠	加湿器	EM-CEE2□ − 3C	x 1	(E25)	
▶	VAV	EM-YTW-V	x 1	(E25)	
		EM-CEE1.25□ − 6C	x 1	(E25)	

記号凡例

平面図記号	内容
――――	露出配管
――――	天井内ケーブル配線
――――	冷媒配管共巻
⊠ (WP)	プルボックス (WPは防水仕様(ドブ))

<特記>

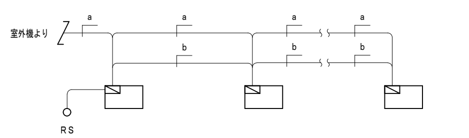
- 天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び盤への立下りは配管を使用する。
- 機械室内は、ケーブルラック(W=200)にて施工。
- RS,ASの機器への立下りはメタルモールA型とする。
- RS,ASの取付け高さは、FL+1500芯とする。
- 屋外露出配管は、厚鋼(ドブ)する。
- EM−YTE−V(0.75□),EM−YTE−E(1.25□)は、2芯シールド通信ケーブル。

<電線管サイズについて>

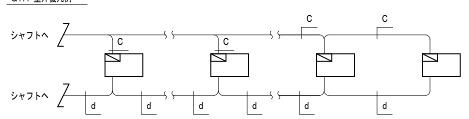
(コロガシ)/(E31) ― 配管サイズを示す。

注 : EM−YTWはEM−CEEである。

GHP凡例

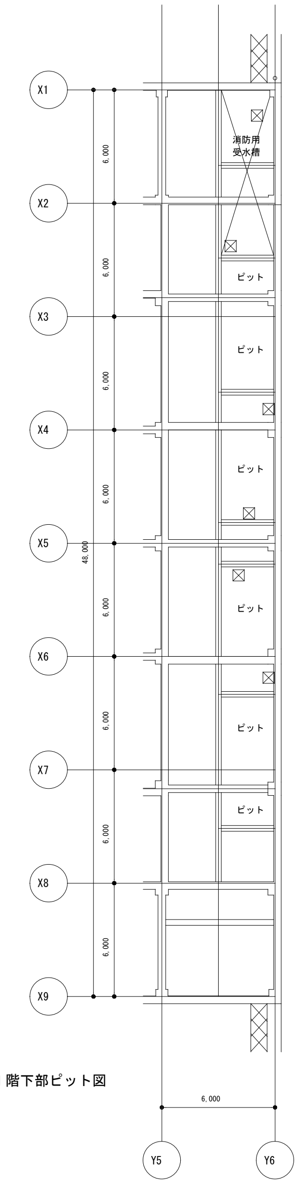


GHP室外機凡例

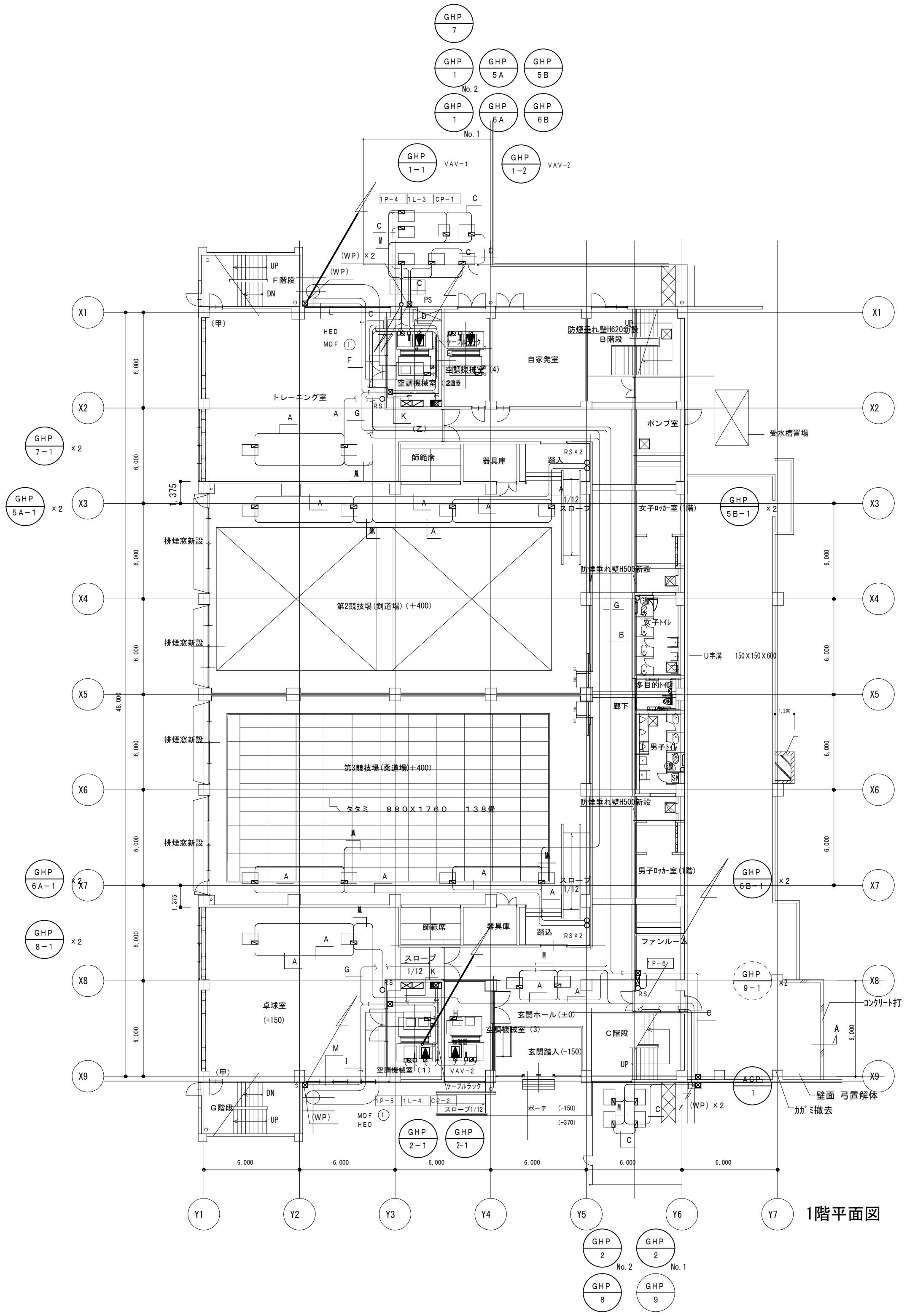


−a−				
EM−CEES2□ − 2C	x 1	(共巻)		室外機
−b−				
EM−CEES2□ − 2C	x 1	(コロガシ)		RS渡り
−c−				
EM−CEES2□ − 2C	x 1	(共巻)		室外機
−d−				
EM−CEES2□ − 2C	x 1	(G22)		RC−1

配線	数量		配管	区間
−A−				
EM-YTW-V	x 1		(コロガシ)	室内機 ~ RS
−B−				
EM-YTW-E	x 1		(コロガシ)	RC−1 ~ 室外機渡り
−C−				
EM-YTW-E	x 1	(E19)/(G16)		RC−1 ~ 室外機渡り
−D−				
EM-YTW-E	x 2	(E25)/(G22)		RC−1 ~ 室外機渡り
−E−				
EM-YTW-E	x 1			RC−1 ~ 室外機渡り
EM-YTW-V	x 1			GHPRS ~ 室内機
EM-CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−1 ~ GHP−3−1 (SS、ST)
EM-YTW-V	x 1			CP−1 ~ GHP−1−1 (HED)
EM-YTW-V	x 1			CP−1 ~ GHP−3−1 (HED)
EM-YTW-V	x 1			CP−1 ~ GHP−1−1 (VAV)
EM-YTW-V	x 1			CP−1 ~ GHP−3−1 (VAV)
EM-CEE1.25□ − 3C	x 3		(ラック)	CP−1 ~ MDF x 3
EM-CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−1 ~ 4P−1,5
EM-CEE2□ − 6C	x 1			CP−1 ~ 4P−1,5
EM-CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−1 ~ GHP−1−1 (VAV)
EM-CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−1 ~ GHP−3−1 (VAV)
EM-CEE2□ − 3C	x 1			CP−1 ~ GHP−3−1 (加湿器)
−F−				
EM-CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ~ MDF
EM-CEE2□ −12C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ~ 4P−3
EM-CPEE0.9 −15P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ~ 4P−3
−G−				
EM-CPEE1.2 −20P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ CP−1
EM-CPEE1.2 −7P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ CP−1
EM-CEE2□ −8C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ CP−1
−H−				
EM-CPEE1.2 −40P	x 1			CP−2 ~ 集中操作盤
EM-YTW-V	x 1			GHPRS ~ 室内機
EM-CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−2 ~ GHP−4−1 (SS、ST)
EM-YTW-V	x 1			CP−2 ~ GHP−2−1 (HED)
EM-YTW-V	x 1			CP−2 ~ GHP−4−1 (HED)
EM-YTW-V	x 1			CP−2 ~ GHP−2−1 (VAV)
EM-YTW-V	x 1		(ラック)	CP−2 ~ GHP−4−1 (VAV)
EM-CEE1.25□ − 3C	x 3			CP−2 ~ MDF x 3
EM-CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−1 ~ 4P−2
EM-CEE2□ − 6C	x 1			CP−1 ~ 4P−2
EM-CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−2 ~ GHP−2−1 (VAV)
EM-CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−2 ~ GHP−4−1 (VAV)
EM-CEE2□ − 3C	x 1			CP−2 ~ GHP−4−1 (加湿器)
−I−				
EM-CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ MDF
EM-CEE2□ −12C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ 4P−4
EM-CPEE0.9 −15P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ~ 4P−4
−J−				
EM-YTW-V	x 1		(E31)	GHPRS ~ 室内機
EM-CPEE0.9 − 5P	x 1		(E31)	CP−2 ~ GHP−4−1 (SS、ST)
−K−				
EM-CE2□ − 3C	x 1	(E25)		CP盤電源
−L−				
EM-CEE1.25□ − 3C	x 1		(G42)	CP−1 ~ MDF
EM-CEE2□ −12C	x 1		(G42)	CP−1 ~ 4P−3
EM-CPEE0.9 −15P	x 1		(G42)	CP−1 ~ 4P−3
−M−				
EM-CEE1.25□ − 3C	x 1		(G42)	CP−2 ~ MDF
EM-CEE2□ −12C	x 1		(G42)	CP−2 ~ 4P−4
EM-CPEE0.9 −15P	x 1		(G42)	CP−2 ~ 4P−4
−M−				
EM-CEES2□ − 2C	x 1	(共巻)		室外機



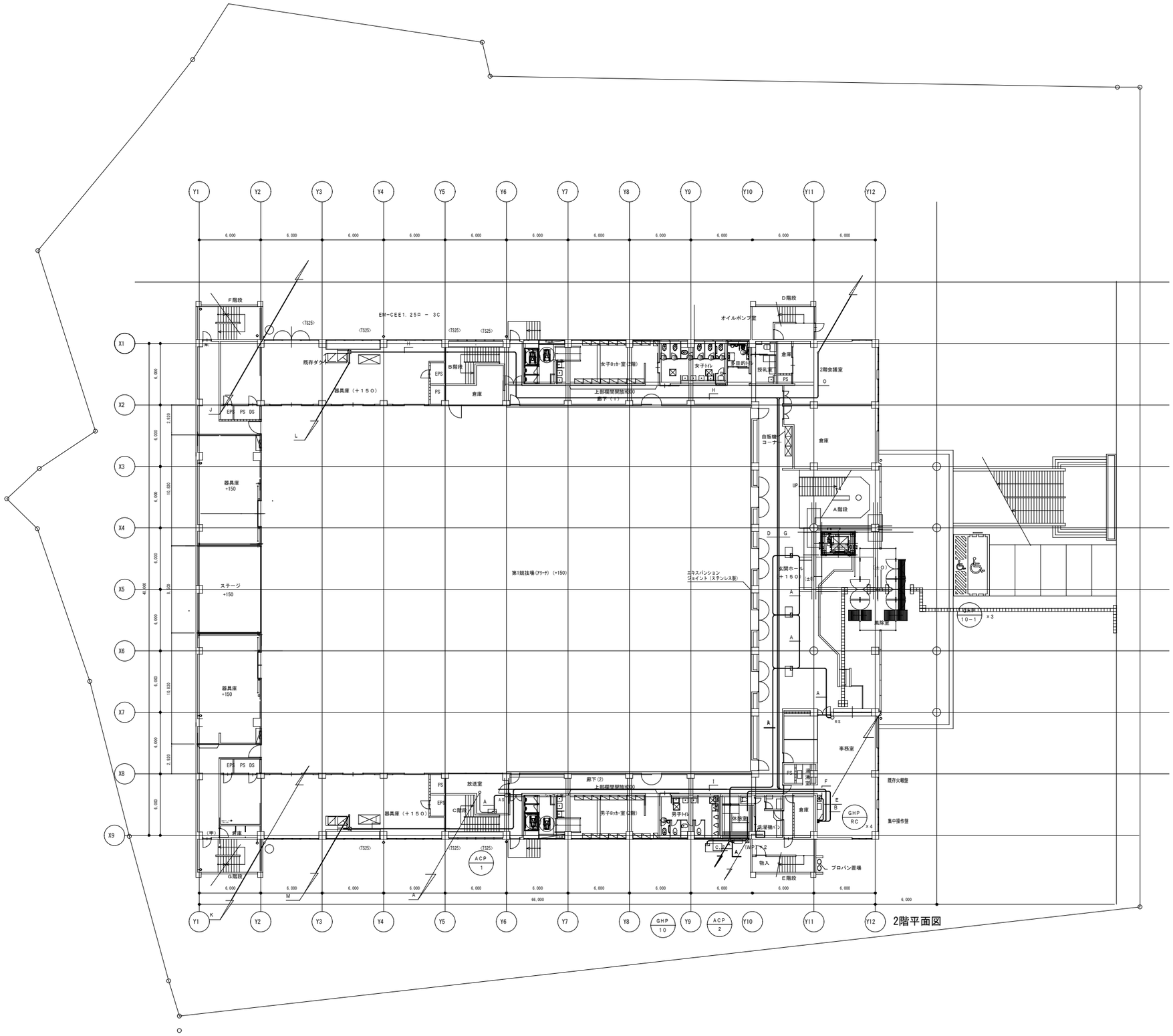
1階下部ピット図



1階平面図

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市	資産経営部 施設保全課	工事名称: 佐倉市民体育館改修機械設備工事 図面名称: 自動制御設備 1階平面図(改修図)	縮尺: S=1:200 作図: 2026.03	図面番号: M−25

-A-				
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	室内機	～ RS, AS
-B-				
EM-YTW-E	x 1	(コロガシ)	RC-1	～ 室外機送り
-C-				
EM-YTW-E	x 2	(E25)／(G22)	RC-1	～ 室外機送り
-E-				
EM-YTW-V	x 3	(コロガシ)	GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE1.2 -40P	x 1	(コロガシ)	集中操作盤	～ CP-2
EM-CPEE0.9 -15P	x 1	(コロガシ)	集中操作盤	～ 4L-1
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(SS,ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(VAV)
EM-CEE1.25□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(VAV)
EM-CEE2□ - 3C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(加湿器)
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ MDF
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-2
EM-CEE2□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-2
-F-				
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	集中操作盤	～ 既設火報盤
-G-				
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 -15P	x 1	(コロガシ)	集中操作盤	～ 4L-1
-H-				
EM-YTW-E	x 1	(コロガシ)	RC-1	～ 室外機送り
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-1	～ GHP-3-1(SS,ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ 4P-1.5
EM-CEE2□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ 4P-1.5
EM-CEE1.25□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CEE2□ - 3C	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-1	～ GHP-3-1(加湿器)
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ MDF
-I-				
EM-CPEE1.2 -40P	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-2	～ 集中操作盤
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(SS,ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-2	～ GHP-4-1(HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-2
EM-CEE2□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-2
EM-CEE1.25□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ GHP-4-1(VAV)
EM-CEE2□ - 3C	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-2	～ GHP-4-1(加湿器)
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ MDF
-J-				
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1		CP-1	～ MDF
EM-CEE2□ -12C	x 1	(G42)	CP-1	～ 4P-3
EM-CPEE0.9 -15P	x 1		CP-1	～ 4P-3
-L-				
EM-YTW-E	x 1		RC-1	～ 室外機送り
EM-YTW-V	x 1		GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(E51)	CP-1	～ GHP-3-1(SS,ST)
EM-YTW-V	x 1		CP-1	～ GHP-3-1(HED)
EM-YTW-V	x 1		CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1		CP-2	～ 4P-1.5
EM-CEE2□ - 6C	x 1		CP-2	～ 4P-1.5
EM-CEE1.25□ - 6C	x 1		CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CEE2□ - 3C	x 1	(E51)	CP-1	～ GHP-3-1(加湿器)
EM-CEE1.25□ - 3C	x 2		CP-1	～ MDF×2
-O-				
EM-CPEE0.9 -15P	x 1	(コロガシ) (E51)	集中操作盤	～ 4L-1
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	RC-1	～ 室外機送り
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-1	～ GHP-3-1(SS,ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-1.5
EM-CEE2□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-2	～ 4P-1.5
EM-CEE1.25□ - 6C	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ GHP-3-1(VAV)
EM-CEE2□ - 3C	x 1	(コロガシ) (E51)	CP-1	～ GHP-3-1(加湿器)
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(コロガシ)	CP-1	～ MDF



2階平面図

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-26
		図面名称 自動制御設備　２階平面図（改修図）	作図 2026.03	

-A-

EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		室内機 ~ RS

-B-

EM-CPEE0.9 -15P	x 1	(コロガシ)	(E51)	集中操作盤 ~ 4L-1
EM-YTW-E	x 1	(コロガシ)		RC-1 ~ 室外機渡り
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ~ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP-1 ~ GHP-3-1 (SS、ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ GHP-3-1 (HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ GHP-3-1 (VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ 4P-1.5
EM-CEE2Ω - 6C	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ 4P-1.5
EM-CEE1.25Ω - 6C	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ GHP-3-1 (VAV)
EM-CEE2Ω - 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP-1 ~ GHP-3-1 (加湿器)
EM-CEE1.25Ω - 3C	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ MDF

-C-

EM-YTW-E	x 1	(コロガシ)		RC-1 ~ 室外機渡り
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ~ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP-2 ~ GHP-4-1 (SS、ST)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		CP-2 ~ GHP-4-1 (HED)
EM-YTW-V	x 1	(コロガシ)		CP-2 ~ GHP-4-1 (VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ 4P-2
EM-CEE2Ω - 6C	x 1	(コロガシ)		CP-1 ~ 4P-2
EM-CEE1.25Ω - 6C	x 1	(コロガシ)		CP-2 ~ GHP-4-1 (VAV)
EM-CEE2Ω - 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP-2 ~ GHP-4-1 (加湿器)
EM-CEE1.25Ω - 3C	x 1	(コロガシ)		CP-2 ~ MDF

-D-

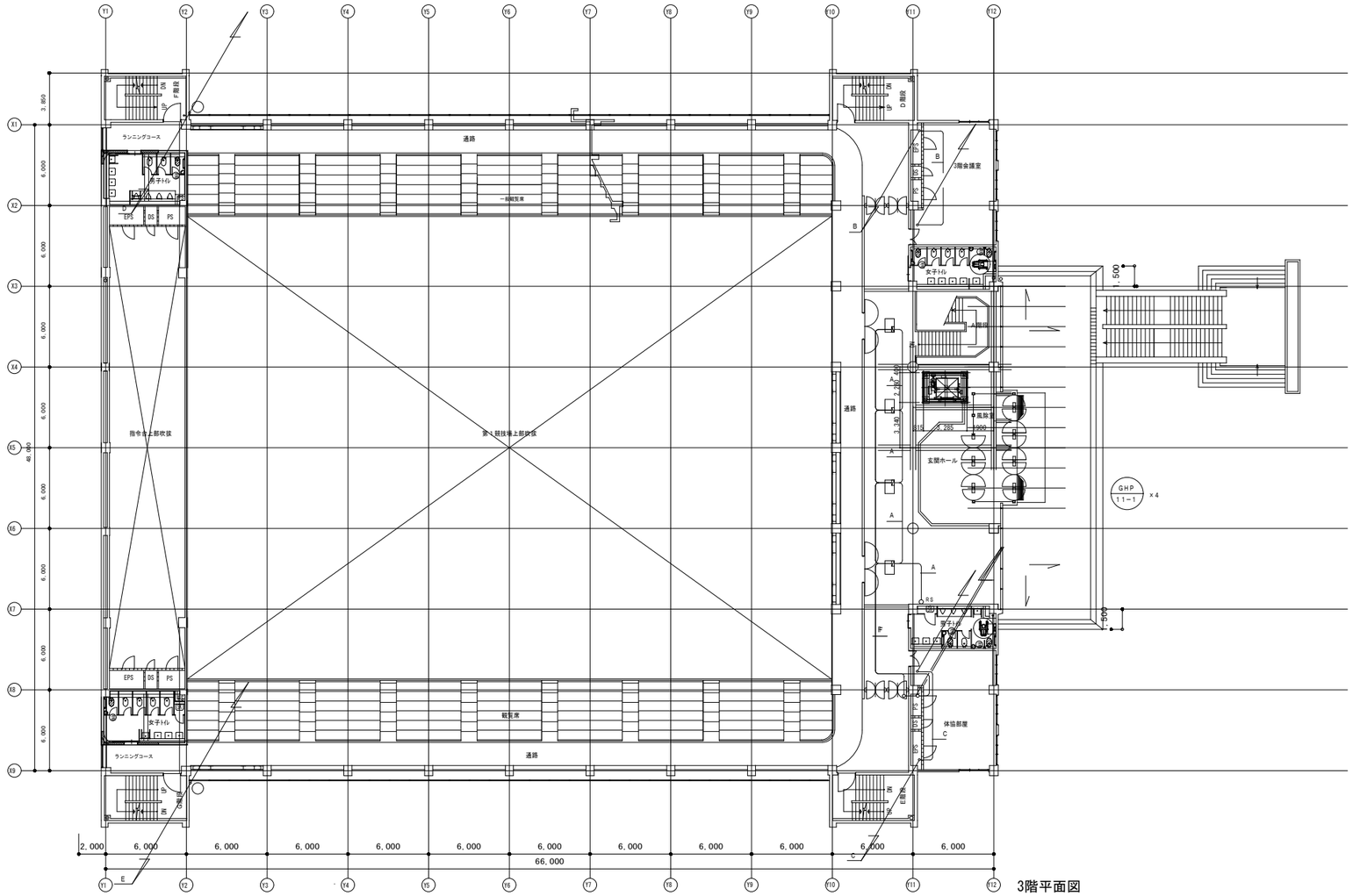
EM-CEE1.25Ω - 3C	x 1			CP-1 ~ MDF
EM-CEE2Ω -12C	x 1	(G42)		CP-1 ~ 4P-3
EM-CPEE0.9 -15P	x 1			CP-1 ~ 4P-3

-E-

EM-CEE1.25Ω - 3C	x 1			CP-2 ~ MDF
EM-CEE2Ω -12C	x 1	(G42)		CP-2 ~ 4P-4
EM-CPEE0.9 -15P	x 1			CP-2 ~ 4P-4

-F-

EM-CEES2Ω - 2C	x 1	(共巻)		室外機



3階平面図

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-27
		図面名称 自動制御設備 3階平面図（改修図）	作図 2026.03	

-F-

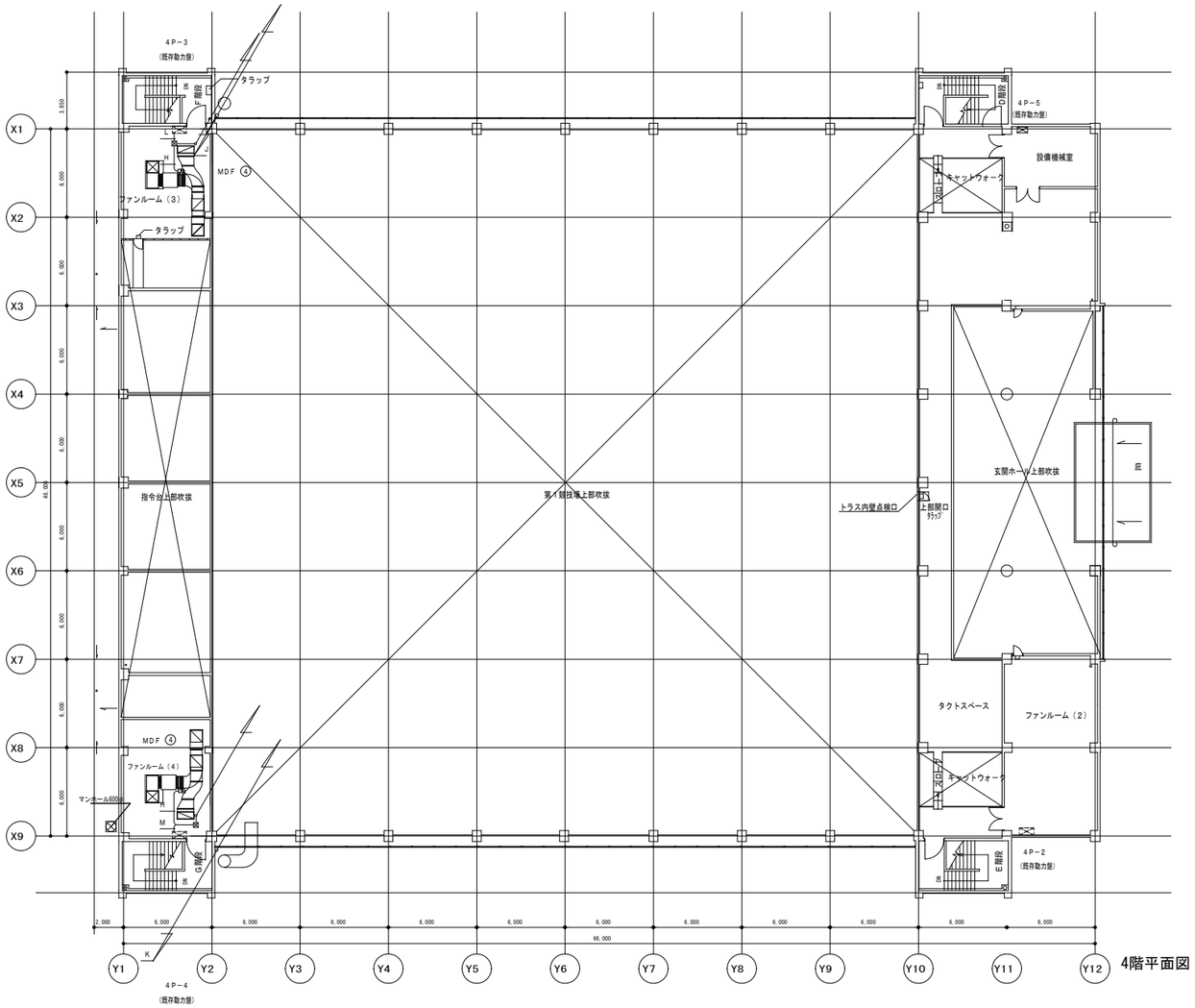
EM-CEE2□	− 3C	x 1	(E25)	CP−1, 2〜 GHP (加湿器)

-G-

EM-YTW-V	x 1	(E19)	CP−1, 2〜 GHP (VAV)
EM-CEE1.25□ − 6C	x 1	(E25)	CP−1, 2〜 GHP (VAV)

-I-

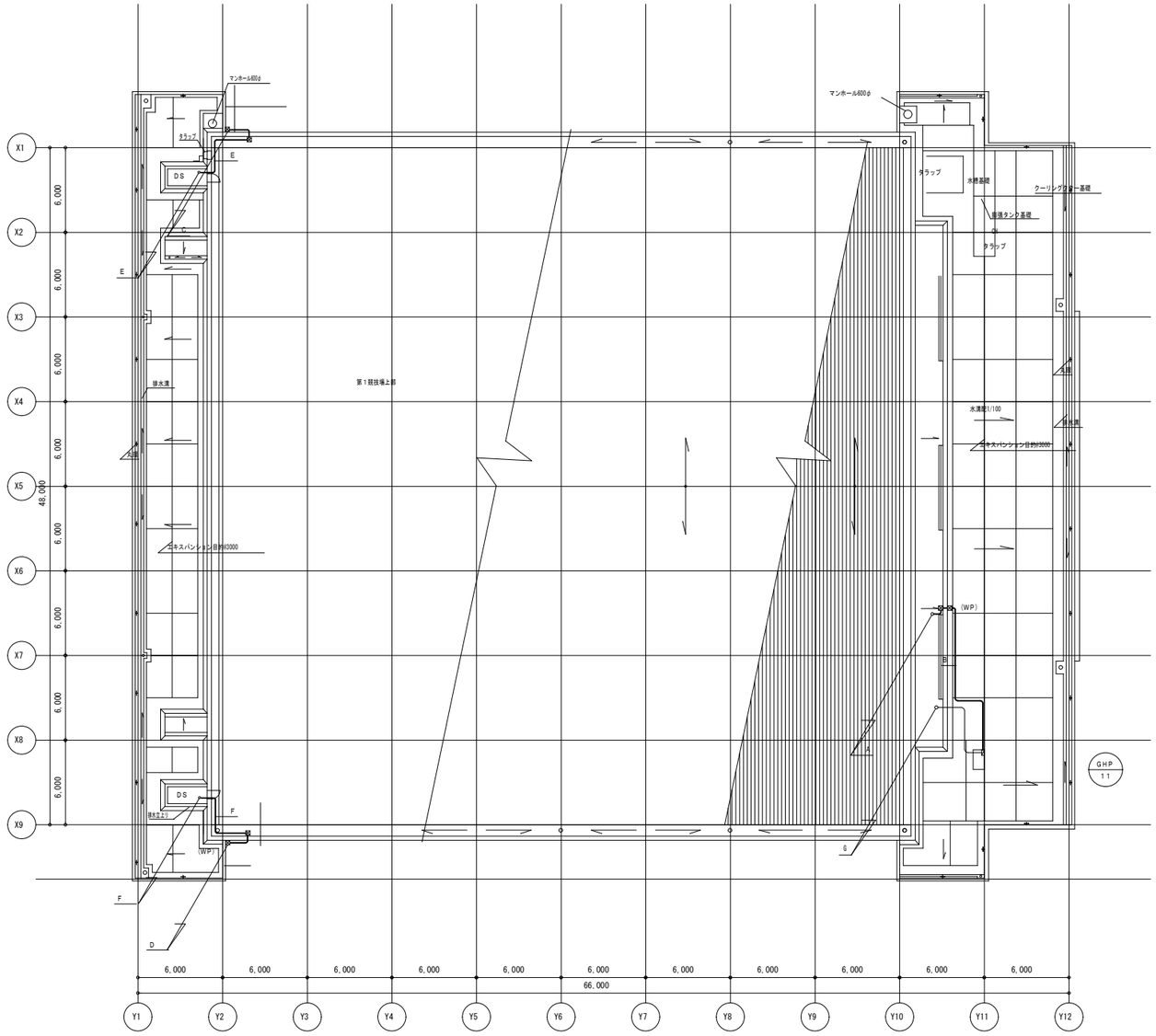
EM-CPEE0.9 −15P	x 1	(E39)	集中操作盤 〜 4L−1



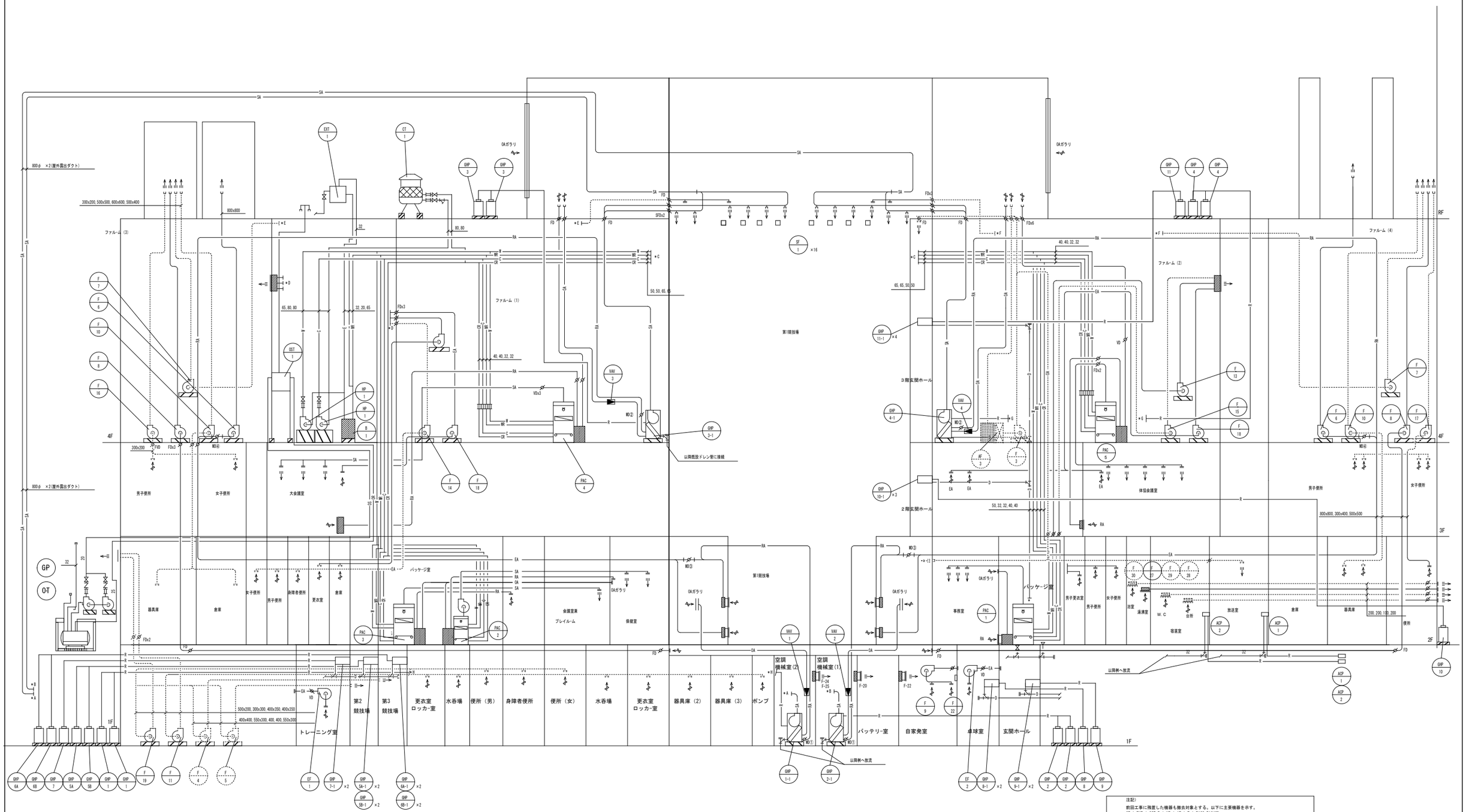
4階平面図

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M−28
		図面名称 自動制御設備４階平面図（改修図）	作図 2026.03	

-A-				
EM-YTW-E	x 1	(E19)	RC-1 ～ 室外機渡り	
-B-				
EM-YTW-E	x 1	(G16)	RC-1 ～ 室外機渡り	
-C-				
EM-CEE1.25□ － 3C	x 1	(G42)	CP-1 ～ MDF	
EM-CEE2□ －12C	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
EM-CPEE0.9 －15P	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
-D-				
EM-CEE1.25□ － 3C	x 1	(G42)	CP-2 ～ MDF	
EM-CEE2□ －12C	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
EM-CPEE0.9 －15P	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
-E-				
EM-CEE1.25□ － 3C	x 1	(51)	CP-1 ～ MDF	
EM-CEE2□ －12C	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
EM-CPEE0.9 －15P	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
-F-				
EM-CEE1.25□ － 3C	x 1	(51)	CP-2 ～ MDF	
EM-CEE2□ －12C	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
EM-CPEE0.9 －15P	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
-G-				
EM-CEES2□ － 2C	x 1	(共巻)	室外機	



株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-29
		図面名称 自動制御設備R階平面図（改修図）	作図 2026.03	



注記）
前回工事に残置した機器も撤去対象とする。以下に主要機器を示す。
CT-1, EXT-1, OST, B-1, HP-1, AF-1, F-1, PAC3, PAC4等
なお、主要機器の撤去に伴い接続する配管はフラグ止め残置とする。
現地にて再度確認のこと。
---------- は既存再利用を示す。

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 M-30
			図面名称 空調換気設備 系統図（撤去図）	作図 2026.03	

機器表(1)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-1	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ(ハイブリッド)	4	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 56.0 kW									(20HP,560型)
		暖房能力 ： 67.0 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　44.3 kW									
		暖房時　43.8 kW									
GHP-1-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(2)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11				(旧器具庫)	・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									コンプレッサー発停)
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015				(既設再使用)	
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-1-2	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(2)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11				(旧器具庫)	・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									コンプレッサー発停)
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015				(既設再使用)	
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-2	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ(ハイブリッド)	4	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R407C
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 56.0 kW									(20HP,560型)
		暖房能力 ： 67.0 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　44.3 kW									
		暖房時　43.8 kW									
GHP-2-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(1)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11				(旧器具庫)	・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									コンプレッサー発停)
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-2-2	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	空調機械室(1)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11				(旧器具庫)	・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									コンプレッサー発停)
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-3	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	2	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	R	屋上	冷媒　R407C
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 56.0 kW									(20HP,560型)
		暖房能力 ： 67.0 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　44.3 kW									
		暖房時　43.8 kW									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-3-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	4	ファンルーム(1)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11					・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-4	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	2	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	R	屋上	冷媒　R407C
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 56.0 kW									(20HP,560型)
		暖房能力 ： 67.0 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　44.3 kW									
		暖房時　43.8 kW									
GHP-4-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 床置ダクト形	1					ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	4	ファンルーム(2)	(40HP,1120型)
	(第１競技場系統)	冷房能力 ： 112.0 kW　送風機		3	200	11					・外部信号接点付
		暖房能力 ： 134.0 kW									(発停、冷暖送風切替
		風　量 ： 19,200 m^3/h									コンプレッサー発停)
		機外静圧 ： 660 Pa									
		加 湿 量 ： 20.0 kg/h　加湿器		1	200	0.015					
		付 属 品 ： リモコンスイッチ,気化式加湿器									
		プレフィルター									
GHP-5A	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(第2競技場系統)	冷房能力 ： 35.5 kW									(13HP,355型)
		暖房能力 ： 42.5 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　28.5 kW									
		暖房時　28.0 kW									
GHP-5A-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（高静圧タイプ）	2	1	200	0.35			1	第2競技場	(5HP,140型)
	(第2競技場系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 17.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 147 Pa									
		付 属 品 ： フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ									
GHP-5B	パッケージ形空調機	型　式 ： ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(第2競技場系統)	冷房能力 ： 35.5 kW									(13HP,355型)
		暖房能力 ： 42.5 kW									
		ガ ス 種 ： 13 A　(低圧)									
		ガス消費量： 冷房時　28.5 kW									
		暖房時　28.0 kW									
GHP-5B-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 天井埋込形（高静圧タイプ）	2	1	200	0.35			1	第2競技場	(5HP,140型)
	(第2競技場系統)	冷房能力 ： 14.0 kW									
		暖房能力 ： 17.0 kW									
		風　量 ： 2,160 m^3/h									
		機外静圧 ： 147 Pa									
		付 属 品 ： フィルターチャンバー,プレフィルター									
		リモコンスイッチ,ドレンアップ									

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称：佐倉市民体育館改修機械設備工事

図面名称：空調換気設備 機器表(1)（撤去図）

縮尺：NO SCALE

作図：2026.03

図面番号：M-31

機器表(2)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-6A	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　35.5　kW									(13HP,355型)
		暖房能力 :　42.5　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　28.5　kW									
		暖房時　28.0　kW									
GHP-6A-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形 (高静圧タイプ)	2	1	200	0.35			1	第3競技場	(5HP,140型)
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　17.0　kW									
		風　量 :　2,160　m³/h									
		機外静圧 :　147　Pa									
		付属品 :　フィルターチャンバー, プレフィルター									
		リモコンスイッチ, ドレンアップ									
GHP-6B	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　35.5　kW									(13HP,355型)
		暖房能力 :　42.5　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　28.5　kW									
		暖房時　28.0　kW									
GHP-6B-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形 (高静圧タイプ)	2	1	200	0.35			1	第3競技場	(5HP,140型)
	(第3競技場系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　17.0　kW									
		風　量 :　2,160　m³/h									
		機外静圧 :　147　Pa									
		付属品 :　フィルターチャンバー, プレフィルター									
		リモコンスイッチ, ドレンアップ									
GHP-7	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	西側屋外	冷媒　R407C
	(ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室系統)	冷房能力 :　28.0　kW									(10HP,280型)
		暖房能力 :　33.5　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　23.8　kW									
		暖房時　21.8　kW									
GHP-7-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形	2	1	200	0.27			1	トレーニング室	(4HP,112型)
	(ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室系統)	冷房能力 :　11.2　kW									
		暖房能力 :　13.2　kW									
		風　量 :　1,740　m³/h									
		機外静圧 :　157　Pa									
		付属品 :　リモコンスイッチ, ドレンアップ									
GHP-8	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R407C
	(卓球室系統)	冷房能力 :　28.0　kW									(10HP,280型)
		暖房能力 :　33.5　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　23.8　kW									
		暖房時　21.8　kW									
GHP-8-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形	2	1	200	0.35			1	卓球室	(5HP,140型)
	(卓球室系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　17.0　kW									
		風　量 :　2,160　m³/h									
		機外静圧 :　147　Pa									
		付属品 :　リモコンスイッチ, ドレンアップ									

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
GHP-9	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	1	東側屋外	冷媒　R407C
	(1階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　28.0　kW									(10HP,280型)
		暖房能力 :　33.5　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　23.8　kW									
		暖房時　21.8　kW									
GHP-9-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形	3	1	200	0.27			1	玄関ホール	(3.2HP,90型)
	(1階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　9.0　kW									
		暖房能力 :　10.6　kW									
		風　量 :　1,740　m³/h									
		機外静圧 :　157　Pa									
		付属品 :　リモコンスイッチ, ドレンアップ									
GHP-10	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	2	東側屋外	冷媒　R407C
	(2階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　45.0　kW									(16HP,450型)
		暖房能力 :　53.0　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　34.0　kW									
		暖房時　35.6　kW									
GHP-10-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形	3	1	200	0.35			2	玄関ホール	(5HP,140型)
	(2階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　14.0　kW									
		暖房能力 :　17.0　kW									
		風　量 :　2,160　m³/h									
		機外静圧 :　147　Pa									
		付属品 :　リモコンスイッチ, ドレンアップ									
GHP-11	パッケージ形空調機	型　式 :　ガスヒートポンプ式マルチ形パッケージ	1	3	200	0.73		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ	R	屋上	冷媒　R407C
	(3階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　45.0　kW									(16HP,450型)
		暖房能力 :　53.0　kW									
		ガス種 :　13 A　(低圧)									
		ガス消費量 :　冷房時　34.0　kW									
		暖房時　35.6　kW									
GHP-11-1	パッケージ形空調機	型　式 :　天井埋込形	4	1	200	0.27			3	玄関ホール	(4HP,112型)
	(3階玄関ﾎｰﾙ系統)	冷房能力 :　11.2　kW									
		暖房能力 :　13.2　kW									
		風　量 :　1,740　m³/h									
		機外静圧 :　157　Pa									
		付属品 :　リモコンスイッチ, ドレンアップ									
ACP-1	パッケージ形空調機	型　式 :　ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	200	2.41		防振パット	2	放送室	冷媒　R410A
	(放送室系統)	冷房能力 :　5.0　kW						(室外機)			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	暖房能力 :　6.3　kW									
		付属品 :　屋外ユニット架台 (防振ゴム付)									
		空気清浄フィルター, ワイヤードリモコンスイッチ									
ACP-2	パッケージ形空調機	型　式 :　ルームエアコン　(壁掛形)	1	1	100	1.195		防振パット	2	宿直室	冷媒　R410A
	(宿直室系統)	冷房能力 :　2.8　kW						(室外機)			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	暖房能力 :　3.6　kW									
		付属品 :　屋外ユニット架台 (防振ゴム付)									
		空気清浄フィルター, ワイヤードリモコンスイッチ									
RC-1	集中コントローラ	型　式 :　マルチコントローラ(1対1押しボタン・LED表示)	1	1	100	0.01			2	事務室	GHP-1～11用
		接続台数 :　室外機17台、室内機26台									
		機　能 :　一括運転・停止、個別運転・停止									
		週間プログラム運転 (タイマー接続必要)									

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること
躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-32
図面名称: 空調換気設備 機器表(2) (撤去図)	作図: 2026.03	

機器表(3)

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
CT	冷却塔	型　式 ： 低騒音型FRP製	1	3	200	0.5			R	屋上	
		冷却水量 ： 390 l/min (32～37℃)									
B	暖房用ボイラー	型　式 ： 鋼板製立型温水ボイラー	1	3	200	0.5			4	ボイラー室	
		定格負荷 ： 116 ?									
		電熱面積 ： 2.8 ㎡									
		水頭圧 ： 10 m									
		温水温度 ： 60 ℃									
		燃料消費量： 15.2l/h（A重油）									
CDP	冷却水ポンプ	仕　様 ： 65Φ x 390 l/min x 21mAq	1	3	200	3.7			4	ボイラー室	防振ゴム付架台共
HP	温水ポンプ	仕　様 ： 65Φ x 270 l/min x 18mAq	1	3	200	2.2			4	ボイラー室	防振ゴム付架台共
GP	オイルギア-ポンプ	仕　様 ： 12Φ x 14 l/min x 3kg/?	2	3	200	2.2			2	オイルポンプ室	
OT	オイルタンク	型　式 ： 地中埋設式（コロッケ式）1,500L A重油	1						1	屋外	重油抜取済み
		寸法 850 x 2,700L（板厚4.5t、胴4.5t）									RC構造物とも撤去
		附属品 ： エアーパージ、油面計共									送油配管とも撤去
OST	オイルサービスタンク	型　式 ： 鋼板製 100L	1						4	ボイラー室	重油抜取済み
		寸法 500 x 500 x 500H（架台1,500H）									送油配管とも撤去
		附属品 ： フロートスイッチ									
EXT	膨張水槽	型　式 ： 鋼板製 100L	1						R	屋上	
		寸法 500 x 500 x 500H（架台1,500H）									
EHP-3	パッケージエアコン	型　式 ： ルームエアコン （壁掛形）	2	3	200			防振パット	2	事務室	冷媒 R410A
	（事務室系統）	冷房能力 ： 10 kW 暖房能力 ：11.2 kW						（室外機）			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	付属品 ： 屋外ユニット架台、空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									（PAC-1の代替機）
EHP-6	パッケージエアコン	型　式 ： ルームエアコン （壁掛形）	1	3	200			防振パット	2	会議室	冷媒 R410A
	（2階会議室系統）	冷房能力 ： 7.1kW 暖房能力 ： 8 kW						（室外機）			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	付属品 ： 屋外ユニット架台、空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									（PAC-3の代替機）
EHP-8	パッケージエアコン	型　式 ： ルームエアコン （壁掛形）	1	3	200			防振パット	3	会議室	冷媒 R410A
	（3階会議室系統）	冷房能力 ： 7.1kW 暖房能力 ： 8 kW						（室外機）			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	付属品 ： 屋外ユニット架台、空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									（PAC-4の代替機）
EHP-9	パッケージエアコン	型　式 ： ルームエアコン （壁掛形）	1	3	200			防振パット	3	体協会議室	冷媒 R410A
	（3階体協会議室系統）	冷房能力 ： 10 kW 暖房能力 ： 11.2 kW						（室外機）			※一時撤去・再取り付け
	※一時撤去・再取り付け	付属品 ： 屋外ユニット架台、空気清浄フィルター，ワイヤードリモコンスイッチ									（PAC-5の代替機）

※代替機とは当初設置の水冷パッケージの代わりに
設置された空冷ヒートポンプ エアコンを指す

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量(50Hz) φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
PAC-1	パッケージ形空調機	型　式 ： 水冷式パッケージ	1	3	200	6.40			2	パッケージ室	防振ゴム付架台共
	（2階事務室系統）	冷房能力 ： 17.6 kW		1	100	0.035					ダクト・冷温水配管とも撤去
		暖房能力 ： 20.5 kW								事務室	ダクト・吹出口とも撤去
PAC-2	パッケージ形空調機	型　式 ： 水冷式パッケージ	1	3	200	2.40			2	パッケージ室	防振ゴム付架台共
	（2階旧保健室系統）	冷房能力 ： 6.7 kW		1	100	0.035					ダクト・冷温水配管とも撤去
		暖房能力 ： 9.2 kW								旧保健室	ダクト・吹出口とも撤去
PAC-3	パッケージ形空調機	型　式 ： 水冷式パッケージ	1	3	200	6.40			2	パッケージ室	防振ゴム付架台共
	（2階会議室系統）	冷房能力 ： 21.9 kW		1	100	0.035					ダクト・冷温水配管とも撤去
		暖房能力 ： 21.4 kW								２階会議室	ダクト・吹出口とも撤去
PAC-4	パッケージ形空調機	型　式 ： 水冷式パッケージ	1	3	200	6.40			4	ファンルーム（１）	防振ゴム付架台共
	（3階会議室系統）	冷房能力 ： 21.9 kW		1	100	0.035					ダクト・冷温水配管とも撤去
		暖房能力 ： 21.4 kW								3階会議室	ダクト・吹出口とも撤去
PAC-5	パッケージ形空調機	型　式 ： 水冷式パッケージ	1	3	200	6.40			4	ファンルーム（２）	防振ゴム付架台共
	（3階体協会議室系統）	冷房能力 ： 21.9 kW		1	100	0.035					ダクト・冷温水配管とも撤去
		暖房能力 ： 21.4 kW								3階体協会議室	ダクト・吹出口とも撤去

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること
躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-33
図面名称：空調換気設備 機器表(2)（撤去図）	作図：2026.03	

機器表（4）

機器番号	機器名称	機器仕様	台数	電気容量（50Hz） φ	V	kW	起動方式	防振装置	設置場所 階	室名	備考
F-1	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	2	3	200	15.0		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)(2)	
	（アリーナ）	仕　様 ： 5 # × 30,000 m3/h × 509 Pa									
F-2	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	2	3	200	5.5		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)(2)	
	（観客席）	仕　様 ： 4 # × 13,500 m3/h × 500 Pa									
(F-3)	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	1	3	200	3.7		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(2)	※機器状態確認のうえ再利用
	（ホール）※再利用	仕　様 ： 2 1/2 # × 6,060 m3/h × 490 Pa									
(F-4)	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	1	3	200	2.2		防振架台	1	1階ファンルーム	※機器状態確認のうえ再利用
	（剣道場）※再利用	仕　様 ： 2 1/2 # × 3,500 m3/h × 370 Pa									
(F-5)	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	1	3	200	2.2		防振架台	1	1階ファンルーム	※機器状態確認のうえ再利用
	（柔道場）※再利用	仕　様 ： 2 1/2 # × 3,500 m3/h × 370 Pa									
F-6	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	2	3	200	5.5		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)(4)	
	（アリーナ）	仕　様 ： 5 # × 22,000 m3/h × 290 Pa									
F-7	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	2	3	200	3.7		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)(4)	
	（トラス内）	仕　様 ： 3 # × 10,000 m3/h × 270 Pa									
F-8	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､床置型	2	3	200	1.5		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)(4)	
	（床下）	仕　様 ： 2 1/2 # × 5,190 m3/h × 210 Pa									
F-12	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.75		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)	
	（2階西側更衣室）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,295 m3/h × 240 Pa									
F-13	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.75		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(2)	
	（2階東側更衣室）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,130 m3/h × 240 Pa									
F-14	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	1.5		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)	機器のみ更新
	（2階西側便所）	仕　様 ： 1 3/4 # × 1,725 m3/h × 210 Pa									
F-15	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.75		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(2)	機器のみ更新
	（2階東側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,075 m3/h × 210 Pa									
F-16	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.4		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(3)	
	（3階西側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 900 m3/h × 180 Pa									
F-17	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	0.4		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(4)	
	（3階東側便所）	仕　様 ： 1 1/2 # × 1,125 m3/h × 180 Pa									
F-18	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	2	3	200	0.2		防振架台	4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)・(2)	
	（会議室・体協会議室）	仕　様 ： 1 1/4 # × 500 m3/h × 100 Pa									
F-19	排風機	型　式 ： 片吸込シロッコファン､天吊型	1	3	200	1.5		防振架台	1	ﾌｧﾝﾙｰﾑ	
	（1階便所）	仕　様 ： 1 3/4 # × 1,620 m3/h × 200 Pa									
F-20	換気扇	型　式 ： 壁付け換気扇	1	1	100	0.08			1	自家発電機室	ウエザーカバーとも
	（1階自家発電機室）	仕　様 ： 30cm × 570 m3/h									
F-22	換気扇	型　式 ： 壁付け換気扇	1	1	100	0.08			1	自家発電機室	ウエザーカバーとも
	（1階バッテリー室）	仕　様 ： 30cm × 570 m3/h									
F-24	換気扇	型　式 ： 壁付け換気扇	1	1	100	0.08			2	器具庫1	ウエザーカバーとも
	（2階器具庫１）	仕　様 ： 20cm × 430 m3/h									
F-25	換気扇	型　式 ： 壁付け換気扇	1	1	100	0.08			2	器具庫2	ウエザーカバーとも
	（2階器具庫２）	仕　様 ： 20cm × 430 m3/h									
F-26	換気扇	型　式 ： 壁付け換気扇	1	1	100	0.08			2	倉庫(旧保健室)	ウエザーカバーとも
	（2階倉庫）	仕　様 ： 30cm × 570 m3/h									
F-27	換気扇	型　式 ： 天井換気扇	1	1	100	0.08			2	湯沸かし室	
	（2階湯沸かし室）	仕　様 ： 260 m3/h × 100Pa									
AF-1	エアーフィルター	仕様 ： 処理風量500 m3/min （自動巻取り式）	2	3	200	0.2			4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)(2)	
AF-2	エアーフィルター	仕様 ： 処理風量225 m3/min （自動巻取り式）	2	3	200	0.2			4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(1)(2)	
(AF-3)	エアーフィルター	仕様 ： 処理風量125 m3/min （自動巻取り式）	1	3	200	0.2			4	ﾌｧﾝﾙｰﾑ(2)	※ 機器状態を確認のうえ再利用
	※再利用	(3階ホール系統)									
BF-2	ブースターファン	仕様 ： 1 3/4# × 1,500 m3/h × 330 Pa	1	3	200	1.5			2	２階パッケージ室	

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること
躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-34
図面名称：空調換気設備 機器表（4）（撤去図）	作図：2026.03	

トレーニング室		
吹出口	SA	4
VHS	700 × 200	
Q=	870m³/h	
BOX	850 × 375 × 350	
(消音内貼25t)

トレーニング室		
吸込口	RA	4
GVS(フィルター付)	400 × 400	
Q=	870m³/h	
BOX	500 × 500 × 350	
(消音内貼25t)

トレーニング室		
SAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	1740m³/h	
(消音内貼50t)

トレーニング室		
吸込口	EA	2
GVS	200 × 200	
Q=	210m³/h	
BOX	350 × 350 × 350	
(消音内貼25t)

トレーニング室		
RAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	1740m³/h	
(消音内貼25t)

第2競技場		
吹出口	SA	8
VHS	850 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	1000 × 450 × 650	
(消音内貼25t)

第2競技場		
吸込口	RA	8
GVS	900 × 500	
Q=	1080m³/h	
BOX	1200 × 800 × 600	
(消音内貼25t)

第2競技場		
SAチャンバー		4
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	
(消音内貼50t)

第2競技場		
吹出口	OA	1
ﾊﾞﾌﾞﾙ(VD, ｺｰﾝ付)	150φ	
Q=	580m³/h	

第2競技場		
吸込口	RA	8
クリップ金網	1000 × 400	
Q=	1080m³/h	

第2競技場		
吸込口	RA	4
クリップ金網	945 × 320	
Q=	2160m³/h	

第3競技場		
吹出口	SA	8
VHS	850 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	1000 × 450 × 650	
(消音内貼25t)

第3競技場		
吸込口	RA	8
GVS	900 × 500	
Q=	1080m³/h	
BOX	1200 × 800 × 600	
(消音内貼25t)

第3競技場		
SAチャンバー		4
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	
(消音内貼50t)

第3競技場		
吹出口	OA	1
ﾊﾞﾌﾞﾙ(VD, ｺｰﾝ付)	150φ	
Q=	580m³/h	

第3競技場		
吸込口	RA	8
クリップ金網	1000 × 400	
Q=	1080m³/h	

第3競技場		
吸込口	RA	4
クリップ金網	945 × 320	
Q=	2160m³/h	

卓球室		
吹出口	SA	4
VHS	700 × 200	
Q=	1080m³/h	
BOX	850 × 375 × 350	
(消音内貼25t)

卓球室		
吸込口	RA	4
GVS(フィルター付)	400 × 400	
Q=	1080m³/h	
BOX	500 × 500 × 350	
(消音内貼25t)

卓球室		
SAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	
(消音内貼50t)

卓球室		
吸込口	EA	2
GVS	250 × 250	
Q=	318m³/h	
BOX	350 × 350 × 350	
(消音内貼25t)

卓球室		
RAチャンバー		2
1050 × 375 × 450		
Q=	2160m³/h	
(消音内貼25t)

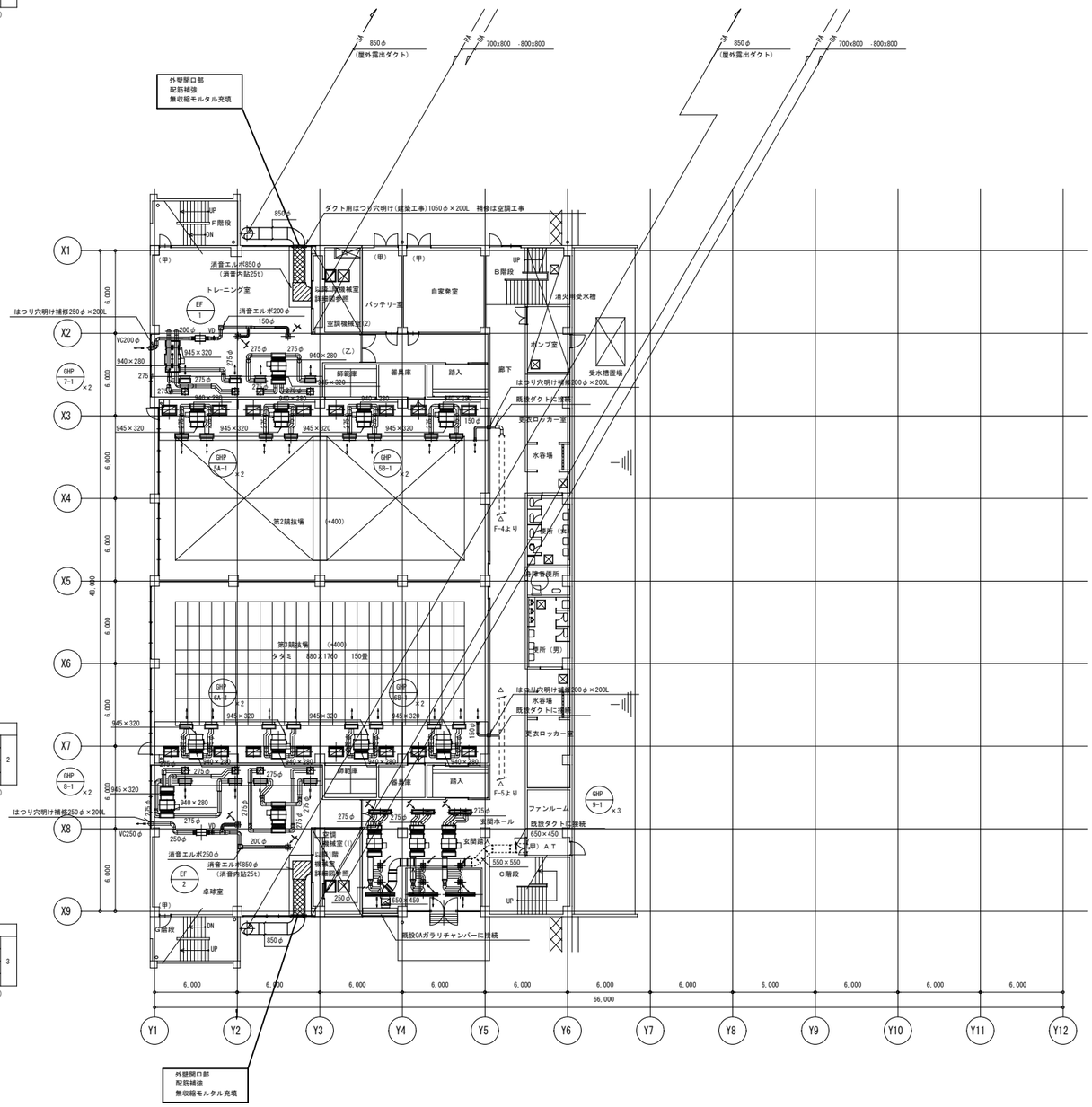
玄関ホール		
吹出口	SA	6
C2	#20	
Q=	500m³/h	
BOX	450 × 450 × 400	
(消音内貼25t)

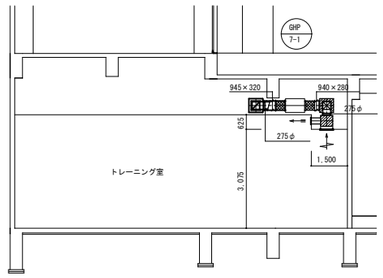
玄関ホール		
吸込口	RA	3
GVS(フィルター付)	1500 × 200	
Q=	1740m³/h	
BOX	1650 × 350 × 450	
(消音内貼25t)

玄関ホール		
SAチャンバー		3
1050 × 350 × 450		
Q=	1740m³/h	
(消音内貼50t)

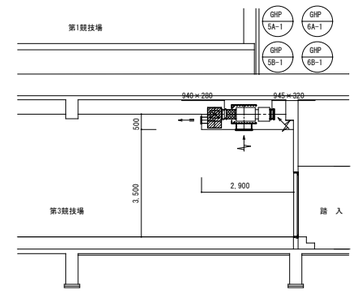
玄関ホール		
吹出口	SA	3
BL-D	2000L	
Q=	740m³/h	
BOX	2150 × 250 × 400	
(消音内貼25t)

玄関ホール		
RAチャンバー		3
1050 × 350 × 450		
Q=	1740m³/h	
(消音内貼25t)

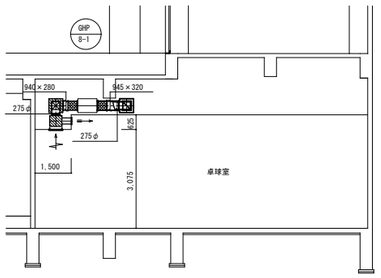




トレーニング室　断面図　S=1/100



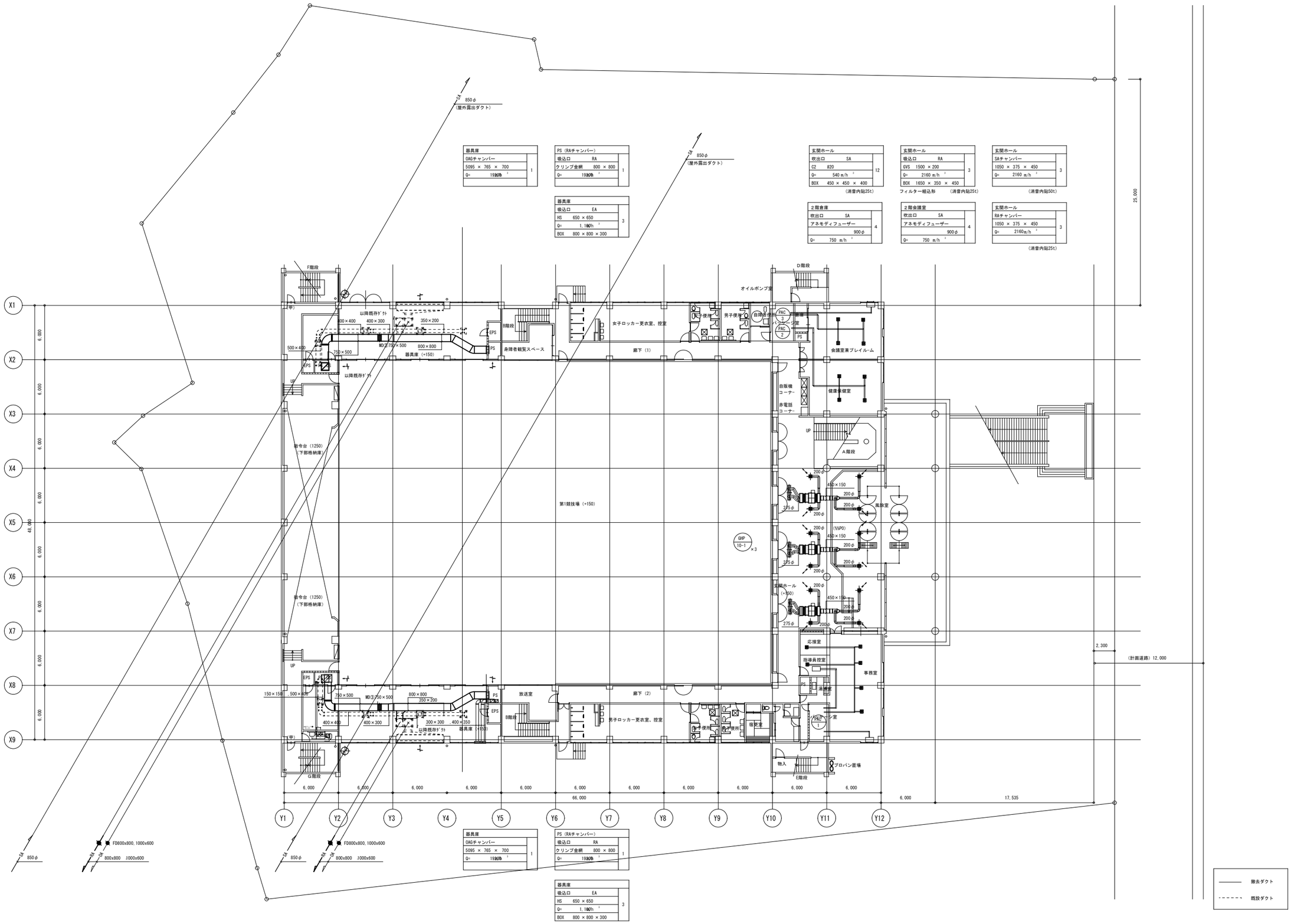
第2・第3競技場　断面図　S=1/100



卓球室　断面図　S=1/100

撤去ダクト
既設ダクト

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-35
		図面名称 空調換気設備 1階ダクト平面図（撤去図）	作図 2026.03	



株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-36
		図面名称 空調換気設備 2階ダクト平面図（撤去図）	作図 2026.03	

玄関ホール	
吹出口　SA	12
ノズル(3-ン付)　300φ	
Q=　580m³/h	
BOX　450 × 450 × 450	

(消音内貼25t)

玄関ホール	
吸込口　RA	4
GVS(フィルター付)　850 × 350	
Q=　1740m³/h	
BOX　1000 × 500 × 450	

(消音内貼25t)

玄関ホール	
SAチャンバー	4
1000 × 450 × 450	
Q=　1740m³/h	

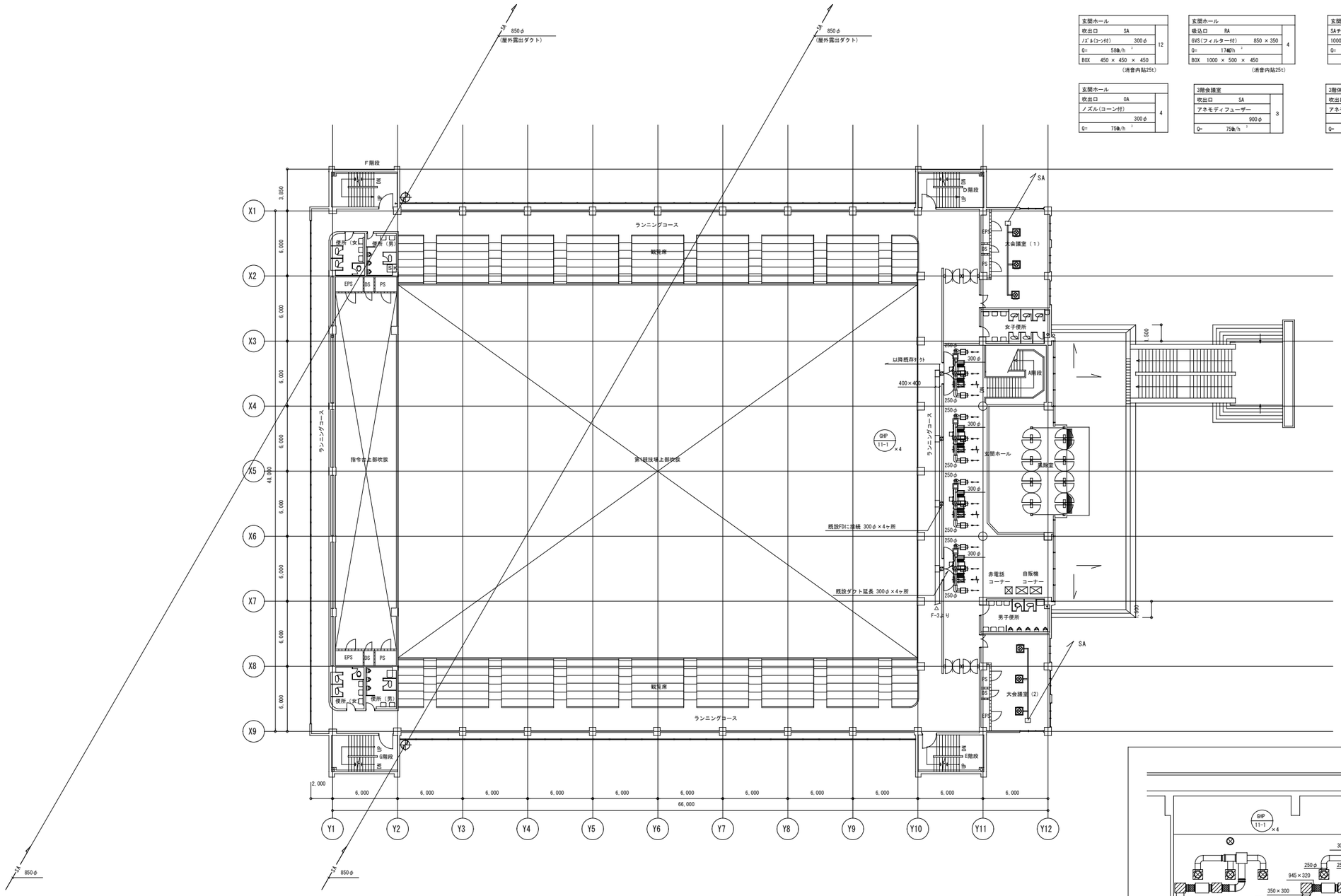
(消音内貼50t)

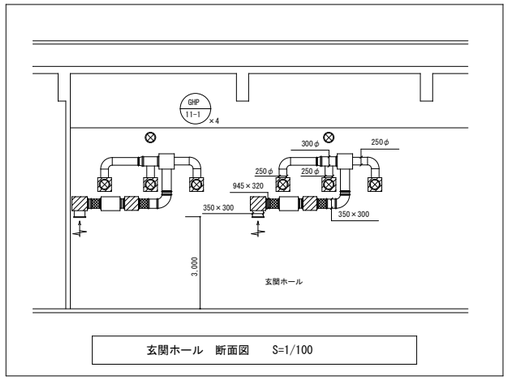
玄関ホール	
SAチャンバー	4
500 × 500 × 500	
Q=　1740m³/h	

玄関ホール	
吹出口　OA	4
ノズル(コーン付)　300φ	
Q=　750m³/h	

3階会議室	
吹出口　SA	3
アネモディフューザー　900φ	
Q=　750m³/h	

3階体協会議室	
吹出口　SA	3
アネモディフューザー　900φ	
Q=　750m³/h	





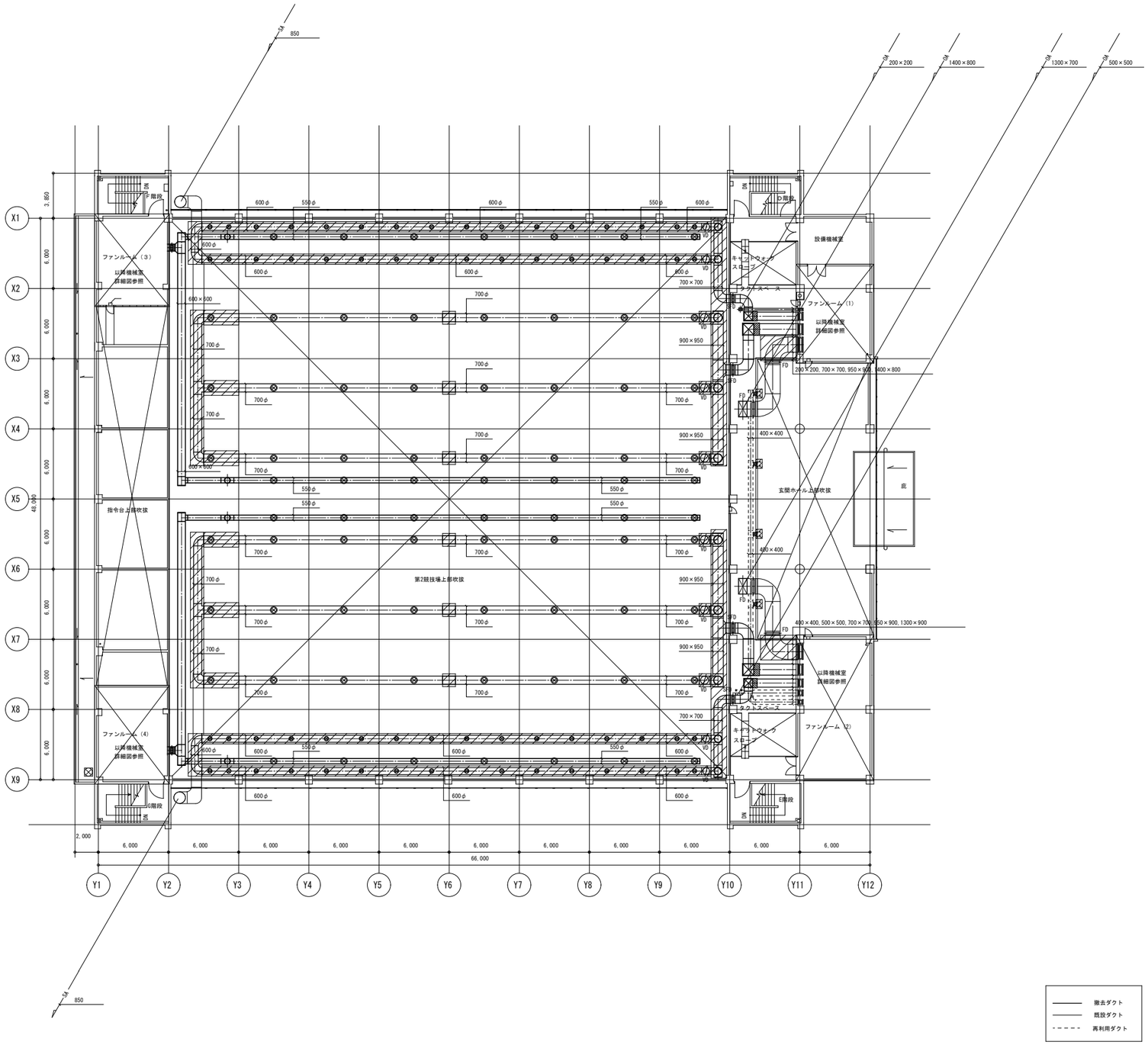
玄関ホール　断面図　S=1/100

撤去ダクト

既設ダクト

※屋外露出ダクトの外装はカラーステンレス仕上げとする。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-37
		図面名称 空調換気設備 3階ダクト平面図（撤去図）	作図 2026.03	



———	撤去ダクト
———	既設ダクト
- - - -	再利用ダクト

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること

躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

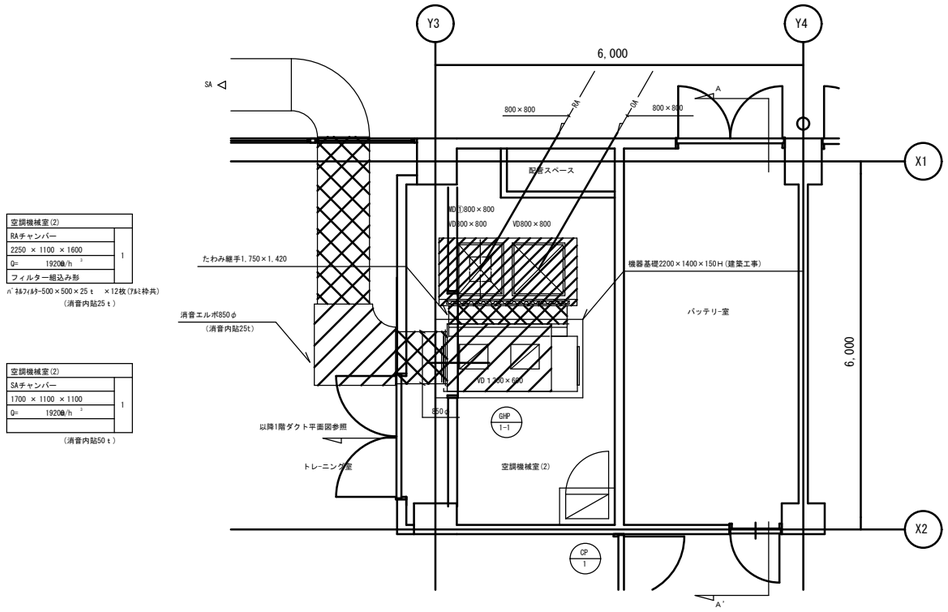
株式会社　丸川建築設計事務所

一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号

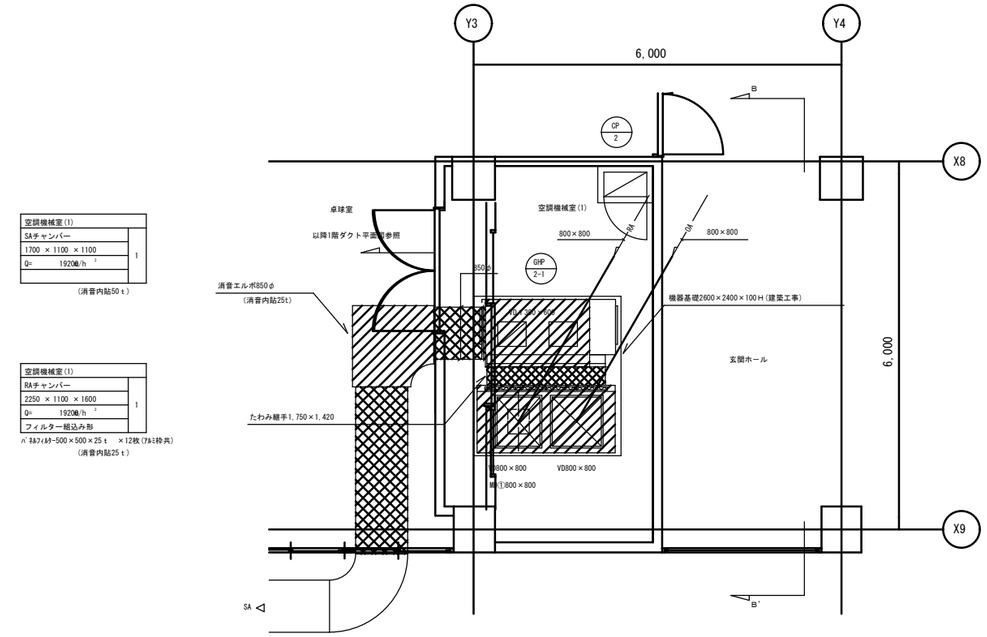
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

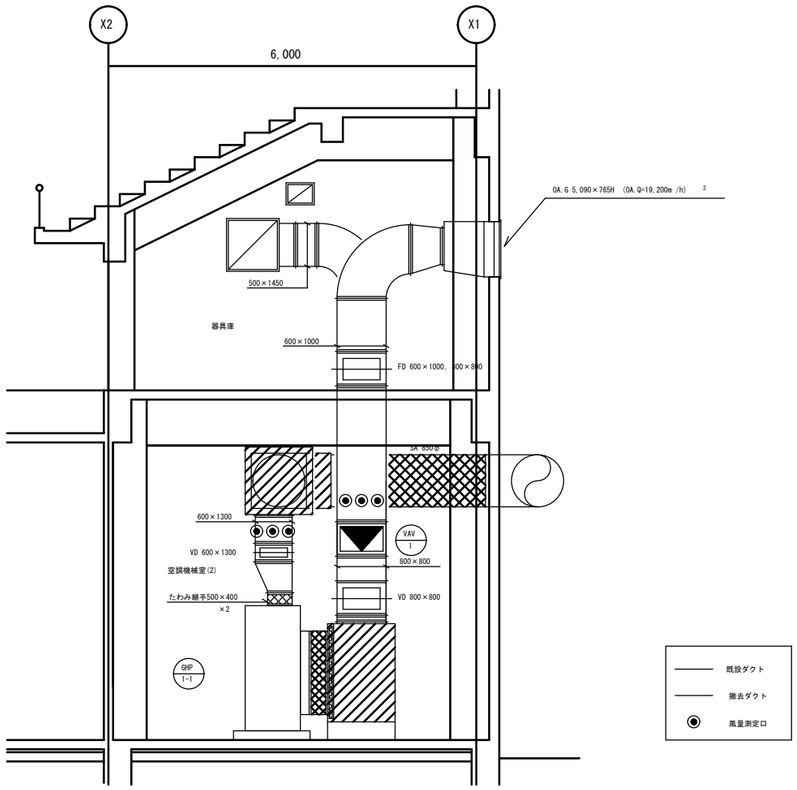
工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=1:200	M-38
図面名称：空調換気設備 4階ダクト平面図（撤去図）	作図：2026.03	



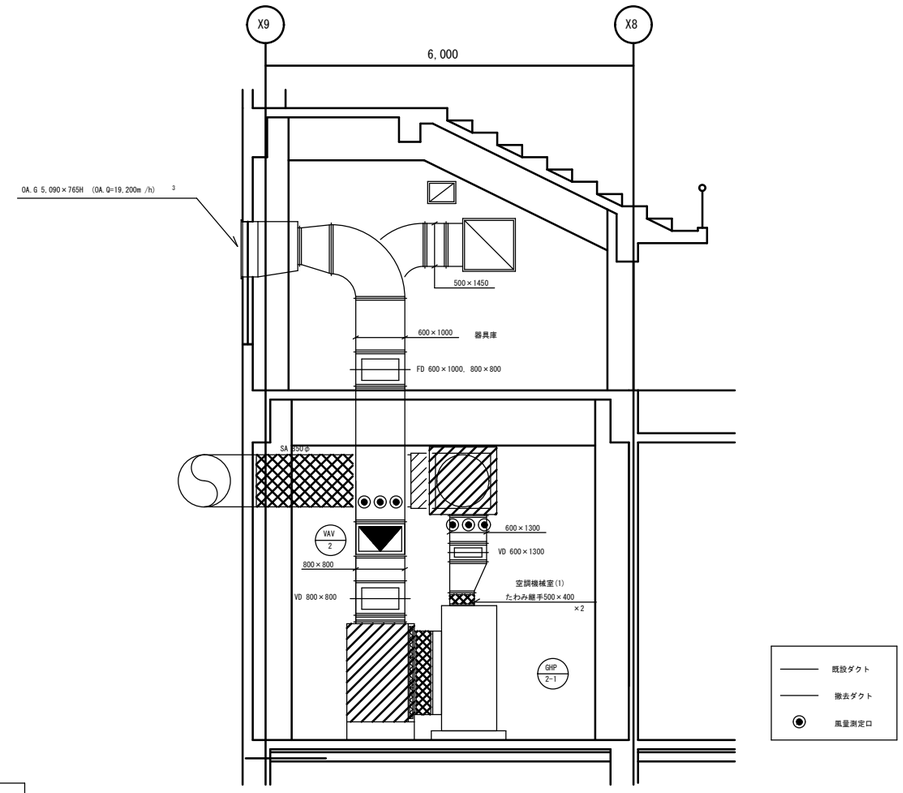
空調機械室(2)詳細図　　S=1：50



空調機械室(1)詳細図　　S=1：50



A-A' 断面図　　S=1：50



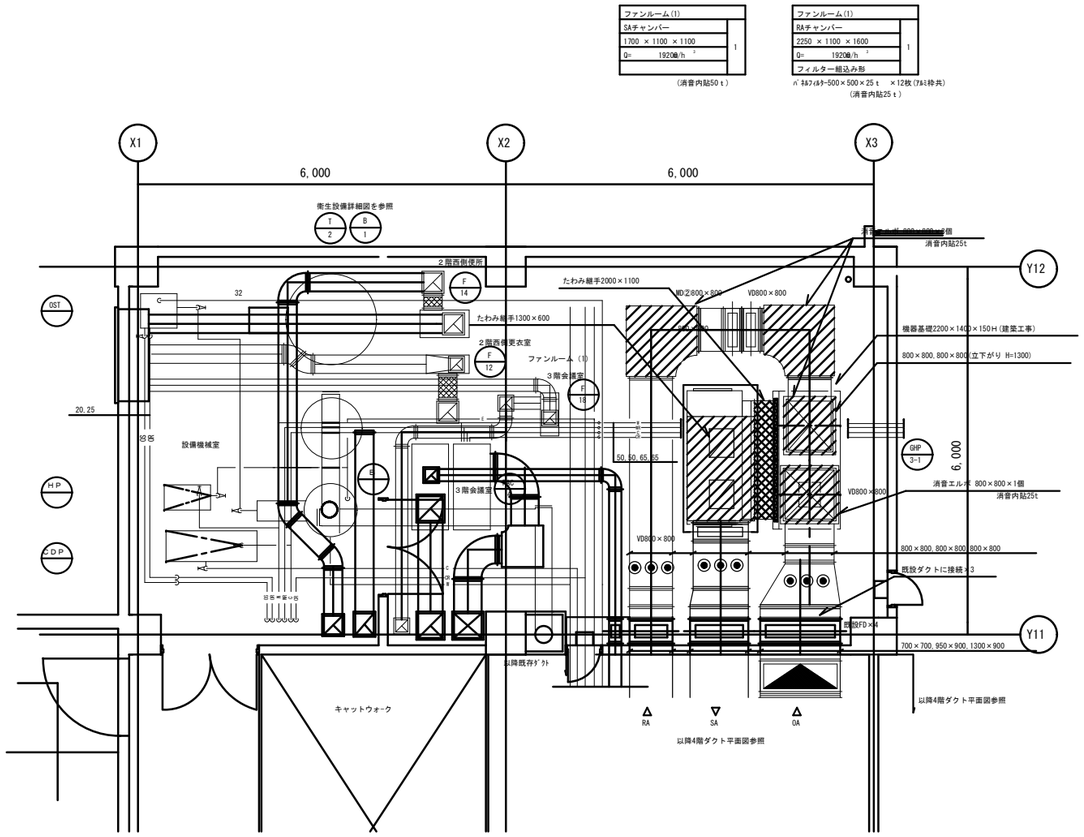
B-B' 断面図　　S=1：50

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること
躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

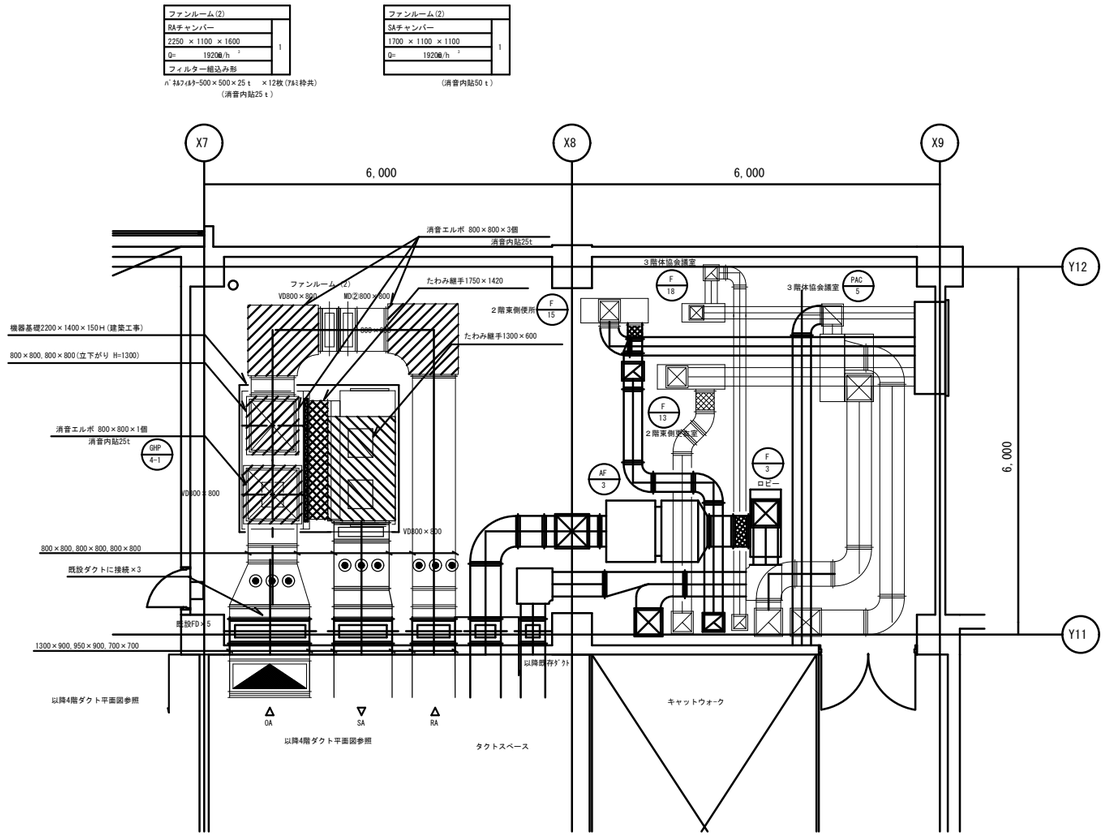
株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=1:50	M-39
図面名称　空調換気設備 1階空調機械室ダクト詳細図（撤去図）	作図 2026.03	



4階ファンルーム（1）詳細図



4階ファンルーム（2）詳細図

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること

躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

※　３階玄関ホール給気系統のF-3とAF-3は状態確認のうえ再使用

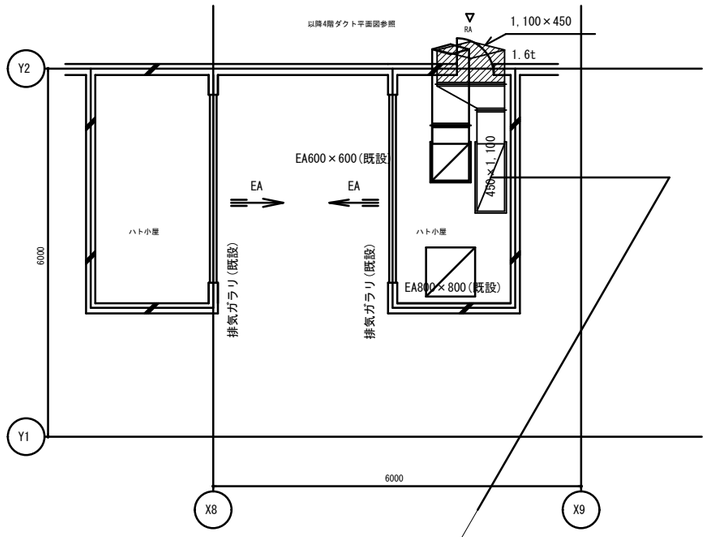
株式会社　丸川建築設計事務所

一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号

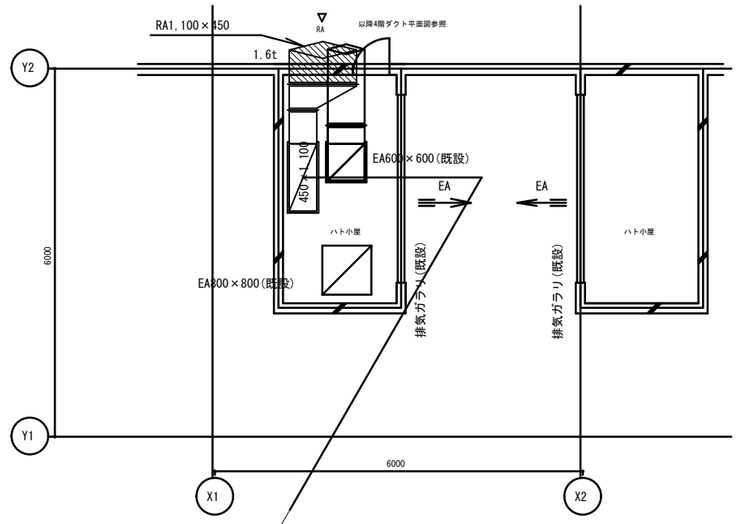
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

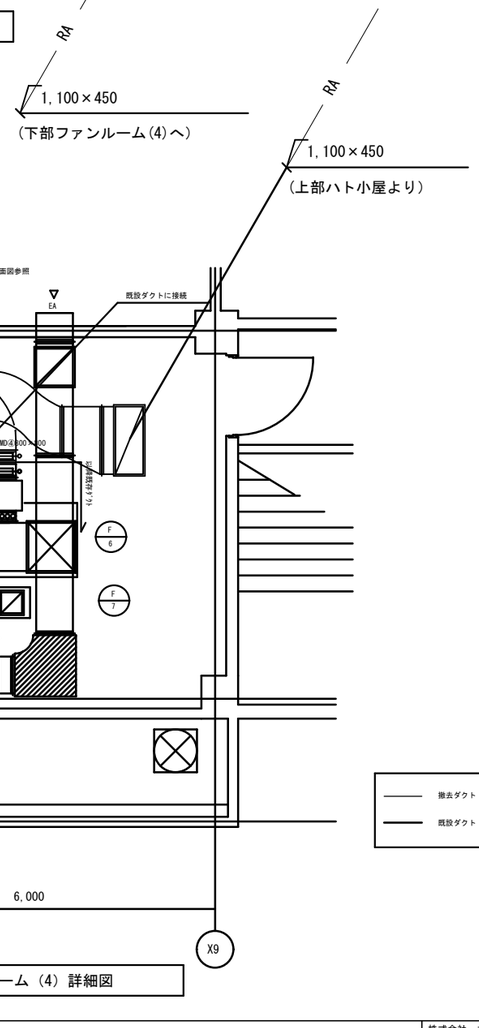
工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=1:50	M-40
図面名称　空調換気設備 4階ファンルームダクト詳細図（１）（撤去図）	作図 2026.03	

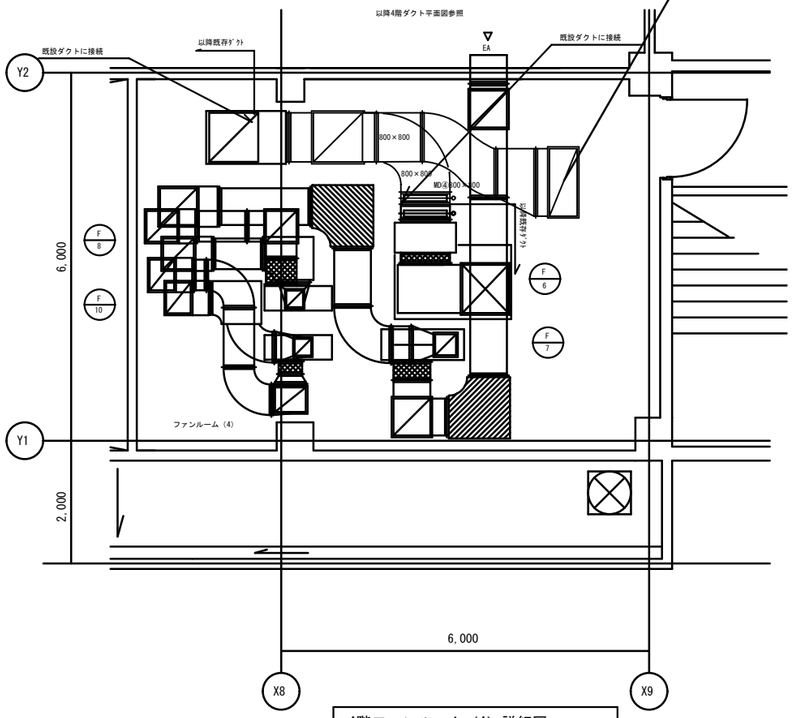


屋上階東側ハト小屋内ダクト詳細図

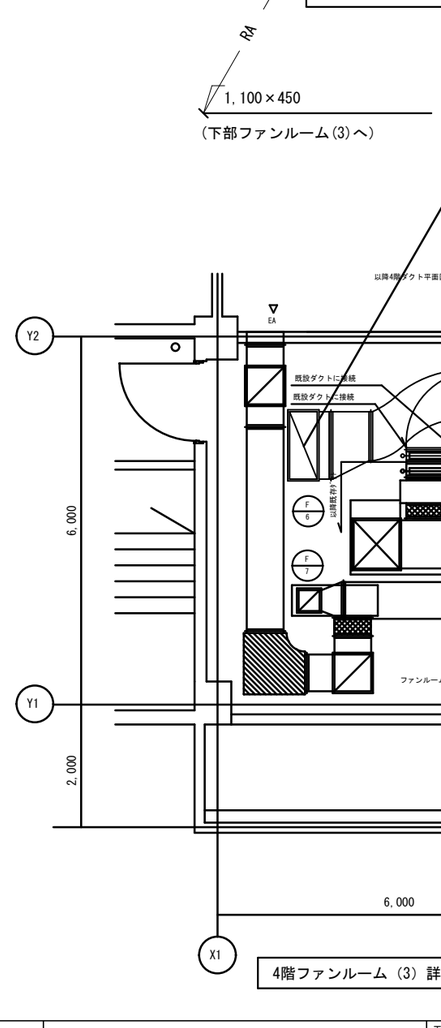


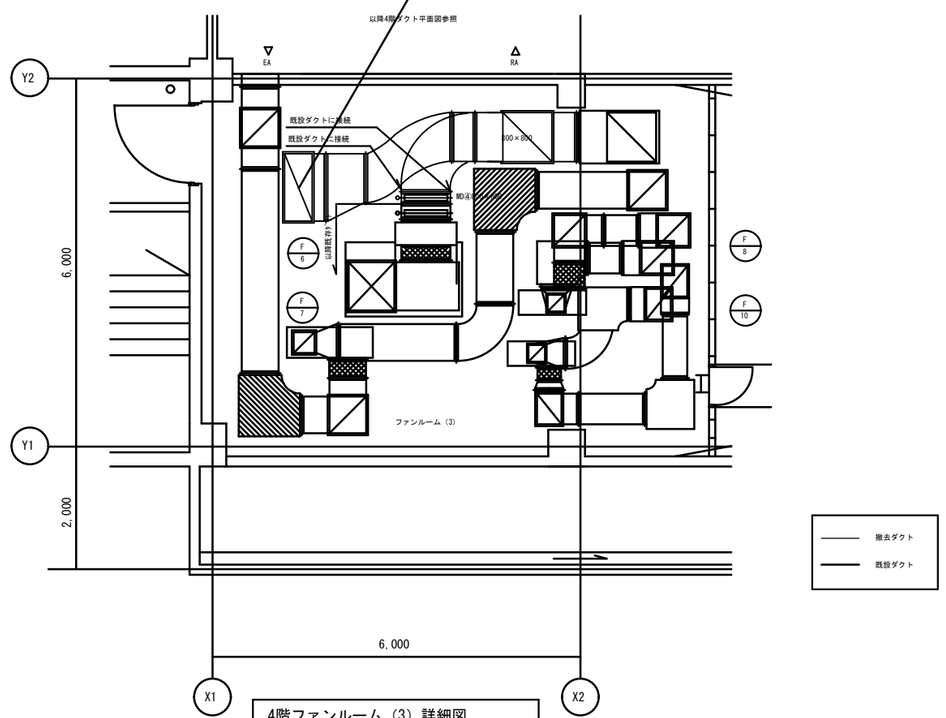
屋上階西側ハト小屋内ダクト詳細図





4階ファンルーム(4)詳細図





4階ファンルーム(3)詳細図

注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること

躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと

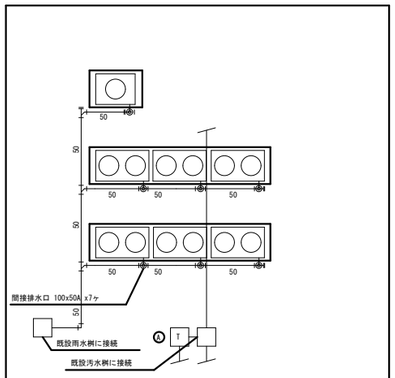
株式会社　丸川建築設計事務所

一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号

一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

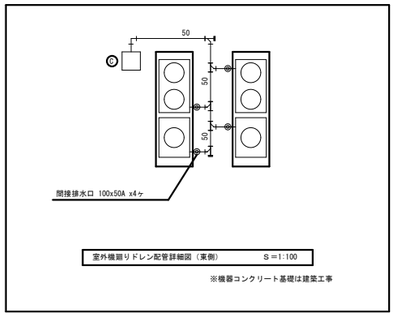
佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=1:50	M-41
図面名称　空調換気設備 4階ファンルームダクト詳細図（２）（撤去図）	作図 2026.03	



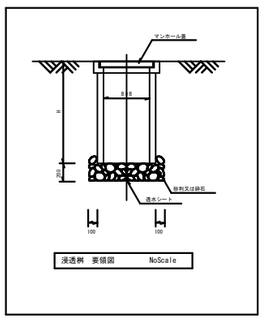
室外機廻りドレン配管詳細図（西側）　S＝1:100

※機器コンクリート基礎は建築工事



室外機廻りドレン配管詳細図（東側）　S＝1:100

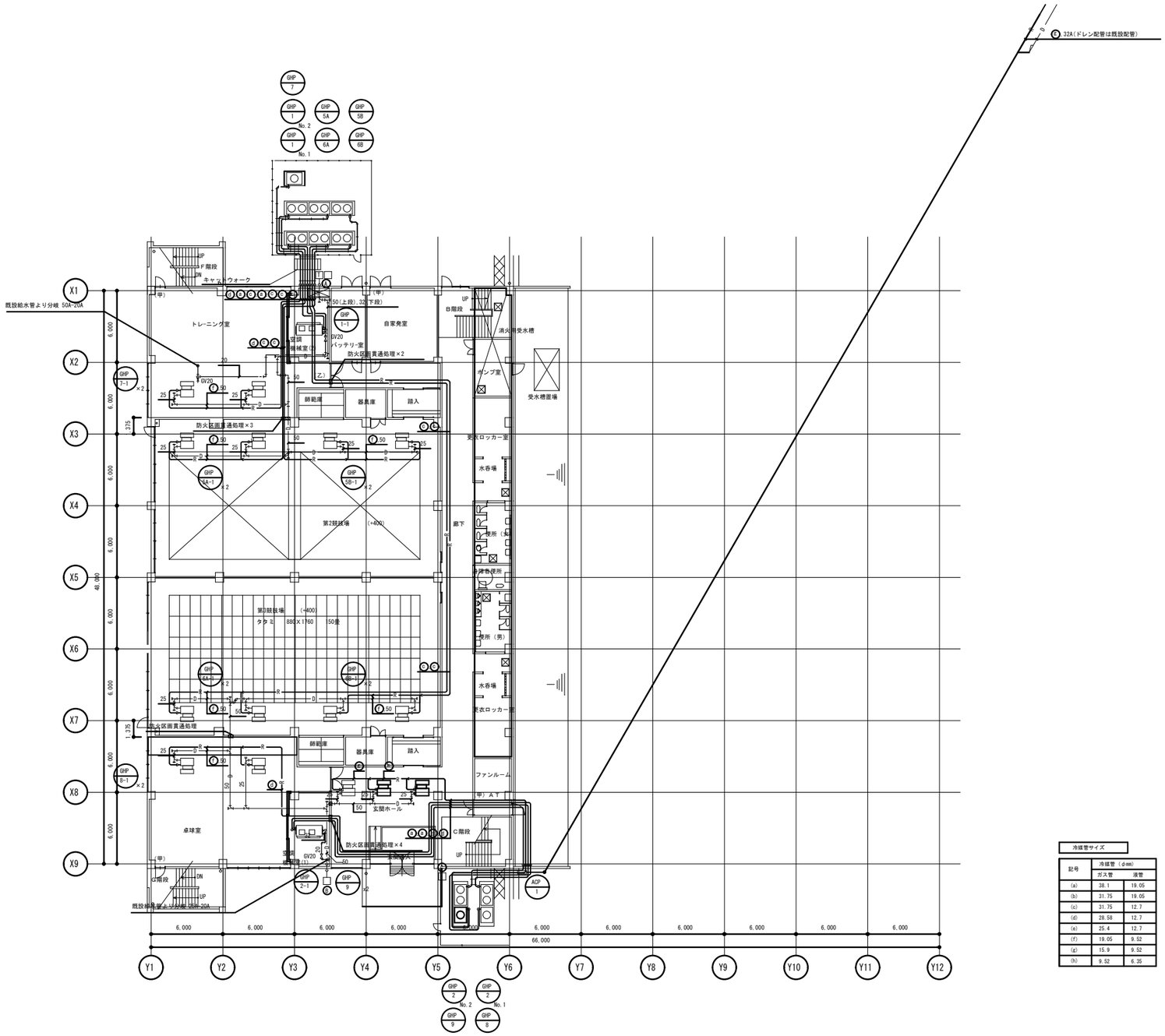
※機器コンクリート基礎は建築工事



浸透桝　要領図　NoScale

桝リスト

記号	種類	寸法B	桝深さH	ふ た
Ⓐ	トラップ桝	450 × 450	600	鋳鉄-450
Ⓑ	浸透桝	450 × 450	600	鋳鉄-450
Ⓒ	浸透桝	450 × 450	600	鋳鉄-450



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

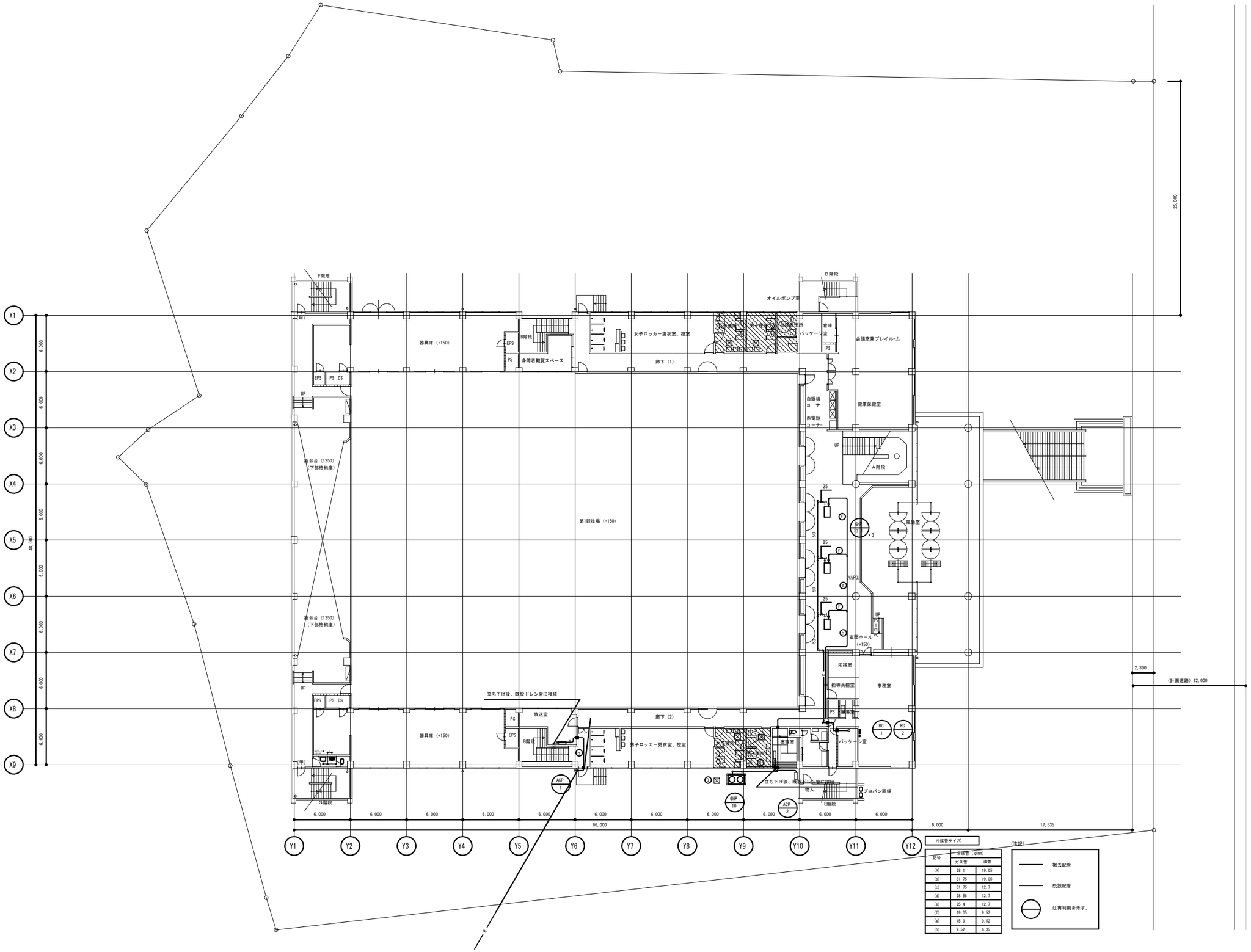
(注記)

撤去配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-42
		図面名称 空調換気設備１階配管平面図（撤去図）	作図 2025.11	



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

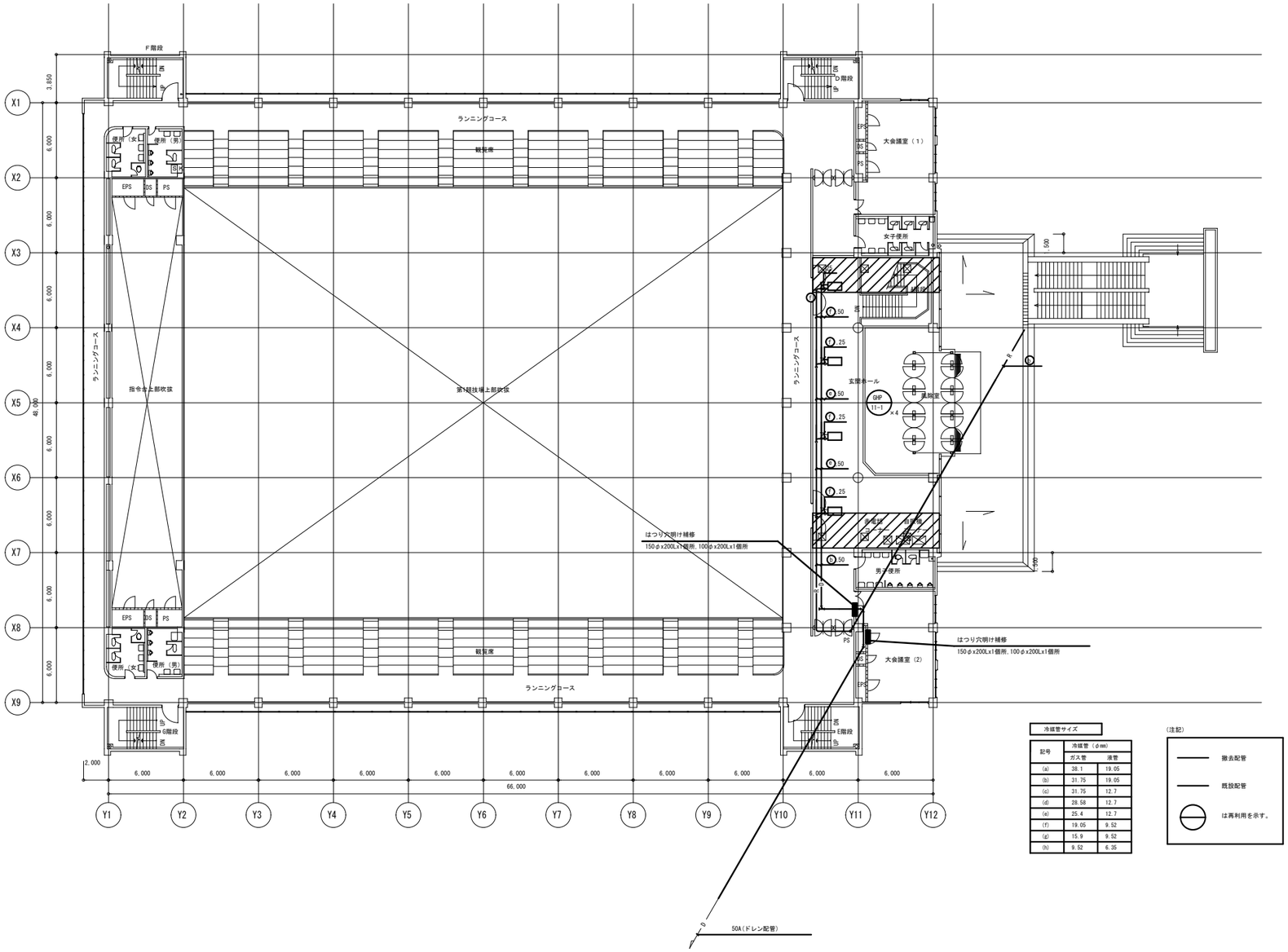
（注記）

撤去配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-43
		図面名称 空調換気設備２階配管平面図（撤去図）	作図 2026.03	



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

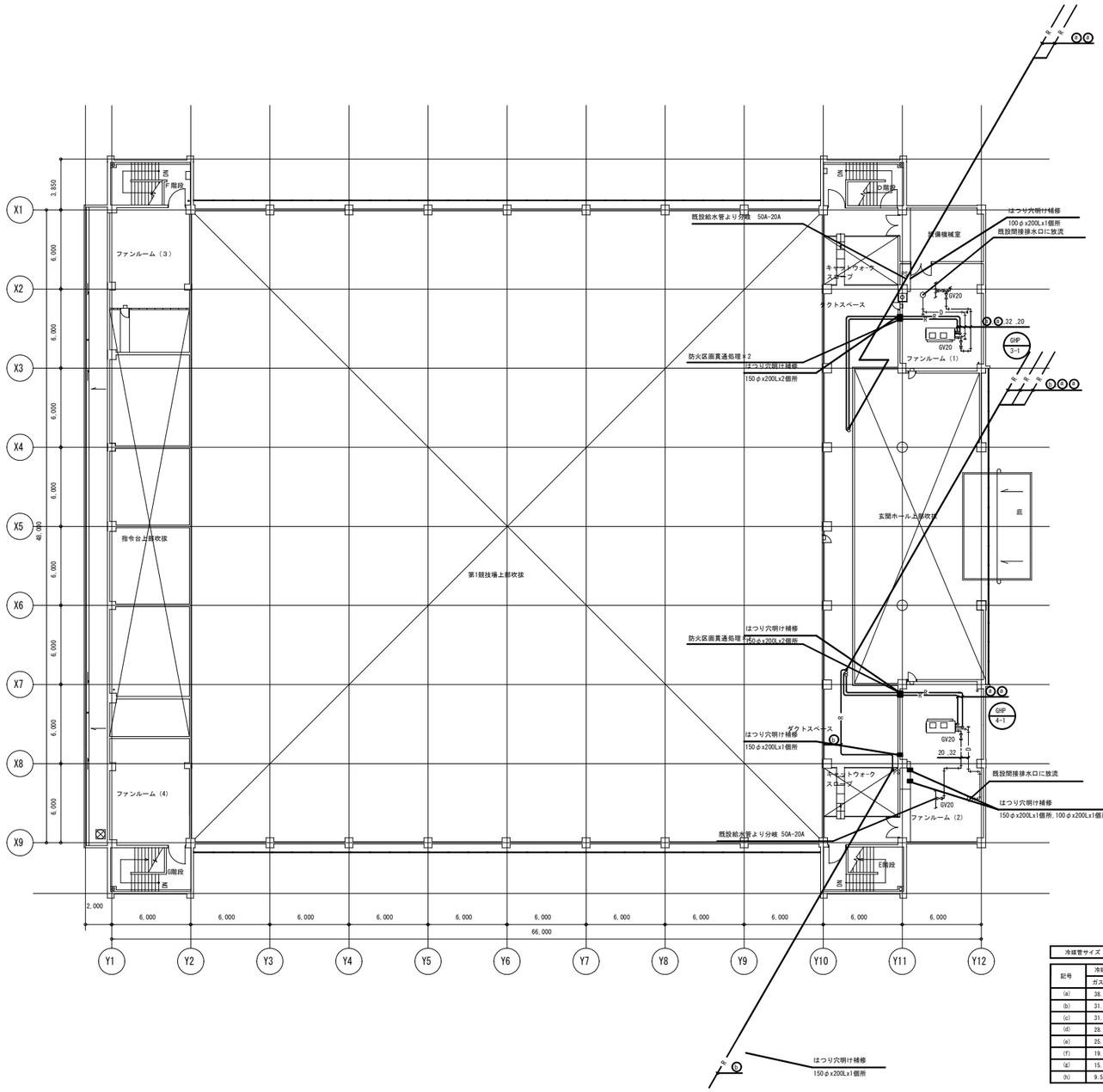
（注記）

撤去配管

既設配管

は再利用を示す。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市	資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-44
			図面名称 空調換気設備３階配管平面図（撤去図）	作図 2026.03	



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

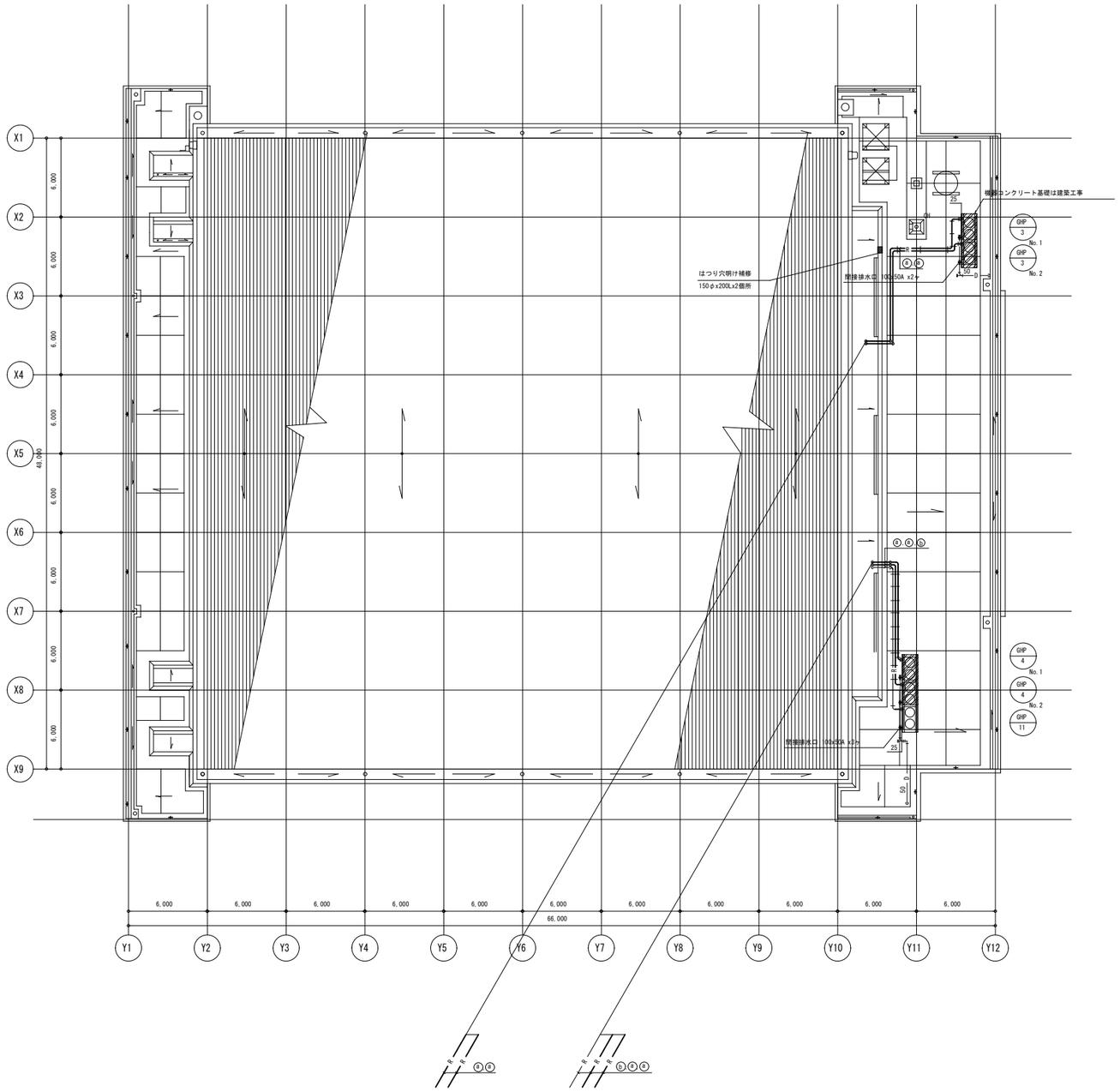
（注記）

撤去配管

既設配管

は再利用を示す。

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市	資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事 図面名称 空調換気設備４階配管平面図（撤去図）	縮尺 S=1:200 作図 2026.03	図面番号 M-45



冷媒管サイズ

記号	冷媒管（φmm）	
	ガス管	液管
(a)	38.1	19.05
(b)	31.75	19.05
(c)	31.75	12.7
(d)	28.58	12.7
(e)	25.4	12.7
(f)	19.05	9.52
(g)	15.9	9.52
(h)	9.52	6.35

(注記)

撤去配管

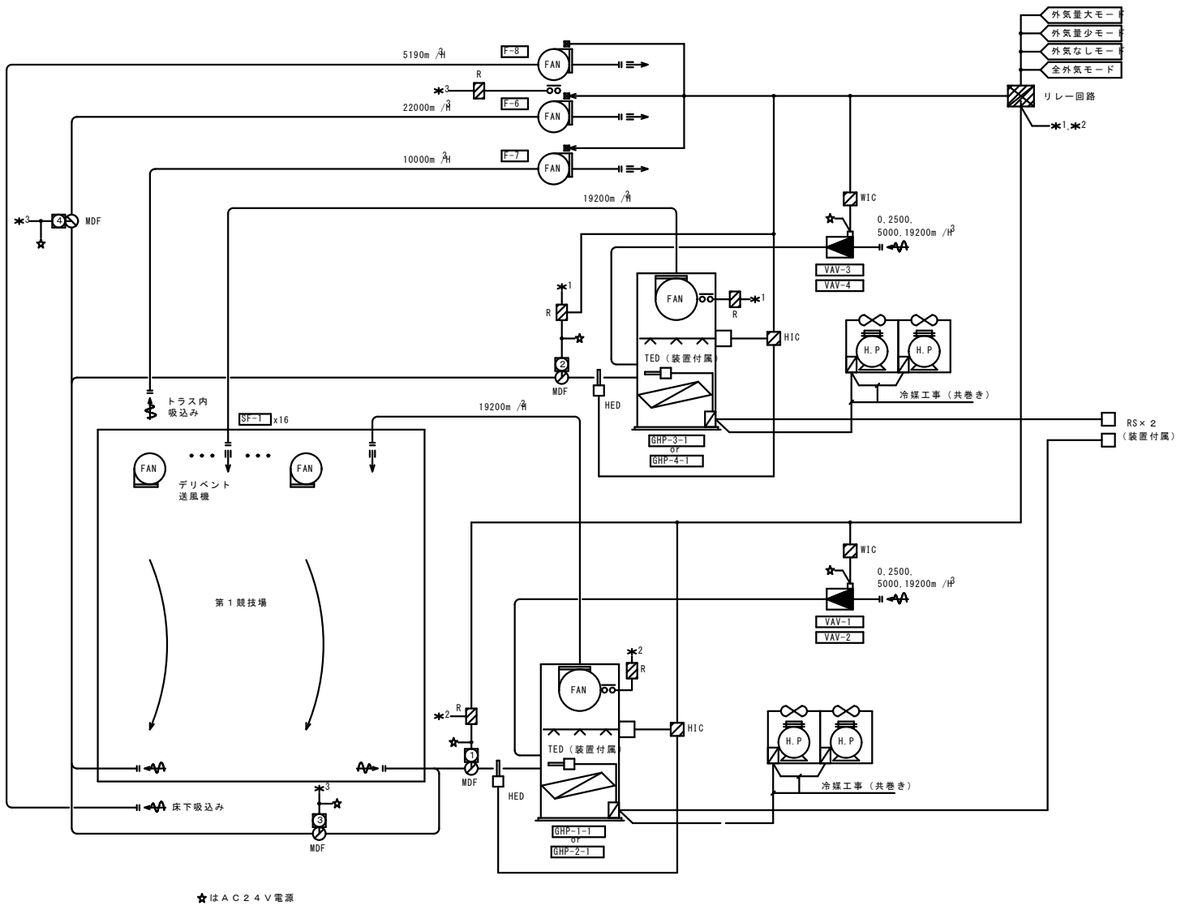
既設配管

※防火区画貫通処理は国土交通大臣認定品とする。

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-46
		図面名称 空調換気設備R階配管平面図（撤去）	作図 2026.03	

1　パッケージ制御　2sets

第１競技場



モード切替	運転台数	GHP(1F)	GHP(4F)	F-6	F-7	F-8	VAV(1F)	VAV(4F)	MDF ①	MDF ②	MDF ③	MDF ④	備考
集中操作盤にて操作	運転概要	ＲＳにて操作	ＲＳにて操作	全外気モード時GHP(1F)運転とGHP(4F)運転のAND回路でＯＮ	全外気モード時GHP(1F)運転とGHP(4F)運転のOR回路でＯＮ	GHP(1F)運転とGHP(4F)運転のOR回路でＯＮ但し外気なしモードはOFF	GHP(1F)とインターロック但し、外気なしモード時、強制閉	GHP(4F)とインターロック但し、外気なしモード時、強制閉	GHP(1F)とインターロック但し、全外気モード時、強制閉	GHP(4F)とインターロック但し、全外気モード時、強制閉	F-6とインターロック	F-6とインターロック	
外気最大モード	GHP(1F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 14200m3/h OA 5000m3/h	停止	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	OPN 5000m3/h	CLS	OPN	CLS	CLS	CLS	
	GHP(4F)運転	停止	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 14200m3/h OA 5000m3/h	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	CLS	OPN 5000m3/h	CLS	OPN	CLS	CLS	
	GHP(1F)及び GHP(4F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 14200m3/h OA 5000m3/h	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 14200m3/h OA 5000m3/h	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	OPN 5000m3/h	OPN 5000m3/h	OPN	OPN	CLS	CLS	
外気最少モード	GHP(1F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 16700m3/h OA 2500m3/h	停止	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	OPN 2500m3/h	CLS	OPN	CLS	CLS	CLS	
	GHP(4F)運転	停止	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 16700m3/h OA 2500m3/h	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	CLS	OPN 2500m3/h	CLS	OPN	CLS	CLS	
	GHP(1F)及び GHP(4F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 16700m3/h OA 2500m3/h	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 16700m3/h OA 2500m3/h	停止	停止	運転 ExA 5190m3/h	OPN 2500m3/h	OPN 2500m3/h	OPN	OPN	CLS	CLS	
外気なしモード	GHP(1F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 19200m3/h OA 0m3/h	停止	停止	停止	停止	CLS	CLS	OPN	CLS	CLS	CLS	
	GHP(4F)運転	停止	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 19200m3/h OA 0m3/h	停止	停止	停止	CLS	CLS	CLS	OPN	CLS	CLS	
	GHP(1F)及び GHP(4F)運転	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 19200m3/h OA 0m3/h	冷暖共通 SA 19200m3/h RA 19200m3/h OA 0m3/h	停止	停止	停止	CLS	CLS	OPN	OPN	CLS	CLS	
全外気モード	GHP(1F)運転	送風運転 SA 19200m3/h RA 0m3/h OA 19200m3/h	停止	停止	運転 ExA 10000m3/h	運転 ExA 5190m3/h	OPN 19200m3/h	CLS	CLS	CLS	CLS	CLS	
	GHP(4F)運転	停止	送風運転 SA 19200m3/h RA 0m3/h OA 19200m3/h	停止	運転 ExA 10000m3/h	運転 ExA 5190m3/h	CLS	OPN 19200m3/h	CLS	CLS	CLS	CLS	
	GHP(1F)及び GHP(4F)運転	送風運転 SA 19200m3/h RA 0m3/h OA 19200m3/h	送風運転 SA 19200m3/h RA 0m3/h OA 19200m3/h	運転 ExA 22000m3/h	運転 ExA 10000m3/h	運転 ExA 5190m3/h	OPN 19200m3/h	OPN 19200m3/h	CLS	CLS	OPN	OPN	

制御項目

１．温度制御
　ＧＨＰ本体の機能により温度制御を行います。
　又、設定はＲＳにて行います。

３．湿度制御
　ＧＨＰ換気ダクトに取付けた湿度発信器（ＨＥＤ）にて検出した湿度が設定値になるように加湿器のＯＮ／ＯＦＦ制御を行います。
　又、設定はＣＰ盤ＨＩＣにて行います。

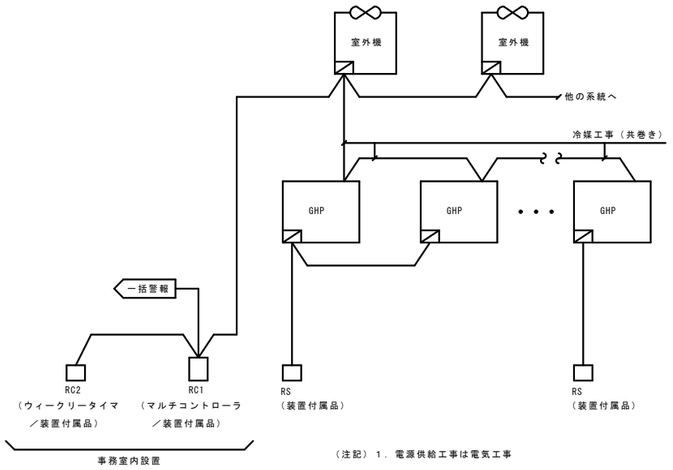
３．冷暖切換・送風運転
　ＧＨＰ本体の機能により切換を行います。
　又、操作はＲＳにて行います。
　（冷房モード、暖房モード、送風モードの選択をＲＳにて変更）

４．外気モード
　ＧＨＰ運転時の外気モードを集中操作盤（スマートタッチ）にて行います。各機器の動作内容は表の通りです。
　又、ＧＨＰの冷暖切換及び送風運転の選択は前述の通りＲＳにて行います。

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=N:S	図面番号 M-47
			図面名称 自動制御設備 計装図（１）（撤去図）	作図 2026.03	

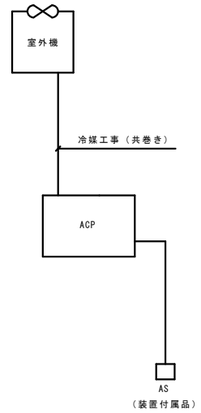
2　ＰＡＣ渡り配線工事

機器番号 (GHP-*-*)	系統名	台数	ＲＳ	備考
5A-1	第２競技場	2	1	
5B-1	第２競技場	2	1	
6A-1	第３競技場	2	1	
6B-1	第３競技場	2	1	
7-1	１Ｆトレーニング室	2	1	
8-1	１Ｆ卓球室	2	1	
9-1	１Ｆ玄関ホール	3	1	
10-1	２Ｆ玄関ホール	3	1	
11-1	３Ｆ玄関ホール	4	1	



（注記）１．電源供給工事は電気工事

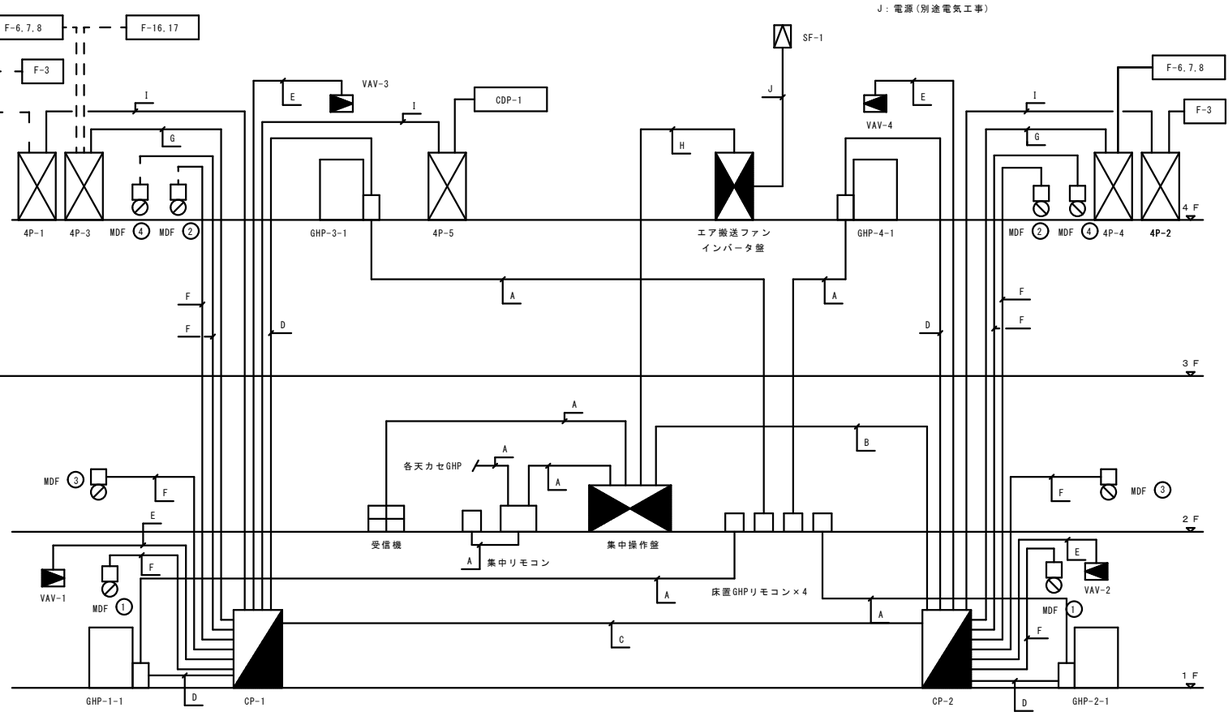
3　ＡＣＰ配線工事



（注記）１．電源は電気工事区分

システム系統表

Ａ：ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ
Ｂ：ＥＭ－ＣＰＥＥＳ１．２－３０Ｐ
Ｃ：ＥＭ－ＣＰＥＥＳ１．２－２０Ｐ
　ＥＭ－ＣＥＥ２－８Ｃ
Ｄ：ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－３Ｐ（ＧＨＰ状態他）
　ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ（２線式ＨＥＤ）
　ＥＭ－ＣＥＥ２－２Ｃ（加湿器）
　ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－３Ｃ（ＭＤＦ）
Ｅ：ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－６Ｃ（電源、全閉信号）
　ＥＭ－ＹＴＷ－Ｖ（開度信号）
Ｆ：ＥＭ－ＣＥＥ１．２５－３Ｃ
Ｇ：ＥＭ－ＣＥＥ２－１０Ｃ（発停）
　ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－１０Ｐ（状態・故障）
Ｈ：ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－１５Ｐ（発停・状態・故障）
Ｉ：ＥＭ－ＣＥＥ２－２Ｃ（発停）
　ＥＭ－ＣＰＥＥ０．９－２Ｐ（状態・故障）
Ｊ：電源（別途電気工事）



自動制御機器表

記　号	名　　称	参　考　形　番	備　　考
HIC	湿度指示調節器	R15	
HED	湿度検出器	HY7803D	高分子素子
MDF	ダンパ操作器	MY6040A	
RS	リモコンスイッチ	－	装置付属品
R	補助リレー	－	
TED	温度検出器	－	装置付属品
WIC	風量指示調節計	R36	

盤寸法表

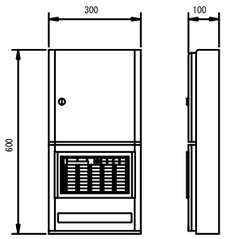
盤　名	形　状	参考寸法 W	参考寸法 H	参考寸法 D	収納系統名	設置場所
CP-1	自 立	700	1800 (内600架台)	250	パッケージ制御 (ＧＨＰ－１－１，３－１)	１Ｆ 空調機械室（２）
CP-2	自 立	700	1800 (内400架台)	250	パッケージ制御 (ＧＨＰ－２－１，４－１)	１Ｆ 空調機械室（１）
エア搬送ファン インバータ盤	自 立	700	1800 (内200架台)	250	ＳＦ－１用 ＩＮＶ×４	４Ｆ ファンルーム（１）

凡例

- ～ ＡＣ１００Ｖ ｏｒ ２００Ｖ
- ファンインターロック
- 現場盤内取付機器
- 監視盤との信号受渡し

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=N:S	図面番号 M-48
		図面名称　自動制御設備計装図（２） 機器表，盤寸法表，系統図（撤去図）	作図 2026.03	

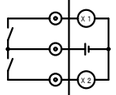
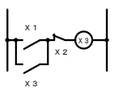
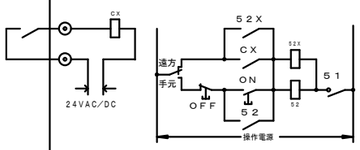
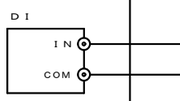
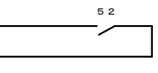
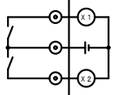
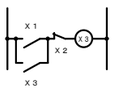
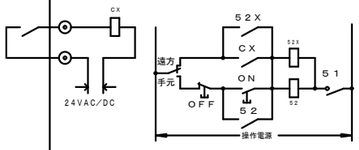
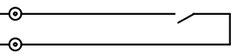
参考姿図



集中管理システム機能

機器名称	システム機能	機器仕様
集中管理 システム	１．発停（切換）操作 ２．警報検出 ３．状態変化検出 ４．スケジュール制御（週間スケジュール２パターン／点，年間スケジュール 最大３０日間の休日等の設定と設定月日におけるスケジュール一括 １パターン／点） ５．スケジュールコピー機能 ６．簡易表示部に、時刻（年・月・日／時刻），スケジュール時刻，積算計量値 等を表示 ７．発停・状態・警報点の状態の常時表示 ８．警報発生時，警報ブザーの鳴動 （ブザーは連続鳴動／一定時間鳴動の選択ができる） ９．一括警報出力 １０．一括外部ブザー出力 １１．自己診断（バッテリー充電状態異常）結果表示 １２．個別連動出力機能	最大管理点数：４０点（発停出力は２０点まで） 接地条件　：Ｄ種接地 供給電源　：ＡＣ１００／２００Ｖ，５０／６０Ｈｚ 最大５０ＶＡ 電源断保護　：停電後１００時間のデータメモリ及びカレンダ動作 周囲条件　：５～４０℃，２０～８０％ＲＨ 表示部　：７セグメント，６桁 操作部　：ランプテスト等 スケジュール時刻変更 常時表示部　：ＬＥＤ２灯（赤／緑）／点 自己診断結果表示部（故障表示） ：ＬＥＤの表示 ・バッテリー充電状態異常　　点灯

取合回路図

表　記	入出力項目	集中管理システム	外部配線	現　場　側　機　器 （受変電盤，動力盤，分電盤，ボイラ盤，機器付属盤，他）	特　記　事　項
発　停	瞬時接点出力				・ＣＸリレーには適当なスパークキラーを 取り付けること ・商用停電時、出力はＯＦＦとなる。
発　停 状　態	接点入力				・ＣＸリレーには適当なスパークキラーを 取り付けること ・商用停電時、出力はＯＦＦとなる。 ・入力は無電圧ａ接点連続出力又は、ＤＣ１２Ｖ８ｍＡ オープンコレクタ出力を使用すること
	瞬時接点出力				
状　態 又　は、 警　報	接点入力			 状態接点 警報接点	・入力は無電圧ａ接点連続出力又は、ＤＣ１２Ｖ８ｍＡ オープンコレクタ出力を使用すること ・液面上下限などのように波動等で信号がばたつく特性 を持ったものについては、タイマーを入れて入力を 平滑化すること

集中管理システム入出力一覧表

ＣＯＳ監視：発停指令と現場の運転状態が異なった時に発報する。

記　号	名　称	信号取合先	発停対象点の入出力				状態監視・警報監視 計量積算対象点の 入力							備　考
			発停　出力		入力									
			発停	切換	状態	ＣＯＳ 監視	状態	トリップ 故障	警報	計量				
	外気モード（外気量大）	CP-2	○		○	○								
	外気モード（外気量少）	CP-2	○		○	○								
	外気モード（外気なし）	CP-2	○		○	○								
	外気モード（全外気）	CP-2	○		○	○								
F-6	アリーナ排風機（西）	4P-3					○	○						
F-7	トラス内排風機（西）	4P-3					○	○						
F-8	アリーナ床下排風機（西）	4P-3					○	○						
F-6	アリーナ排風機（東）	4P-4					○	○						
F-7	トラス内排風機（東）	4P-4					○	○						
F-8	アリーナ床下排風機（東）	4P-4					○	○						
	火報信号	既存火報盤							○					F-6,7,8停止、VAV-1～4閉
F-3	3F玄関ホール送風機	4P-2	○		○	○								
F-12,13	2F更衣室排風機（一括）	4P-1	○		○	○								
F-14,15	2-3F便所排風機（一括）	4P-1	○		○	○								
F-16,17	2-3F便所排風機（一括）	4P-3	○		○	○								
SF-1(1)	送風機舞台側（西）	エア搬送INV盤	○		○	○			○					
SF-1(2)	送風機舞台側（東）	エア搬送INV盤	○		○	○			○					
SF-1(3)	送風機ホール側（西）	エア搬送INV盤	○		○	○			○					
SF-1(4)	送風機ホール側（東）	エア搬送INV盤	○		○	○			○					
CDP-1	冷却水ポンプ	4P-5	○		○	○								
管理点合計			13				6	6	5					

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S=N:S	M-49
図面名称：自動制御設備　中央監視システム図（撤去図）	作図：2026.03	

機器凡例

シンボル	記号	配線	配管 屋内	配管 屋外
○	RS	EM−YTW−V x 1	(MMA)	
○	AS	EM−YTW−V x 1	(MMA)	
	HED	EM−YTW−V x 1	(E25)	
	MDF	EM−CEE1.25□ − 3C x 1	(E25)	
	加湿器	EM−CEE2□ − 3C x 1	(E25)	
	VAV	EM−YTW−V x 1	(E25)	
		EM−CEE1.25□ − 6C x 1	(E25)	

記号凡例

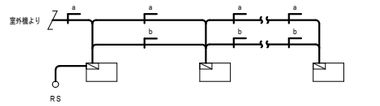
平面図記号	内容
	露出配管
	天井内ケーブル配線
	冷媒配管共巻
⊠ (WP)	プルボックス (WPは防水仕様（ドブ）)

<特記>
- 天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び盤への立下りは配管を使用する。
- 機械室内は、ケーブルラック（W＝200）にて施工。
- RS、ASの機器への立下りはメタルモールム型とする。
- RS、ASの取付け高さは、FL＋1500芯とする。
- 屋外露出配管は、厚鋼（ドブ）する。
- EM−YTE−V、EM−YTE−Eは、2芯シールド通信ケーブル。
  (0.75□) (1.25□)

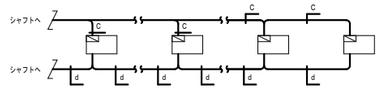
<電線管サイズについて>
（コロガシ）／（E31）
配管サイズを示す。

注 ： EM−YTWはEM−CEEである。

GHP凡例



GHP室外機凡例



−a−
EM−CEES2□ − 2C x 1 (共巻) 室外機

−b−
EM−CEES2□ − 2C x 1 (コロガシ) RS渡り

−c−
EM−CEES2□ − 2C x 1 (共巻) 室外機

−d−
EM−CEES2□ − 2C x 1 (G22) RC−1

−A−
EM−YTW−V x 1 (コロガシ) 室内機 ～ RS

−B−
EM−YTW−E x 1 (コロガシ) RC−1 ～ 室外機渡り

−C−
EM−YTW−E x 1 (E19)／(G16) RC−1 ～ 室外機渡り

−D−
EM−YTW−E x 2 (E25)／(G22) RC−1 ～ 室外機渡り

−E−
EM−YTW−E x 1 RC−1 ～ 室外機渡り
EM−YTW−V x 1 GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P x 1 CP−1 ～ GHP−3−1 (SS、ST)
EM−YTW−V x 1 CP−1 ～ GHP−1−1 (HED)
EM−YTW−V x 1 CP−1 ～ GHP−3−1 (HED)
EM−YTW−V x 1 CP−1 ～ GHP−1−1 (VAV)
EM−YTW−V x 1 CP−1 ～ GHP−3−1 (VAV)
EM−CEE1.25□ − 3C x 3 (ラック) CP−1 ～ MDF×3
EM−CPEE0.9 − 5P x 1 CP−1 ～ 4P−1.5
EM−CEE2□ − 6C x 1 CP−1 ～ 4P−1.5
EM−CEE1.25□ − 6C x 1 CP−1 ～ GHP−1−1 (VAV)
EM−CEE1.25□ − 6C x 1 CP−1 ～ GHP−3−1 (VAV)
EM−CEE2□ − 3C x 1 CP−1 ～ GHP−3−1 (加湿器)

−F−
EM−CEE1.25□ − 3C x 1 (コロガシ) CP−1 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C x 1 (コロガシ) (E51) CP−1 ～ 4P−3
EM−CPEE0.9 −15P x 1 (コロガシ) CP−1 ～ 4P−3

−G−
EM−CPEE1.2 −20P x 1 (コロガシ) CP−2 ～ CP−1
EM−CPEE1.2 −7P x 1 (コロガシ) (E51) CP−2 ～ CP−1
EM−CEE2□ −8C x 1 (コロガシ) CP−2 ～ CP−1

−H−
EM−CPEE1.2 −40P x 1 CP−2 ～ 集中操作盤
EM−YTW−V x 1 GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P x 1 CP−2 ～ GHP−4−1 (SS、ST)
EM−YTW−V x 1 CP−2 ～ GHP−2−1 (HED)
EM−YTW−V x 1 CP−2 ～ GHP−4−1 (HED)
EM−YTW−V x 1 CP−2 ～ GHP−2−1 (VAV)
EM−YTW−V x 1 (ラック) CP−2 ～ GHP−4−1 (VAV)
EM−CEE1.25□ − 3C x 3 CP−2 ～ MDF×3
EM−CPEE0.9 − 5P x 1 CP−1 ～ 4P−2
EM−CEE2□ − 6C x 1 CP−1 ～ 4P−2
EM−CEE1.25□ − 6C x 1 CP−2 ～ GHP−2−1 (VAV)
EM−CEE1.25□ − 6C x 1 CP−2 ～ GHP−4−1 (VAV)
EM−CEE2□ − 3C x 1 CP−2 ～ GHP−4−1 (加湿器)

−I−
EM−CEE1.25□ − 3C x 1 (コロガシ) CP−2 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C x 1 (コロガシ) (E51) CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −15P x 1 (コロガシ) CP−2 ～ 4P−4

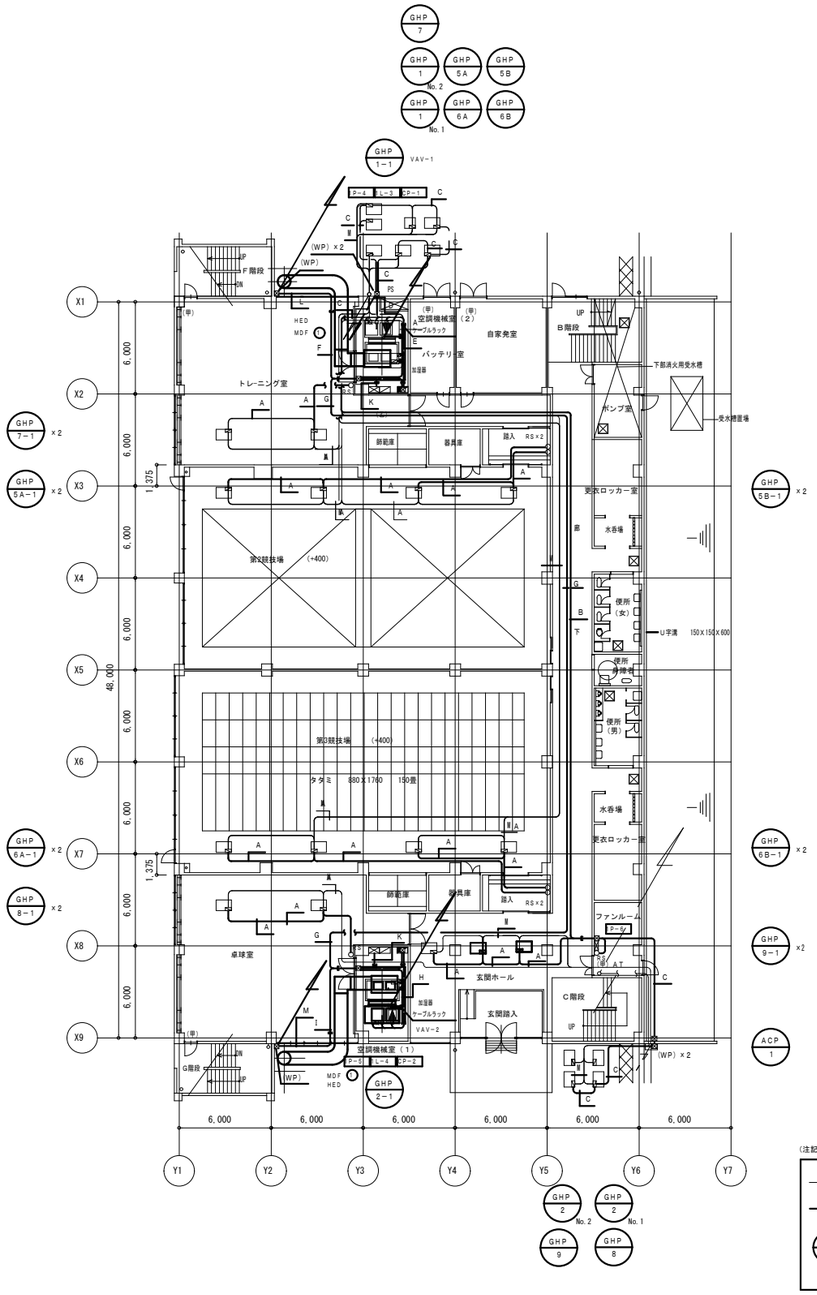
−J−
EM−YTW−V x 1 GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P x 1 (E31) CP−2 ～ GHP−4−1 (SS、ST)

−K−
EM−CE2□ − 3C x 1 (E25) CP電源

−L−
EM−CEE1.25□ − 3C x 1 CP−1 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C x 1 (G42) CP−1 ～ 4P−3
EM−CPEE0.9 −15P x 1 CP−1 ～ 4P−3

−M−
EM−CEE1.25□ − 3C x 1 CP−2 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C x 1 (G42) CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −15P x 1 CP−2 ～ 4P−4

−M−
EM−CEES2□ − 2C x 1 (共巻) 室外機

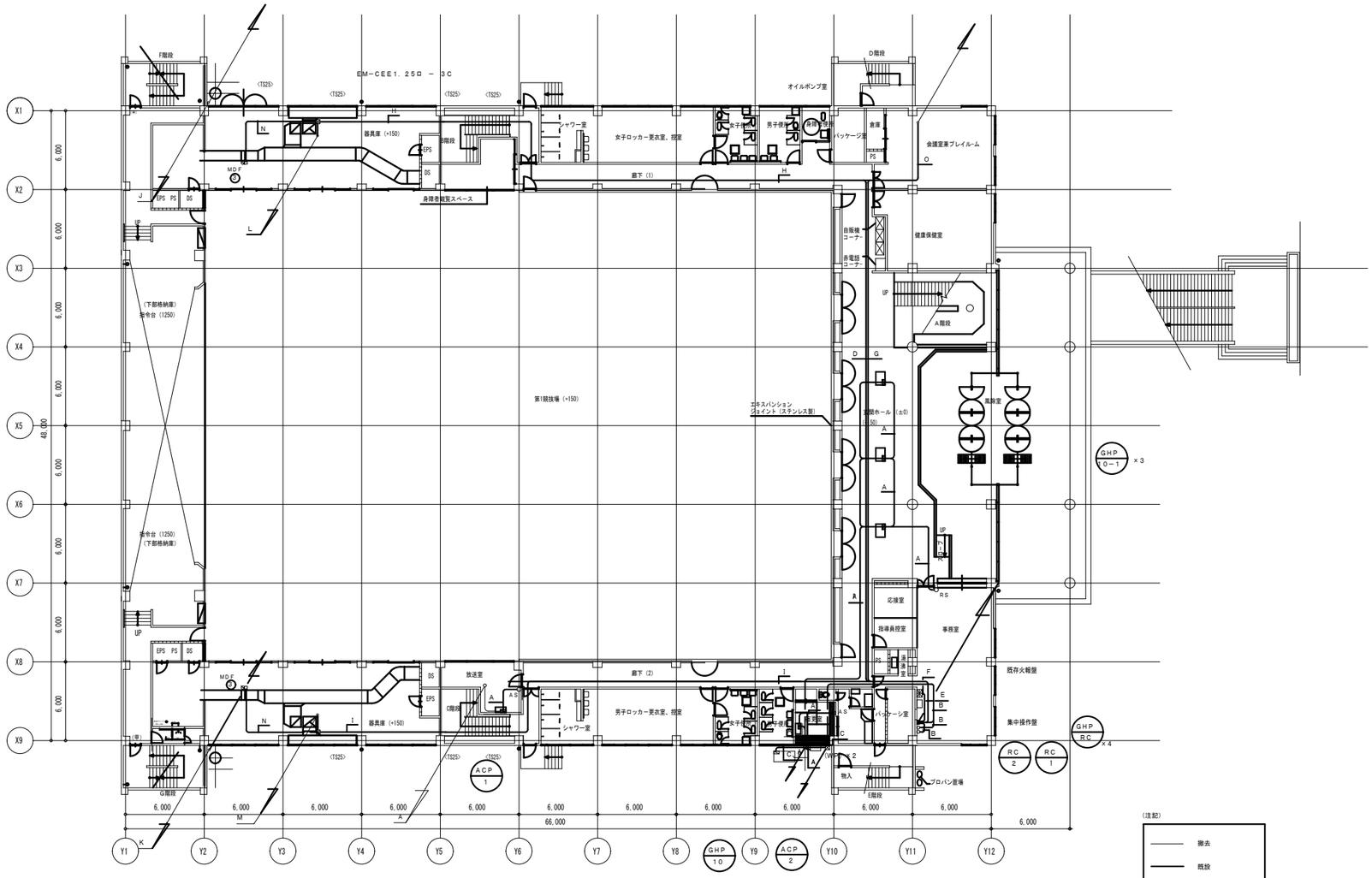


（注記）
撤去
既設
は再利用を示す。

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M−50
		図面名称 自動制御設備 1階平面図（撤去図）	作図 2026.03	

−A−				
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		室内機 ～ RS, AS
−B−				
EM−YTW−E	x 1	(コロガシ)		RC−1 ～ 室外機送り
−C−				
EM−YTW−E	x 2	(E25)／(G22)		RC−1 ～ 室外機送り
−D−				
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		GHPSW ～ 室内機
−E−				
EM−YTW−V	x 3	(コロガシ)		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE1.2 −40P	x 1	(コロガシ)		集中操作盤 ～ CP−2
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(コロガシ)		集中操作盤 ～ 4L−1
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(HED)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ MDF
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−2
EM−CEE2□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−2
−F−				
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		集中操作盤 ～ 既設火報盤
−G−				
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(コロガシ)		集中操作盤 ～ 4L−1
−H−				
EM−YTW−E	x 1	(コロガシ)		RC−1 ～ 室外機送り
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(HED)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ 4P−1.5
EM−CEE2□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ 4P−1.5
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ MDF
−I−				
EM−CPEE1.2 −40P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ～ 集中操作盤
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(HED)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−2
EM−CEE2□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−2
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ MDF
−J−				
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1			CP−1 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C	x 1		(G42)	CP−1 ～ 4P−3
EM−CPEE0.9 −15P	x 1			CP−1 ～ 4P−3
−K−				
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1			CP−2 ～ MDF
EM−CEE2□ −12C	x 1		(G42)	CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −15P	x 1			CP−2 ～ 4P−4
−L−				
EM−YTW−E	x 1			RC−1 ～ 室外機送り
EM−YTW−V	x 1			GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1		(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1			CP−1 ～ GHP−3−1(HED)
EM−YTW−V	x 1			CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−2 ～ 4P−1.5
EM−CEE2□ − 6C	x 1			CP−2 ～ 4P−1.5
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1		(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 2			CP−1 ～ MDF×2
−M−				
EM−CPEE1.2 −30P	x 1		(E51)	CP−2 ～ 集中操作盤
EM−YTW−V	x 1			GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−2 ～ GHP−4−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1		(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(HED)
EM−YTW−V	x 1			CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1			CP−2 ～ 4P−2
EM−CEE2□ − 6C	x 1			CP−2 ～ 4P−2
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1			CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1		(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 2			CP−2 ～ MDF×2

−N−				
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1	(E25)		CP−1,2～ MDF
−O−				
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(コロガシ)	(E51)	集中操作盤 ～ 4L−1
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		RC−1 ～ 室外機送り
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(SS,ST)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(HED)
EM−YTW−V	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−1.5
EM−CEE2□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−2 ～ 4P−1.5
EM−CEE1.25□ − 6C	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CEE2□ − 3C	x 1	(コロガシ)	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(加湿器)
EM−CEE1.25□ − 3C	x 1	(コロガシ)		CP−1 ～ MDF
−P−				
EM−CEES2□ − 2C	x 1	(共巻)		室外機



(注記)

撤去

既設

は再利用を示す。

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M−51
		図面名称 自動制御設備 2階平面図（撤去図）	作図 2026.03	

-A-

EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		室内機	～ RS

-B-

EM-CPEE0.9 -15P	× 1	(コロガシ)	(E51)	集中操作盤	～ 4L-1
EM-YTW-E	× 1	(コロガシ)		RC-1	～ 室外機盛り
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	× 1	(コロガシ)	(E51)	CP-1	～ GHP-3-1 (SS, ST)
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ GHP-3-1 (HED)
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ GHP-3-1 (VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ 4P-1, 5
EM-CEE2Ω - 6C	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ 4P-1, 5
EM-CEE1.25Ω - 6C	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ GHP-3-1 (VAV)
EM-CEE2Ω - 3C	× 1	(コロガシ)	(E51)	CP-1	～ GHP-3-1 (加湿器)
EM-CEE1.25Ω - 3C	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ MDF

-C-

EM-YTW-E	× 1	(コロガシ)		RC-1	～ 室外機盛り
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		GHPRS	～ 室内機
EM-CPEE0.9 - 5P	× 1	(コロガシ)	(E51)	CP-2	～ GHP-4-1 (SS, ST)
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		CP-2	～ GHP-4-1 (HED)
EM-YTW-V	× 1	(コロガシ)		CP-2	～ GHP-4-1 (VAV)
EM-CPEE0.9 - 5P	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ 4P-2
EM-CEE2Ω - 6C	× 1	(コロガシ)		CP-1	～ 4P-2
EM-CEE1.25Ω - 6C	× 1	(コロガシ)		CP-2	～ GHP-4-1 (VAV)
EM-CEE2Ω - 3C	× 1	(コロガシ)	(E51)	CP-2	～ GHP-4-1 (加湿器)
EM-CEE1.25Ω - 3C	× 1	(コロガシ)		CP-2	～ MDF

-D-

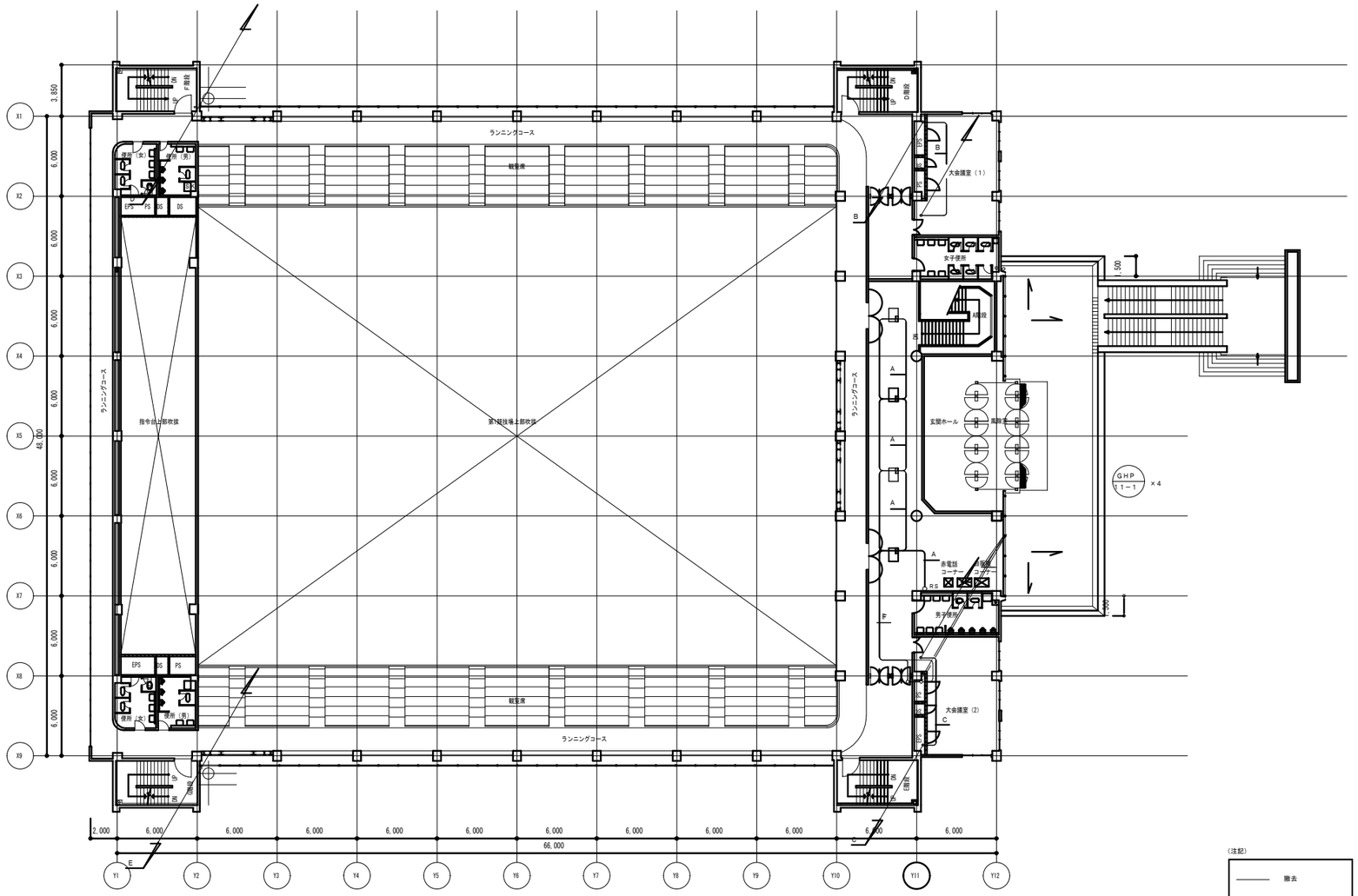
EM-CEE1.25Ω - 3C	× 1		CP-1	～ MDF
EM-CEE2Ω -12C	× 1	(G42)	CP-1	～ 4P-3
EM-CPEE0.9 -15P	× 1		CP-1	～ 4P-3

-E-

EM-CEE1.25Ω - 3C	× 1		CP-2	～ MDF
EM-CEE2Ω -12C	× 1	(G42)	CP-2	～ 4P-4
EM-CPEE0.9 -15P	× 1		CP-2	～ 4P-4

-F-

EM-CEES2Ω - 2C	× 1	(共巻)	室外機



（注記）

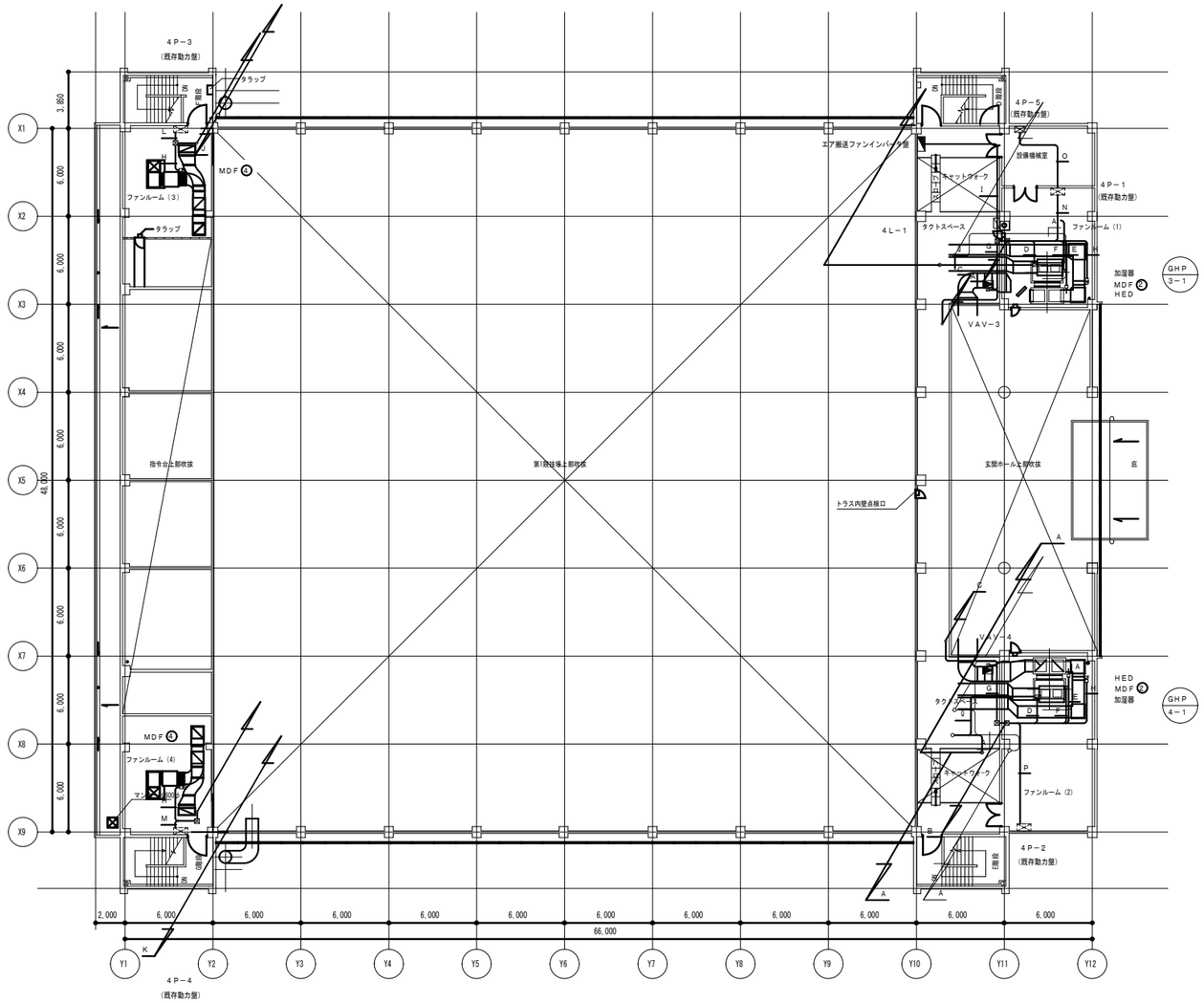
撤去

既設

は再利用を示す。

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-52
			図面名称 自動制御設備　３階平面図（撤去図）	作図 2026.03	

−A−			
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(E51)	集中操作盤 ～ 4L−1
EM−YTW−E	x 1		RC−1 ～ 室外機置り
EM−YTW−V	x 1		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(SS、ST)
EM−YTW−V	x 1		CP−1 ～ GHP−3−1(HED)
EM−YTW−V	x 1		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1		CP−1 ～ 4P−1、5
EM−CEE2Ω − 6C	x 1		CP−1 ～ 4P−1、5
EM−CEE1.25Ω − 6C	x 1		CP−1 ～ GHP−3−1(VAV)
EM−CEE2Ω − 3C	x 1	(E51)	CP−1 ～ GHP−3−1(加湿器)
EM−CEE1.25Ω − 3C	x 1		CP−1 ～ MDF
−B−			
EM−YTW−E	x 1		RC−1 ～ 室外機置り
EM−YTW−V	x 1		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(SS、ST)
EM−YTW−V	x 1		CP−2 ～ GHP−4−1(HED)
EM−YTW−V	x 1		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1		CP−1 ～ 4P−2
EM−CEE2Ω − 6C	x 1		CP−1 ～ 4P−2
EM−CEE1.25Ω − 6C	x 1		CP−2 ～ GHP−4−1(VAV)
EM−CEE2Ω − 3C	x 1	(E51)	CP−2 ～ GHP−4−1(加湿器)
EM−CEE1.25Ω − 3C	x 1		CP−2 ～ MDF
−C−			
EM−YTW−E	x 1	(E19)	RC−1 ～ 室外機置り
−D−			
EM−YTW−V	x 1		GHPRS ～ 室内機
EM−CPEE0.9 − 5P	x 1	(E31)	CP−1、2～ GHP(SS、ST)
−E−			
EM−YTW−V	x 1	(E19)	CP−1、2～ GHP(HED)
−F−			
EM−CEE2Ω − 3C	x 1	(E25)	CP−1、2～ GHP(加湿器)
−G−			
EM−YTW−V	x 1	(E19)	CP−1、2～ GHP(VAV)
EM−CEE1.25Ω − 6C	x 1	(E25)	CP−1、2～ GHP(VAV)
−H−			
EM−CEE1.25Ω − 3C	x 1	(E25)	CP−1、2～ MDF
−I−			
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(E39)	集中操作盤 ～ 4L−1
−J−			
EM−CEE1.25Ω − 3C	x 1		CP−1 ～ MDF
EM−CEE2Ω −12C	x 1	(G42)	CP−1 ～ 4P−3
EM−CPEE0.9 −15P	x 1		CP−1 ～ 4P−3
−K−			
EM−CEE1.25Ω − 3C	x 1		CP−2 ～ MDF
EM−CEE2Ω −12C	x 1	(G42)	CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −15P	x 1		CP−2 ～ 4P−4
−L−			
EM−CEE2Ω −12C	x 1		CP−1 ～ 4P−3
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(E51)	CP−1 ～ 4P−3
−M−			
EM−CEE2Ω −12C	x 1		CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −15P	x 1	(E51)	CP−2 ～ 4P−4
−N−			
EM−CEE2Ω −6C	x 1		CP−1 ～ 4P−1、5
EM−CPEE0.9 −5P	x 1	(E31)	CP−1 ～ 4P−1、5
−O−			
EM−CEE2Ω −2C	x 1		CP−1 ～ 4P−5
EM−CPEE0.9 −2P	x 1	(E21)	CP−1 ～ 4P−5
−P−			
EM−CEE2Ω −6C	x 1		CP−2 ～ 4P−4
EM−CPEE0.9 −5P	x 1	(E31)	CP−2 ～ 4P−4
−Q−			
EM−CEES2Ω − 2C	x 1	(共巻)	室外機



−N−
EM−CEES2Ω − 2C x 1 (共巻)

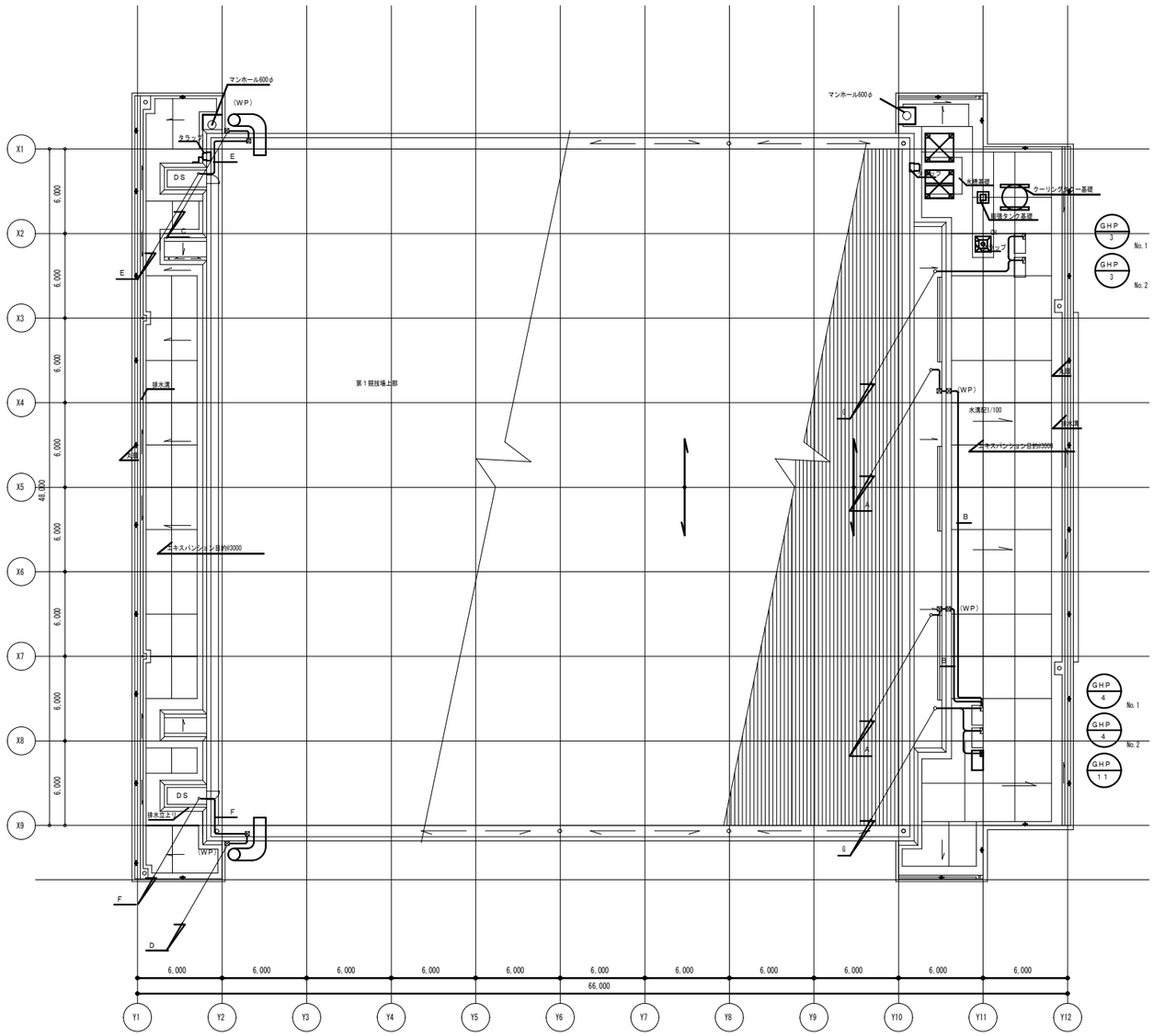
(注記)

撤去

既設

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M−53
		図面名称 自動制御設備 4階平面図（撤去図）	作図 2026.03	

-A-				
EM-YTW-E	x 1	(E19)	RC-1 ～ 屋外種渡り	
-B-				
EM-YTW-E	x 1	(G16)	RC-1 ～ 屋外種渡り	
-C-				
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(G42)	CP-1 ～ MDF	
EM-CEE2□ -12C	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
EM-CPEE0.9 -15P	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
-D-				
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(G42)	CP-2 ～ MDF	
EM-CEE2□ -12C	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
EM-CPEE0.9 -15P	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
-E-				
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(51)	CP-1 ～ MDF	
EM-CEE2□ -12C	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
EM-CPEE0.9 -15P	x 1		CP-1 ～ 4P-3	
-F-				
EM-CEE1.25□ - 3C	x 1	(51)	CP-2 ～ MDF	
EM-CEE2□ -12C	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
EM-CPEE0.9 -15P	x 1		CP-2 ～ 4P-4	
-G-				
EM-CEES2□ - 2C		(共巻)	x 1	屋外種



(注記)

撤去

既設

は再利用を示す。

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-54
		図面名称 自動制御設備 R階平面図（撤去図）	作図 2026.03	

1. 設計条件

・本設備エリアの温度条件は下記表を参照する

	外　気		室　内	
	ＤＢ℃	ＲＨ％	ＤＢ℃	ＲＨ％
夏季	34.8	67.4　％	24.0	－
冬季	2.2	44.8　％	22.0	－

2. 工事条件

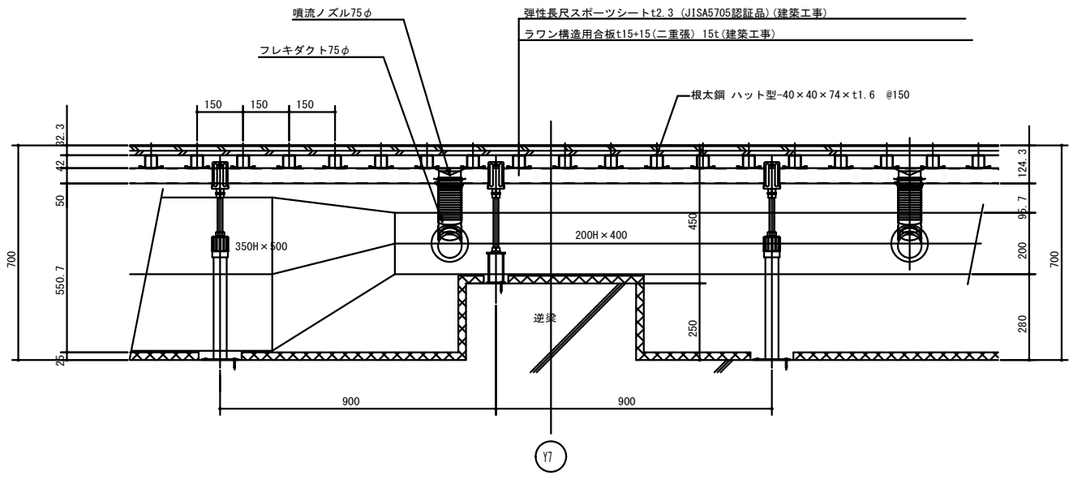
・二重床内のダクト工事及び噴流ノズル取り付け工事は、本体工事とする。
・矩形ダクトの接続は、差し込み式とする
・フレキシブルダクトは不燃認定品を使用する。
・輻射範囲の二重床下ダクトは保温を行わない。
・室内環境測定として次の項目を測定する。（床放射冷暖房設備工事）
室内温度・室内湿度・風速・輻射温度・床表面温度

3. 工事区分表

	工　事　項　目	建築工事	機械設備改修工事		備　考
			床放射冷暖房設備工事	空調設備工事	
1	二重床内ダクト工事		○	○	＊1
2	噴流ノス゛ル取り付け工事（材料・工事共）		○		
3	床下断熱工事（材料・工事共）	○			
4	立ち上がり部分断熱工事（材料・工事共）	○			
5	床ダクトスラブ貫通部の防火処置・断熱工事		○	○	
6	吹き出し口工事		○		＊2
7	床工事	○			
8	床仕上げ工事	○			
9	室内環境測定（夏期・冬期）		○		

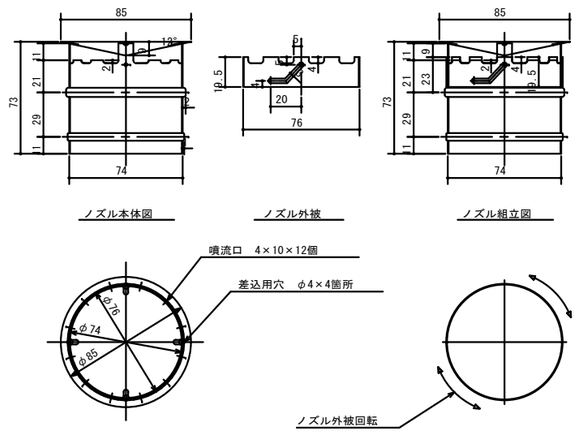
＊1　平面図特記事項参照
＊2　開口　補強は建築工事

断面図

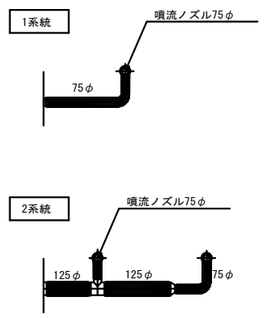


噴流ノズル仕様

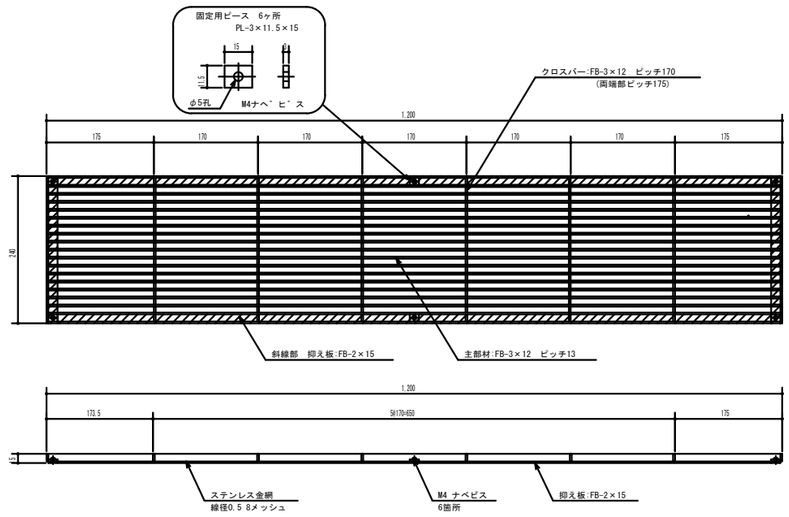
材　質	ＳＵＳ３０４
板　厚	０．４ｔ
仕　様	７５φ



シルバーフレキ　サイズ表



床吹き出し口



器具寸法表

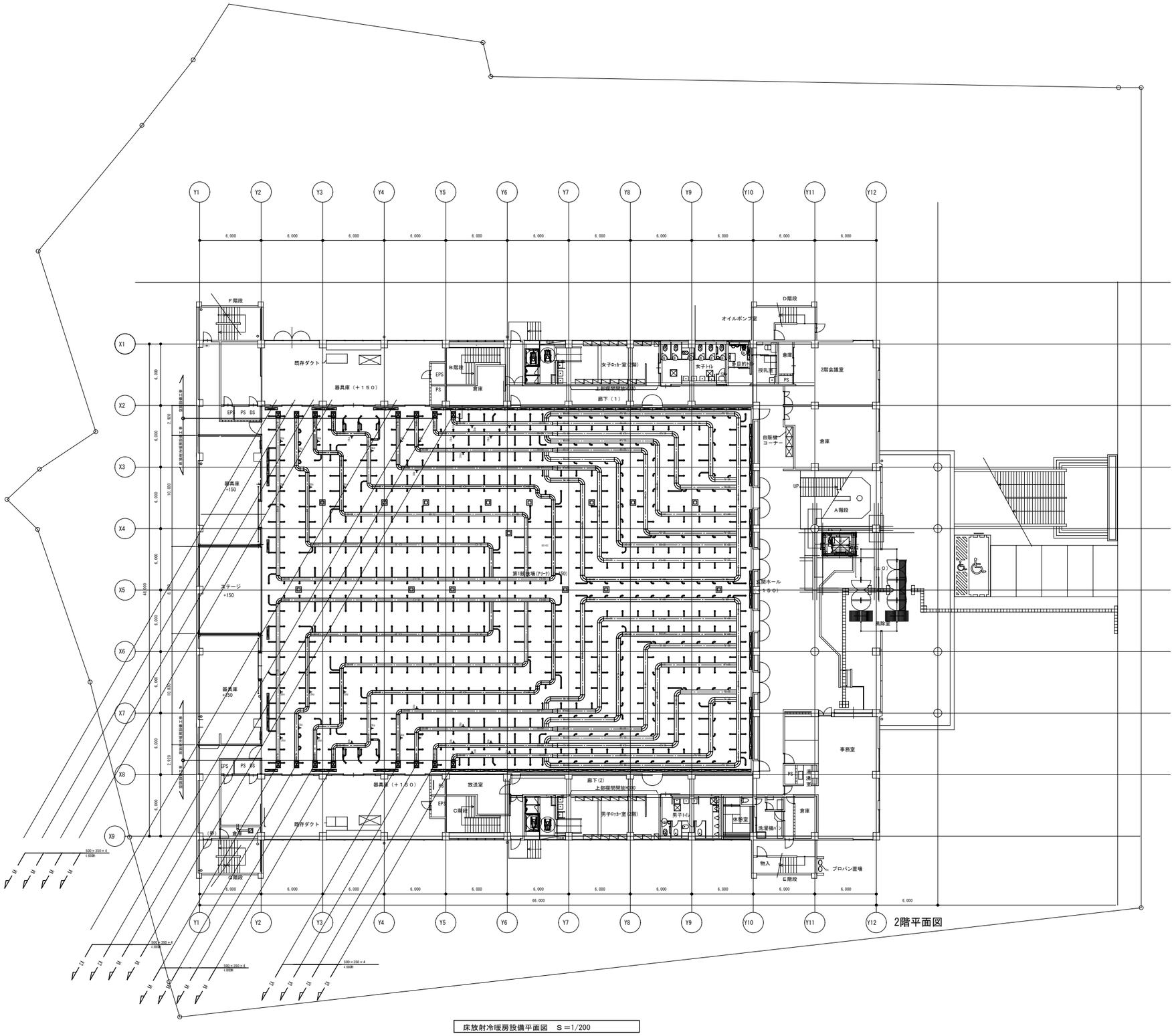
器具公称寸法	L	W	板厚	材質	面仕上	床開口寸法	取付用ピース
1200×240	1200	240	3.0	SUS304	HL	1170×210	6

金網(8メッシュ/SUS304)
有効開口率　63.3%

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施設保全課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	NO SCALE	M-55
図面名称：輻射冷暖房　輻射詳細図	作図：2026.03	



2階平面図

室名： 第一体育館 (1)(T)B-2	
噴流ノズル 河津産業型回転	
サイズ： 75φ	38
風 量： 140m3/h	
備 考：	

室名： 第一体育館 (1)(T)B-2	
床下解放ダクト	
サイズ： 200φ	22
風 量： 570m3/h	
備 考：	

室名： 第一体育館	
床吹出し口 (回転グレーチング)	
サイズ： 150×30	89個
風 速： 1.3m/s	
備 考： 開口率43.3%	

凡例

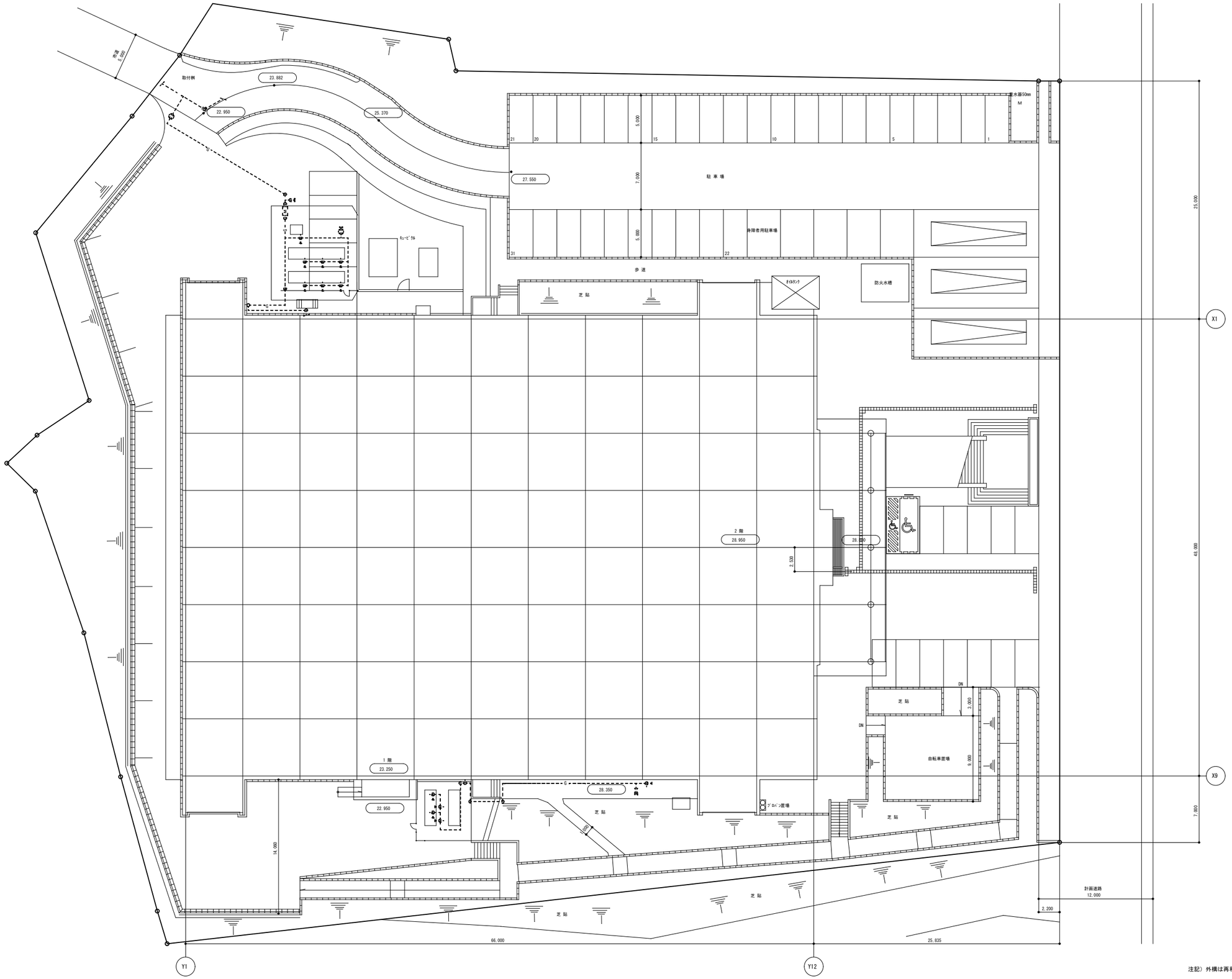
床吹き出し口 （床放射冷暖房設備工事）

*開口補強は 建築工事）

噴流ノズル-φ75 （床放射冷暖房設備工事）

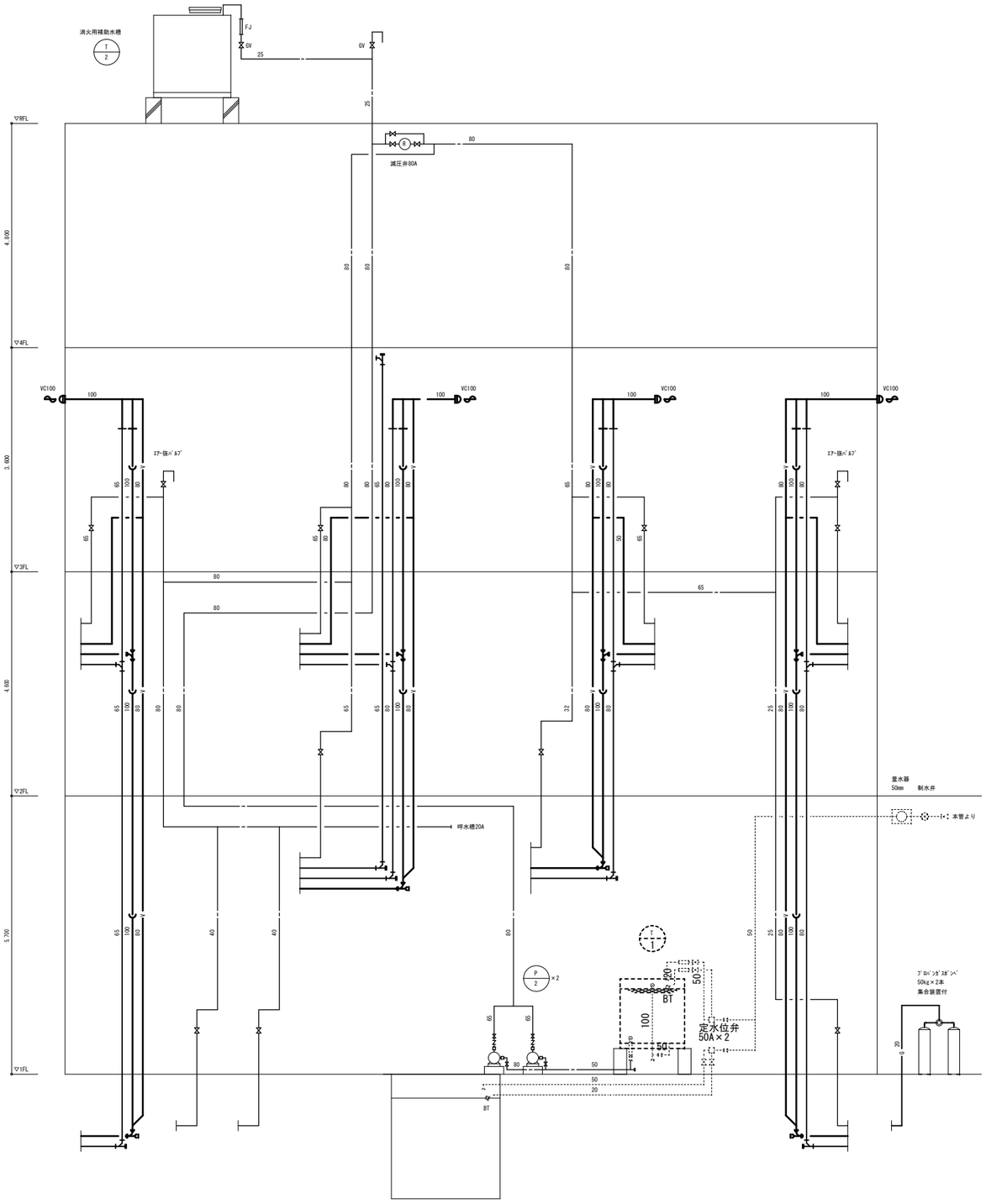
床放射冷暖房設備平面図 S＝1/200

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S=1:200	図面番号 M-56
		図面名称 輻射冷暖房 輻射平面図	作図 2026.03	

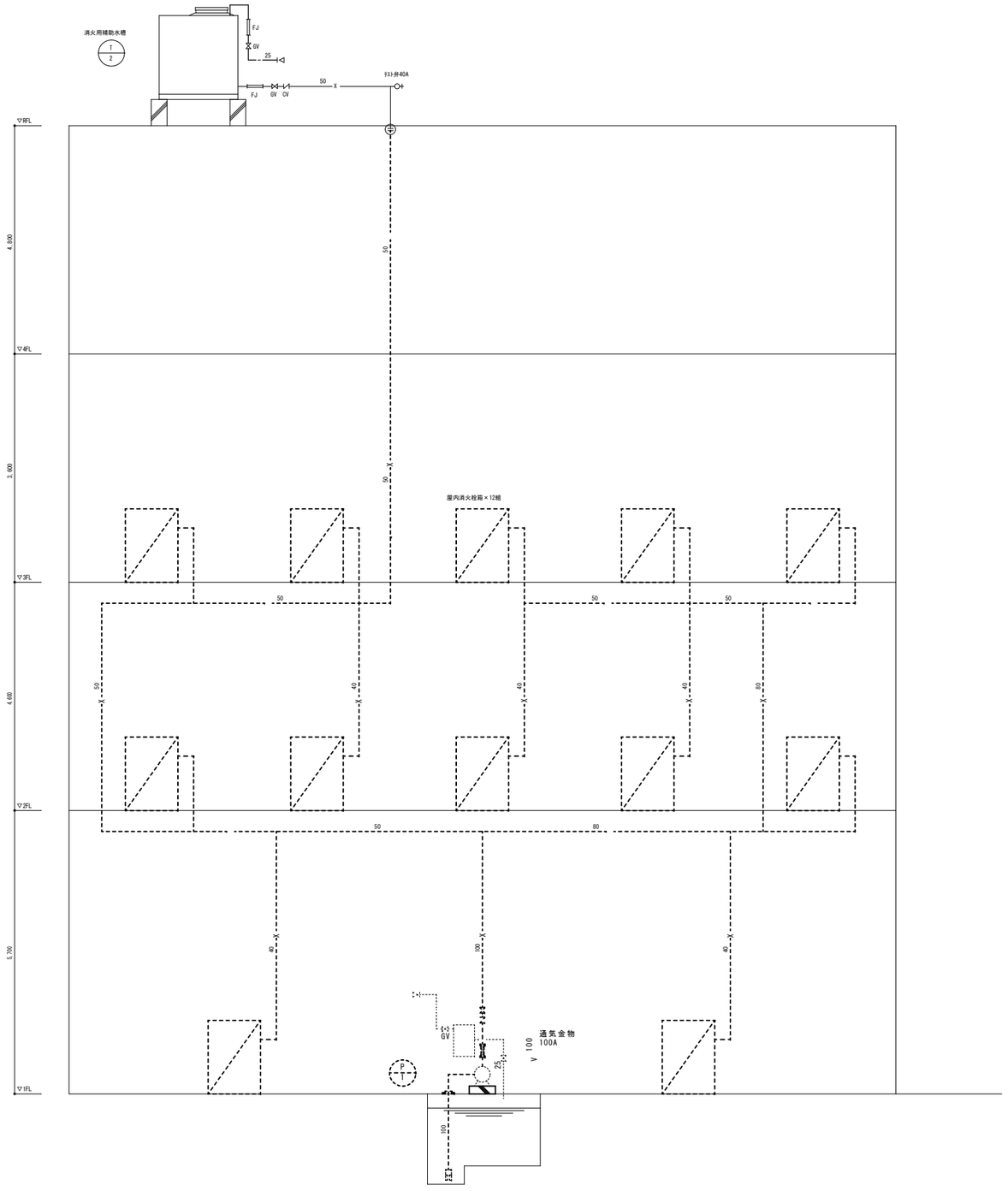


注記）外構は再利用とする。

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-01
			図面名称 衛生設備　外構平面図	作図 2026.03	



系統図　NO SCALE



消火栓系統図　NO SCALE

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 P-02
		図面名称 衛生設備　系統図　（改修図）	作図 2026.03	

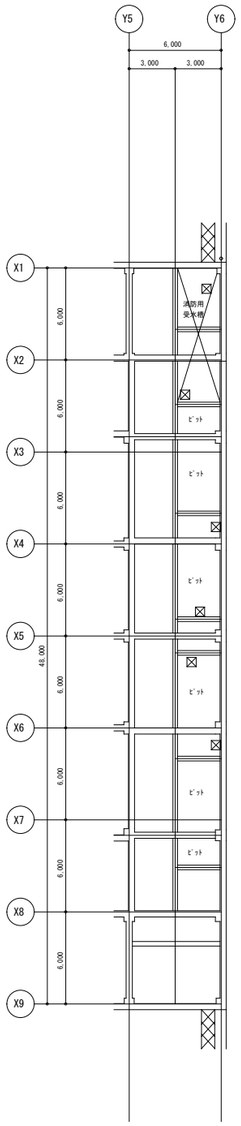
衛生 機器表

記号	名称	仕様		台数	電源(50Hz) 相 φ	電圧 V	出力 Kw	設置場所	備考
T-1	受水槽	形式	FRP製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ複合板	1				1階屋外	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎500H(再利用)
※再利用		容量	8,000 L						
		寸法	4,000×1,500×3,000H						
		架台	ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ						
P-1	加圧給水ﾎﾟﾝﾌﾟユニット	形式	推定末端圧一定ポンプインバータ制御（自動並列交互）	1	3	200	2.2x2	1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎300H(再利用)
	(飲料・洗浄用)	仕様	50×65×270 L/min×0.27kPa						防振架台
									（水平震度：1.0）
T-2	消火補充用水槽	形式	SUS製パネルタンク	1				R階	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(再利用)
		容量	500 L						（水平震度：2.0）
		寸法	1,000×1,000×1,000H						
		架台	ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ						
		付属品	1,000H　梯子						
GH-1	ガス給湯器	形式	屋外壁掛型　50号（LPガス）	2	1	100	0.164	2階屋外	
		仕様	91.9kW（79,000kcal/h）						
GH-2	ガス給湯器	形式	屋内壁掛型　16号（LPガス）	1	1	100	0.1	宿直室	
		仕様	29.9kW（25,200kcal/h）						
GH-3	ガス瞬間湯沸器	形式	屋内壁掛型　先止め式　５号（LPガス）	1	1			湯沸かし室	
		仕様	9.9kW（26,300kcal/h）						
EWH-1	電気給湯器	形式	貯湯式給湯器	1	1	100	0.60	2階授乳室	
		仕様	12L						

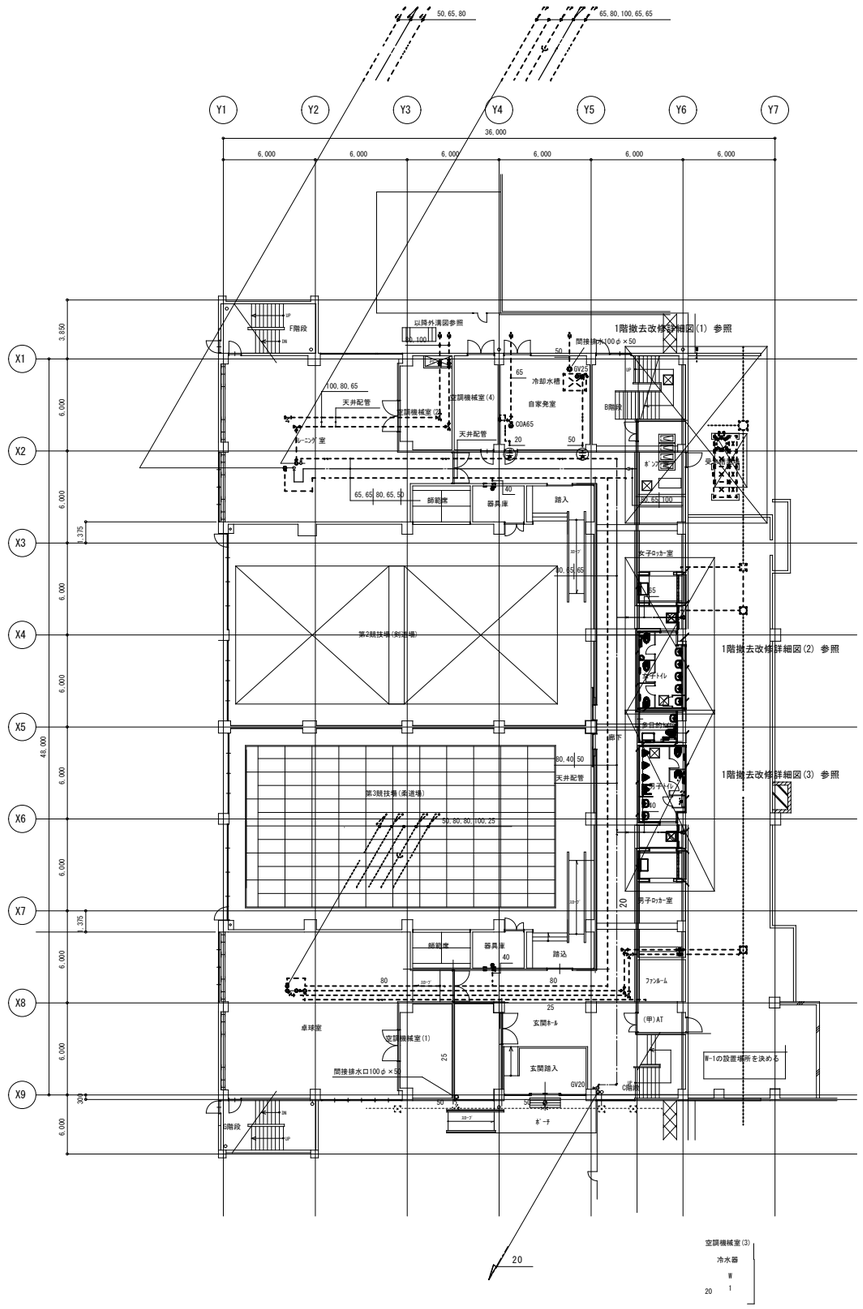
器具表

器具名称	型式（参考品番） TOTO	Lixil	合計	1階 便所（男）	便所（女）	車椅子便所（男）	車椅子便所（女）	水飲場（男）	水飲場（女）	2階 女子シャワー室	男子シャワー室	便所（男）西側	便所（女）東側	車椅子便所			授乳室	宿直室	湯沸室		3階 便所（男）北側	便所（女）北側	便所（男）南側	便所（女）南側				備考
洋風大便器	CFS494＋TCF587	YC-P25H,CF-T7110+CW-PB21NE	26		2	3	1	1				3	6	1				1				5		3				
洋風大便器（再利用）	ロータンク洗浄便座付き		7																		2		3	2				
小便器（低リップ）	UFS900R　自動水栓	YU-A51AP　自動水栓	18		4							5									4		5					
洗面器	L-210　TLE28SS1W	L-30R　AM-200TV	37		2	4	1	1		3	3	3	4	1				1			4	3	3	4				
掃除流し	SK-22A 止水栓付	S-202A 止水栓付	7		1	1						1	1								1		1	1				
マルチシンク	SK-500　T200BSQ13	S-17　LF-7-13	1																			1						※止水弁を設置
水石けん入れ	TS-126AS		37		2	4	1	1		3	3	3	4	1				1			4	3	3	4				
オストメイトパック	UAS81RB2	PTOM-B210W	1											1														
(ベビーチェアー)	YKA24S	NNS-BCS01	(6)				(1)	(1)					(1)	(1)							(1)	(1)						建築工事
(化粧鏡)	YKA16S	NNS-BCC01	(5)		(1)	(1)							(1)								(1)	(1)						建築工事
(化粧鏡（防湿型）)	YM3580AC	KF-80A	(36)		(3)	(4)	(1)	(1)					(3)	(4)							(4)	(4)	(4)	(4)				建築工事
	YM3580FC	KF-80FC	(6)							(3)	(3)																	建築工事
胴長横水栓	T-23B-13	LF-23B	6						3	3																		
混合栓	T-33AE-13	LF-30A	2															1	1									
(シャワーセット)			(6)							(3)	(3)																	建築工事
																												※給水給湯接続
																												※排水接続
シャワー水栓	TBV03455J	BF-KA145TSG	1															1										※換気扇接続
洗濯機用水栓	TW11R	LF-WJ50KQA	1															1										
(洗濯機パン)																		(1)										建築工事
																												※排水接続

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 P-03
		図面名称 衛生設備　機器表・器具表　（改修図）	作図 2026.03	



1階下部ピット図　S=1/200

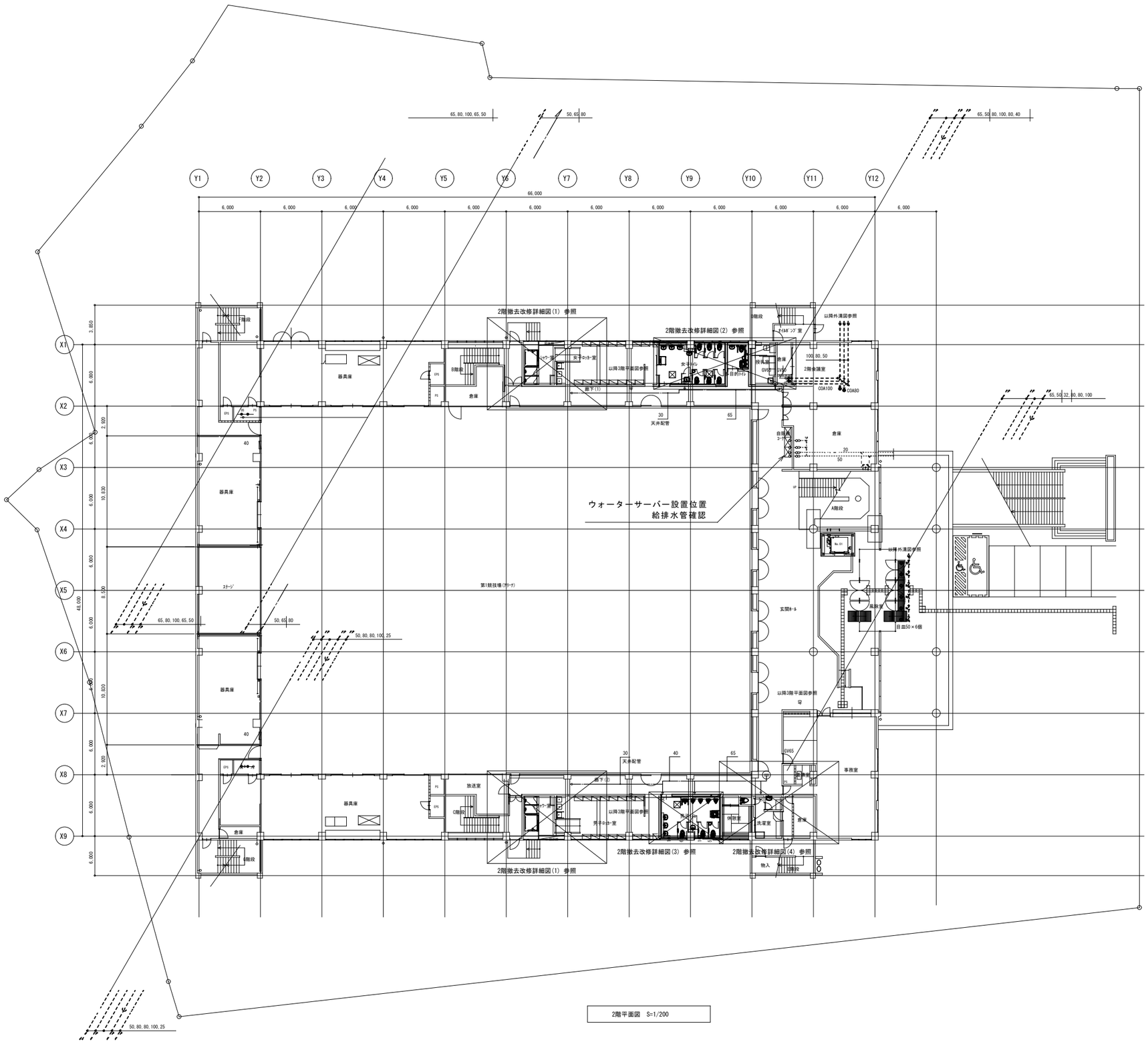


1階平面図　S=1/200

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
————	新設（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖——	既設切断（配管・ダクト）ﾏﾌﾗｲﾝｼﾞ止め位置
Ⓗ——	既設との接続位置（配管・ダクト）
××××	撤去（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	ｺｱ抜き部分を示す（ｺｱ抜きはｽﾀｲﾛﾌｫﾑﾓﾙﾀﾙｶｯﾄとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

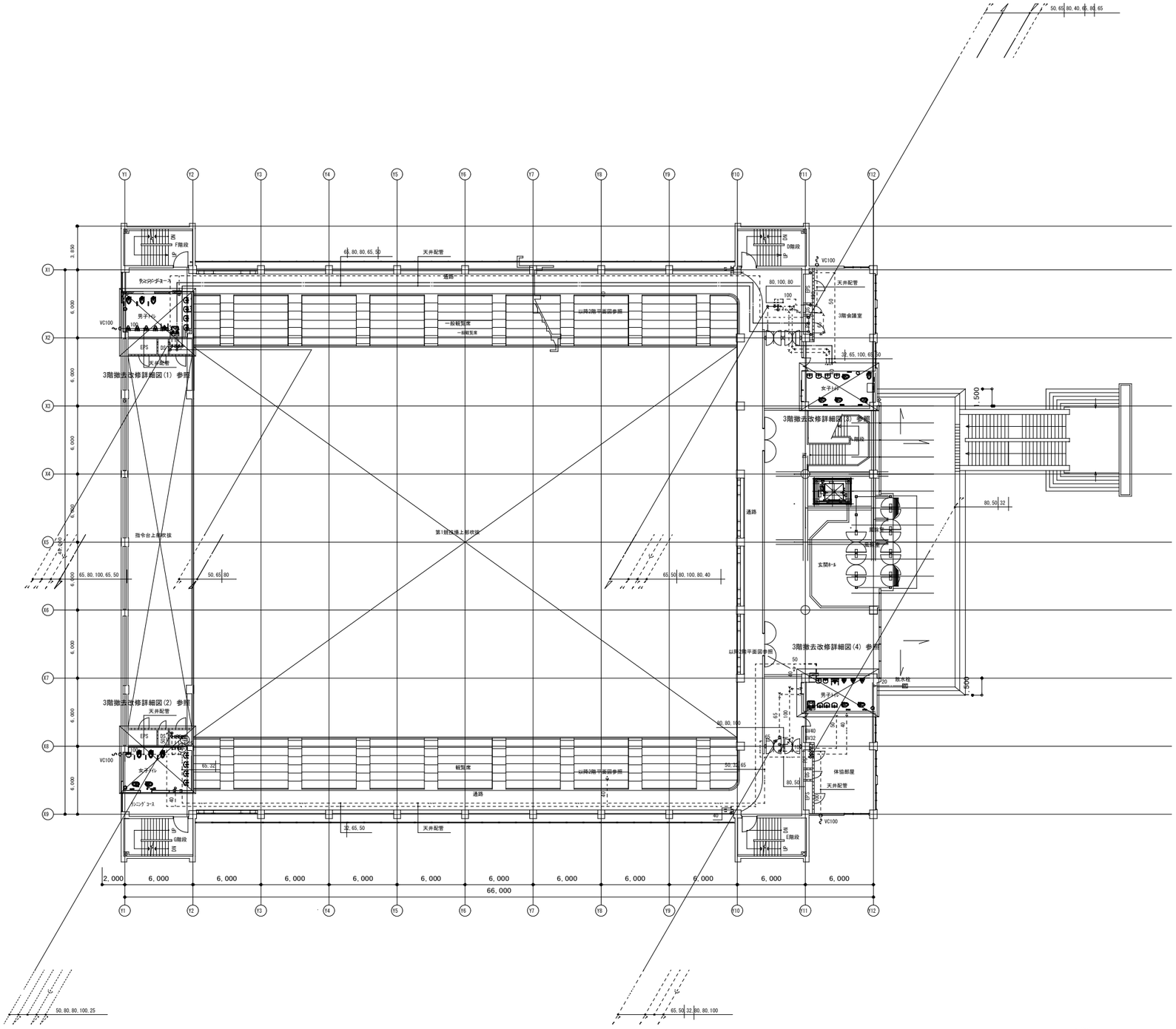
	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-04
			図面名称 衛生設備　1階平面図　　（改修図）	作図 2026.03	



改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
――――	新設（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
―‖―	既設切断（配管・ダクト）ｷｬﾌﾟﾗﾝﾄﾞ止め位置
―Ⓗ―	既設との接続位置（配管・ダクト）
× × × × ×	撤去（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	ｺﾝｸﾘｰﾄ抜き部分を示す（ｺﾝｸﾘｰﾄ抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-05
		図面名称 衛生設備　2階平面図　（改修図）	作図 2026.03	

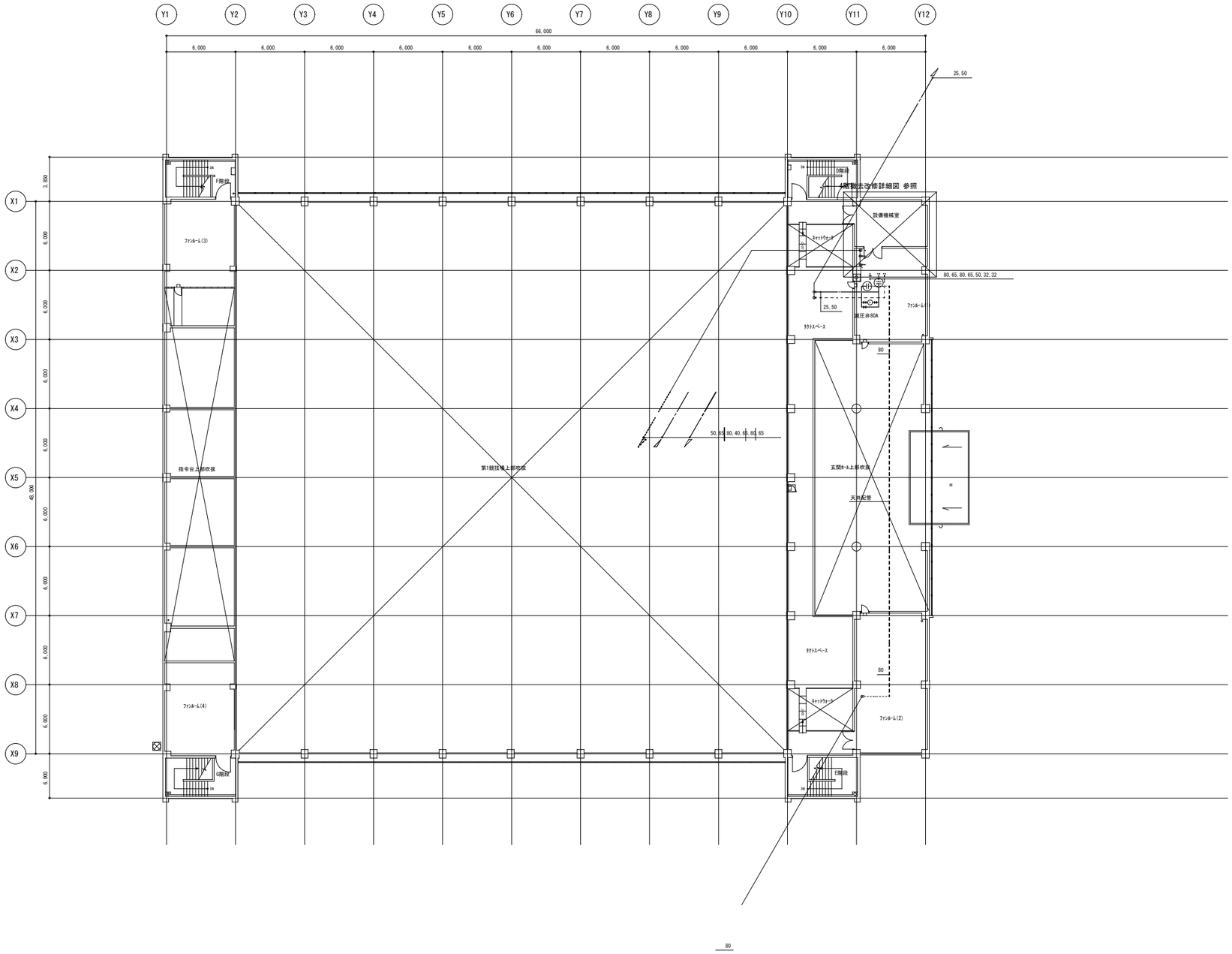


3階平面図 S=1/200

改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
――――	新設（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖――	既設切断（配管・ダクト）ｷﾌﾞﾗｼﾞ止め位置
Ⓘ――	既設との接続位置（配管・ダクト）
× × × × ×	撤去（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	3T抜き部分を示す（3T抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾄとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-06
		図面名称 衛生設備 3階平面図 （改修図）	作図 2026.03	

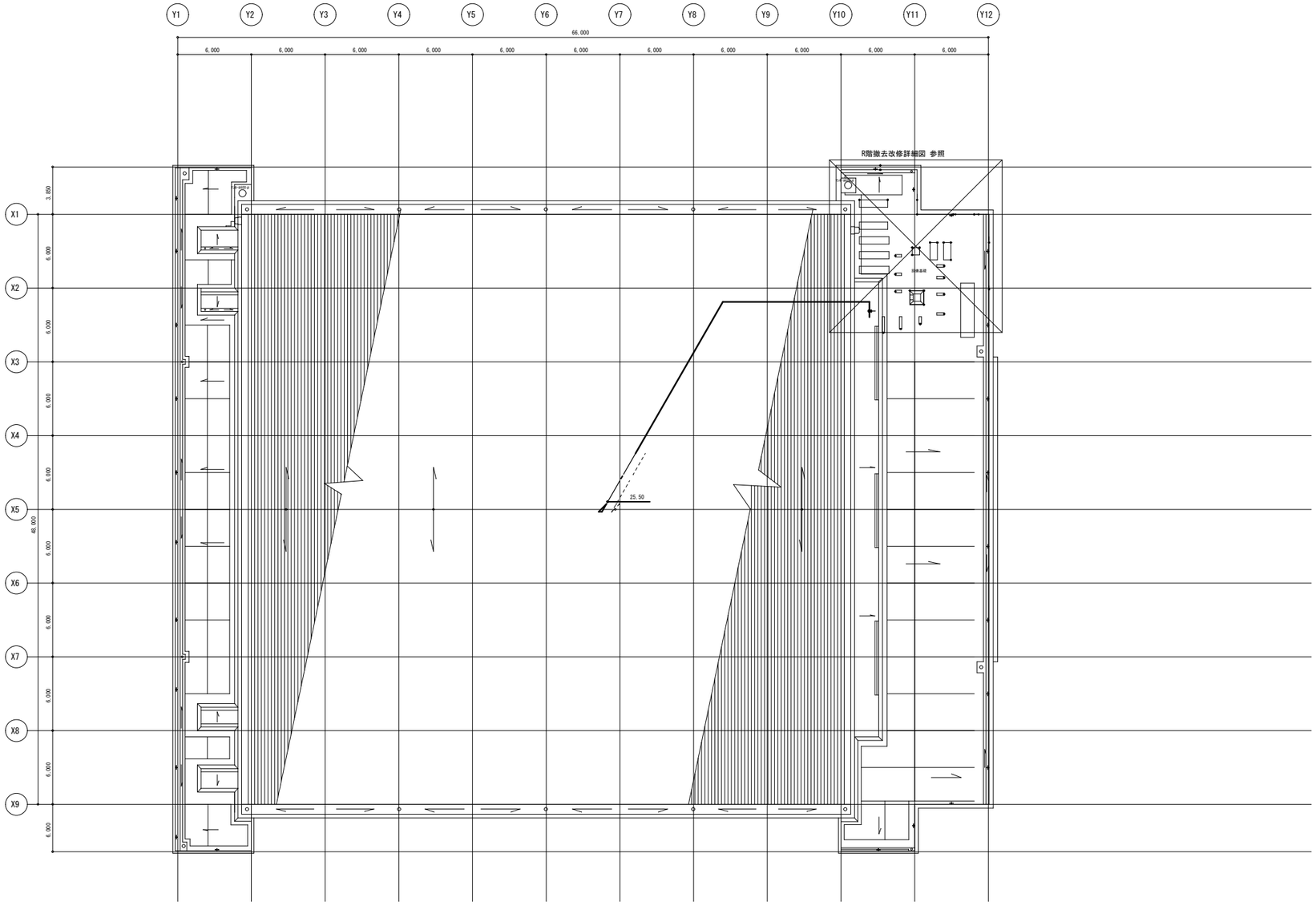


改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	新設（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖——	既設切断（配管・ダクト）ｷﾌﾞﾗｼﾞ止め位置
Ⓘ——	既設との接続位置（配管・ダクト）
× × × × ×	撤去（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	27抜き部分を示す（27抜きはｽﾞイマンﾞカッターとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

4階平面図　S=1/200

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-07
		図面名称 衛生設備　4階平面図　（改修図）	作図 2026.03	

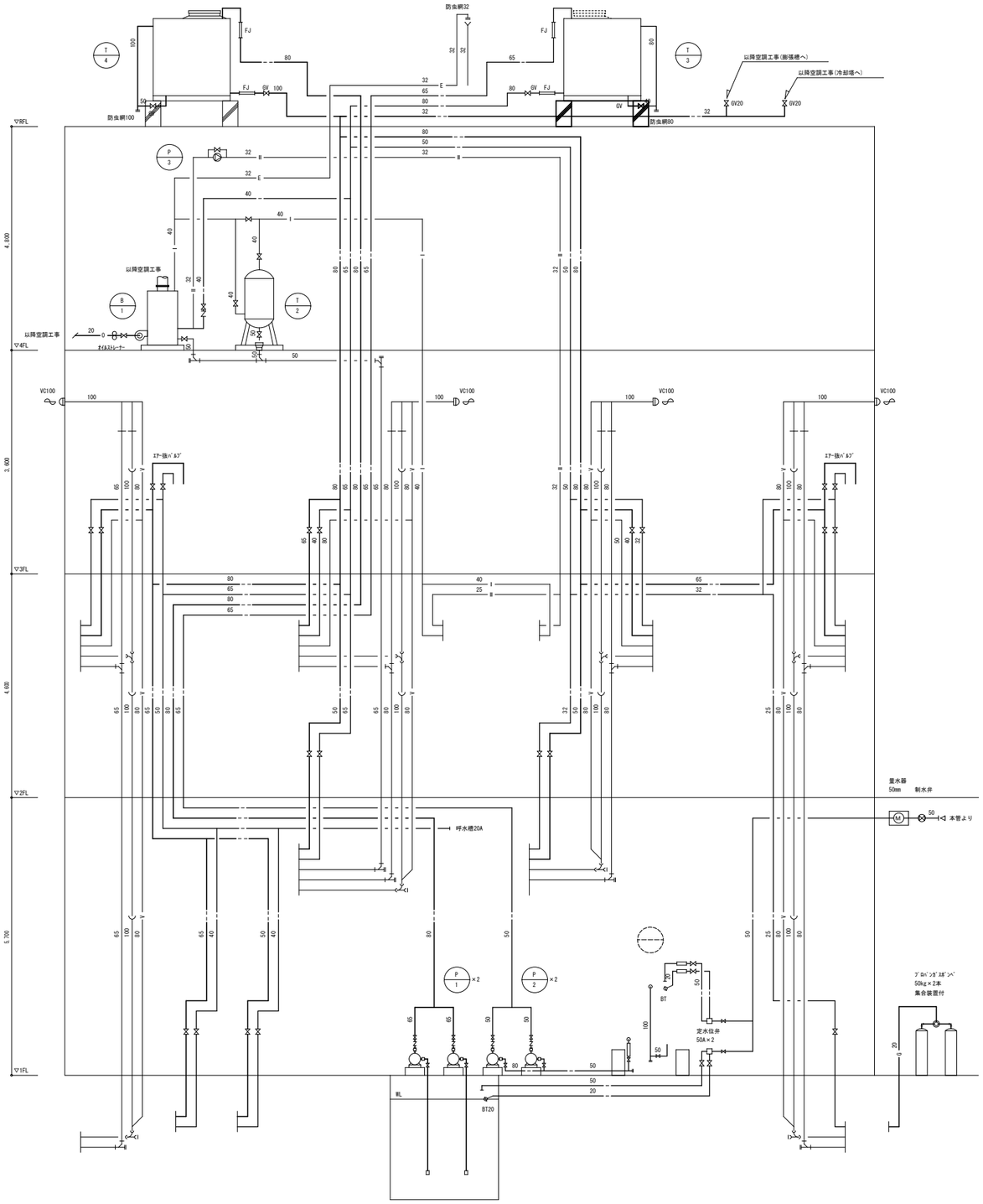


1階平面図 S=1/200

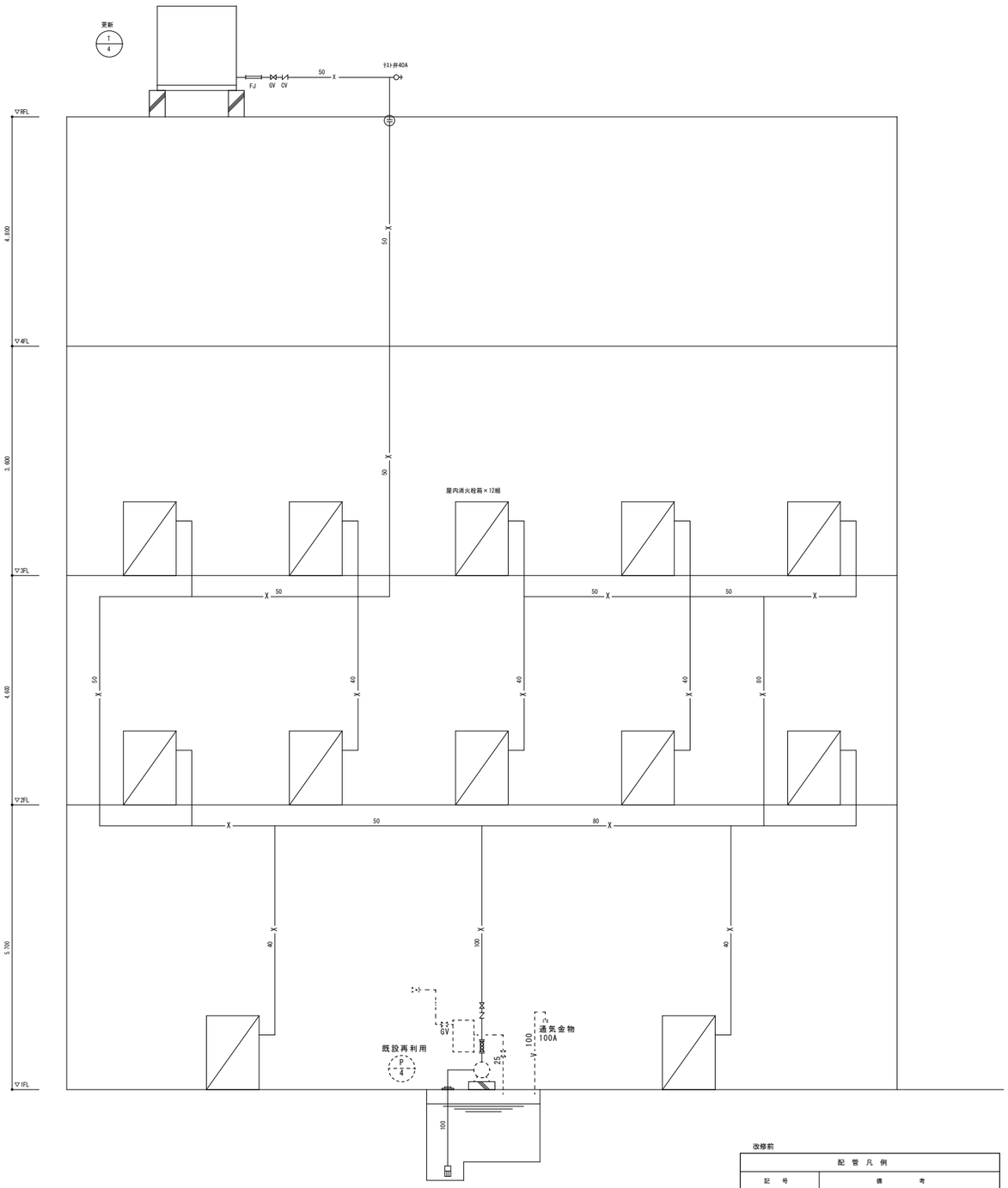
改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	新設（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖——	既設切断（配管・ダクト）ｷﾌﾞﾘ止め位置
Ⓑ——	既設との接続位置（配管・ダクト）
××××	撤置（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	3T抜き部分を示す（3T抜きはｽﾀｲﾛﾝﾊﾞｯｸｰとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-08
		図面名称 衛生設備　R階平面図　　（改修図）	作図 2026.03	



系統図 NO SCALE



消火栓系統図 NO SCALE

改修前

配管凡例	
記号	備考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖————	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
××××	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 P-09
		図面名称 衛生設備　系統図　（撤去図）	作図 2026.03	

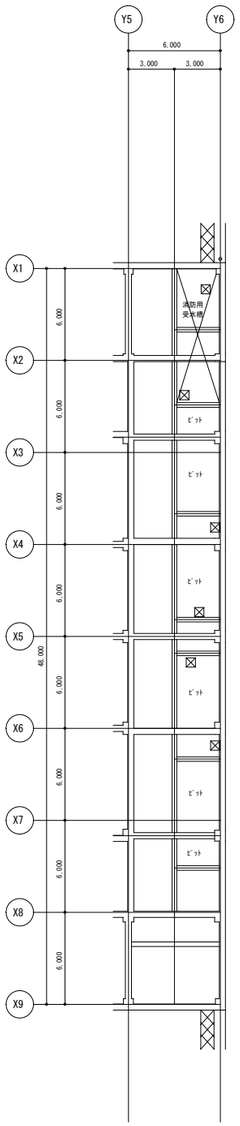
《 衛 生 撤 去 機 器 表 》

記号	名称	仕様		台数	電源(50Hz) 相 φ	電圧 V	出力 Kw	設置場所	備考
B-1	給湯ﾎﾞｲﾗｰ	形式	鋼板製貯湯式温水ﾎﾞｲﾗｰ(低圧)、電気防蝕型	1	3	200	0.3	4階ﾎﾞｲﾗｰ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎100H(本工事)
※撤去		出力	75,000 kcal/h						
		貯湯量	600 L						
		燃料	A重油 11.4 L/h						
		寸法	830φ×1,645H						
T-1	受水槽	形式	FRP製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ複合板	1				1階屋外	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎500H(本工事)
※再利用		容量	8,000 L						
		寸法	4,000×1,500×3,000H						
		架台	ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ						
T-2	貯湯ﾀﾝｸ	形式	ｽﾃﾝﾚｽｸﾗｯﾄﾞ鋼板	1				4階ﾎﾞｲﾗｰ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎100H(本工事)
※撤去		容量	2,800 L						
		寸法	1,300φ×1,800H						
T-3	高架水槽(飲料用)	形式	FRP製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ複合板	1				R階	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)
※撤去		容量	5,000 L						
		寸法	2,000×2,000×1,500H						
		架台	ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ						
T-4	高架水槽(洗浄用)	形式	FRP製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ複合板	1				R階	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)
※撤去		容量	8,000 L						
		寸法	2,000×2,500×2,000H						
		架台	ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ						
		付属品	1,500H						
P-1	揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ(飲料用)	形式	うず巻型	2	3	200	3.7	1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎300H(本工事)
※撤去		仕様	50×40×250 L/min×27 mAq						
P-2	揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ(洗浄用)	形式	うず巻型	2	3	200	5.5	1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎300H(本工事)
※再利用		仕様	65×50×400 L/min×32 mAq						
P-3	給湯循環ﾎﾟﾝﾌﾟ	形式	ﾗｲﾝ型	1	1	100	0.05	4階ﾎﾞｲﾗｰ室	
※撤去		仕様	25×20 L/min×2 mAq						
P-4	消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ	形式	多段型	1	3	200	15	1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎300H(本工事)
※再利用		仕様	100φ×750 L/min×58 mAq						
			呼水槽 100L、流量計、GV、CV、付属品共						
W-1	ｳｫｰﾀｰｸｰﾗｰ	容量	5 L	2	1	100	0.15	1,3階	
※再利用									
※再利用	屋内消火栓箱	仕様	埋込型、火災報知器併設型	12				1,2,3階	
		付属品	標準附属品一式						

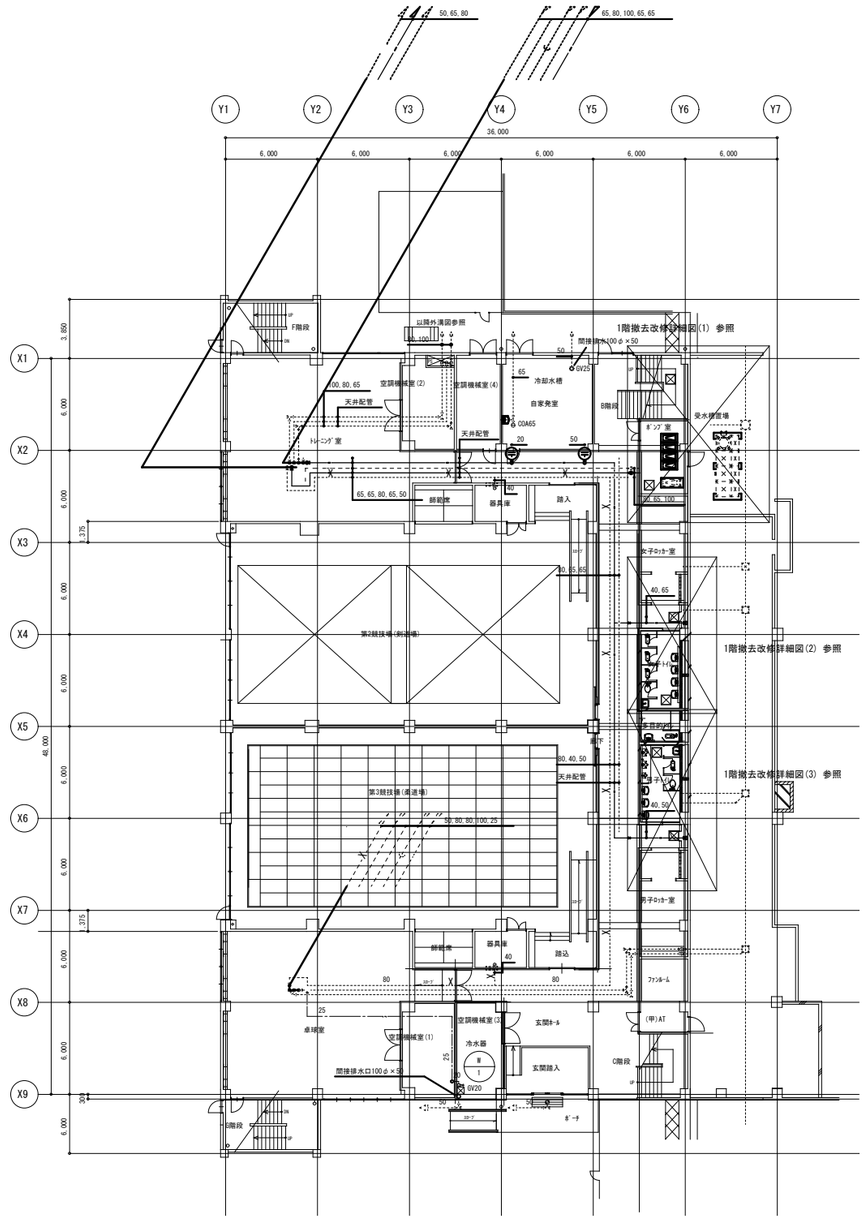
《 撤 去 器 具 表 》

器具名称	型式	合計	屋外 屋外	1階 女子便所	男子便所	身障者便所	水飲場	自家発電室	2階 女子ｼｬﾜｰ室	男子ｼｬﾜｰ室	女子便所(東側)	男子便所(東側)	女子便所(西側)	男子便所(西側)	身障者便所	宿直室	湯沸室			3階 女子便所(西側)	男子便所(西側)	女子便所(北側)	男子便所(西側)	男子便所(東側)		備考
和風大便器	C-375VF(FV付)	18		3	1							1			1					2	1	5	1	2	1	
身障者便器	C-111(TS140VE)	2						1								1										
洋風大便器※	ロータンク式	7									3		3	1												一時撤去・保管のうえ再利用
	洗浄便座付き																									
洋風大便器	C-21	11		1	1						1	1	1	1		1				1		1	1	1		
小便器	U-37(FV付)	1													1											
小便器	U-57	6			1							1		1							1		1		1	
小便器	U-57	14			2							2		2							2		4		2	
小便器ﾊｲﾀﾝｸ	S-28N(3人立)	5			1							1		1							1				1	自動ﾊｲﾀﾝｸﾊﾞﾙﾌﾞ付 TEH-10
小便器ﾊｲﾀﾝｸ	S-28N(5人立)	1																					1			自動ﾊｲﾀﾝｸﾊﾞﾙﾌﾞ付 TEH-10
洗面器	L-220D	47		4	3				3	3	4	2	3	2	1		1			3	2	5	6	3	2	
洗面器	L-220D	2				1										1										身障者用ﾚﾊﾞｰ立水栓
洗面器	L-24																									
掃除流し	SK-22A	10		1	1			1			1	1		1							1	1	1		1	
化粧鏡	TS-119AS3	48		4	3	1			3	3	4	2	3	2	1	1				3	2	5	6	3	2	
化粧鏡(防湿型)		1																1								
化粧棚		1																1								
水石けん入れ	TS-126AS	49		4	3	1			3	3	4	2	3	2	1	1	1			3	2	5	6	3	2	
ｼｬﾜｰｾｯﾄ	TBB-21	8							4	4																
銅長機水栓	T-23B-13	12					12																			
自在水栓	T-30AR-13	2															1	1								
自在水栓	T-131-13	1																								
混合栓	T-33AE-13	1															1									
散水栓(BOX付)	T-27-13	9	9																							
※再利用																										
ｶﾞｽｶﾗﾝ	ｺﾞﾑ管口ｺﾝｸ	1															1									
ｶﾞｽｶﾗﾝ	1口ﾊﾞﾈｶﾗﾝ	2															1	1								
瞬間湯沸器	13号	1															1									
瞬間湯沸器	5号	1																1								

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 NO SCALE	図面番号 P-10
		図面名称 衛生設備 機器表・器具表 (撤去図)	作図 2026.03	



1階下部ピット図　S=1/200

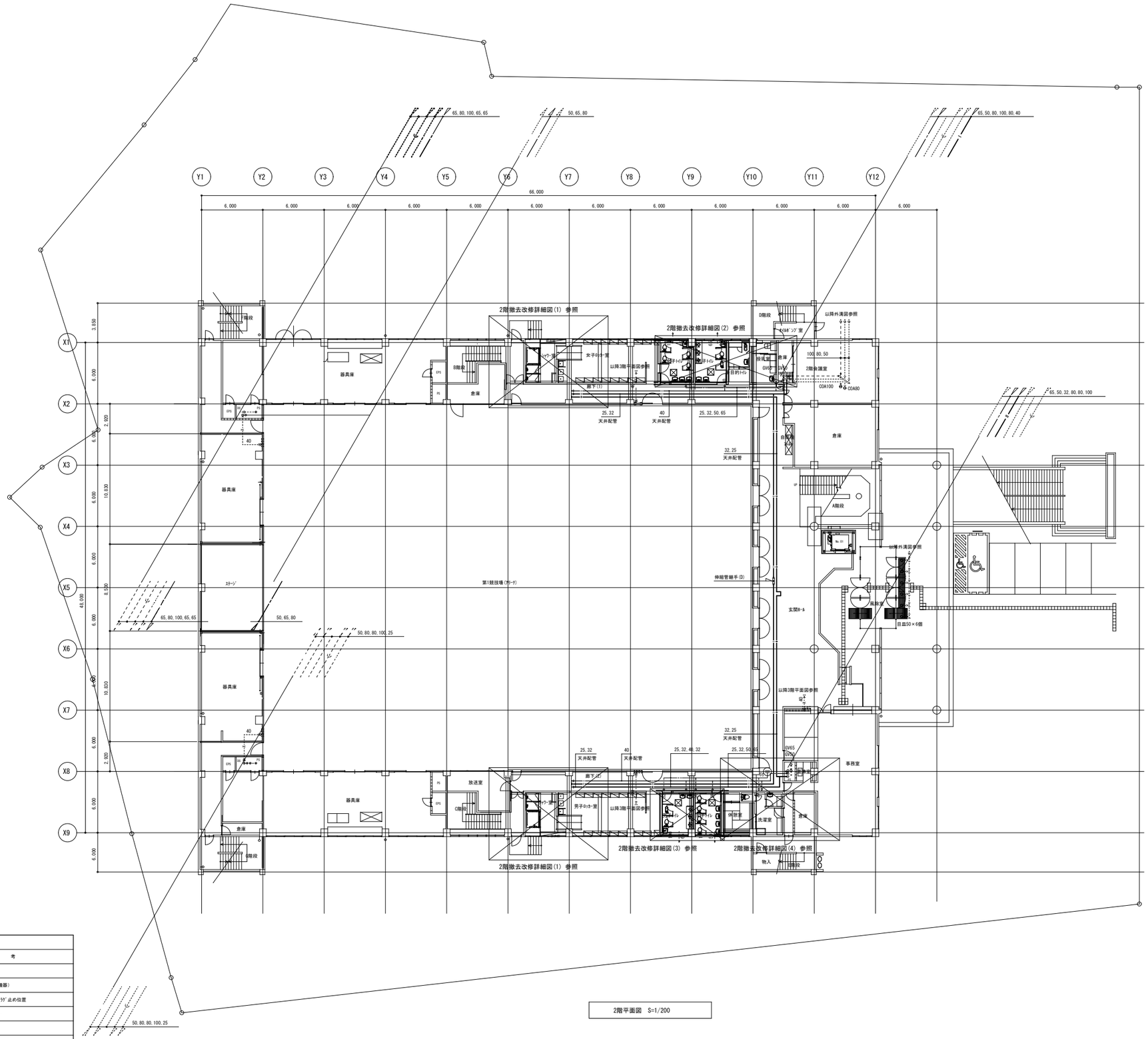


1階平面図　S=1/200

改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖――	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
Ⓗ――	既設切断位置（配管・ダクト）
××××	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-11
		図面名称 衛生設備　1階平面図　　（撤去図）	作図 2026.03	

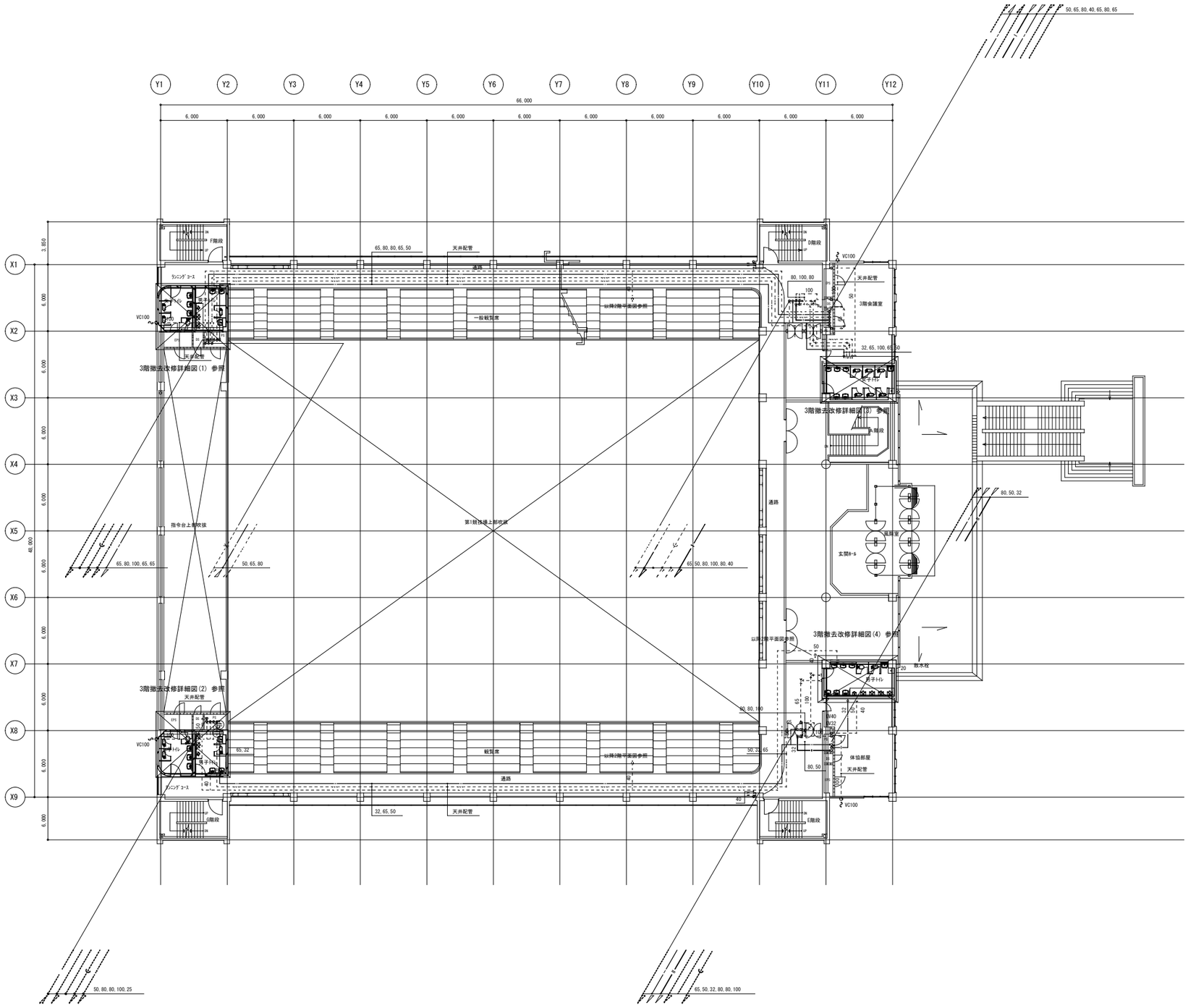


改修前

配管凡例	
記号	備考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
‖——	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
Ⓗ——	既設切断位置（配管・ダクト）
××××	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

2階平面図　S=1/200

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-12
		図面名称 衛生設備　2階平面図　（撤去図）	作図 2026.03	

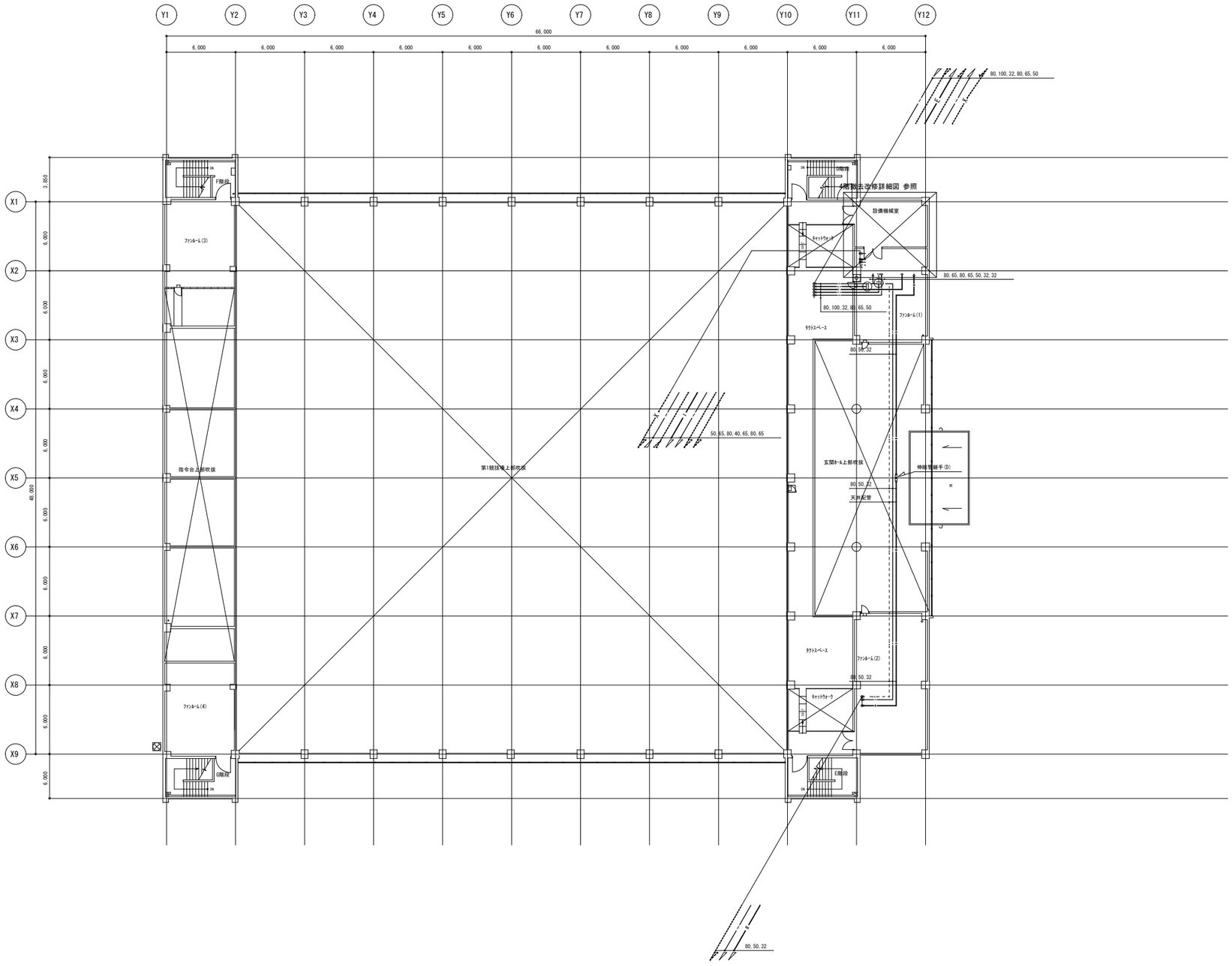


3階平面図 S=1/200

改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
⊢⊣	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
Ⓗ	既設切断位置（配管・ダクト）
××××	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口部は補修する	

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-13
		図面名称 衛生設備 3階平面図 （撤去図）	作図 2026.03	

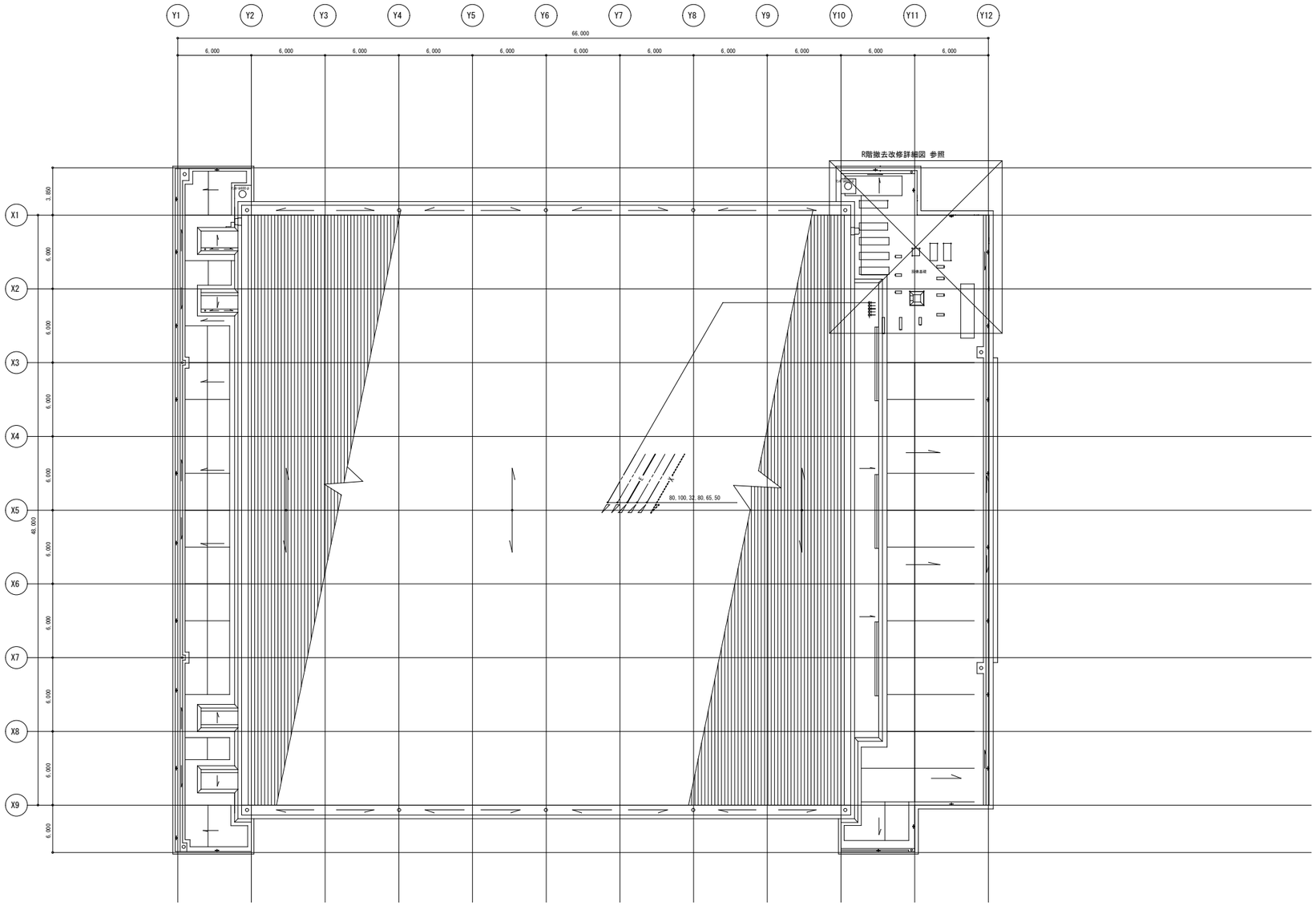


改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
⊢———	既設切断（配管・ダクト）ﾏﾌﾞﾀﾞ止め位置
Ⓗ———	既設切断位置（配管・ダクト）
× × × × ×	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

4階平面図 S=1/200

株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-14
		図面名称 衛生設備 4階平面図 （撤去図）	作図 2026.03	

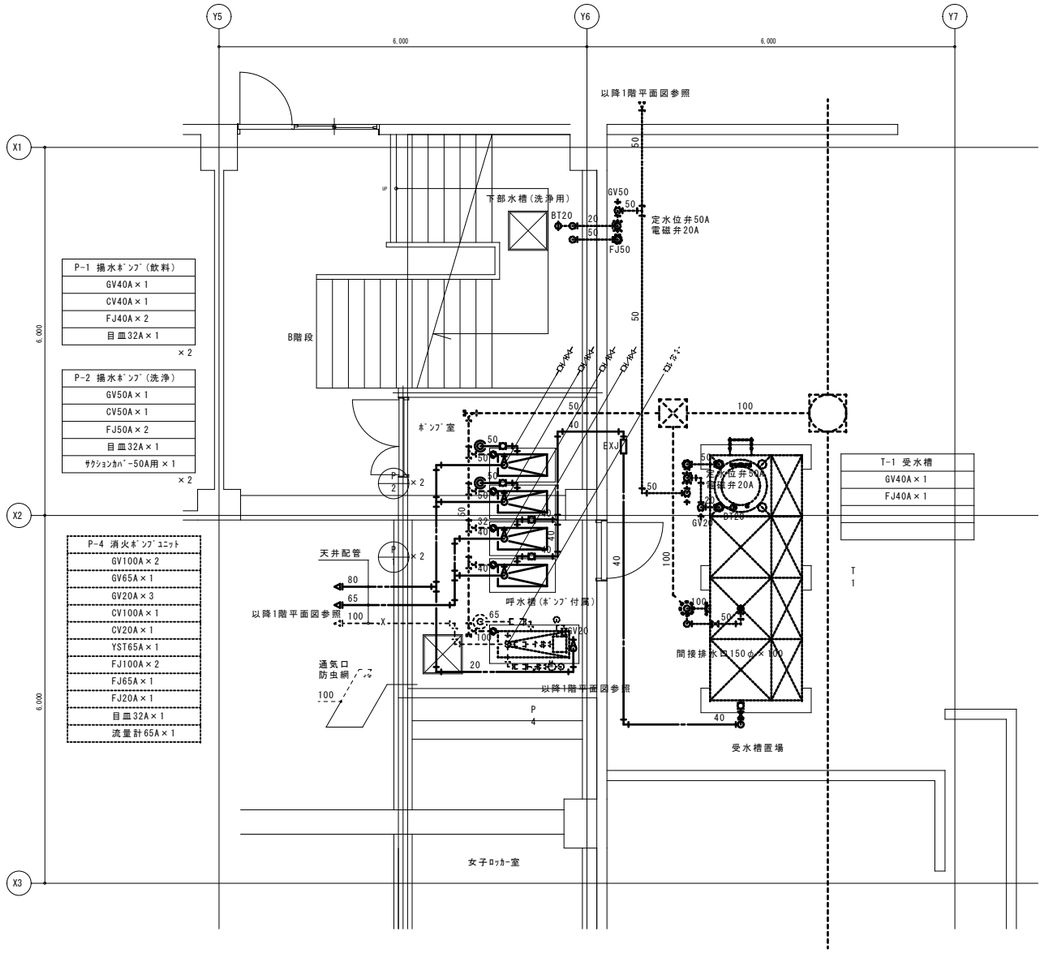


改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
	既設再使用（配管・ダクト・機器）
⊢——	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
ⓑ——	既設切断位置（配管・ダクト）
××××	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

4階平面図 S=1/200

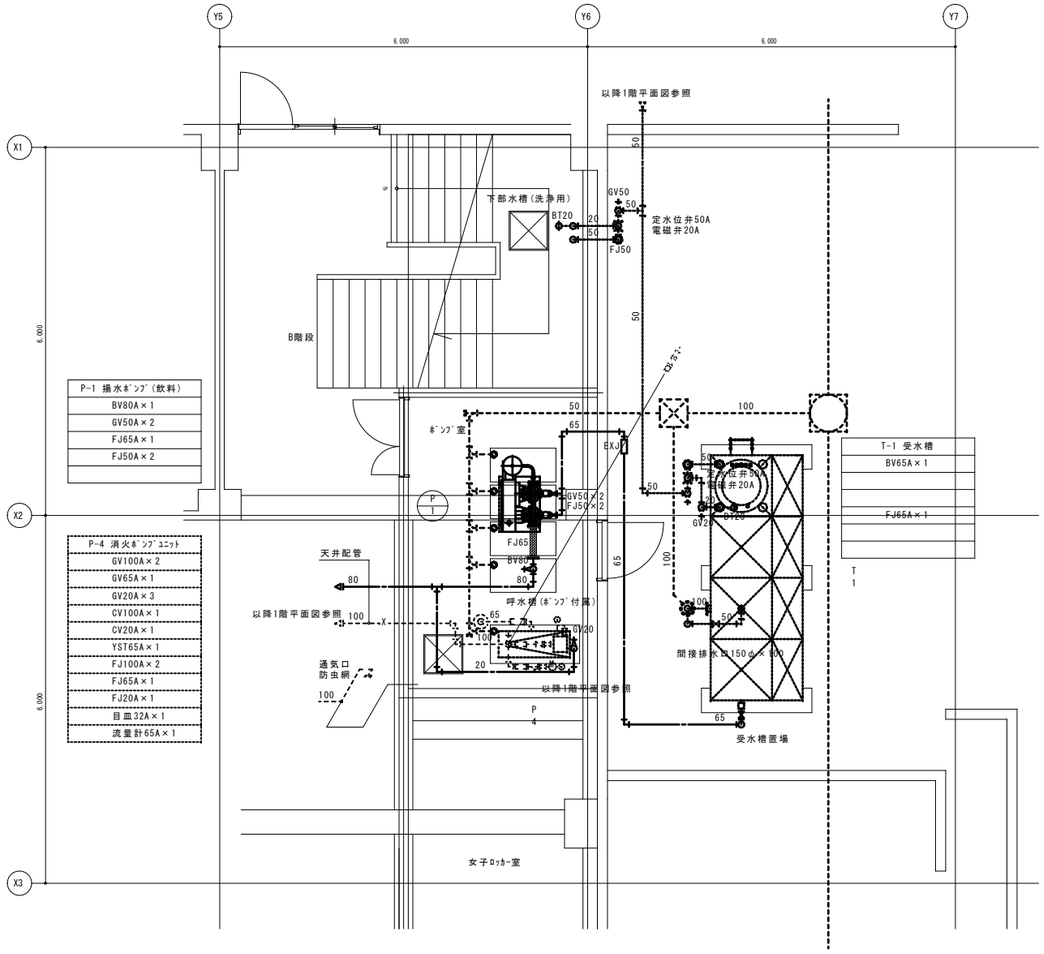
株式会社 丸川建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第4303 号 一級建築士 大臣登録 第186733号 林 卓也	佐倉市 資産経営部 施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/200	図面番号 P-15
		図面名称 衛生設備 R階平面図 （撤去図）	作図 2026.03	



改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去(配管・ダクト・機器)
･････････	既設再使用(配管・ダクト・機器)
- - - -‖————	既設切断(配管・ダクト)ﾌﾗﾝｼﾞ止め位置
- - - -Ⓗ————	既設切断位置(配管・ダクト)
××××××	残置(配管・ダクト・撤去)
※配管撤去後の開口跡は補修する	

1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室・受水槽置場　撤去詳細図

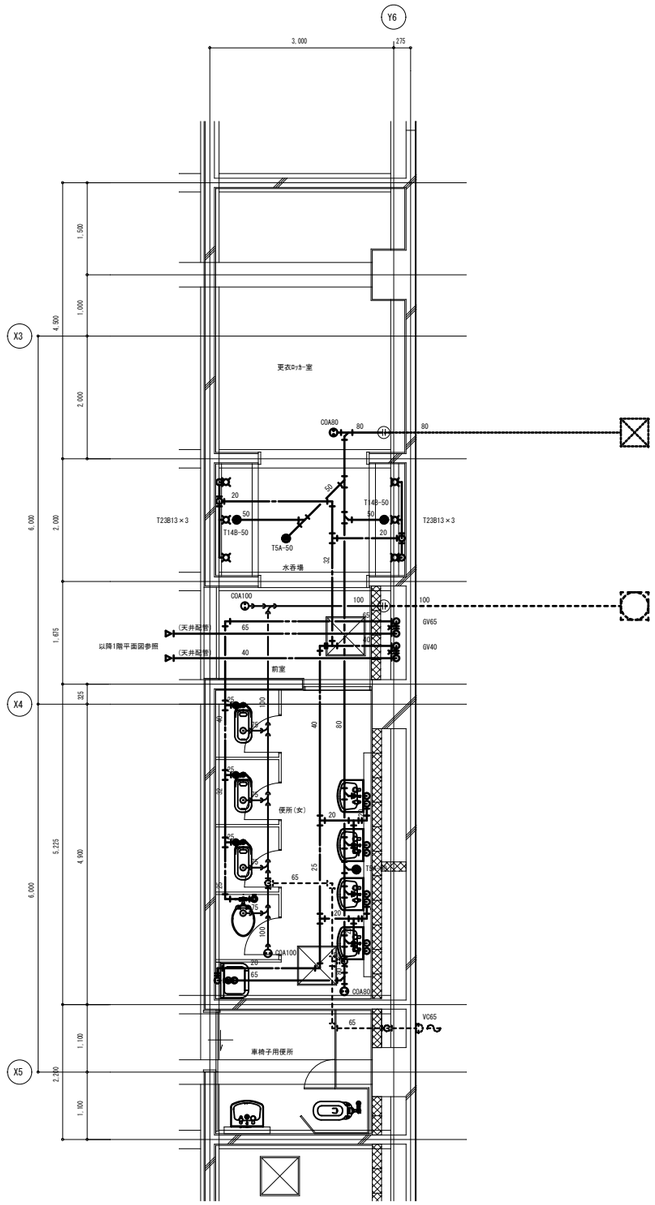


改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	新設(配管・ダクト・機器)
･････････	既設再使用(配管・ダクト・機器)
･････････‖————	既設切断(配管・ダクト)ﾌﾗﾝｼﾞ止め位置
･････････Ⓗ————	既設との接続位置(配管・ダクト)
･×･×･×･×･×･	残置(配管・ダクト・撤去)
○ ⊠	37抜き部分を示す(37抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾄとする) ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

1階ﾎﾟﾝﾌﾟ室・受水槽置場　改修詳細図

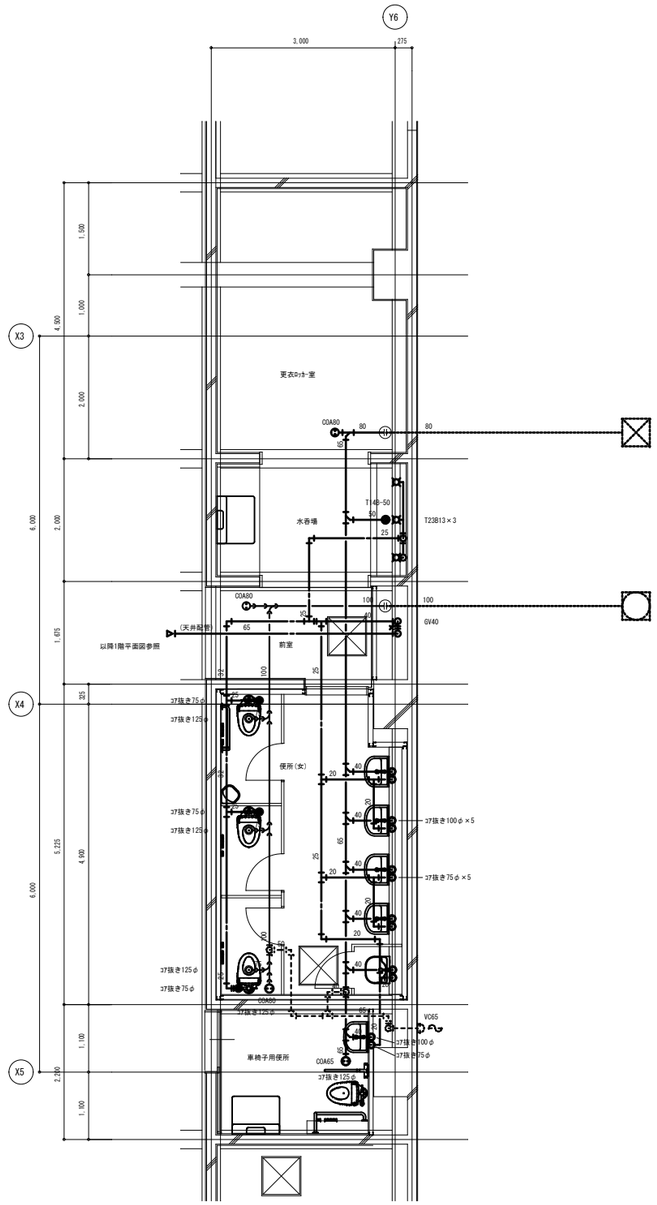
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-16
		図面名称 衛生設備　1階詳細図(1)　(撤去図・改修図)	作図 2026.03	



改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
―・―・―‖―	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｸﾞ止め位置
- - -Ⓗ――	既設切断位置（配管・ダクト）
×―×―×―	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

1階女子便所･更衣室廻り撤去平面詳細図

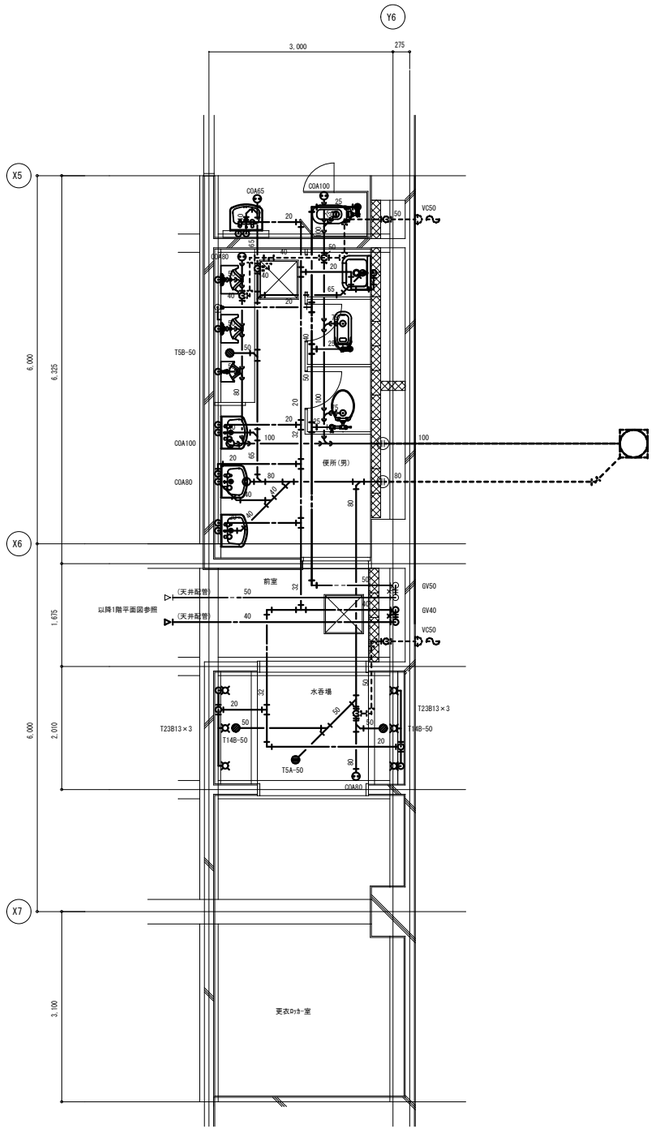


改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖――	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｸﾞ止め位置
- - -Ⓗ――	既設との接続位置（配管・ダクト）
×―×―×―	残置（配管・ダクト・撤去）
○　⊠	37抜き部分を示す(37抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする) ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

1階女子便所･更衣室廻り改修平面詳細図

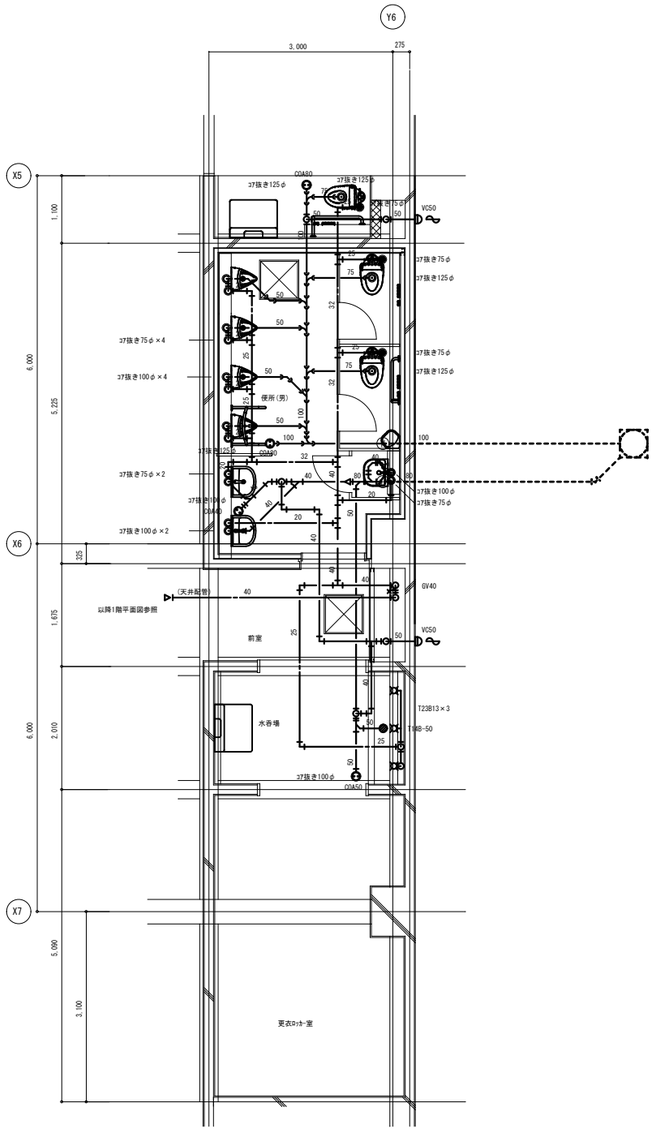
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-17
		図面名称 衛生設備　1階詳細図(2)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ⫼	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｸﾞ止め位置
- - - -Ⓗ	既設切断位置（配管・ダクト）
~~×~~~~×~~~~×	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

1階男子便所･更衣室廻り撤去平面詳細図

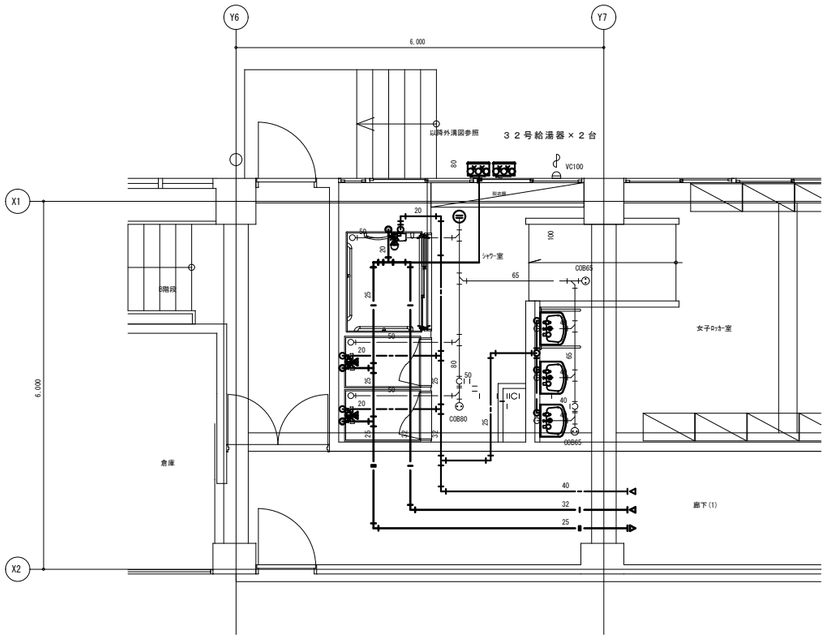


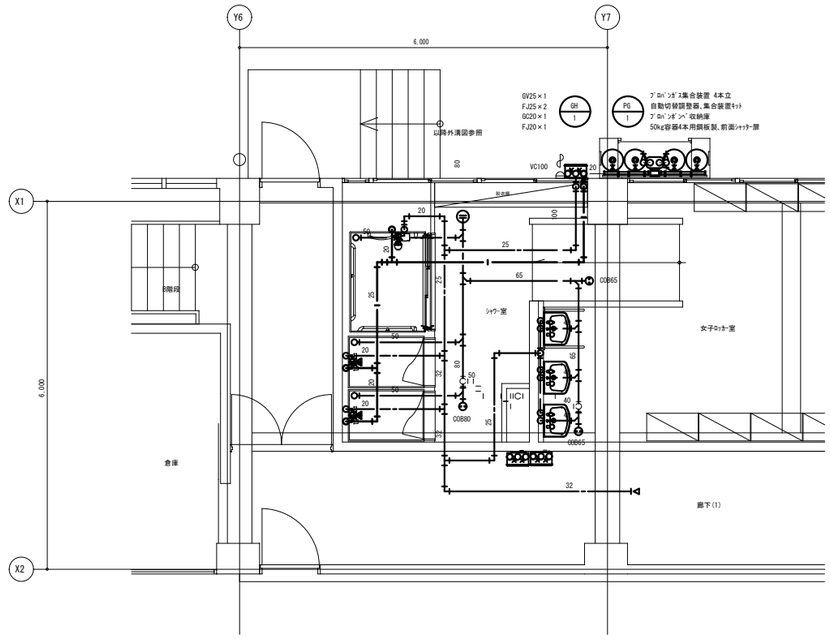
改修後

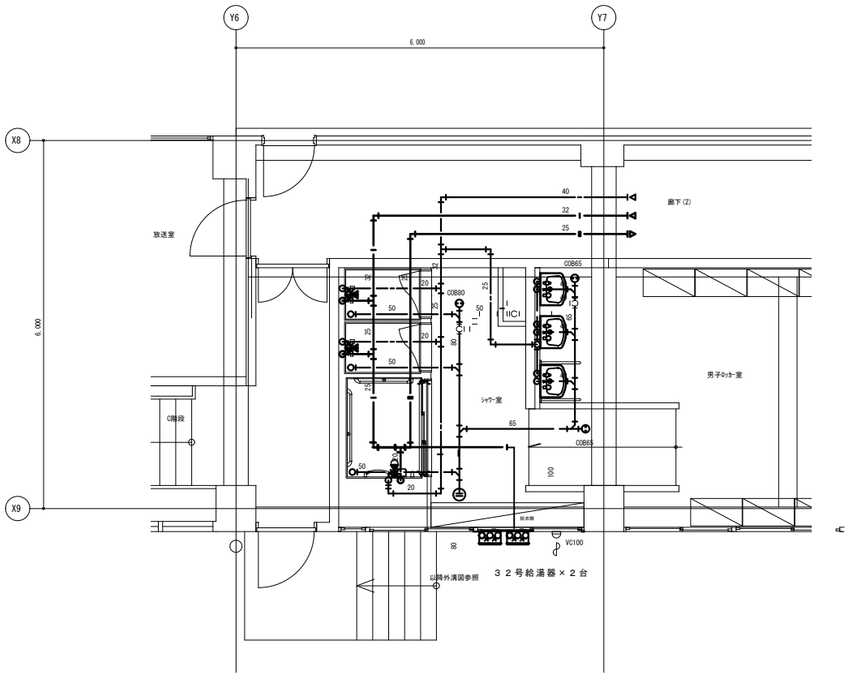
配 管 凡 例	
記 号	備 考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ⫼	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｸﾞ止め位置
- - - -Ⓗ	既設との接続位置（配管・ダクト）
~~×~~~~×~~~~×	残置（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	37抜き部分を示す（37抜きはｶﾞｲﾄﾞﾌｧﾝﾄﾞｶｯﾄｰとする） ※見え隠り部はモルタルにて原状復旧とする

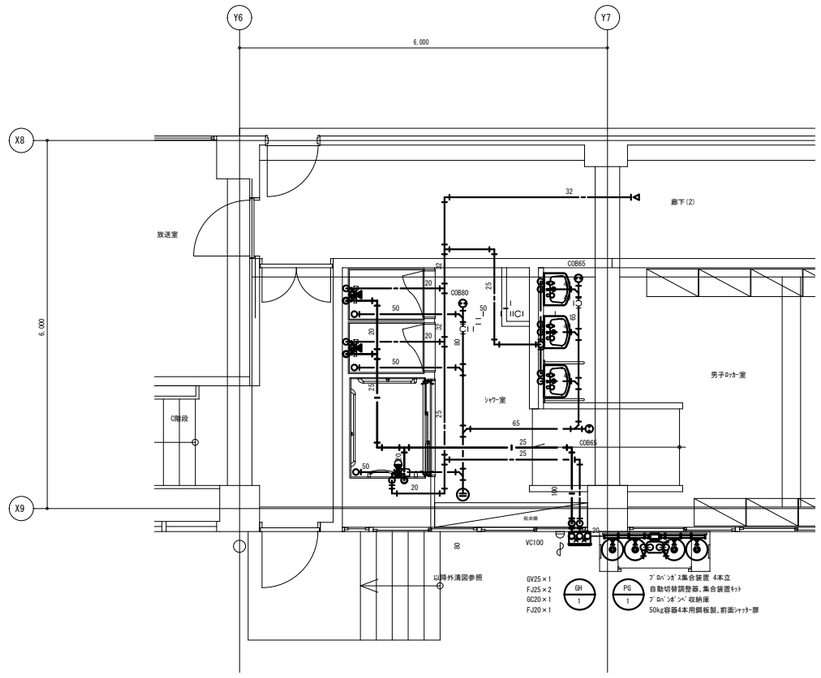
1階男子便所･更衣室廻り改修平面詳細図

	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-18
			図面名称 衛生設備　1階詳細図(3)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	









改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖	既設切断（配管・ダクト）ﾏｰｷﾝｸﾞ止め位置
- - - Ⓗ	既設切断位置（配管・ダクト）
✕-✕-✕-✕	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

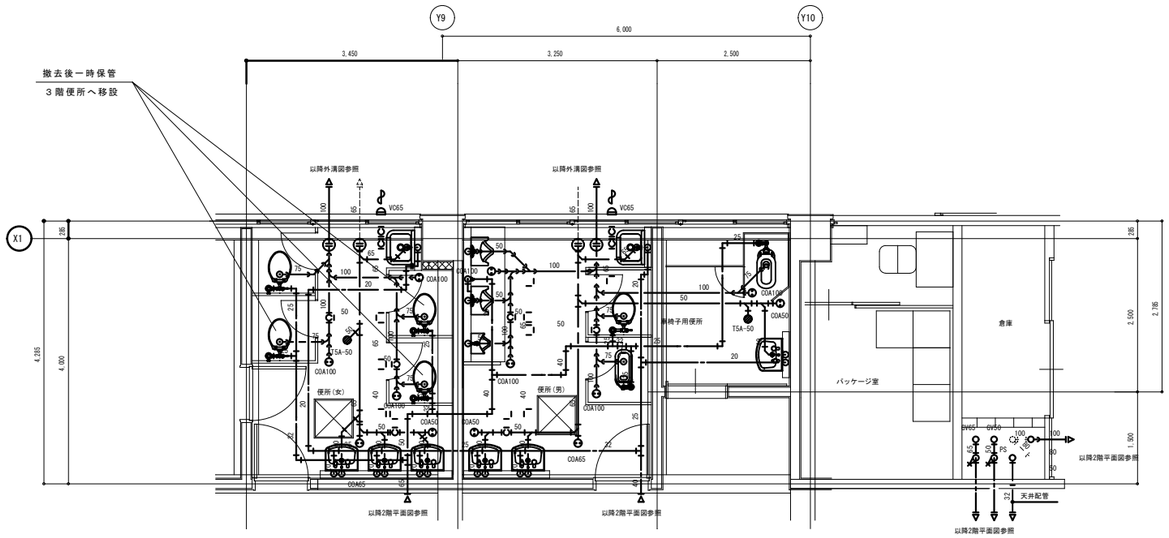
2階男子・女子ｼｬﾜｰ室　撤去詳細図

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖	既設切断（配管・ダクト）ﾏｰｷﾝｸﾞ止め位置
- - - Ⓗ	既設との接続位置（配管・ダクト）
✕-✕-✕-✕	残置（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	ｺｱ抜き部分を示す（ｺｱ抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｺｱｰとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

2階男子・女子ｼｬﾜｰ室　改修詳細図

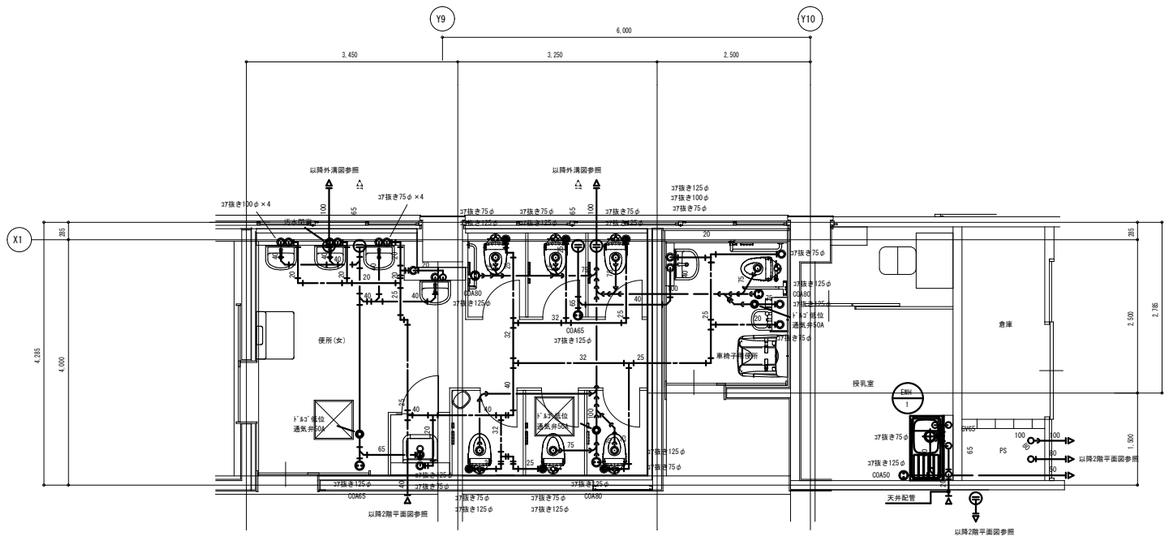
	株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-19
			図面名称 衛生設備　2階詳細図(1)　　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



2階男女便所(1)・授乳室　撤去平面詳細図

改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ止め位置
- - - Ⓗ――――	既設切断位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

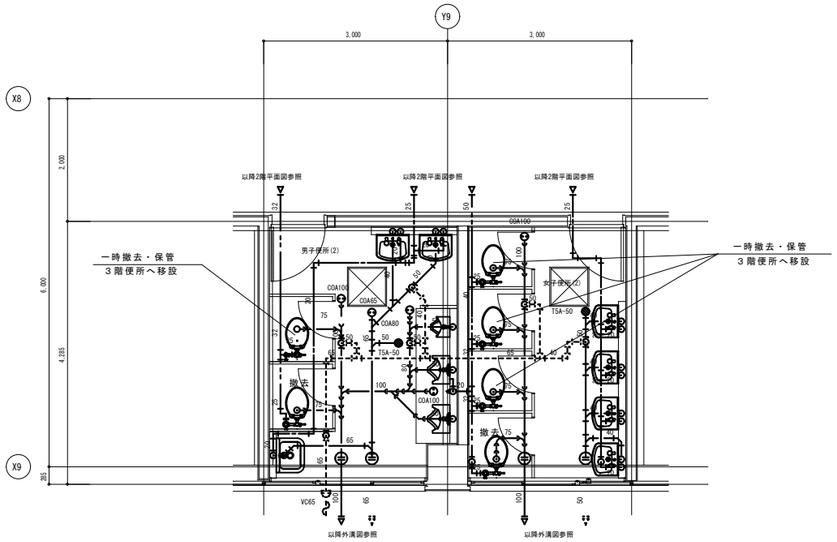


2階男女便所(1)・授乳室　改修平面詳細図

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ止め位置
- - - Ⓗ――――	既設との接続位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
○　⊠	37抜き部分を示す（37抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

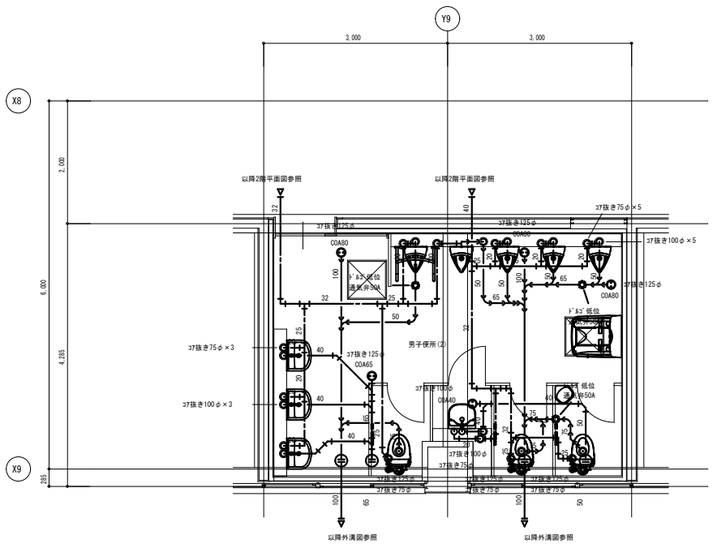
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-20
		図面名称 衛生設備　2階詳細図(2)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



2階男女便所(1)撤去平面詳細図

改修前

配管凡例	
記号	備考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）+ｱﾙﾐ止め位置
- - - -Ⓗ――――	既設切断位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

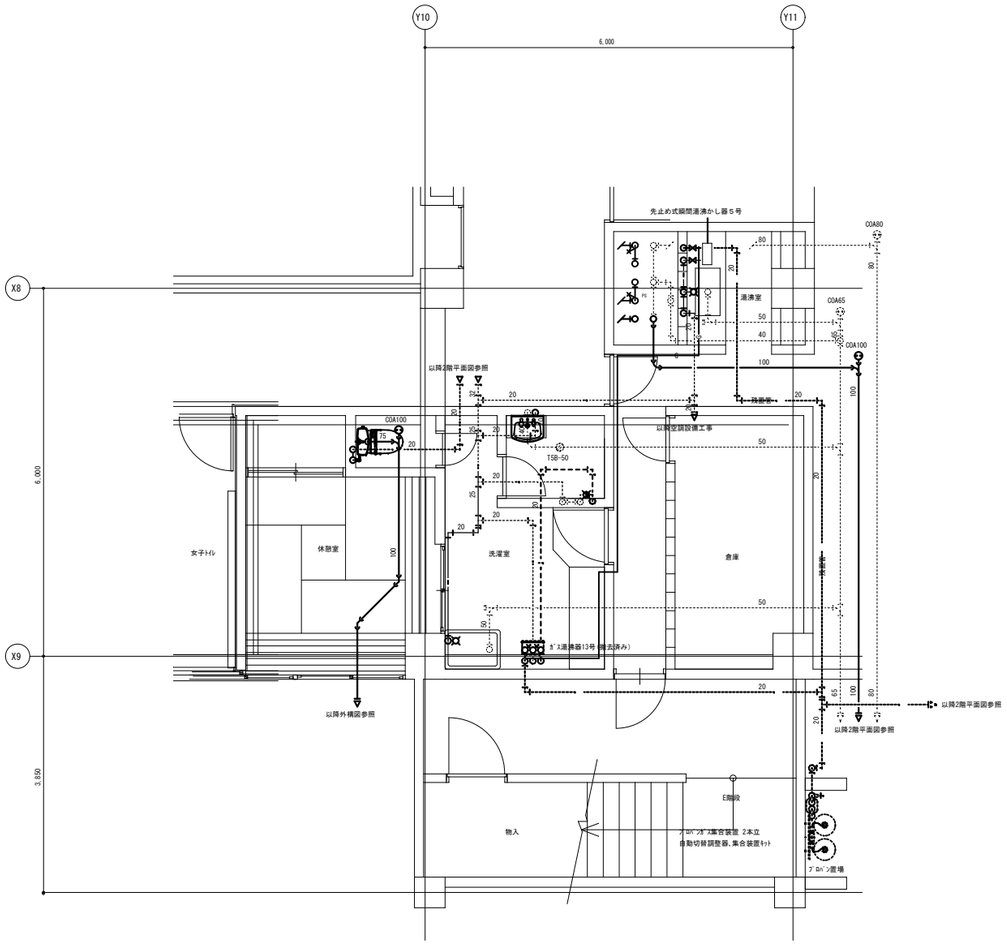


2階男子便所改修平面詳細図

改修後

配管凡例	
記号	備考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）+ｱﾙﾐ止め位置
- - - -Ⓗ――――	既設との接続位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	37抜き部分を示す（37抜きはｽﾀｲﾛﾓﾙﾀﾙｶｯﾄとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

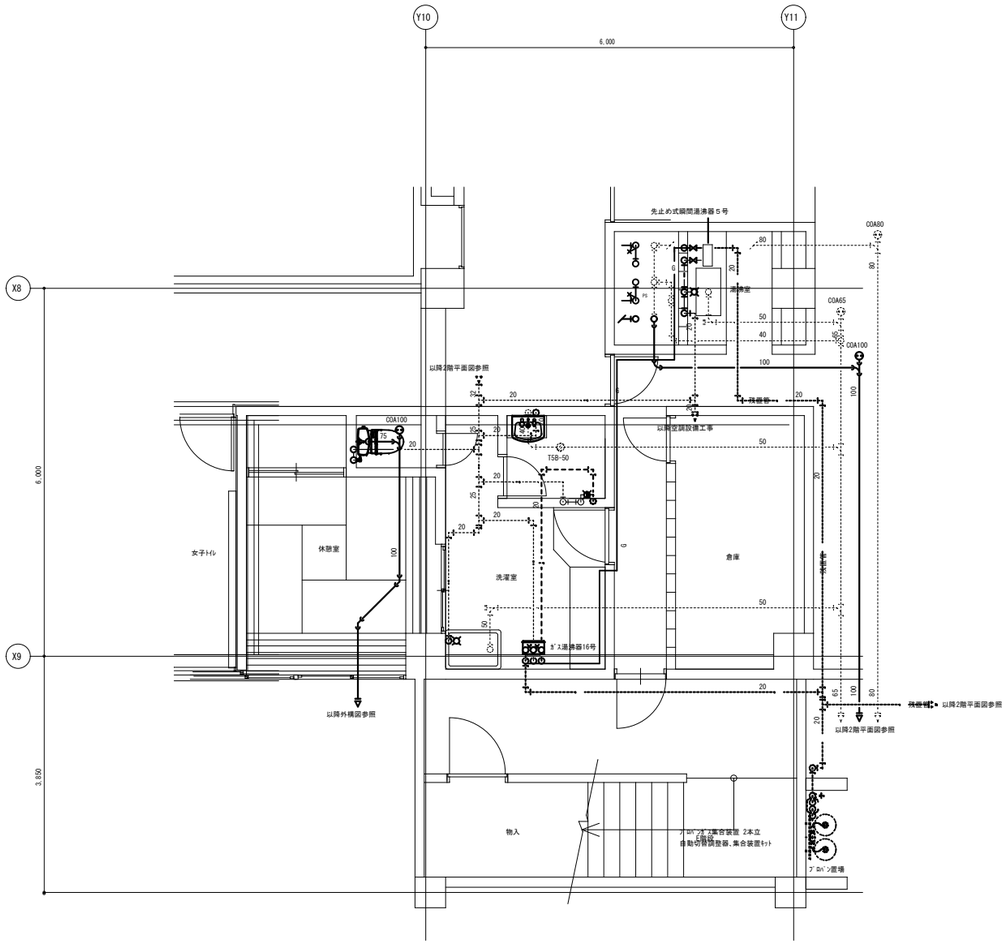
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-21
		図面名称 衛生設備　2階詳細図(3)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖————	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
- - -Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
~~-×-×-×-~~	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

2階休憩室･洗濯室･湯沸室　撤去詳細図

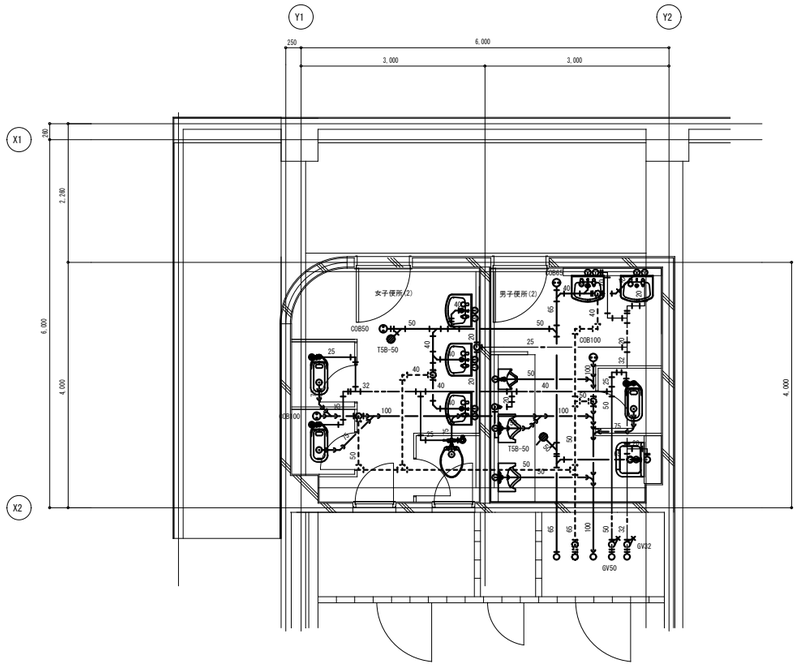


改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖————	既設切断（配管・ダクト）+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
- - -Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
~~-×-×-×-~~	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

2階休憩室･洗濯室･湯沸室　改修詳細図

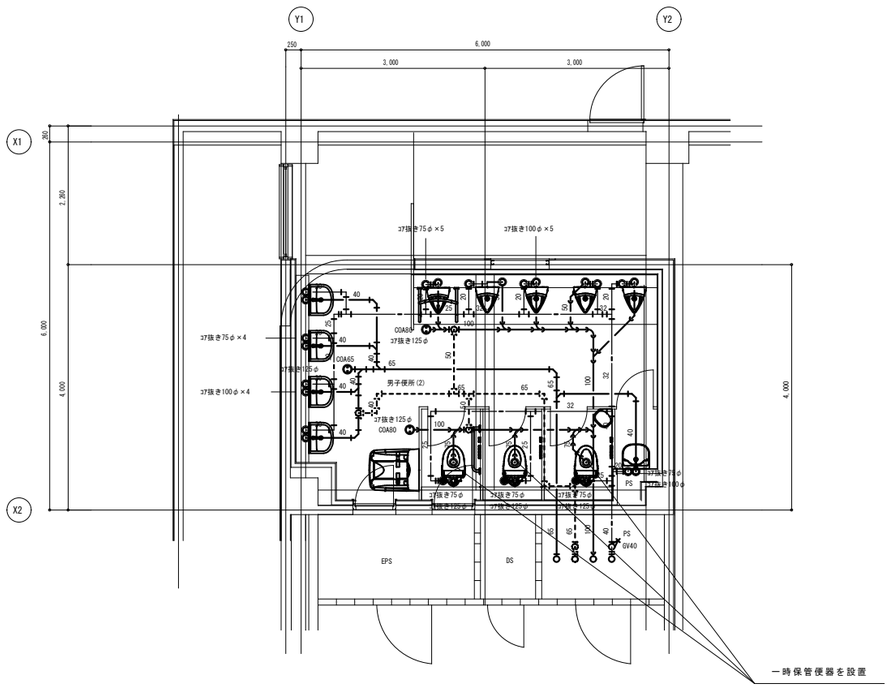
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-22
		図面名称 衛生設備　2階詳細図(4)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



3階男女便所(1)撤去平面詳細図

改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -#————	既設切断（配管・ダクト）ﾏﾀﾞﾗﾊﾞ止め位置
- - - -Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	



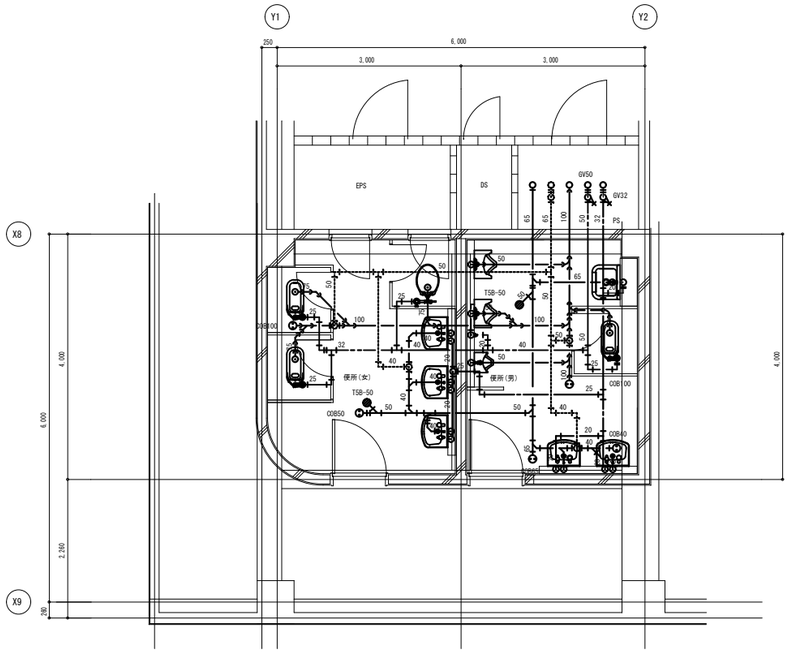
一時保管便器を設置

3階男女便所(1)改修平面詳細図

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
————	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -#————	既設切断（配管・ダクト）ﾏﾀﾞﾗﾊﾞ止め位置
- - - -Ⓗ————	既設との接続位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
○　⊠	37抜きは37抜きはｽﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

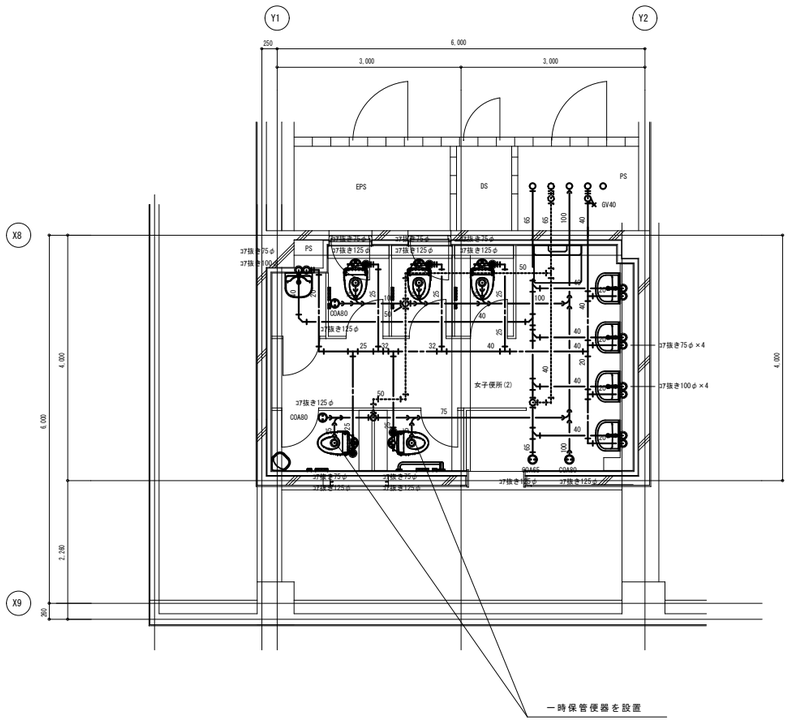
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施設保全課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-23
		図面名称 衛生設備　3階詳細図(1)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



3階男女便所(1)撤去平面詳細図

改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖ ————	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
- - - - Ⓗ ————	既設切断位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口部は補修する	

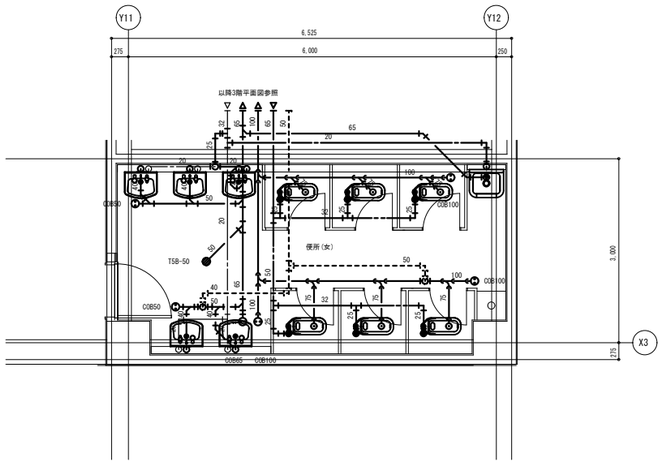


3階男女便所(1)改修平面詳細図

改修後

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖ ————	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾞﾗﾝｼﾞ止め位置
- - - - Ⓗ ————	既設との接続位置（配管・ダクト）
✕✕✕✕✕	残置（配管・ダクト・撤去）
○ ⊠	37抜き部分を示す（37抜きはｽﾞﾊﾞﾔﾝﾄﾞｶｯﾄとする） ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

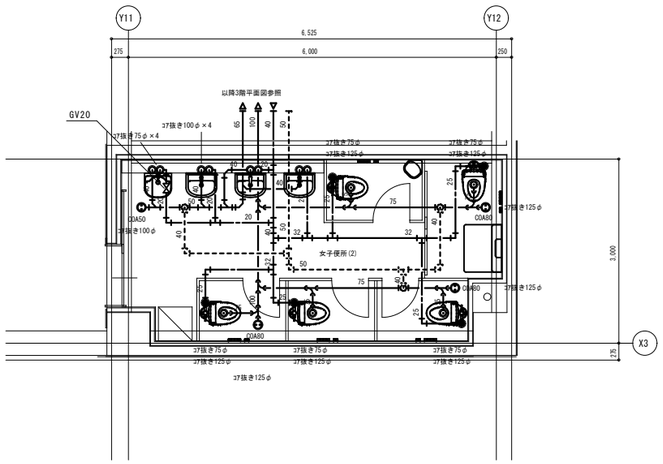
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-24
		図面名称 衛生設備　3階詳細図(2)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



3階女子便所(1)撤去平面詳細図

改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖――――	既設切断（配管・ダクト）ｷｬﾌﾟ止め位置
- - -Ⓑ――――	既設切断位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

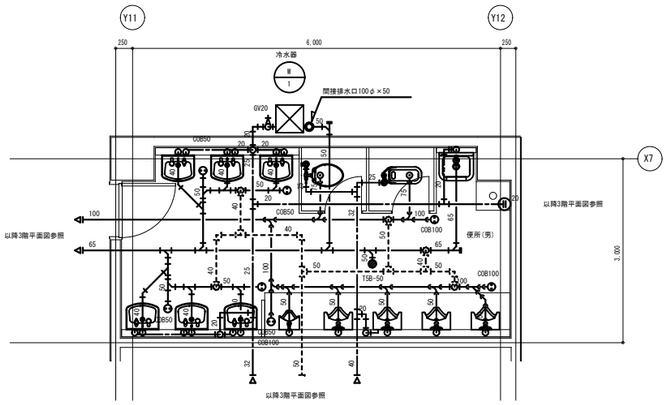


3階女子便所(1)改修平面詳細図

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖――――	既設切断（配管・ダクト）ｷｬﾌﾟ止め位置
- - -Ⓑ――――	既設との接続位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
○　⊠	37抜き部分を示す(37抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする) ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

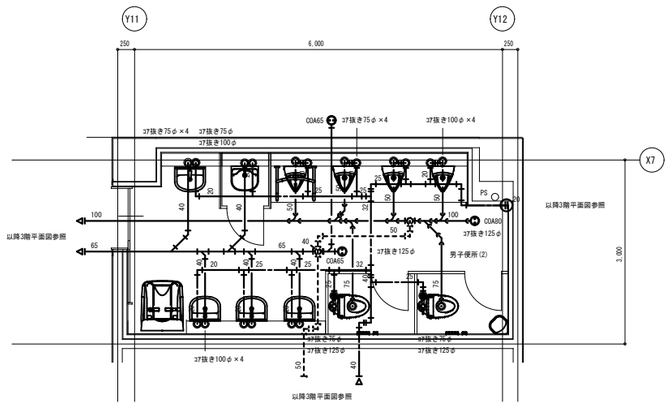
株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-25
		図面名称 衛生設備　3階詳細図(3)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



3階男子便所(1)撤去平面詳細図

改修前

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｲﾔｰ止め位置
- - - -Ⓗ――――	既設切断位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口部は補修する	

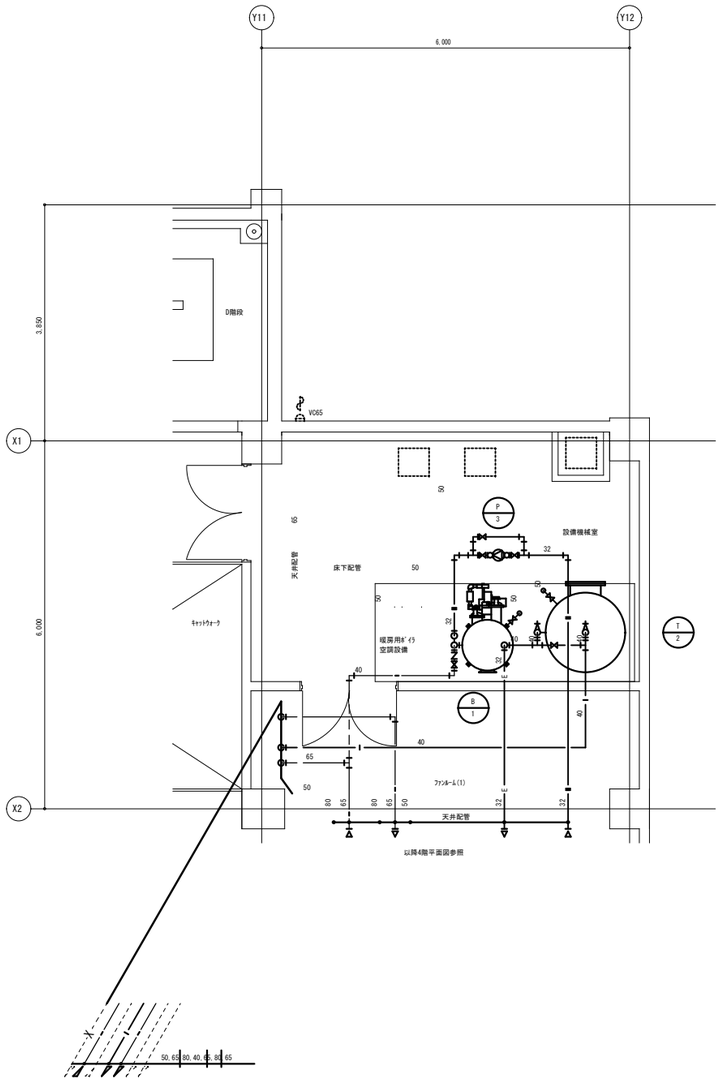


3階男子便所(1)改修平面詳細図A案

改修後

配　管　凡　例	
記　号	備　　考
――――――	新設（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ‖――――	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｲﾔｰ止め位置
- - - -Ⓗ――――	既設との接続位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
○　⋈	37抜き部分を示す(37抜きはﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰとする) ※見え掛り部はモルタルにて原状復旧とする

株式会社　丸川建築設計事務所 一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号 一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也	佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課	工事名称 佐倉市民体育館改修機械設備工事	縮尺 S:1/50	図面番号 P-26
		図面名称 衛生設備　3階詳細図(4)　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	



P-3 給湯循環ﾎﾟﾝﾌﾟ
GV32A×3
防振継手32A×2

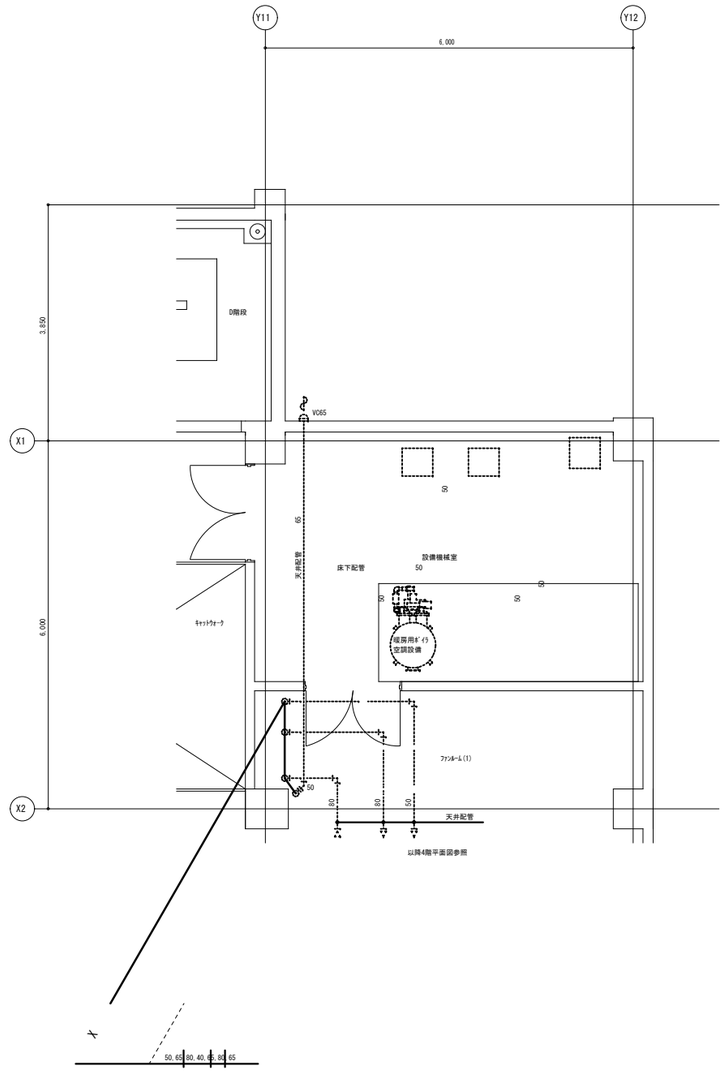
T-2 貯湯槽
GV50A×1
GV40A×3
間接排水金物
100φ×50A×1

B-1 給湯ﾎﾞｲﾗｰ
GV50A×1
GV40A×1
CV40A×1
間接排水金物
100φ×50A×1

改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖————	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾗﾝｼﾞ止め位置
- - - -Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
~~×-×-×-×~~	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

4階設備機械室　撤去詳細図



改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - -‖————	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾗﾝｼﾞ止め位置
- - - -Ⓗ————	既設切断位置（配管・ダクト）
~~×-×-×-×~~	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口跡は補修する	

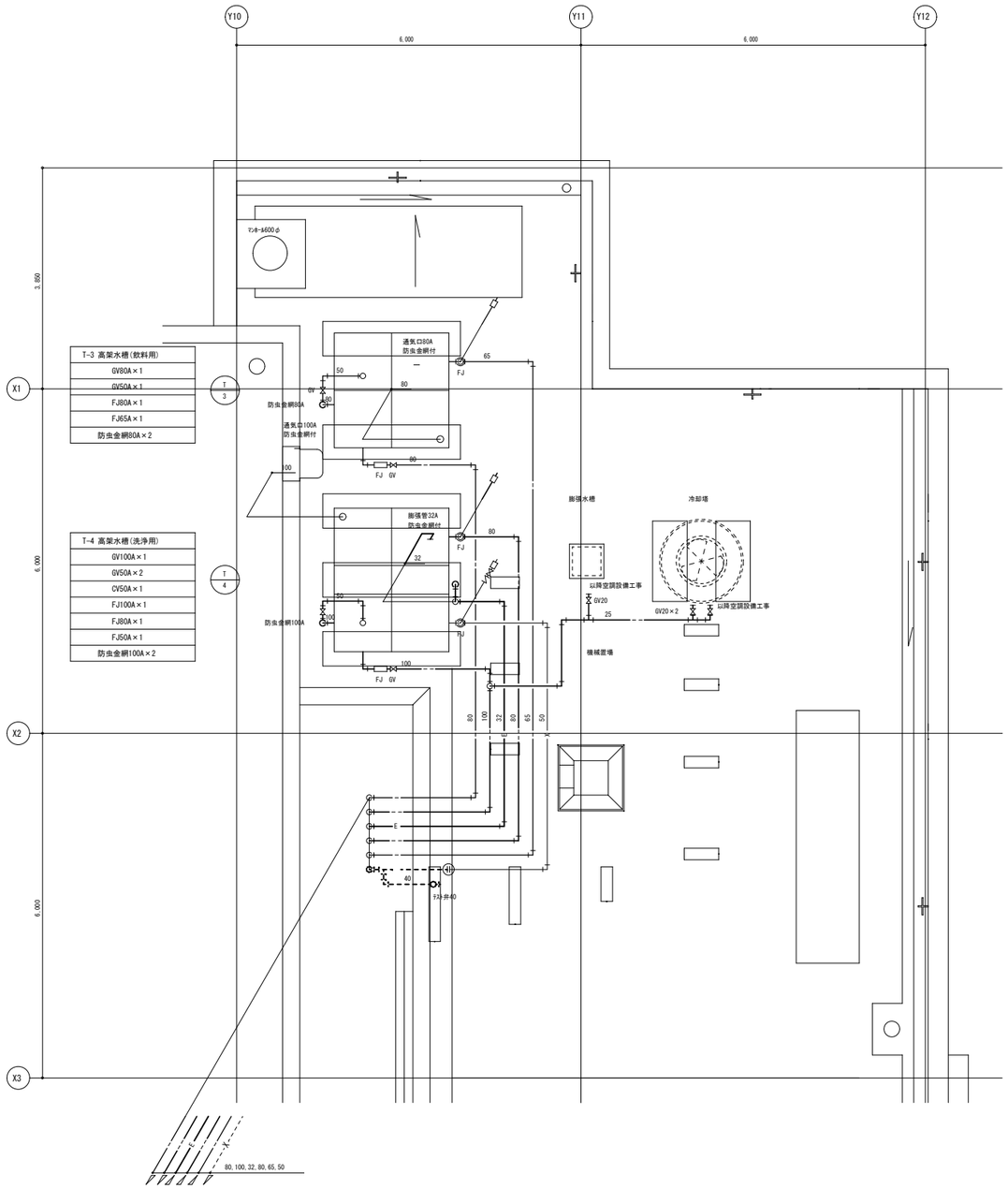
4階設備機械室　改修詳細図

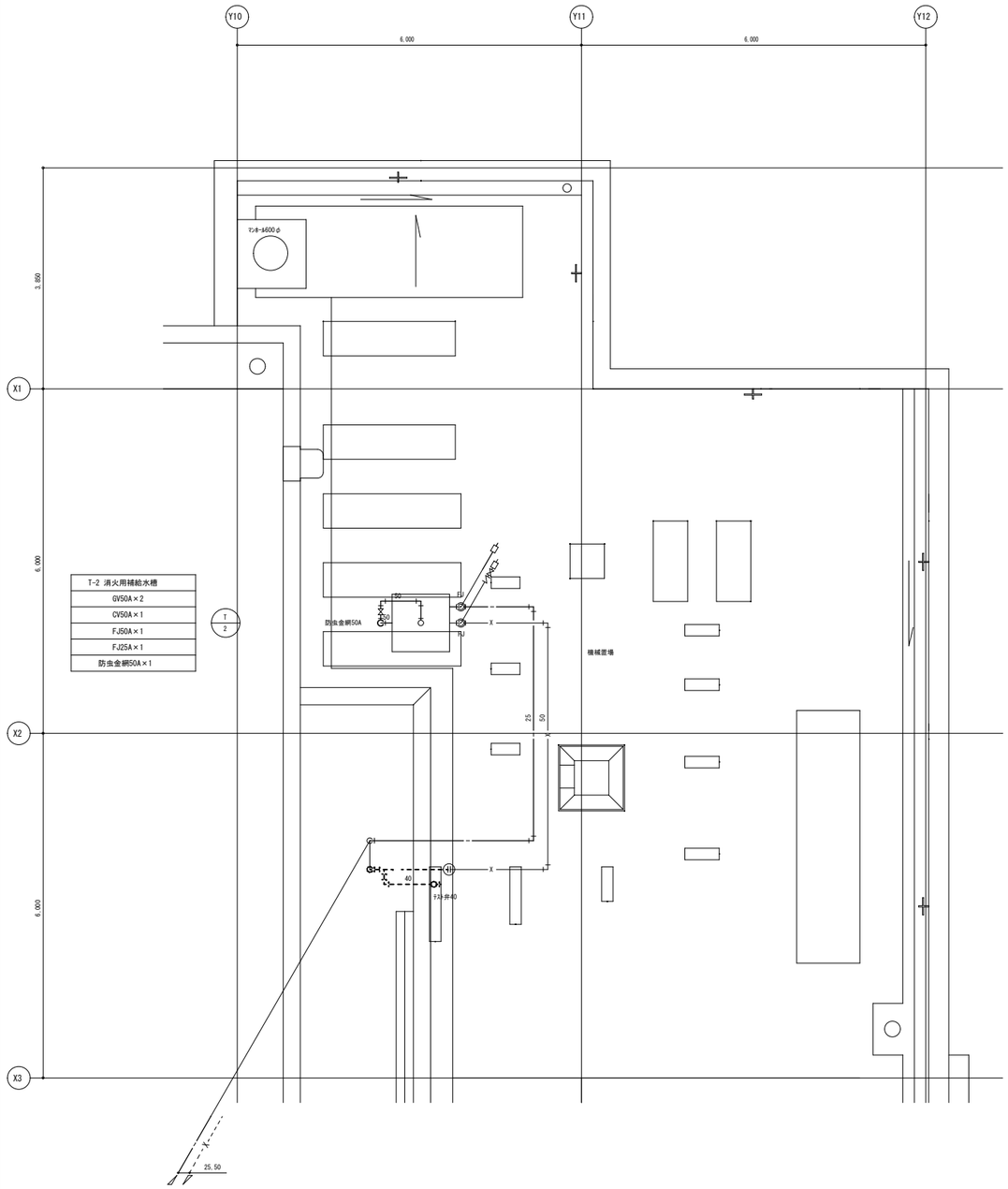
注意）建築工事にて造作を撤去した範囲で、不要になった空調・換気ダクトや冷温水配管は撤去すること
躯体貫通部や区画貫通部のダクトや配管を残置する箇所は、貫通部をフランジふた止めや配管プラグ止めの処置を行うこと
空調機器やダクト・配管等の撤去は空調換気設備の詳細図を参照のこと

株式会社　丸川建築設計事務所
一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号
一級建築士　大臣登録　第186733号　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S:1/50	P-27
図面名称 衛生設備　4階詳細図　（撤去図・改修図）	作図 2026.03	





改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ⫼	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰ止め位置
- - - - Ⓗ	既設切断位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口部は補修する	

R階設備機械置場　撤去詳細図

改修前

配 管 凡 例	
記 号	備 考
————	撤去（配管・ダクト・機器）
- - - - - - - - -	既設再使用（配管・ダクト・機器）
- - - - ⫼	既設切断（配管・ダクト）ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰ止め位置
- - - - Ⓗ	既設切断位置（配管・ダクト）
×-×-×-×-	残置（配管・ダクト・撤去）
※配管撤去後の開口部は補修する	

R階設備機械置場　改修詳細図

株式会社　丸川建築設計事務所

一級建築士事務所　東京都知事登録　第4303　号

一級建築士　大臣登録　第186733号　　林　卓也

佐倉市　資産経営部　施 設 保 全 課

工事名称	縮尺	図面番号
佐倉市民体育館改修機械設備工事	S:1/50	P-28
図面名称：衛生設備　R階詳細図　（撤去図・改修図）	作図：2026.03	